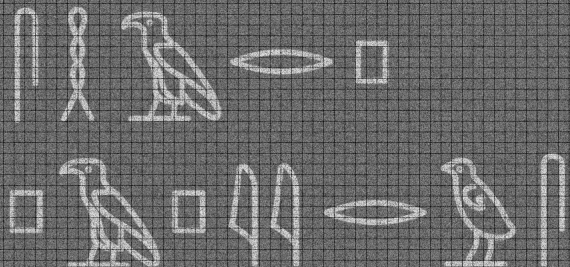
SHARP®

電子辞書

形名 PW-GT550

取扱説明書

よくあるご質問‥‥‥356ページ

お買いあげいただき、まことにありがとうございました。
この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
ご使用の前に「安全にお使いいただくために」を必ずお読みください。
この取扱説明書は、お客様ご相談窓口のご案内とともに、いつでも見ることができる場所に必ず保存してください。

ご使用前のおことわり

- この製品は厳重な品質管理と検査を経て出荷しておりますが、万一故障または不具合がありましたら、お買いあげの販売店またはもよりのシャープお客様ご相談窓口までご連絡ください。
- お客様または第三者がこの製品および付属品の使用誤り、使用中に生じた故障、その他の不具合またはこの製品の使用によって受けられた損害については、法令上賠償責任が認められる場合を除き、当社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。
- この製品は付属品を含め、改良のため予告なく変更することがあります。

◆ 著作権に関するご注意

本製品を利用して著作権の対象となっている著作物を利用することは、著作権法上、個人的にまたは家庭内でその複製物や編集物を使用する場合に限って許されています。利用者自身が複製対象物について著作権などを有しているか、あるいは複製などについて著作権者などから許諾を受けているなどの事情が無いにもかかわらず、この範囲を超えて複製・編集や複製物・編集物を使用した場合には、著作権などを侵害することとなり、著作権者などから損害賠償などを請求されることとなりますので、そのような利用方法は厳重にお控えください。

安全にお使いいただくために

この取扱説明書には、安全にお使いいただくためのいろいろな表示をしています。その表示を無視して誤った取り扱いをすることによって生じる内容を、次のように区分しています。内容をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

	人が死亡または重傷を負うおそれがある内容を示しています。
	人がけがをしたり財産に損害を受けるおそれがある内容を示しています。

図記号の意味

 記号は、気をつける必要があることを表しています。

 記号は、してはいけないことを表しています。

 記号は、しなければならないことを表しています。

◎本体の取り扱いについて

⚠ 注意

- 電池は誤った使いかたをすると、破裂や発火の原因となることがあります。また、液もれして機器を腐食させたり、手や衣服などを汚す原因となることがあります。以下のことをお守りください。
  - プラス“＋”とマイナス“－”の向きを表示どおり正しく入れる。
  - 種類の違うものや新しいものと古いものを混ぜて使用しない。
  - 使えなくなった電池を機器の中に放置しない。
  - もれた液が目に入ったときはきれいな水で洗い流し、すぐに医師の診断を受ける。障害をおこす恐れがあります。
  - もれた液が体や衣服についたときは、すぐに水でよく洗い流す。
  - 水や火の中に入れたり、分解したり、端子をショートさせたりしない。
  - 充電池は使用しない。
  - 長期間使用しないときは、液もれ防止のため電池を取り外す。

◎イヤホンの取り扱いについて

⚠ 警告

事故を防ぐために、次のことをお守りください。

- 自動車やバイク、自転車などを運転中は、イヤホンを絶対に使わないでください。

- 歩行中は周囲の音が聞こえなくなるほど、音量を上げ過ぎないでください。特に、踏切や横断歩道などでは、十分に気をつけてください。

⚠ 注意

- イヤホンで聞くときは、音量の設定に十分気をつけてください。思わぬ大音量が出て、耳を痛める原因になることがあります。また、耳をあまり刺激しないよう適度な音量でお楽しみください。

◎カードの取り扱いについて

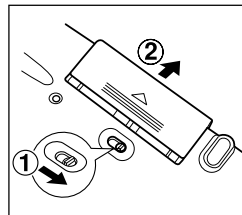
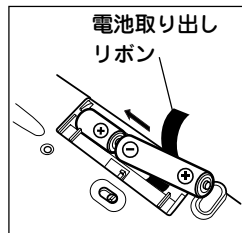
⚠ 注意

- SDメモリーカードやコンテンツカードの取り付け・取り外しをするときはカードの挿入口を顔のほうに向けないでください。急に指を離すとカードが顔に向かって飛び出してくることがあります。

初めてお使いになるときは

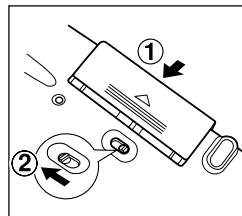
まず、乾電池を入れてからお使いください。

乾電池を入れる

1 **本体裏面の電池ぶたスイッチを“解除”側にします。**

2 **電池ぶたを矢印の方向に水平に引いて外します。**

3 **同梱されている乾電池を入れます。**

向きをまちがえないように入れてください。

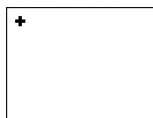
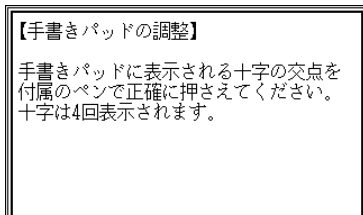
- リボンの上から電池を入れます。リボンの先端が電池の下に隠れないようにしてください。

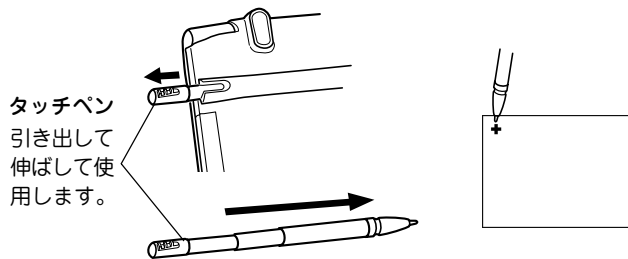
4 **電池ぶたをもとどおり水平に差しこんで取り付けます。**

5 **電池ぶたスイッチを“ロック”側にします。**

必ずお読みください

6 **本体を開き (入/切) を押して電源を入れます。**
手書きパッドの調整画面が表示されます。

【手書きパッドの調整】

手書きパッドに表示される十字の交点を
付属のペンで正確に押さえてください。
十字は4回表示されます。

- もし、違う画面が表示された場合は、350ページを参照して、リセット操作をしてください。
- もし、電源が入らないときは次の操作をしてください。
  - 電池ぶたスイッチが“ロック”位置になっていることを確認して、もう一度 (入/切) キーを押してください。
  - それでも電源が入らないときは、手順**1**～**6**の方法で電池を入れ直してみてください。

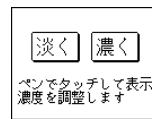
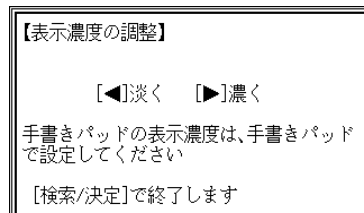
7 **タッチペンを取り出して伸ばし、手書きパッドに表示される ＋（十字）マークの交点に正確にタッチします。**

＋マークは、タッチすると別の場所に表示されますので、順番にその交点にタッチしてください。
＋マークは4カ所に表示され、全てタッチすると表示濃度調整画面になります。

【表示濃度の調整】

[◀]淡く　[▶]濃く

手書きパッドの表示濃度は、手書きパッドで設定してください

[検索/決定]で終了します

淡く　濃く
ペンでタッチして表示濃度を調整します

8 **(淡く)（◀）、(濃く)（▶）キーを押してメイン画面の表示濃度を見やすい濃さに調整します。**

- メイン表示の表示濃度は、どの画面でも調整することができます。（☞28ページ）

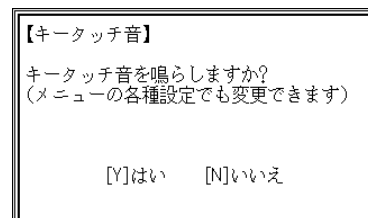
9 **手書きパッドの 淡く 、濃く にタッチして、手書きパッドの表示濃度を見やすい濃さに調整します。**

10 **表示濃度調整後 (検索/決定) を押します。**
キータッチ音（キーを押したとき“ピッ”と鳴る音）の設定確認画面が表示されます。

【キータッチ音】

キータッチ音を鳴らしますか?
（メニューの各種設定でも変更できます）

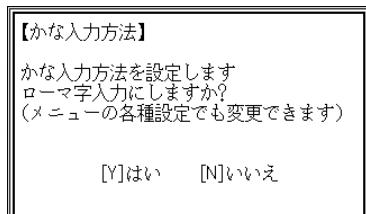
[Y]はい　[N]いいえ

必ずお読みください

11 **Y は または N キーを押して、鳴らす／鳴らさないを選びます。**

かな入力方法の設定画面になります。

【かな入力方法】

かな入力方法を設定します
ローマ字入力にしますか?
(メニューの各種設定でも変更できます)

[Y]はい　[N]いいえ

12 **ローマ字入力に設定する場合は Y は キーを押し、50音入力に設定する場合は N キーを押します。**

メインメニュー画面(コンテンツ※等選択画面：☞21ページ)が表示されます。

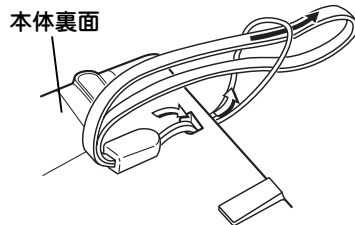
◆ キータッチ音の設定や、かな入力方法の設定は後で切り変えることができます。(☞27ページ)

※ **コンテンツ**

コンテンツは文章などの内容や項目を指す言葉です。収録されている辞書、書籍等を特定せずに示すとき「コンテンツ」と記載します。

市販のストラップを取り付けるときは

市販のストラップを取り付けることができます。
図のように裏面の取り付け穴に通して取り付けてください。

注) ストラップを取り付けてストラップを持って振り回したり、強く引っぱるなど、ストラップに過重がかかる行為は行わないでください。故障や破損の原因となります。

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会(VCCI)の基準に基づくクラスB 情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

正しい取り扱いをしても、電波の状況によりラジオ、テレビジョン受信機の受信に影響を及ぼすことがあります。そのようなときは、次の点にご注意ください。

- この製品をラジオ、テレビジョン受信機から十分に離してください。

もくじ

コンテンツ・機能説明編 68

『広辞苑・逆引き広辞苑』を使う 69

『新明解国語辞典』を使う 74

『全訳古語辞典』を使う 75

『漢字源』を使う 76

『故事ことわざ辞典』&『四字熟語辞典』を使う 80

『パーソナルカタカナ語辞典』を使う 82

『言葉の作法辞典』を使う 83

『MP3プレーヤー機能』を使う 210

『例文検索機能』を使う 215

『便利計算機能』を使う 217

資 料 編 内蔵コンテンツの凡例(はんれい)など 228

参考にしてほしいこと 348

お願い

この製品に収録されている辞書など各コンテンツの内容は、それぞれの書籍版コンテンツに基づいて、出版社より電子データとして作成、提供されております。それぞれのコンテンツにおける誤記·誤植、誤用につきましては弊社ではその責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

この製品に収録されている内容は、次の辞書・書籍にもとづき編集しています。

『広辞苑 第五版』※1 岩波書店 （1998年11月 発行）
（Copyright © Iwanami Shoten, Publishers, 1998-2004）
『逆引き広辞苑 第五版対応』岩波書店 （1999年10月 発行）
（Copyright © Iwanami Shoten, Publishers, 1999-2004）
『新明解国語辞典（第6版）』 三省堂 （2005年1月 発行）
（Copyright © Sanseido Co., Ltd. 2006）
『全訳古語辞典 第三版』 旺文社 （2003年10月 発行）
（Copyright © Miyakoshi･Sakurai･Ishii･Oda 2003）
『漢字源（JIS版）』※2 学研 （2002年4月 発行）
（Copyright © Gakken, 2003）
『故事ことわざ辞典』学研 （1988年4月 発行）
（Copyright © Gakken, 1998）
『四字熟語辞典』学研 （1994年12月 発行）
（Copyright © Gakken, 1994）
『パーソナルカタカナ語辞典』学研 （1999年10月 発行）
（Copyright © Gakken, 1999）
『言葉の作法辞典』学研 （2002年4月 発行）
（Copyright © Gakken, 2003）
『日本語知識辞典』学研 （2002年4月 発行）
（Copyright © Gakken, 2003）
『全国方言一覧辞典』学研 （1998年12月 発行）
（Copyright © Gakken, 2003）
『ジーニアス英和辞典 第3版』大修館書店 （2001年11月 発行）
（Copyright © KONISHI Tomoshichi, MINAMIDE Kosei &Taishukan, 2001-2002）
『ジーニアス和英辞典 第2版』大修館書店（2003年12月 発行）
（Copyright © KONISHI Tomoshichi, MINAMIDE Kosei & Taishukan, 2003）
『ベーシックジーニアス英和辞典』 大修館書店 （2002年11月 発行）
（Copyright © Konishi Tomoshichi, Harakawa Hiroyoshi and Taishukan 2002-2004）
『OXFORD 現代英英辞典 第7版』（2005年2月 発行）
（Oxford Advanced Learner’s Dictionary seventh edition © Oxford University Press 2005）
『英会話とっさのひとこと辞典』 DHC（1999年3月 発行）
（Copyright © Ichiro Tatsumi, Sky Heather Tatsumi, 1998）
『英会話 Make it! 基本表現編』語学春秋社（2001年4月 発行）
『英会話 Make it! 場面攻略編』語学春秋社（2001年6月 発行）
（Copyright © Gogaku Shunjusha Co., Inc., 2001）

『英語類語使い分け辞典』創拓社出版 （1991年1月 発行）
（Copyright © Gendaieigokenkyukai, 1991）
『使ってトクする英語 損する英語』平凡社 （2003年3月 発行）
（Copyright © David A. THAYNE, NAGAO Kazuo 2003）
『語源で覚える「英単語」2000』 PHP研究所 （2002年6月 発行）
（Copyright © Naomi Koike 2002）
『日経ビジネス人文庫 ビジネス版 これが英語で言えますか』日本経済新聞社
（2003年12月 発行）
（Copyright © 2003 A to Z Co.,Ltd）
『百科事典 マイペディア 』※3 日立システムアンドサービス
（All Rights Reserved. Copyright © 2006 Hitachi Systems & Services, Ltd.）
『生物事典 四訂版』 旺文社 （2003年1月 発行）
（Copyright © Obunsha. Co., Ltd. 2003）
『三省堂 化学小事典（第4版）』 三省堂 （2004年11月 発行）
（Copyright © Sanseido Co., Ltd. 2005）
『三省堂 物理小事典（第4版）』 三省堂 （2002年11月 発行）
（Copyright © Sanseido Co., Ltd. 2005）
『日本史事典 三訂版』 旺文社 （2000年10月 発行）
（Copyright © Obunsha 2000）
『世界史事典 三訂版』 旺文社 （2000年10月 発行）
（Copyright © Obunsha 2000）
『英単語ターゲット1900』 旺文社 （2006年10月 発行）
（Copyright © Y. Miyakawa, 2006）
『英単語ターゲット1900 BRUSH-UP TEST』* 旺文社
（Copyright © Obunsha Co., Ltd 2006）
『英熟語ターゲット1000 3訂版』 旺文社 （2003年10月 発行）
（Copyright © K. Hanamoto, 2003）
『英熟語ターゲット1000 BRUSH-UP TEST』 旺文社 （2003年10月 発行）
（Copyright © Obunsha Co., Ltd 2003）
『基本英単語・熟語ターゲット1100（改訂新版）』 旺文社 （2005年3月 発行）
（Copyright © e-Cast Corporation 2005）
『英熟語ターゲット1000 会話表現集（3訂版）』 旺文社 （2003年10月 発行）
（Copyright © K. Hanamoto, 2003）
『古文単語・熟語ターゲット270』 旺文社 （1999年9月 発行）
（Copyright © S. Kuwabara/Y. Nishida, 1999）
『世界史年代暗記ターゲット315』 旺文社 （1999年9月 発行）
（Copyright © Tomiko Takahashi, 1999）
『日本史年代暗記ターゲット312』 旺文社 （1999年9月 発行）
（Copyright © Yoshio Miyazawa, 1999）

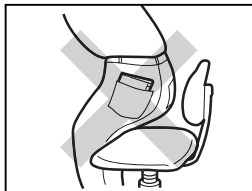
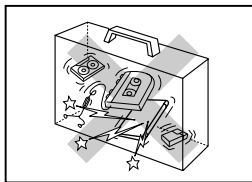
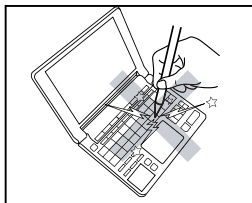
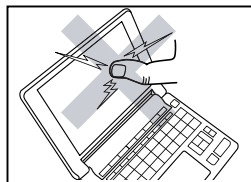
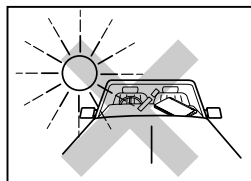
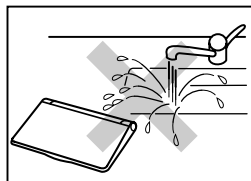
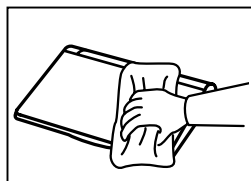
『漢字ターゲット1700』 旺文社 （1999年9月 発行）
（Copyright © Obunsha. Co., Ltd）
『旺文社監修 センター試験 現代社会テーマ集』※4 旺文社
（Copyright © Yuichiro Koizumi 1999）
『旺文社監修 数学公式集』※5 旺文社
（Copyright © Ryouhei Tsuji 2002）
『百人一首』* 旺文社
（Copyright © Obunsha 2005）
『英語リスニング スタート編』 旺文社 （2005年2月 発行）
（Copyright © Obunsha Co., Ltd. 2005）
『傾向と対策 英語リスニング』 旺文社 （2005年2月 発行）
（Copyright © Obunsha Co., Ltd. 2005）
『英語長文講義 初級コース』* 語学春秋社
（Copyright © 本正弘）
『英語長文講義 中級コース』* 語学春秋社
（Copyright © 本正弘）
『英語長文講義 上級コース』* 語学春秋社
（Copyright © 本正弘）
『英検語彙力判定テスト』 教育測定研究所
（Copyright © The Japan Institute for Educational Measurement, Inc. ）
『英検Pass単熟語 2級 改訂版』 旺文社 （2003年8月 発行）
（Copyright © Obunsha. Co., Ltd. 2003）
『英検Pass単熟語 準2級 改訂版』 旺文社 （2003年8月 発行）
（Copyright © Obunsha. Co., Ltd. 2003）
『TOEIC® テストの英文法』 PHP研究所 （2001年8月 発行）
（Copyright © Naomi Koike 2001）
『音声付き英語発音解説（第2版）』* 三省堂
（Copyright © Sanseido Co., Ltd. 2005）
『音声付き英会話（第2版）』* 三省堂
（Copyright © Sanseido Co., Ltd. 2005）
『わがまま歩き旅行会話 英語』 実業之日本社（1999年10月 発行）
（Copyright © JITSUGYO NO NIHON SHA, LTD. 1999）
『漢字検定に挑戦！機能』財団法人 日本漢字能力検定協会
（Copyright © 財団法人 日本漢字能力検定協会 2006）
『読めそうで読めない漢字』角川書店 （2004年2月 発行）
（Copyright © 現代言語セミナー）
『もっと読めそうで読めない漢字』角川書店 （2004年2月 発行）
（Copyright © 現代言語セミナー）
『やっぱり読めそうで読めない漢字』角川書店 （2004年5月 発行）
（Copyright © 現代言語セミナー）
『日本語ドリル 485』角川書店 （2004年11月 発行）
（Copyright © 角川書店 編集協力 幸運社）
『間違いことば 500』角川書店 （2004年5月 発行）
（Copyright © 日本語を考える会）
『日経パソコン用語事典2007』 日経BP社 （2006年10月 発行）
（Nikkei Personal Computing Encyclopedia 2006/Copyright © Nikkei Business Publications,Inc.2006）
『日経エレクトロニクス 略語小辞典』※6 日経BP社
（Copyright © 日経BP社 2006）
『脳を鍛える大人の計算ドリル』くもん出版（2004年9月 発行）
（Copyright © Ryuta Kawashima/KUMON PUBLISHING Co.,Ltd.）

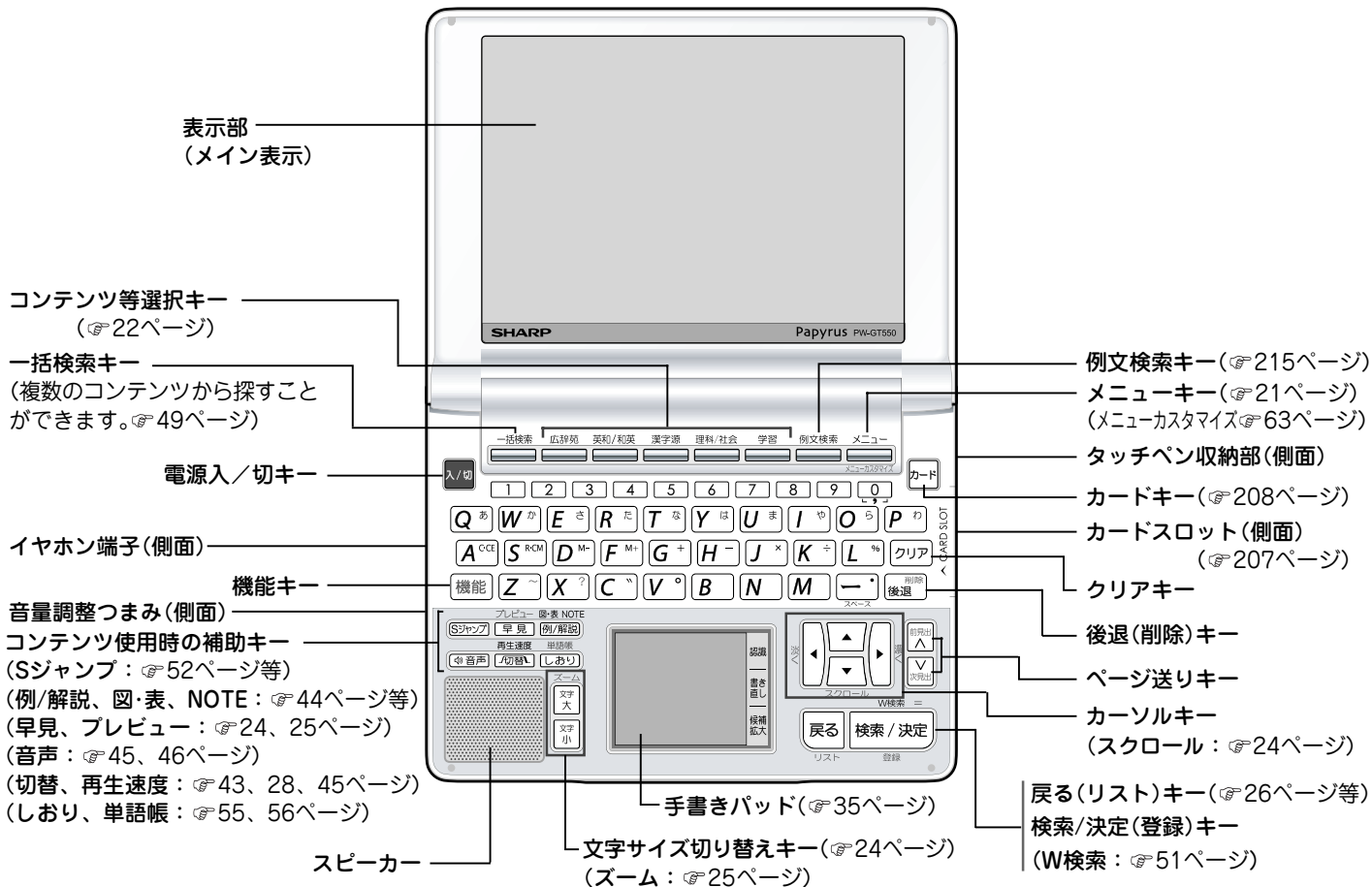
＊ 書籍版は刊行されておりません。
※1 この製品に収録されている『広辞苑 第五版』には、新行政府名称などが増補されています。
※2 書籍版「改訂新版 漢字源」にもとづいて「漢字源 JIS漢字版」として編集したものです。
※3 「マイペディア」は書籍版(平凡社発行)に最新(2006年8月)のデータ・項目を改訂および追加収録しています。書籍版は現在刊行されておりません。
※4 「旺文社監修 センター試験 現代社会テーマ集」は、旺文社刊 小泉祐一郎著「センター試験 現代社会でるテーマ64 要点整理」を元にした電子版のコンテンツであり、書籍版は刊行されておりません。
※5 「旺文社監修 数学公式集」は、旺文社刊 辻良平著「大学JUKEN新書 センター試験必出 数学公式180」を元にした電子版のコンテンツであり、書籍版は刊行されておりません。
※6 「日経エレクトロニクス 略語小辞典」は日経BP社発行の「NE最新略語小辞典2006」（非売品）を元にした電子版のコンテンツであり、書籍版は刊行されておりません。

基 本 編

基本的な操作や設定

使用上のご注意とお手入れ

- **製品をズボンのポケットに入れたり、落としたり、強いショックを与えたりしないでください。**
  大きな力が加わり、液晶表示部が割れたり、本体が破損することがあります。特に**満員電車の中**などでは、強い衝撃や圧力がかかる恐れがありますので注意してください。

- **ポケットやカバンに、硬いものや先のとがったものと一緒に入れないでください。**
  傷がついたり、液晶表示部が割れたりすることがあります。

- **キーや手書きパッドを爪や硬いもの、先のとがったもので操作したり、必要以上に強く押さえないでください。**
  キーや手書きパッドを傷めることがあります。（手書きパッドは付属のタッチペンで操作してください。）

- **表示部を強く押さえないでください。**
  割れることがあります。

- **日の当たる自動車内・直射日光が当たる場所・暖房器具の近くなどに置かないでください。**
  高温により、変形や故障の原因になります。

- **防水構造になっていませんので、水など液体がかかるところでの使用や保存は避けてください。**
  雨、水しぶき、ジュース、コーヒー、蒸気、汗なども故障の原因となります。

- **お手入れは、乾いたやわらかい布で軽くふいてください。**
  シンナーやベンジンなど、揮発性の液体やぬれた布は使用しないでください。変質したり色が変わったりすることがあります。

- **電子辞書の電源が入ったままで、別売のカードの抜き差しはしないでください。**
  データの消失や故障の原因になります。
- **キャッシュカードなど、磁気カードを近づけないでください。**
  データが消える恐れがあります。

各部のなまえとはたらき

本書でのキーやボタンの記載方法について

- **手書きパッドのボタン**：二重枠(　)で囲んで表します。

例　候補拡大　　候補拡大 と記載

- **その他のキー**：丸みのある枠(　)で囲んで表します。

例　文字小　　文字小 と記載

ただし計算例の数字などは枠で囲まずに記載します。

- キーには2種類以上の機能が書かれているものがあり、これらは入力状態や画面の状態よって、選択できる文字や機能が異なります。本書では、そのとき使用する機能のみを記載しています。

例1	W か	W または か と記載
例2	図･表 NOTE 例/解説	例/解説 または 図･表、NOTE と記載
例3	W検索 ＝ 検索 / 決定 登録	検索/決定 または ＝、W検索、機能 登録 と記載

注：機能 登録 の記載は、機能 キーを押して離したあと、登録 キーを押すことを示します。

- 緑色で書かれた機能は 機能 を押して離したあと、それぞれのキーを押します。

例：機能 削除 や 機能 ？ のように記載します。

電源を入れる／切る

電源は、下記のキーで入れることができます。
それぞれのキーで電源を入れたときの画面が次のようになります。なお、電源を切るときは 入/切 を押します。

電源を入れるキー	電源が入ったときの画面
入/切	電源が切れる前の画面に戻ります。(レジューム機能) オープニング画面を表示する場合はオープニング画面表示後、電源が切れる前の画面になります。 デモ(商品紹介)を設定している場合はデモの開始確認画面が表示されます(オープニング設定：☞30ページ)。
メニュー	メインメニュー画面(コンテンツ等選択画面：☞21ページ)になります。
一括検索、広辞苑 英和/和英、漢字源 理科/社会、学習 例文検索、カード	それぞれのコンテンツや機能の最初の画面(入力画面など)、または各コンテンツの選択画面になります。 (ダイレクトオン機能)

オートパワーオフ機能

この製品は、電池の消耗を防ぐため、キー操作が一定時間ないと自動的に電源が切れます。この時間は最初5分間に設定されていますが、27ページの方法で変更することができます。

画面表示について

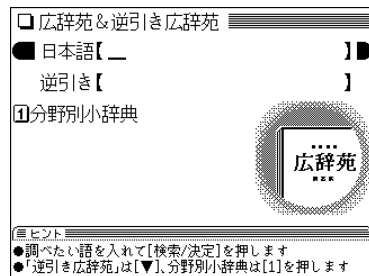
表示シンボル

画面の端などに表示される表示シンボルは、製品の状態などを示します。

シンボル	意　　　　味
	画面の右上に表示され、電池が消耗していることを示します。速やかに新しい電池と交換してください。（☞348ページ）
↑↓	画面の右上に表示され、矢印の方向に、まだ表示されていないデータがあることを示します。 ▼、▲ ：１行ずつ画面を送ります。 ▽、△ ：１画面ずつ画面を送ります。
←→	ズームウィンドウ（☞25ページ）内で表示されていないデータがあります。 ▶、◀ ：内容を左右に送ります。
機能	このシンボルは画面の左上に表示されます。 機能 が押されたことを示し、キーボード上の緑色で書かれた機能を選択できます。 （状況により選択できない機能があります。）

操作ガイドメッセージ（ヒント）

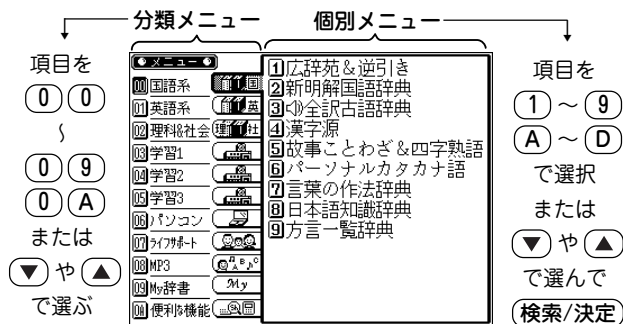
画面下に操作ガイドメッセージが表示されることがあります。

操作ガイドメッセージには、状況に応じた簡単な使いかたが記載されています。操作が分からなくなったときなどに利用します。

基本的な画面での操作のしかた

ここでは、各コンテンツを使用するために必要な、基本的な画面送りや、項目などの選択の方法を説明します。

メインメニュー画面でコンテンツなどを選ぶ

(メニュー) を押してください。

次のメインメニュー画面が表示されます。

メインメニュー画面(コンテンツ等選択画面)

メニューの選びかた

(メニュー) を押したときは分類メニューの先頭の「00 国語系」が選ばれ、数字が反転表示(白黒反転)されています。

● **数字キーで選ぶ**

1 分類メニューの項目を、左の英数字(00 ～ 09、0A) に対応するキー((0)(0)～(0)(9)、(0)(A))を押して選びます。

選んだ項目の個別メニューに**カーソル**(英数字の反転表示)が表示されます。

2 個別メニューでは、コンテンツなどを左の英数字に対応するキーを押して選びます。

選んだコンテンツの画面が表示されます。

● **カーソルキーと (検索/決定) で選ぶ**

1 選びたい分類メニューの項目に (▼)、(▲) でカーソルを移し (検索/決定) または (▶) を押します。

カーソルが個別メニューに移動します。

2 個別メニューでは、コンテンツなどを (▼)、(▲) で選び (検索/決定) を押します。

選んだコンテンツなどの画面が表示されます。

● 個別メニューにカーソルがあるとき、(戻る) または (◀) を押すと、カーソルが分類メニューに戻ります。

本書では、コンテンツ等を選ぶ場合、上記の「**数字キーで選ぶ**」方法で説明を行います。

すべてのコンテンツリスト(一覧)から選ぶ

(メニュー)(0)(A)(3)と押すと、すべてのコンテンツリスト(一覧)が表示されます。

画面番号／画面数

Electronic Dictionary ●すべてのコンテンツ 1/2●

00 広辞苑	12 ジーニアス和英	24 化学小事典
01 逆引き広辞苑	13 ベーシックジーニアス	25 物理小事典
02 新明解国語	14 OXFORD英英	26 日本史事典
03 全訳古語辞典	15 とっさのひとこと	27 世界史事典
04 漢字源	16 Make it!基本	28 英単ターゲット
05 故事ことわざ	17 Make it!場面	29 英単 BRUSH
06 四字熟語辞典	18 英語類語	30 英熟ターゲット
07 パーソナルカタカナ語	19 トクする英語	31 英熟 BRUSH
08 言葉の作法	20 語源英単語	32 基本単熟語
09 日本語知識	21 これが英語で	33 ターゲット会話
10 方言一覧辞典	22 百科事典	34 古文ターゲット
11 ジーニアス英和	23 生物事典	35 世界ターゲット

選択したいコンテンツの左側の数字に対応する数字キーを押すか、(▼)、(▲)、(▶)、(◀)でカーソル(数字の反転表示)を移して(検索/決定)を押すとコンテンツの画面になります。

画面に選択したいコンテンツがないときは(∨)、(∧)で画面を切り替えて目的のコンテンツを探し、上記の操作で選択します。

注：「漢字検定に挑戦！」、「英検語彙力判定テスト」の各機能はコンテンツに含みません。

コンテンツ等選択キーから選ぶ

コンテンツ等選択キーは下記のように、直接コンテンツや機能を選ぶキーと、メインメニューの分類メニューを選ぶキーがあります。

(**広辞苑**)：広辞苑の入力／選択画面(最初の画面)を開きます。

(**英和/和英**)：ジーニアス英和＆和英辞典の入力／選択画面(最初の画面)を開きます。最初は英和辞典が選ばれ、以降、キーを押すたびに英和辞典と和英辞典が切り替わります。

(**漢字源**)：漢字源の条件入力画面を開きます。

(**理科/社会**)：分類メニューの「理科＆社会」を選びます。

(**学習**)：分類メニューの「学習1」「学習2」「学習3」を選びます。最初は「学習1」メニューが選ばれ、以降、キーを押すたびに「学習1」→「学習2」→「学習3」→「学習1」と切り替わります。

メインメニューが表示された場合は、数字キーなどで個別メニューのコンテンツなどを選択します(☞21ページ)。

リスト表示画面などでの項目の選択と画面送り

(メニュー)(0)(1)(1) と押し、(検索/決定) を押してください。英和辞典のリスト(一覧表示)画面になります。

各項目(各語)を選択する方法

数字キーで選ぶか、(▼)、(▲) でカーソル(数字の反転表示)を目的の項目へ移動させて (検索/決定) を押します。

画面を送って別の内容を見る方法

画面の右上に"⬇"や"⬆"シンボルが表示されたときは画面外に隠れている内容があります。

(1) (▼)、(▲) でカーソルを1行ずつ移動させていくと、最下(上)行以降は画面が送られます。

(2) (▽)、(△) で、1画面分ずつ画面が送られます。

● (▼)、(▲) や (▽)、(△) を押したままにすると、連続して画面が送られます。

詳細画面などでの画面送り

左の見出し語リスト画面で (5) を押してください。
「a¹, an」(見出し語)の詳細画面に訳語が表示されます。

画面を送って隠れている内容を見る

画面の右上に"⬇"や"⬆"シンボルが表示されたときは画面外に隠れている内容がありますので (▼)、(▲) または (▽)、(△) で画面を送って内容を見ます。

次(前)の見出し語の内容を見る

(機能)(次見出)((▽))、(機能)(前見出)((△)) と押すと、並び順で次または前の見出し語などが表示されます。

オートスクロール機能での自動画面送り

(▼)、(▲) や (∨)、(∧) で画面を送っていく代わりに、自動的に画面を送ることもできます。

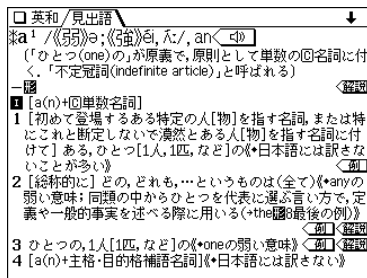
“⬇”シンボルが表示されている画面で、(機能) (スクロール) ((▼))と押すと、自動的に画面(カーソル)が順方向に送られていきます。
送られている方向と逆向きの (∧) または (∨) キーを押すと、送り方向を変更することができます。
また、送り方向と同じ向きの (∨) または (∧) キーを押すとスピードが速くなり、もう一度押すと元の速さに戻ります。

目的の語や内容が表示されたときは (▼) を押して自動送りを止めます。

画面の文字サイズを切り替えて見る

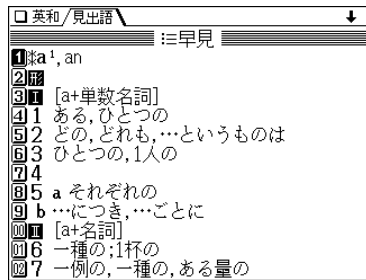
リスト画面や詳細画面で (文字 小)、(文字 大) を押すと表示される文字の大きさが切り替わります(切り替えられる文字サイズ、コンテンツは343ページをご覧ください)。

例えば、前ページの詳細画面で (文字 小) を押すと文字が小さくなり、(文字 大) を押すと文字が大きくなります。

● 文字サイズは、次に切り替えるまで保持されます。

12ドット文字での表示例

詳細画面を箇条書きで見る(早見機能を使う)

早見機能は、コンテンツの詳細画面の例文や補足説明などを省略し、意味などを箇条書きで表示させることができます。概略だけを素早く見たいときなどに、お使いいただけます。

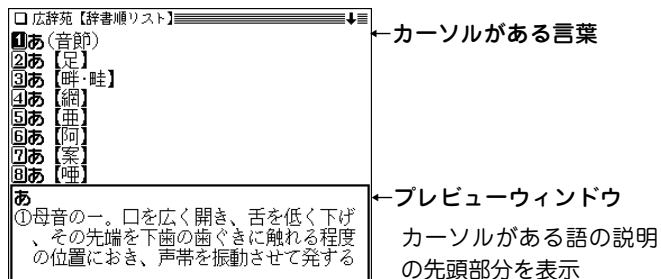
1 **前ページの詳細画面で (早見) を押します。**
早見画面が表示されます。

● (早見) で詳細画面と早見画面が交互に切り替わります。

2 **見たい語(意味)を表示させて数字キーで選びます。**
選んだ語(意味)を先頭に表示した詳細画面になります。

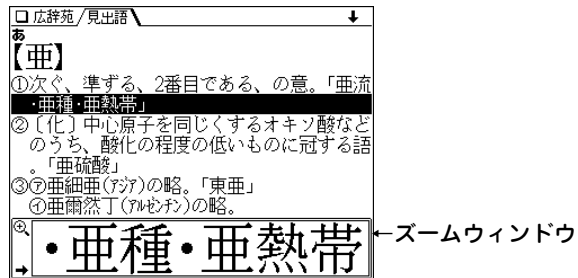
◆ 早見機能が使えないコンテンツは344ページをご覧ください。

候補の言葉の意味を一部見る(プレビュー表示)

用語を調べるとき、多くの言葉がリスト表示されて目的の言葉がどれか迷うことがあります。
このようなときに、説明などの一部を見る機能です。

(広辞苑) (検索/決定) と押してください。広辞苑の辞書順リストが表示され、先頭の言葉の説明の一部が下側の窓(プレビューウィンドウ)に表示されます。もし、窓を表示しないときは (機能) (プレビュー) と押してください。

- (▼)、(▲) でカーソルを別の語へ移すと、その語の説明などが表示されます。
- (機能) (プレビュー) と押すごとに、プレビュー表示の入(あり)/切(なし)が切り替わります。
  プレビュー表示入(あり)のときは、リスト画面にプレビューウィンドウが表示されます(漢字源や、タイトルなどの項目を選んでいく形式のリスト画面、窓(ウィンドウ)に表示されるリスト画面などを除く)。
- プレビュー表示の入/切は28ページの方法でも切り替えることができます。

画面の文字を1行ごとに拡大して見る(ズーム機能)

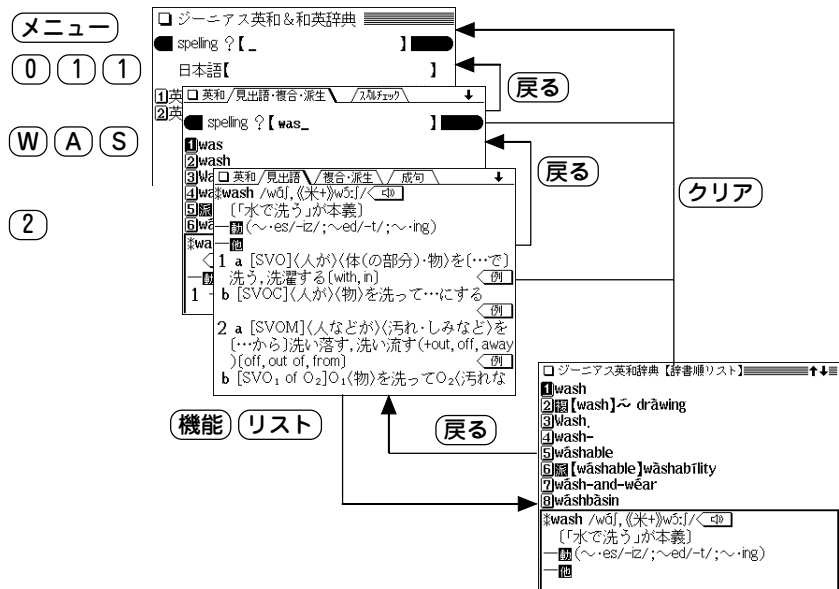
(広辞苑) (検索/決定) (5) と押し、(機能) (ズーム) と押してください。画面下に**ズームウィンドウ**(窓)が表示され、対象行の文字が最大の文字サイズで表示されます。(▼)、(▲) で行を選び、(▶)、(◀) で左右に送って見たいところを表示させます。

- ズームウィンドウ内は"➡"、"⬅"シンボルの表示に従って (▶)、(◀) で1文字ずつ左右に送ることができます。
  また (▼)、(▲) で1行ずつ送ることができます。
- ウィンドウを閉じるときは (戻る) を押します。

戻る、リスト、クリア の使いかた

これらのキーは、次のように働きます。

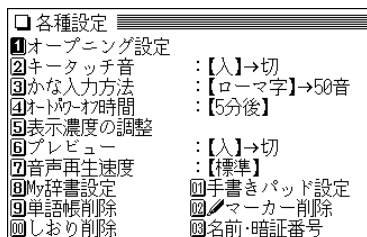
- 戻る ……… 前の画面に戻ります。
- クリア ……… 各コンテンツの入力画面や最初の画面などに戻ります。
- 機能 リスト … 表示していた見出し語などから始まるリスト(一覧表示)画面になります。

なお、コンテンツにより動作が異なる場合があります。

- 詳細画面などに複数のタブ(43ページ)があるとき、切替 でタブ(画面)を切り替えていた場合や、画面を送っていた場合でも、戻る を押すと前のリスト画面などに戻ります。
- テスト機能があるコンテンツなどでは、テスト中に 戻る や クリア を押すと、中断や終了の確認画面が表示される場合があります。
  このときは、画面に従って Y または N を押します。
  Y を押したときは、前のリスト画面やコンテンツの最初の画面などに戻ります。

各種設定

ここでは、使いやすく設定を変える方法を説明します。

(メニュー)(0)(A)と押し、(6)を押してください。各種設定のリスト画面が表示されます。

□各種設定
1オープニング設定
2キータッチ音　：【入】→切
3かな入力方法　：【ローマ字】→50音
4オートパワーオフ時間　：【5分後】
5表示濃度の調整
6プレビュー　：【入】→切
7音声再生速度　：【標準】
8My辞書設定　01手書きパッド設定
9単語帳削除　02マーカー削除
00しおり削除　03名前･暗証番号

各種設定のリスト画面

各項目を(1)～(9)、(0)(0)、(0)(1)～(0)(3)で選んで設定や切り替えなどを行います。

- オープニング設定：☞30ページ
- しおり削除：☞56ページ
- 単語帳削除：☞60ページ、マーカー削除：☞60ページ
- My辞書設定：☞61ページ
- 名前・暗証番号設定等：☞65ページ

キータッチ音を入れる／切る

キーを押したとき「ピッ」と鳴るキータッチ音の「入」、「切」を切り替えます。

1 各種設定のリスト画面で(2)を押します。

キータッチ音の「入」と「切」が切り替わって（メッセージを一時表示して）、メインメニュー画面に戻ります。

かな入力方法の切り替え

ひらがなの入力方法を**ローマ字かな入力方式**から**50音かな入力方式**に（またはその逆に）切り替えることができます。

1 各種設定のリスト画面で(3)を押します。

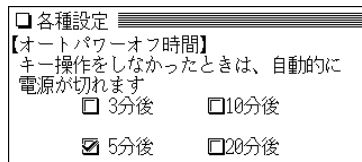
入力方式が切り替わり（メッセージを一時表示して）、メインメニュー画面に戻ります。

- 文字入力：☞31ページ

オートパワーオフ時間の設定

キー操作がなかったとき自動的に電源が切れる時間を下記の方法で設定できます。（初期状態では「5分後」に設定されています。）

1 各種設定のリスト画面で(4)を押します。

□各種設定
【オートパワーオフ時間】
キー操作をしなかったときは、自動的に電源が切れます
□3分後　□10分後
☑5分後　□20分後

オートパワーオフ時間設定画面

2 (▲)、(▼)、(◀)、(▶)で"✔"を移動させて時間を選び、(検索/決定)を押します。

時間が設定され、メインメニュー画面に戻ります。

基本的な操作や設定

表示濃度を調整する

メイン表示および手書きパッドの表示濃度を調整します。

1 各種設定のリスト画面で (5) を押します。

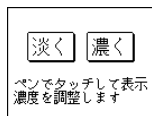
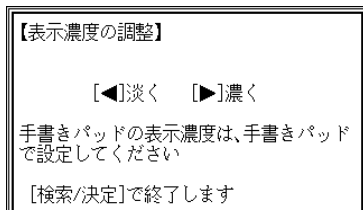
【表示濃度の調整】

[◀]淡く　[▶]濃く

手書きパッドの表示濃度は、手書きパッドで設定してください

[検索/決定]で終了します

淡く　濃く

ペンでタッチして表示濃度を調整します

2 メイン表示は (◀)(淡く)、(▶)(濃く) で見やすい濃さに調整します。

手書きパッドは、表示されている 淡く 、 濃く にタッチして見やすい濃さに調整します。

3 調整が終わったら (検索/決定) を押します。

メインメニュー画面に戻ります。

- メイン表示の濃度調整は各画面で、(機能)(◀)、(機能)(▶) と何回か押しても調整できます。
  (機能) を押して離した後、(◀) または (▶) を押したままにすると、濃度が連続的に変わっていきます。

プレビュー表示の入(あり)/切(なし)の切り替え

プレビュー表示(☞25ページ)の入/切を切り替えます。

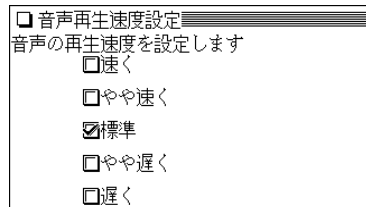
1 各種設定のリスト画面で (6) を押します。

プレビュー表示の「入」と「切」が切り替わって(メッセージを一時表示して)、メインメニュー画面に戻ります。(初期状態では「入」になっています。)

- プレビュー表示ができる画面で (機能)(プレビュー) と押しても入/切が切り替わります。

音声再生速度の切り替え

音声再生(☞45、46ページ)の速さを切り替えます。

1 各種設定のリスト画面で (7) を押します。

2 (▲)、(▼) で"✔"を移動させて速度を選び (検索/決定) を押します。

再生速度が設定され、メインメニュー画面に戻ります。

- 音声再生の画面で (再生速度) を押して切り替えることもできます(☞45、46ページ)。

手書きパッドの設定をする

「手書きパッドの調整」と「My辞書ミニの設定」ができます。

●手書きパッドの位置調整をする

手書きパッドは、キーなどが表示される位置と、実際にタッチしたと認識される位置がずれる場合があり、このずれが小さくなるように調整します。

1 **各種設定のリスト画面で 0 1 と押します。**

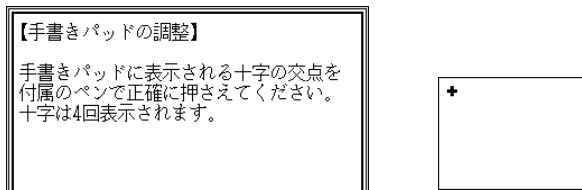
❏ 手書きパッド設定
1手書きパッドの調整
2My辞書ミニの設定

設定項目選択画面

2 **1 で「手書きパッドの調整」を選びます。**

手書きパッドに ＋ マークが一つ表示されます。

【手書きパッドの調整】

手書きパッドに表示される十字の交点を
付属のペンで正確に押さえてください。
十字は4回表示されます。

3 **付属のタッチペンで、 ＋ マークの中心（線の交点）に正確にタッチして離します。**

タッチして離すと別の位置に ＋ マークが表示されますので、同様に中心にタッチします。 ＋ マークは4カ所に表示されます。4カ所タッチすると調整が終了し、メインメニュー画面に戻ります。

●My辞書ミニを表示させる／させないを設定する

手書きパッドにMy辞書ミニ（My辞書の先頭5コンテンツ）を表示させ、手書きパッドから選べるようにできます。

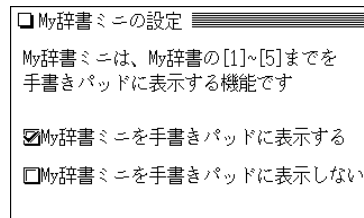
1 **先の設定項目選択画面で 2 を押して「My辞書ミニの設定」を選びます。**

表示の選択画面が表示されます。

❏ My辞書ミニの設定

My辞書ミニは、My辞書の[1]~[5]までを
手書きパッドに表示する機能です

☑My辞書ミニを手書きパッドに表示する

☐My辞書ミニを手書きパッドに表示しない

2 **▲、▼ で“✓”を移動させて「…表示する」または「…表示しない」を選び 検索/決定 を押します。**

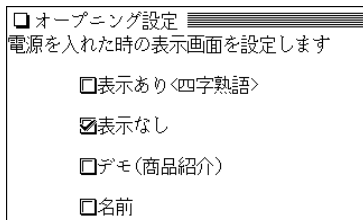
選択した項目が設定され、メインメニュー画面に戻ります。（初期状態では「…表示する」になっています。）

電源を入れたときの画面(オープニング画面)を設定する

(入/切) を押して電源を入れたときに一定時間表示される画面(オープニング画面)を設定することができます。

表示あり　　　：「四字熟語」を表示します。
表示なし　　　：電源が切れる前の画面を表示します。
デモ(商品紹介)：商品の紹介をデモ形式で表示します。
名前　　　　　：登録した名前を表示します。

1 **(メニュー)(0)(A)(6) と押し、(1) を押してオープニング設定画面にします。**

❏オープニング設定
電源を入れた時の表示画面を設定します
☐表示あり〈四字熟語〉
☑表示なし
☐デモ(商品紹介)
☐名前

初期状態では「表示なし」になっています

2 **(▲)、(▼) で"✓"を移動させてオープニングの設定を選び、(検索/決定) を押します。**

- 「表示あり」、「表示なし」、「名前」を選んだ場合は、メインメニュー画面が表示されます。
- 「デモ(商品紹介)」を選んだ場合は、デモの開始確認画面が表示されます。この画面で (Y) を押すとデモが始まります。
  また、(N) を押すとメインメニュー画面になります。

次回から (入/切) で電源を入れるとデモの開始確認画面が表示されるようになります。

オープニング画面を停止してコンテンツを使いたいときは

オープニング画面表示中にコンテンツ等選択キーや (クリア) キーなど、いずれかのキーを押します。

オープニング画面を表示しないようにするには

手順2で「表示なし」を選んで (検索/決定) を押します。

基本的な使いかた

ここでは、辞書など(コンテンツ)を調べるための文字の入れかたや、全体に関係する機能などの基本的な使いかたを説明します。

キーによる文字の入力と修正のしかた

日本語の入力方法

キーによる日本語の入力方式は、「ローマ字かな入力方式」と「50音かな入力方式」の２種類があります。
入力方式を切り替えるときは メニュー 0 A 6 3 と押します。(☞27ページ)

次の例題で文字の入力のしかたを練習しましょう。

- 入れまちがえたときは34ページを参照して直してください。
- キーで漢字を入力することはできません。漢字は手書きで入力します(☞35ページ)。

【例題】「じゅんぷう」と入れましょう。

1 メニュー 0 0 1 と押して広辞苑＆逆引き広辞苑を選びます。

2 「じゅんぷう」と入れます。

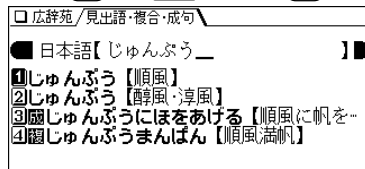
ローマ字かな入力の場合：

J U N (N) P U U

50音かな入力の場合：

さ さ ゛ や や や や や わ わ わ わ わ
は は は ゜ あ あ あ ▶

- ゛ は C キー、゜ は V キーです。

□ 広辞苑／見出語・複合・成句
日本語【じゅんぷう_】
1じゅんぷう【順風】
2じゅんぷう【醇風・淳風】
3じゅんぷうにほをあげる【順風に帆を…
4じゅんぷうまんぱん【順風満帆】

- 50音かな入力では、最後の文字を入れた後、▶ を押して文字を確定させます。
- 新しい言葉を引くときは、クリア を押して前に入れた文字をすべて消します。

ローマ字かな入力方式での入力について

ローマ字のスペルでひらがなを入力する方法は、「**ローマ字→かな変換表**」(☞351ページ)を参照してください。

- ゐは (W)(Y)(I)、ゑは (W)(Y)(E)と押して入れます。

50音かな入力方式での入力方法

50音によるひらがなの入力では、例えば (あ) を押していくと、次の順番で表示が変わります。

あ→い→う→え→お→ぁ→ぃ→ぅ→ぇ→ぉ→あ‥‥

入力したい文字を表示させて、次の文字を入れるか、(▶) を押すと入力文字が確定されます。

〈キーごとの収録文字〉

キー										
(あ)	あ	い	う	え	お	ぁ	ぃ	ぅ	ぇ	ぉ
(か)	か	き	く	け	こ					
(さ)	さ	し	す	せ	そ					
(た)	た	ち	つ	て	と	っ				
(な)	な	に	ぬ	ね	の					
(は)	は	ひ	ふ	へ	ほ					
(ま)	ま	み	む	め	も					
(や)	や	ゆ	よ	ゃ	ゅ	ょ				
(ら)	ら	り	る	れ	ろ					
(わ)	わ	ゐ	ゑ	を	ん	ゎ				

1. 濁音、半濁音は清音の後に (゛)、(゜) を押して入れます。

2. 同じ行(あ行など)の文字が続くときは、(▶) で文字を確定させます。

3. 長音符は (ー) を押して入れます。
   あーち → (あ)(ー)(た)(た)((▶))

スペースやアポストロフィ(')、ハイフン(ー)は入る?

スペースやアポストロフィ(')、ハイフン(ー)は入れることができません。探したい語にこれらの文字・記号がある場合は、省いて入力してください。

ひらがな、カタカナを切り替えて入れる方法は?

キーから入力する場合、コンテンツによってひらがなが入力されるかカタカナが入力されるか決まっていて、切り替えることはできません。

手書きパッドを使った手書き入力(☞35ページ)では、ひらがな、カタカナの両方を入れることができます。

ただし、検索はひらがな、カタカナを区別せずに行いますので、どちらを入れても検索しても同じ言葉が探し出されます。

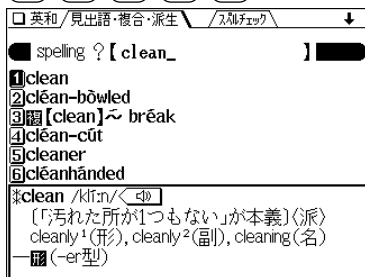
英語の入力方法

次の例題で文字の入力のしかたを練習しましょう。入れまちがえたときは次ページを参照して直してください。

【例題】「clean」と入れましょう。

1 (メニュー) (0) (1) (1) **と押して英和辞典にします。**

2 **「clean」と入れます。**

(C) (L) (E) (A) (N) と押します。

● 新しい言葉を引くときは、(クリア) を押して前に入れた文字をすべて消します。

スペル入力時の参考

1. 見出し語にスペース、「－」、「 ' 」、「 ／」、「 . 」などがある場合、これらは省いて入力し、検索します。
   （例）fast food → fastfood で検索する
   weak-kneed → weakkneed で検索する
   let's → lets で検索する
2. 見出し語が大文字の場合も、小文字で検索します。
   （例）AC → ac で検索する
   USA → usa で検索する
3. 数字は英語のスペルで検索します。
   （例）18 → eighteen で検索する
4. 「＆」は「and」と入力します。

(0)、(ー) キーの使いかた

(0) キーはメニュー画面でメニューを選択したり、便利計算機能で数字の "0" を入力するときに使用しますが、テスト機能があるコンテンツで、答えにアポストロフィー "'" が含まれているときに、このキーで入力します。

(ー) キーは各検索画面の読み入力で、長音符(ｰ)を入力するときや、便利計算機能で小数点を入力するときに使用しますが、テスト機能があるコンテンツで、答えが2語以上になるときに、このキーで区切りのためのスペースを入力します。

アポストロフィーやスペースは英和や英英などの辞書では入力できません。

基本的な使いかた

入力した文字を修正する

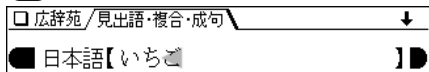
広辞苑の入力画面で、入力した文字の修正のしかたを練習しましょう。

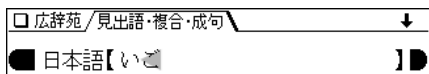
余分な文字を削除する

【例題】「いちご」を「いご」に直してみましょう。

1 **広辞苑の入力画面で「いちご」を入れます。**

2 **(◀) で"いちご"の"ご"にカーソルを移します。**

□広辞苑／見出語・複合・成句 ↓
日本語【いちご】

3 **(後退) を押します。**

"ち"(カーソルの前の文字)が削除されます。

カーソル位置の文字を削除する

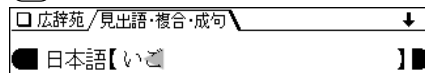
カーソル位置の文字は (機能) (削除) と押すと削除されます。

入力した文字をすべて削除する

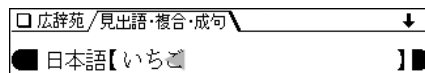
(クリア) を押すと入力した文字がすべて削除されます。

文字を追加する

【例題】「いご」を「いちご」に直してみましょう。

1 **(◀) で"いご"の"ご"にカーソルを移します。**

- カーソルのある文字の前に新たな文字を追加できます。

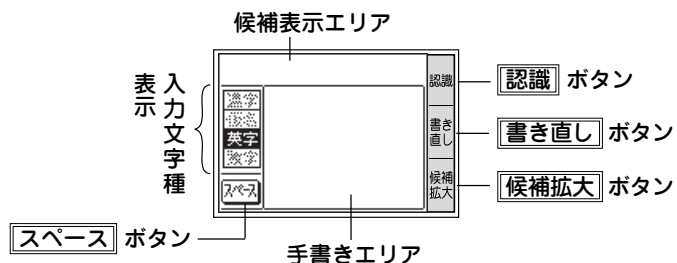
2 **"ち"を入力します。**

"ち"が追加されます。

- 50音かな入力では文字が確定するまでカーソル(◀または＿)が表示されません。(▶) で確定させてください。

手書きパッドで文字を手書き入力する

各コンテンツの入力画面では、手書きパッドを使って文字などを手書き入力することができます。

手書きパッドの各部のはたらき

各コンテンツの入力画面などで入力欄にカーソルがあると、手書きパッドが手書き入力パッドになります。

手書きエリア：タッチペンで文字を手書きします。

候補表示エリア：手書きした文字が認識され、候補となる文字が表示されます。
このとき、左端の候補の文字がコンテンツの入力欄にも入っていますので、違う候補を入れたいときは、その候補の文字にタッチします。

入力文字種表示：入力できる文字種は反転表示、入力できない文字種は薄く表示されます。

漢字　漢字が入力できます。
仮名　ひらがな、カタカナが入力できます。
英字　英字が入力できます。
数字　数字が入力できます。

スペース：テスト機能で、解答にスペースを入れるときにタッチします。スペースを入れられるときにのみ、このボタンが表示されます。

候補拡大：候補表示エリアの候補を拡大して表示させるときや、元に戻すときにタッチします。
拡大した文字は手書きエリアに表示されます。

書き直し：手書き文字が正しく認識されなかったときにタッチして候補を消去します。手書き文字を書き直すときに使用します。

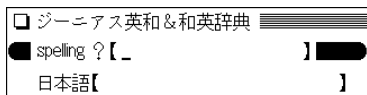
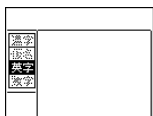
認識：手書きした文字が自動的に認識される前に認識させたいときにタッチします。

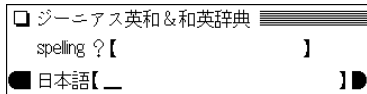
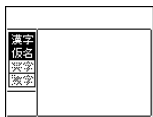
注：手書きパッドは、手書き入力以外にも使用されます（☞39ページ）。

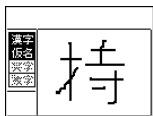
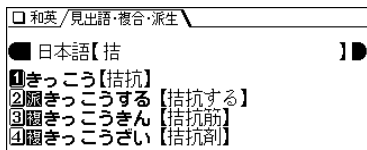
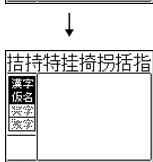
手書きパッドで手書き入力をする

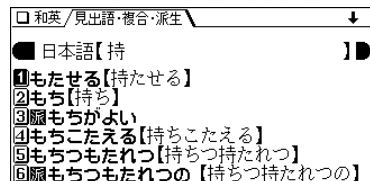
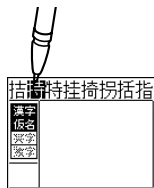
【例題】和英辞典で「持つ」を入れましょう。

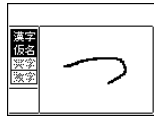
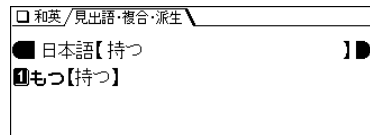
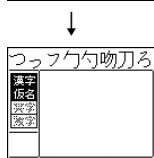
1 **メニュー 0 1 1 と押します。**

ジーニアス英和＆和英辞典の入力／選択画面になり、スペル入力欄にカーソルが表示されます。
手書きパッドは英字が入力できるようになります。

2 ▼ **を押して日本語入力欄へカーソルを移します。**

手書きパッドは漢字・仮名が入力できるようになります。

3 **手書きエリアにタッチペンで「持」と書きます。**

手書きパッドからペンを離して1〜2秒で手書き文字が認識され、候補の文字が候補表示エリアに表示されます。

候補表示エリアの左端の文字が入力欄にも入り、辞書の検索が行われます。

4 **入力欄に入っている文字が、目的の文字ではないときは、候補表示エリアの目的の文字にタッチペンでタッチ(選択)します。**

入力欄の文字が選択した文字に入れ替わります。

- 候補にないときは、書き直し または 後退 で消して、もう一度手書きしてください。

5 **同様にして「つ」を書き、入力欄に入れます。**

新たに書き始めると、前の文字が確定され、候補が消えます。※

※ スペース でスペースを入れたときや、キーで文字を入れたとき、また ◀、▶ で入力欄のカーソルを移動させたときなどにも、文字が確定されて候補が消えます。

注: 次のような場合は手書きパッドの位置調整をしてみてください(☞29ページ)。

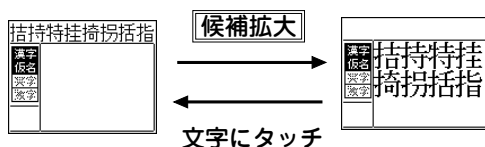
- 手書きしている文字とペンの位置がずれている。
- 候補の文字にタッチしても、ずれた位置で選択される。
- ボタンが、タッチした位置とずれた位置で働く。

候補の文字を大きく表示させたいときは

候補表示エリアに候補が表示されているとき **候補拡大** にタッチすると、候補が手書きエリアで拡大表示されます。拡大表示された候補にタッチすれば、候補表示エリアでタッチしたときと同じように選択されて入力欄に入り、通常の画面に戻ります。

手書き入力のご注意

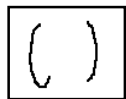
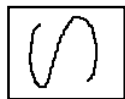
- 文字は、途中で止めないで速やかに書いてください。
  タッチペンで文字を書いて、手書きパッドからペンを離すと、約1秒後に認識が行われます。ただし、英字や漢字など、文字によって認識が行なわれる時間は異なります。
  早く認識させたいときは **認識** で認識させてください。

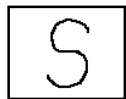
  文字を書いている途中でペンを離して間をおくと、その時点で文字が書き終わったものとみなして認識されてしまいますので、途中で止めないで速やかに書いてください。

  また、紙などに書かれている文字を確認しながら書く場合は、確認するとき**手書きパッドからペンを離さないで**確認してください。ペンを離さなければ認識は行なわれません。

- 漢字や仮名は楷書で１字ずつ丁寧に書いてください。
  行書など続け字は認識されない場合があります。
- 数字や文字などは１字ずつ書いて認識させてください。
  数字を2桁以上書いたり、アルファベットを筆記体で続けて書いたりすると違う文字と認識されます。
- 文字は手書きエリア内からはみ出さない範囲で、大きく書いてください。
  ただし、仮名の小さい文字は、小さく書いてください。
- なるべく正しい筆順で書いてください。
- 文字の1画(線)が途切れないように書いてください。
- 文字が傾きすぎないように書いてください。
- はねやかざりをつけすぎないように書いてください。
- 文字を仮名で入れて漢字に変換する機能はありません。
- 認識できる漢字の範囲はJIS第1水準、第2水準の漢字です。

手書き認識について

手書き入力の際には、次のような点に気をつけていただくと認識されやすくなります。

1 続け字にならないように（画数がはっきりとわかるように）書きます。

良い例

悪い例

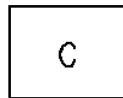
2 崩さず、ていねいに書きます。

良い例

悪い例

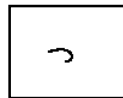
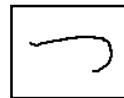
3 あまり傾かないように書きます。

良い例

悪い例

4「C」と「c」など大文字と小文字が同じような文字は、区別がつきやすいように、小文字を小さく書きます。

小文字

大文字

「っ」などの小さい文字も小さく書きます。

小さい「っ」

大きい「つ」

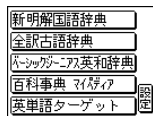
文字を書くときは、強く押さえないで軽く書いてください。

手書きパッドの他の機能

各コンテンツの文字が入力できる画面では、手書きパッドは入力パッド(手書き入力パッド)になりますが、他の画面では、別の機能が割り当てられます。

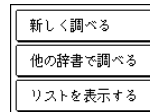
●テスト解答画面(Y/N解答画面)

テストの解答をY(yes)、N(no)で答える場面で表示されます。
タッチすれば、それぞれ Y 、 N を押したときと同じ働きをします。

●My辞書ミニ表示

メイン表示がメニュー画面などでは、My辞書(☞61ページ)に設定しているコンテンツを先頭から5件表示します。
コンテンツ名にタッチすると、そのコンテンツの画面になります。
設定 にタッチするとMy辞書の設定画面になります。(☞61ページ)

- My辞書ミニを表示しないように設定することもできます(☞29ページ)。

●検索選択画面

新しく調べる
他の辞書で調べる
リストを表示する

メイン表示が詳細画面(1件表示画面)などでは手書きパッドは検索選択画面になります。

新しく調べる:タッチするとコンテンツの入力画面などに戻ります。
(クリア を押したときと同じ働き)

他の辞書で調べる:詳細画面で、表示している見出し語などを他の辞書で調べることができます。
タッチすると「他の辞書で調べる」ウィンドウに候補が表示されます。
候補を選択すれば、内容が表示されます。
(検索できるコンテンツ:☞347ページ)

リストを表示する:詳細画面の見出し語を先頭とするリスト表示になります。
(機能 リスト と押したときと同じ働き)

- 各キーは、使用できない場面では薄く表示されます。

日本語や英語で辞書を引く

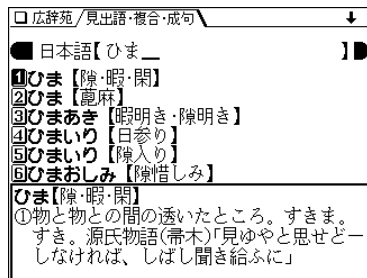
ここでは基本的なコンテンツ(辞書など)の引きかたを説明します。

広辞苑や和英辞典では見出し語やその読みを入れ、英和辞典や英英辞典ではスペルを入れて目的の語を探し、その内容を見ます。

読みなどの文字を入力していくと、その文字が先頭に含まれる見出し語を検索してリスト(一覧)表示します。
リストに表示された見出し語(候補)から、目的の語を選んで、その説明内容(意味など)を見ることができます。

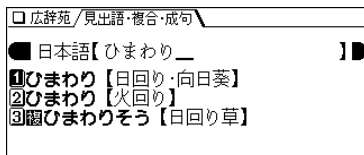
【例題】広辞苑で "向日葵" を「ひまわり」で調べる

1 広辞苑の入力画面で「ひま」と入れます。

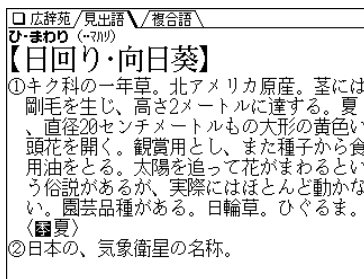
「ひま」を先頭に持つ語が候補としてリスト表示されます。

←日本語(読み／漢字)の入力欄

漢字は手書き入力します(☞35ページ)

2 続いて「わり」と入れます。

候補が絞り込まれて表示されます。

3 数字キー(ここでは (1))で目的の語を選びます。

詳細画面になり、意味などが表示されます。

広辞苑／見出語／複合語
ひ・まわり (‥マハリ)
【日回り・向日葵】
①キク科の一年草。北アメリカ原産。茎には剛毛を生じ、高さ2メートルに達する。夏、直径20センチメートルもの大形の黄色い頭花を開く。観賞用とし、また種子から食用油をとる。太陽を追って花がまわるという俗説があるが、実際にはほとんど動かない。園芸品種がある。日輪草。ひぐるま。〈季夏〉
②日本の、気象衛星の名称。

- (戻る) を押すと前の画面に戻ります。
- (機能) (リスト) と押すと辞書順(収録順)リスト表示になります。

新しい言葉を引くときは

(クリア) を押して入力画面に戻り、読みなどを入れます。
詳細画面ではキーで文字を入れると入力画面になります。

日本文字やスペルを入力中に、候補がなくなったときは

前ページの例では、読みなどを入れていくと候補が絞り込まれていきますが、該当する候補がなくなると次のような画面を表示します。

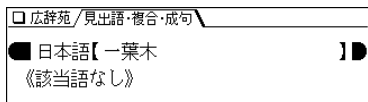
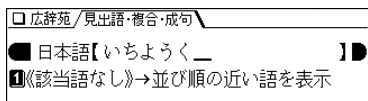
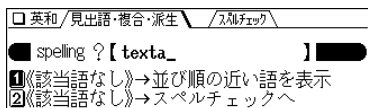
(1)広辞苑の例
(漢字入力時)

□ 広辞苑/見出語・複合・成句
日本語【一葉木 】
《該当語なし》

(2)広辞苑の例
(仮名入力時)

□ 広辞苑/見出語・複合・成句
日本語【いちようく_ 】
1《該当語なし》→並び順の近い語を表示

(3)英和辞典の例

□ 英和/見出語・複合・派生 /スペルチェック
spelling ?【texta_ 】
1《該当語なし》→並び順の近い語を表示
2《該当語なし》→スペルチェックへ

(戻る) を押したときは、入力画面に戻ります。

(2)、(3)の例で、(1) または (検索/決定) を押すと、50音順またはアルファベット順で、入力した仮名(読み)またはスペルよりも後の語がリスト表示されます。

(3)の例で、(2) を押すと、スペルチェック画面が表示されます(**スペルチェック**：☞89ページ)。

【検索の種類】

検索には次の種類があり、コンテンツによって使い分けられています。

絞り込み検索：前ページの例のように、文字を1文字入れるごとに候補が絞り込まれていきます。

頭出し検索：入れた文字が先頭に含まれる語を探し、その語から始まる収録順リストを表示します。該当する語がないときは、並び順で次の語から始まるリストを表示します。

キーワード検索：入れた文字(単語)が含まれる文を探します。英和辞典の成句検索などで用いられます。

完全一致検索：入れた日本文字またはスペルが完全に一致する語を探します。一括検索(☞**49ページ**)で用いられます。

注：検索する語によっては検索に時間がかかることがあります。

基本的な使いかた

読みやスペルの一部を省略して検索する

（“？”や“〜”を使う）

読みや単語の一部を“？”(ワイルドカード)または“〜”(ブランクワード)に置き換えて検索することで、はっきりしない語も探すことができます。

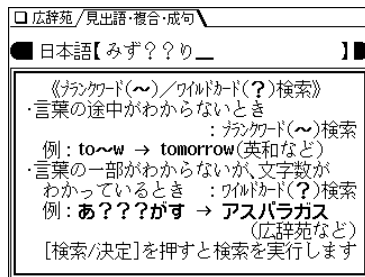
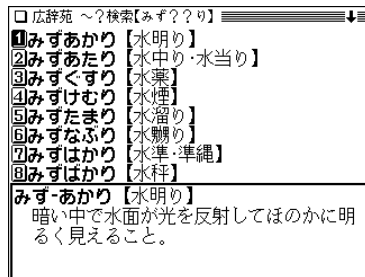
ワイルドカード： “？”は文字数がわかっているとき、不明な文字の代わりに入力します。
（読み：最大12個、スペル：最大19個）
（例）「う？？？ざくら」「se????y」

ブランクワード： “〜”は文字数もわからないとき、複数の文字の代わりに１個だけ入力します。
（例）「う〜ざくら」「se〜y」「〜men」

- “？”は先頭に使えません。“〜”は最後に使えません。
- “？”と“〜”を同時に使うことはできません。
- “？”は 機能 ？（X ？）、“〜”は 機能 〜（Z 〜）と押して入れます。

◆ “？”、“〜”が使えるコンテンツ：344ページ

【例題】広辞苑で「みず？？り」と入れて探しましょう。

1 **広辞苑の入力画面で「みず？？り」と入れます。**

2 **検索/決定 を押して検索します。**

3 **目的の語を数字キーで選択します。**

詳細画面になり、意味などが表示されます。

- 戻る を押すと前の画面に戻ります。
- 機能 リスト と押すと収録順(辞書順)のリスト表示になります。

画面上に表示される╱　╲(タブ)の使いかた

英和辞典などでは、詳細画面の上部に╱　╲(╱　╲)マーク(タブ)が表示されます。

タブは、現在の表示の種類(見出語など)を示します。また、タブが複数表示されているときは、関連する内容があることを示し、切替 で切り替えて内容を見ることができます。

【例題】英和辞典の画面でタブを切り替えましょう。

1 **メニュー 0 1 1 検索/決定 と押し、1 を押します。**

「a, A」の詳細画面が表示され、上部に3種類のタブが表示されます。

2 **切替 を押します。**

複合・派生のタブが選ばれ、見出し語に関連する複合語・派生語が表示されます。

3 **もう一度 切替 を押します。**

成句のタブが選ばれ、見出し語に関連する成句(熟語)が表示されます。

- 数字キーで成句を選べば、その訳語などを見ることができます。

◆ さらに 切替 を押すと見出し語の詳細画面に戻ります。

画面に ◁ マークが表示されたとき

◁ 型マークは下記の種類があり、関連する例文や解説、コラム(NOTE)、図、表が収録されていることを示します。

このマークが表示されている画面で 例/解説 (図・表 NOTE 例/解説)を押すとマークが白黒反転表示になります。

マークが複数あるときは ▼、▲、▶、◀ で反転表示を調べたいマークに移します。

検索/決定 を押すと、収録されている内容が表示されます。

- 例や解説マークが複数あるときは ▶ (例/解説)や ◀ で順番に表示させることができます。
- 図や表マークが複数あるときは 戻る で図などを閉じ、マークを選び直して 検索/決定 を押します。

終了するときは 戻る を2回押します(1回目で例/解説や図などが閉じ、2回目でマークの反転表示が解除されます)。

◆マークの種類と、表示されるコンテンツ例

例 、解説 :英和辞典、和英辞典など

NOTE :英英辞典

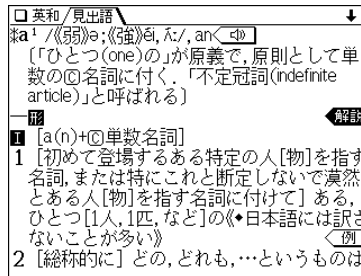
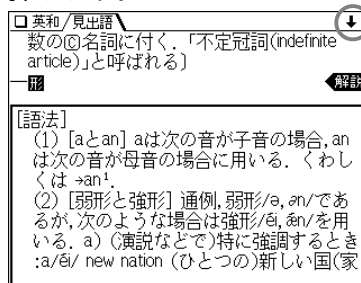
図 :マイペディアなど

表 :化学小事典など

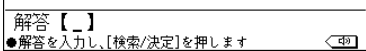
- 🔊 マーク(音声マーク)は45ページをご覧ください。

【例題】英和辞典の画面で例や解説を見ましょう。

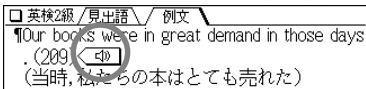
1 メニュー 0 1 1 検索/決定 と押し、5 を押します。

2 例/解説 を押します。

3 ▼、▲、▶、◀ でマークを選び、検索/決定 を押します。

- ウィンドウ内に表示されていない部分がある場合は、∨ ∧ や ▼ ▲ で送って確認します。

4 別の例や解説があるときは ▶ (例/解説)や ◀ で表示させます。

5 終了するときは 戻る を2回押します。

1回目で例/解説ウィンドウが閉じ、2回目でマークの反転表示が解除されます。

🔊マークが表示されたときは（音声を聞く）

メインメニュー画面で🔊マークが付いているコンテンツにはMP3形式の音声データが収録されている画面があり、その箇所に🔊マーク（音声マーク）が表示されます。

【音声再生方法】

1 🔊が画面下部に表示されるテスト画面

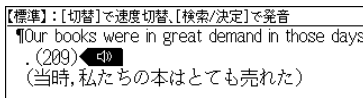
（画面例）
解答【_】
●解答を入力し、[検索/決定]を押します 🔊
この範囲に音声マークを表示

- 🔊訴 を押すと音声が再生されます（再生中はマークが反転（🔊）します）。

2 🔊が上記以外に表示される画面（再生対象の語や文の後ろ、会話文の前などに表示）

□英検2級／見出語／例文
¶Our books were in great demand in those days .(209)🔊
（当時，私たちの本はとても売れた）

- 🔊訴 を押すとマークが反転表示（🔊）になり、その後 検索/決定 を押すたびに音声が再生されます。

  🔊が複数あるときは ▼、▶ などで反転を目的のマークへ移して 検索/決定 を押します。
  なお、英単語などが反転しているときはTTS（☞次ページ）で読み上げます。
- マークを🔊に戻すときは 戻る を押します。

◆音声再生を途中で止めるときは 戻る を押します。

◆本体左横にある音量調整ダイヤルを中間位置ぐらいにしてお試しいただきながら、適正な音量に調整してください（☞49ページ）。

【例題】英検Pass単熟語2級で音声を再生しましょう。

1 メニュー 0 4 7 と押し、2 2 2 2 1 と押して項目を選択していきます。

□英検2級／見出語／例文
be in demand(209)
需要がある

2 切替 を押して例文を表示させ、🔊訴 を押して🔊マークを反転表示させます。

【標準】：[切替]で速度切替、[検索/決定]で発音
¶Our books were in great demand in those days .(209)🔊
（当時，私たちの本はとても売れた）

🔊が複数あるときは ▼、▶ などで反転を目的のマークへ移します。

3 検索/決定 を押します。
音声が再生されます。

◆上記 2 で 🔊（反転）表示しているときは 再生速度（切替）で音声再生速度が切り替わります。また、28ページの方法で切り替えることができます。

> MP3形式の音声データは各国のネイティブスピーカー（native speaker）の音声を収録しています。
> 「百人一首」などでは日本語音声データを収録しています。

基本的な使いかた

英単語や例文を読み上げる（音声読み上げ機能）

英和辞典、和英辞典など多くの収録コンテンツで、表示される英単語や英語例文、数字などを**TTS**（Text To Speech：合成音声）で読み上げさせることができます。

注: 48ページの「音声読み上げ機能について」もお読みください。

◆本体左横にある音量調整ダイヤルを中間位置ぐらいにしてお試しいただきながら、適正な音量に調整してください。

【例題1】TTSで単語や数字などを読み上げさせましょう。

1 **メニュー 0 1 1 と押し、W E 3 と押します。**

2 **（音声）辞 を押します。**

■カーソル（文字の反転表示）が表示されます。
（音声 マーク（音声マーク）が表示されているときは、音声マークが反転します。）

【標準】：[切替]で速度切替、[検索/決定]で発音
‡weak /wíːk/ 音声
（同音week）〔「屈する」が原義〕〈派〉weaken（動），weakness（名）
―形（-er型）
1 〈人が〉（体力・力などが）弱い，弱々しい，虚弱な，〔病気などで/手術などの後で〕弱っている〔with, from/after〕；〈物が〉こわれやすい

《音声再生機能》
1. [▶][▼]で、再生したい 音声 ボタンを選んで、[検索/決定]を押します
2. ■カーソルを発音させたい英単語や、例文の記号に移動して、[検索/決定]を押すと、TTSで読み上げます

3 **▼、▶ などで反転表示（カーソル）を読み上げたい単語へ移し、検索/決定 を押します。**

カーソル位置の（反転している）単語が読み上げられます。

【標準】：[切替]で速度切替、[検索/決定]で発音 ↓
‡weak /wíːk/ 音声
（同音week）〔「屈する」が原義〕〈派〉weaken（動），weakness（名）
―形（-er型）
1 〈人が〉（体力・力などが）弱い，弱々しい，虚弱な，〔病気などで/手術などの後で〕弱っている〔with, from/after〕；〈物が〉こわれやすい，もろい（⇔strong）；〈器官などが〉衰えた；〈法律・国家・人などが〉支配力があまりない，無力な（◇[類] weakly, feeble, frail, fragile, infirm） 例
2 〈意志・判断力・性格が〉弱い，薄弱な，優柔

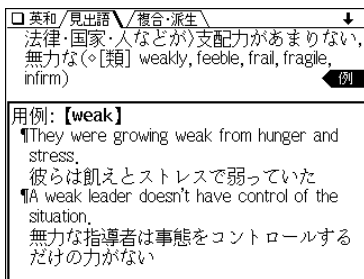
- 音声再生中に 戻る を押すと再生が中止されます。
- 読み上げ終了後 戻る を押すと■カーソルが消えます。

◆上記の文字などが反転している画面では 再生速度（切替）で音声再生速度が切り替わります。また、28ページの方法で切り替えることができます。

【例題2】TTSで例文を読み上げさせましょう。

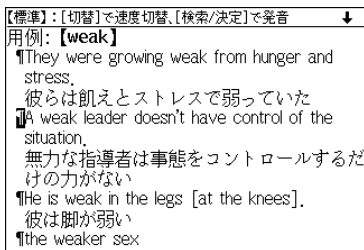
1 **前ページ手順1の後、(例/解説)(検索/決定) と押して例文を表示させます。**

□英和/見出語\/複合・派生\
法律・国家・人などが)支配力があまりない,無力な(◇[類] weakly, feeble, frail, fragile, infirm)
例
用例:【weak】
¶They were growing weak from hunger and stress.
彼らは飢えとストレスで弱っていた
¶A weak leader doesn't have control of the situation.
無力な指導者は事態をコントロールするだけの力がない

2 **(🔊辞) を押します。**

■カーソル(文字の反転表示)が表示されます。

3 **(▼)、(▶) などで読み上げる例文の例文マーク(¶)へ反転表示(カーソル)を移し、(検索/決定) を押します。**

例文が読み上げられます。

【標準】:[切替]で速度切替、[検索/決定]で発音
用例:【weak】
¶They were growing weak from hunger and stress.
彼らは飢えとストレスで弱っていた
¶A weak leader doesn't have control of the situation.
無力な指導者は事態をコントロールするだけの力がない
¶He is weak in the legs [at the knees].
彼は脚が弱い
¶the weaker sex

←例文マーク(¶)に反転表示(カーソル)があるときその例文を読み上げる。

- 読み上げ終了後 (戻る) で前の画面に戻ります。

注: 例文内のカッコで囲まれた語は読み上げません。

TTSの読み上げ機能が働かないコンテンツ

◆次のコンテンツではTTSでの読み上げ機能は働きません。

- 脳を鍛える大人の計算ドリル
- (英検語彙力判定テスト)
- (漢字検定に挑戦!)

また、テスト機能があるコンテンツのテスト画面では、読み上げ機能は働きません。

例文を読み上げ可能なコンテンツと例文マーク

◆英語例文の読み上げ可能なコンテンツと、《 》内に例文マークを示します。

- 故事ことわざ辞典《英語》
- ジーニアス英和辞典《¶》
- ジーニアス和英辞典《¶》
- ベーシックジーニアス英和辞典《¶》
- OXFORD現代英英辞典《◇》
- 英会話とっさのひとこと辞典《・》、《▷》、《▶》、《↔》、《→》
- 英会話Make it!《・》、《A:》、《B:》、《C:》
- 英語類語使い分け辞典《・》
- 使ってトクする英語・損する英語《○》、《◎》、《△》、《×》、《例:》
- これが英語で言えますか《●》、《・》
- 英単語ターゲット1900《¶》(「テストをする」は除く)
- 英熟語ターゲット1000《¶》(「テストをする」は除く)
- 基本英単語・熟語ターゲット1100《¶》(「テストをする」は除く)
- 英検Pass単熟語2級/準2級《¶》(「テストをする」は除く)
- TOEIC® テストの英文法《●》、《・》(「テストをする」は除く)
- 音声付き英会話《¶》(「関連表現」の例文)
- 旅行会話《英》

基本的な使いかた

音声読み上げ機能について

本製品の音声読み上げ機能は（株）東芝製TTS（Text-to-Speech）ソフトウェア を使用しています。

このソフトウェアは「閉ループ学習（Closed Loop Training）に基づく音声合成方式」を採用しています。（☞下記）

音声読み上げ機能は、英単語や英語例文を一切の誤りなく読み上げることを保証するものではありません。また、

- 英語以外（ドイツ語など）を読み上げた場合、英語と見なして読み上げるため発音は正しいものではありません。
- 同じつづりで意味合いにより発音が異なる語などは正しく発音されないことがあります。

なお、お客様または第三者が本機能の使用により生じた損害、逸失利益につきましては、法令上賠償責任が認められる場合を除き、当社および使用許諾権者は一切責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

閉ループ学習（Closed Loop Training）**とは**

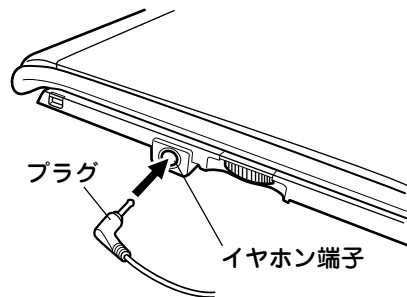
音声合成は、ア や カ など、基になる音（音声素片）を組み合せて音声を合成しますが、閉ループ学習とは、合成した音声が手本となる音声（肉声）にできるだけ近くなるような音声素片を生成する技術です。この生成された音声素片を用いることにより、より人の声に近い音声を合成することができます。

イヤホンで音声を聞くときは

付属のイヤホンで音声を聞くときは、イヤホンのプラグを本体左側面のイヤホン端子に接続します。

◆本体左横にある音量調整ダイヤルを中間位置ぐらいにしておいてください。

1 （入/切）**を押して電子辞書の電源を切ります。**

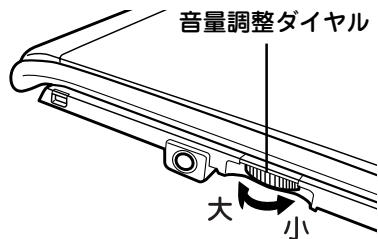
2 **イヤホンのプラグをイヤホン端子に接続します。**

- プラグは奥まで完全に差し込んでください。

- プラグの抜き差しは必ずプラグを持って行ってください。コードを引っ張ると故障の原因になります。

3 **電子辞書の電源を入れ、音声を再生します（45、46ページ参照）。**

- 本体左横にある音量調整ダイヤルで、適正な音量に調整してください。

◆ 内蔵スピーカーで音声を聞くときはイヤホンのプラグをイヤホン端子から抜いておいてください。

音量を調整する

音量を上げすぎるとスピーカーやイヤホンからの音が割れたり、歪んだりすることがありますので、聞きやすい音になるように調整してください。

音声が聞けるのは･･･

45ページに記載の音声再生、46ページに記載の音声読み上げ機能での読み上げにより音声を聞くことができます。

また、別売の電子辞書専用コンテンツカードの中には音声データが含まれているものがあり、それらの音声を再生して聞くことができます。これらの音声はモノラルになります。

スピーカーで聞くときのご注意：

MP3データはコンテンツによって音の大きさが異なります。スピーカーで聞いたとき、音量調整を大きくしても音が小さい／音が歪む場合は、付属のイヤホンで聞いていただくことをお勧めします。

辞書などを一括して調べる（一括検索）

複数のコンテンツ（辞書など）を対象にして言葉を調べることができます。

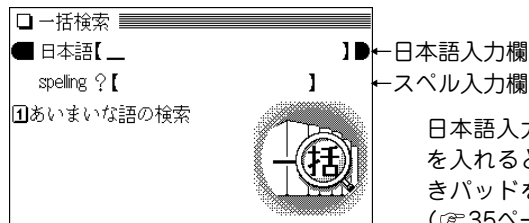
「日本語」または「スペル」を入れ、対象となるコンテンツから見出し語を探します（**検索対象コンテンツ**：☞345ページ）。

文字の入力中は1字ごとに候補を絞り込む**絞り込み検索**で探し、文字をすべて入れても候補が多い場合などには、**完全一致検索**に切り替えて探すことができます。

また、言葉の一部が分からないような、あいまいな語を調べることもできます。

【例題】「かいけい」を一括検索しましょう。

1 **一括検索 を押します。**

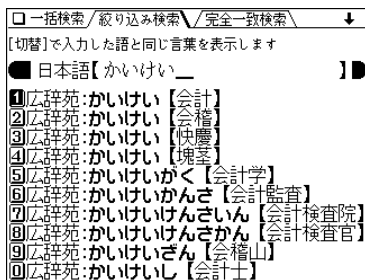
一括検索の入力画面になります。

←日本語入力欄

←スペル入力欄

日本語入力欄に漢字を入れるときは手書きパッドを用います（☞35ページ）。

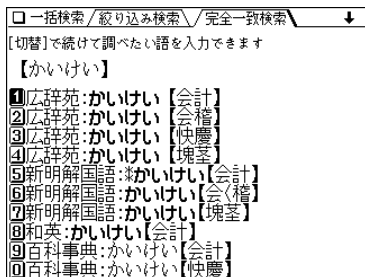
2 **日本語入力欄に「かいけい」を入れます。**

1字入れるごとに候補が絞り込まれていきます。

- 英単語を調べる場合は ▼ でスペル入力欄にカーソルを移し、スペルを入力します。

候補は最大100件まで探し出されます。

この画面例ではプレビュー表示を「切」にしています。

3 **完全一致検索で見るときは 切替 を押します。**

入力した文字と一致する見出し語がリスト表示されます。

この画面例ではプレビュー表示を「切」にしています。

- 入力した文字を変更するときは 切替 を押して絞り込みの画面に戻って行います。

4 **目的の語を数字キーで選びます。**

収録されている辞書などの詳細画面になり、意味などが表示されます。

- 戻る を押すと前の画面に戻ります。

候補がないときは

手順2で日本文字やスペルを入れていったとき、該当する候補がなくなると《該当語なし》と表示されますので、文字を修正・変更する、または クリア を押してから、新たに入力してください。また、 切替 を押して完全一致検索に切り替えたときに、該当する語がない場合は、「見つかりません」と一時表示をして、文字入力中の画面に戻ります。

一括検索について

- 目的の語を選択した後は、通常の調べかたで表示させたときと同じ動作になります。
- 目的の語を選択した後の画面で クリア を押したときは、一括検索の入力画面に戻ります。

あいまいな語を探す

後ろのほうだけわかっている語や、前後はわかるが途中があいまいな語を探すことができます。

【例題】「inf～ent」で探しましょう。

1 **一括検索 を押します。**

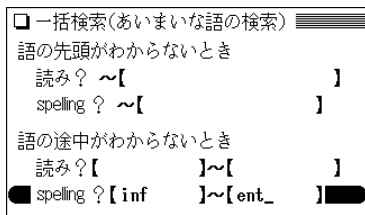
一括検索の入力画面になります。

2 **1 を押します。**

あいまいな語の入力画面になります。

3 **(▼)、(▲) で入力欄を選びます。**

ここでは、最下行のスペルの前後入力欄を選びます。

4 **左の欄に「inf」を入れ、(▶) で右の欄にカーソルを移して「ent」を入れます。**

5 **(検索/決定) を押して検索します。**

6 **目的の語を数字キーで選択します。**

詳細画面に意味などが表示されます。

- (戻る) を押すと前の画面に戻ります。

詳細画面から別の語を調べる（W検索を使う）

詳細画面に別のウィンドウを開いて、別の語を調べることができます。調べる語は、画面に表示されている必要はありません。

【例題】英和辞典の画面から調べましょう。

1 **(メニュー)(0)(1)(1) と押して英和辞典にします。**

（(英和/和英) を押してもよい）

2 **例えば「apple」と入れ、(1) を押して「apple」の詳細画面を表示させます。**

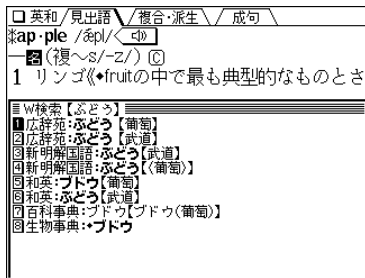
3 **(検索/決定) を押します。**

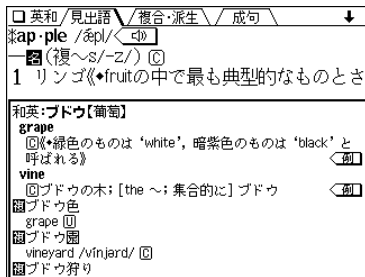
W検索ウィンドウが表示されます。

4 **検索する言葉（例えば「ぶどう」）を入れます。**

- スペルを入れるときは (▼) でカーソルをスペル入力欄へ移して入れてください。

5 検索/決定 を押します。

W検索ウィンドウに候補が表示されます。

6 表示させたい語を数字キー(ここでは 5)で選びます。

W検索ウィンドウに詳細画面が表示されます。

7 検索/決定 を押すと、W検索ウィンドウに表示されているコンテンツ(辞書など)の詳細画面になります。

- 戻る を押すと前の画面に戻ります。

画面内の語を調べる(Sジャンプを使う)

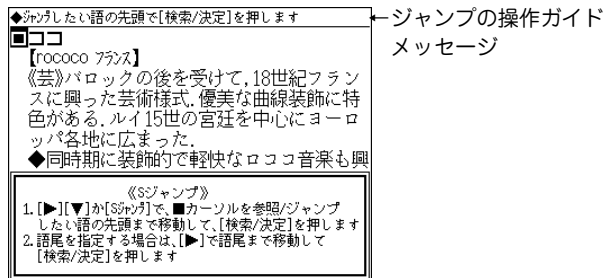
詳細画面に表示される任意の語の意味や訳語をコンテンツ間を飛び越えて調べることができます(**ジャンプできるコンテンツ**：☞407ページ)。

【例題】カタカナ語辞典の画面からジャンプしましょう。

1 メニュー 0 0 6 と押し、「ロココ」と入れて 検索/決定 を押します。

2 Sジャンプ を押します。

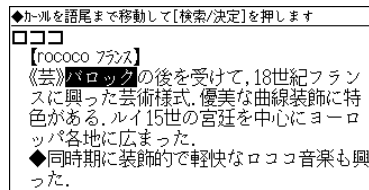
■カーソル(文字の反転表示)が表示されます。

←ジャンプの操作ガイドメッセージ

3 ▼ ▲ ▶ ◀ で反転表示(カーソル)を移して調べたい語を選びます。

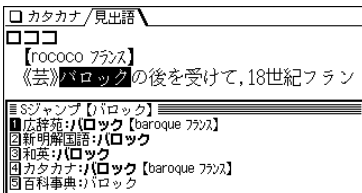
- 英単語やジャンプマーク(➡)が示す語は、その語全体が選ばれ反転表示になります。これらは Sジャンプ で、順番に選ぶこともできます(☞57ページ)。
- その他の漢字、ひらがな、カタカナの語は、次のように範囲指定をして選択します。

「バロック」を範囲指定する場合

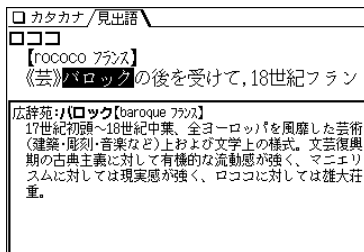
先頭文字「バ」にカーソル“■”を移して (検索/決定) を押し、続いて (▶) で最後尾の文字「ク」までカーソル“■”を移動させます(1文字の指定では、この操作は不要です)。

◆ｶｰｿﾙを語尾まで移動して[検索/決定]を押します
ロココ
【rococo ﾌﾗﾝｽ】
《芸》バロックの後を受けて,18世紀フランスに興った芸術様式.優美な曲線装飾に特色がある.ルイ15世の宮廷を中心にヨーロッパ各地に広まった.
◆同時期に装飾的で軽快なロココ音楽も興った.

- 範囲指定について、次ページも参照ください。
- 指定を解除するときは (戻る) や (クリア) を押します。

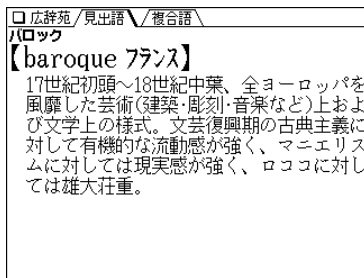
4 (検索/決定) を押します。

ジャンプウィンドウに候補が表示されます。

- 候補は、選択した語と一致する語、一致する語がないときは選択した語を先頭に含む語が表示されます(英単語は一致する語のみ表示)。なお ➡ が示す語や、1語だけ一致するときは、ウィンドウに詳細画面が表示されます。
- 候補になる語が1語もないときは「見つかりません」と一時表示されます。
- 候補は最大150件まで検索されます。

5 表示させたい語を数字キー(ここでは (1))で選びます。

ジャンプウィンドウに詳細画面が表示されます。

- 画面右上に“⬇”や“⬆”シンボルが表示されているときは、(∨) (∧) などでウィンドウ内を送ることができます。

6 (検索/決定) を押してジャンプします。

選択した語の詳細画面が表示されます。

- (戻る) を押すと前の画面に戻ります。

コンテンツを指定してジャンプするには

● 手順4で（検索/決定）の代わりに（広辞苑）や（英和/和英）、（漢字源）、（理科/社会）、（学習）を押すとそのコンテンツ（あるいはそのグループのジャンプ対象コンテンツ）のみが検索対象になります。

ジャンプについて

● ジャンプした後は、通常の調べかたで表示させたときと同じ動作になります。
● ジャンプした先の画面で（クリア）を押したときは、ジャンプを始める前に使用していたコンテンツの入力画面などに戻ります。
● ジャンプ先でジャンプをする、というようにジャンプを重ねた場合、（戻る）で最大10回までは戻ることができます。
10回を超えてジャンプを重ねた場合、11回目の戻りでリスト画面などへ戻ります。

ジャンプマークのジャンプ

● 各コンテンツの詳細画面で"➡"マークの後に示される語は同じコンテンツ内でジャンプします。

➡マークで示す語や英単語の選択

● 画面内に"➡"マークで示す語や、英単語が表示されている場合は、（Sジャンプ）を押すたびに、表示されている"■"カーソルより後の、"➡"マークで示す語、および英単語へカーソルが移っていきます。
表示されている最後の語までカーソルが移った後は、1行ずつ画面を送り、対象の語が出てくれば、その語にカーソルが移ります。
行き過ぎたときは（▲）や（◀）でカーソルを戻してください。

範囲指定について

● 範囲指定できるのは、漢字、ひらがな、カタカナが連続している場合です。英字、数字、記号、マークなどがあると、そこで範囲指定は止まります。
● 範囲指定をしているとき、画面を送ることはできません。
範囲指定したい語が、すべて画面に表示されていることを確認してから範囲指定の操作をしてください。

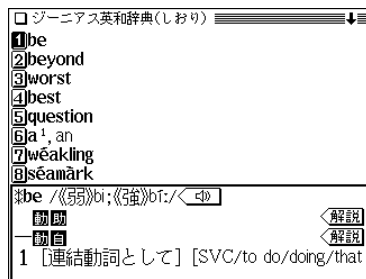
一度調べた語を再度調べたいとき(しおりを使う)

この製品では、一度調べた語は“しおり”として新しいものから100件まで自動的に記憶されます。
もう一度同じ語を調べたいときは、しおりのリスト(一覧)表示から引き出して調べることができます。

【例題】英和辞典でしおりを使いましょう。

1 **(メニュー)(0)(1)(1)と押して、英和辞典の画面にします。**

2 **(しおり)を押します。**

しおり表示画面になり、英和辞典で調べた語が、新しいものから順にリスト表示されます。

しおり表示画面

3 **目的の語を数字キーで選びます。**

選択した語の詳細画面が表示されます。

しおりについて

各コンテンツの最初の画面などで、(しおり)を押して調べることができます。(**しおり機能があるコンテンツ**:☞345ページ)
なお、しおりの表示のされかたはコンテンツにより異なる場合があります。

- しおりの記憶件数が100件を超えるときは、古いものが消されます。

しおりを削除する方法

しおりの削除は、1件ずつ、コンテンツ別にすべて、製品内のすべて、の3種類の方法があります。

しおりを1件ずつ削除する方法

次の手順で削除します。

1 **各コンテンツの画面で(しおり)を押して、しおり表示画面にします。**

2 **(▼)、(▲)(漢字源は(▶)、(◀)、(▼)、(▲))で、削除したい語の番号にカーソル(反転表示)を移します。**

3 **(後退)(または(機能)(削除))と押します。**

削除の確認画面が表示されます。

4 **(Y)キーを押します。**

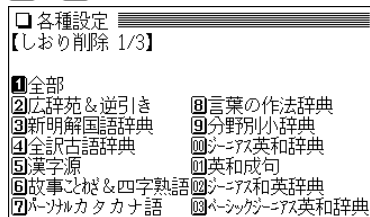
選択した語が削除されます。

しおりをまとめて削除する方法

次の手順で削除します。

1 **メニュー 0 A 6 と押して各種設定画面にし、0 0 と押して「しおり削除」を選びます。**

❑各種設定
【しおり削除 1/3】

1全部
2広辞苑＆逆引き　8言葉の作法辞典
3新明解国語辞典　9分野別小辞典
4全訳古語辞典　00ジーニアス英和辞典
5漢字源　01英和成句
6故事ことわざ＆四字熟語　02ジーニアス和英辞典
7パーソナルカタカナ語　03ベーシックジーニアス英和辞典

画面は ∨ ∧ で切り替えます。

2 **数字キーで、しおりを削除するコンテンツまたは「全部」を選びます。**

削除の確認画面が表示されます。

3 **Y キーを押します。**

選択したコンテンツのしおり、またはすべてのしおりが削除されます。

くり返し見たい語を登録する(単語帳を使う)

この製品には、くり返し見たい語や覚えたい語などを登録しておく「**単語帳**」があります。

単語帳があるコンテンツは346ページをご覧ください。

単語帳に語を登録する

【例題】英和辞典の「text」を単語帳に登録しましょう。

1 **登録したい語の詳細画面にします。**

例えば メニュー 0 1 1 と押して英和辞典の画面にし、「text」と入れて 検索/決定 を押します。

2 **機能 登録 と押します。**

単語帳に登録した旨のメッセージを一時表示し、詳細画面の語が単語帳に登録されます。

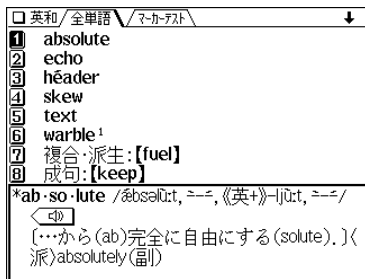
- 単語帳の詳細画面からは登録できません。

◆単語帳は各コンテンツで最大200件、全体で3,500件まで登録できます。

各コンテンツの画面から、登録した語を見る

【例題】英和辞典の単語帳に登録した語を見てみましょう。

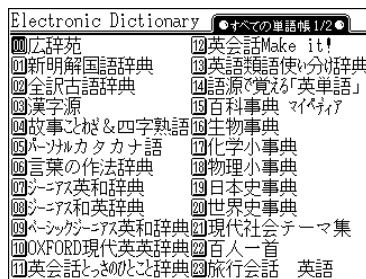
1 **英和辞典の入力／選択画面にします。**
（見たい辞書などの画面にします。）

2 **（機能）（単語帳）（（しおり））と押します。**
英和辞典の単語帳が表示されます。

3 **目的の語を数字キーで選びます。**
選んだ語の詳細画面が表示されます。

- 単語帳はコンテンツ(辞書など)のリスト表示や1件表示画面で（機能）（単語帳）と押しても表示されます。
- データは各コンテンツと同様の順番で並びますが、成句などは見出し語よりも後に並びます。
- 前に“✐”マークが付いている語は、内容にマーカーを付けていることを示します(☞58ページ)。

コンテンツ一覧から、登録した語を見る

登録した単語帳のデータをコンテンツの一覧から見ることができます。

1 **（メニュー）（0）（A）（4）と押して「すべての単語帳を見る」を選びます。**（（メニュー）（機能）（単語帳）と押してもよい）
単語帳があるコンテンツの一覧が表示されます。

画面は（∨）（∧）で切り替えます。

2 **目的のコンテンツを数字キーで選びます。**
選んだコンテンツの単語帳が表示されます。

3 **目的の語を数字キーで選びます。**
選んだ語の詳細画面が表示されます。

注： 別売のコンテンツカード内のコンテンツは、このコンテンツ一覧には表示されませんので、左の方法で単語帳を見てください。

マーカーを使う

単語帳に登録している語の意味(訳)などにマーカーを引き、その部分を集中的に覚えたり、マーカー部分を隠しておいて、その部分を言い当てるテストができます。

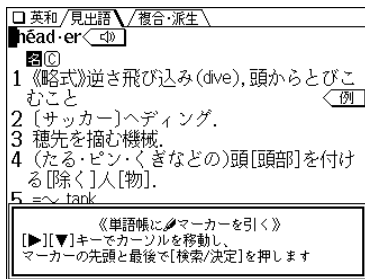
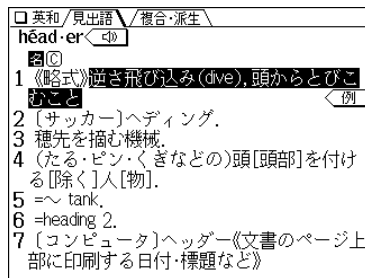
覚えたい英語の意味にマーカーを引く

【例題】英和辞典の単語帳に「header」が登録されているとき、意味にマーカーを引いてみましょう。

1 **英和辞典の単語帳で「header」の詳細画面を表示させ (機能) (登録) と押します。**

マーカーが引ける画面になります。

←先頭にカーソルが表示されます。

2 **(▼) (▲) (▶) (◀) でカーソル"■"を先頭の文字「逆」に移して (検索/決定) を押します。**

3 **(▶) でカーソル"■"を最後尾の文字「と」まで移します(1文字の指定では、この操作は不要です)。**

4 **(検索/決定) を押します。**

「マーカーを登録しました」と一時表示し、登録されます。

マーカーを引ける範囲は

- マーカーは1回で最大120文字まで引くことができます。
- マーカーは1つのデータに5カ所まで引くことができます。
- 項目の終わり(改行)を超えてマーカーを引くことはできません。

マーカーを見ることができるのは

マーカーは単語帳の中だけで見ることができます。各コンテンツで該当する語を引いてもマーカーは表示されません。

マーカーを消すときは

- 先頭の文字を指定した後、まだ登録していないときは (戻る) を押します。先頭文字の指定が解除されます。

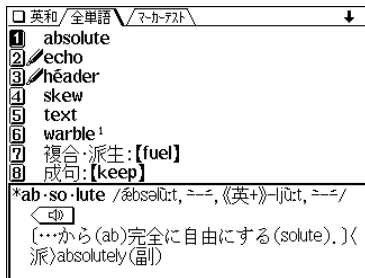
- **登録したマーカーを消すときは、**
  前ページ手順1〜3と同様の手順でマーカーが引かれている文字にカーソルを移し （検索/決定） または （後退） を押します。画面に表示されるマーカー削除の確認メッセージに従って （Y） を押します。
- **1つのデータに引かれている全てのマーカーを消すときは、**
  マーカーテストのリスト画面(右記)で、（▼）（▲） で語を選び、（後退） を押して、画面に表示されるマーカー削除の確認メッセージに従って （Y） を押します。
- **全単語帳、またはコンテンツ別に単語帳のマーカーを消すときは、**60ページを参照して消してください。

マーカー部分を使ってテストをする

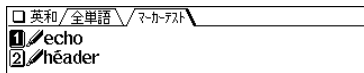
マーカーを引いた部分を隠して表示させ、その部分を言い当てて覚えたかどうかテストすることができます。

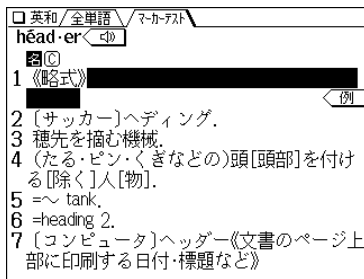
【例題】英和辞典の単語帳でテストをしてみましょう。

1 英和辞典の入力画面などで（機能）（単語帳）と押します。

英和辞典の単語帳の全単語リスト画面になります。

2 （切替） を押してタブを切り替えます。

マーカーテストのリスト画面に、マーカーを付けた語が表示されます。

英和 / 全単語 / マーカーテスト
1 echo
2 hêader

3 テストしたい語を数字キーで選びます。

詳細画面になります。このとき、マーカーを引いた箇所の文字が隠されています。

4 隠されている内容を言います(または考えます)。

5 （検索/決定） を押して隠れている内容を表示させ、言った(考えた)答えと一致しているか確認します。

- 別の語でテストするときは （戻る） を押してマーカーテストのリスト画面に戻って、選びなおします。

基本的な使いかた

単語帳を削除(登録を解除)する方法

単語帳は、1件ずつの削除、コンテンツ別にすべて削除、製品内のすべての削除ができます。単語帳を削除しても、元の辞書などのデータは削除されません。

単語帳を1件ずつ削除する方法

次の手順で削除します。

1 **各コンテンツの画面で (機能) (単語帳) と押して単語帳を表示させます。**

2 **(▼)、(▲)(漢字源は (▶)、(◀)、(▼)、(▲))で、削除したい語の番号にカーソル(反転表示)を移します。**

3 **(後退)(または (機能) (削除))と押します。**
削除の確認画面が表示されます。

4 **(Y) キーを押します。**
選択した語が削除されます。

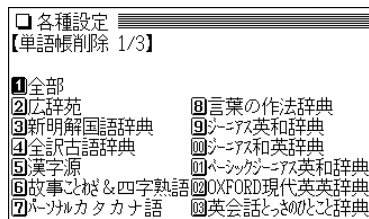
- 単語帳の詳細画面で、上記3以降の操作を行っても削除することができます。

単語帳をまとめて削除する方法

次の手順で削除します。

1 **(メニュー) (0) (A) (6) と押して各種設定画面にします。**

2 **(9) を押して、「単語帳削除」を選びます。**

❑各種設定
【単語帳削除 1/3】
1全部
2広辞苑
3新明解国語辞典
4全訳古語辞典
5漢字源
6故事ことわざ&四字熟語
7パーソナルカタカナ語
8言葉の作法辞典
9ジーニアス英和辞典
00ジーニアス和英辞典
01ベーシックジーニアス英和辞典
02OXFORD現代英英辞典
03英会話とっさのひとこと辞典

画面は (∨)(∧) で切り替えます。

3 **数字キーで、単語帳を削除するコンテンツまたは「全部」を選びます。**
削除の確認画面が表示されます。

4 **(Y) キーを押します。**
選択したコンテンツの単語帳またはすべての単語帳が削除されます。

マーカーだけをまとめて削除する方法

前記の手順2で (9) の代わりに (0) (2) と押して「✐マーカー削除」を選び、上記と同様の操作で削除します。
- 単語帳に登録されている語は削除されません。

コンテンツカードの単語帳をすべて削除するときは

別売のコンテンツカードで提供される辞書などに単語帳がある場合に、それらの単語帳をすべて削除するときは、手順3で「カード」を選んで削除してください。
この場合、カードの辞書などの単語帳がすべて削除されます。
注: カード内の辞書などの単語帳データは、カードではなく、本体に記憶されます。

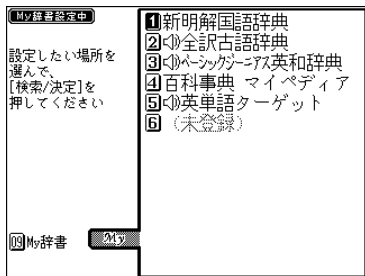
よく使うコンテンツはMy辞書に登録(My辞書設定)

よく使うコンテンツを登録し、メインメニューの「My辞書」や手書きパッドから選べるようにできます。

【例題】パーソナルカタカナ語辞典を登録しましょう。

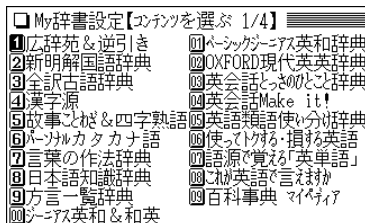
1 **(メニュー) (0) (9) と押します。**

My辞書の選択画面が表示されます。

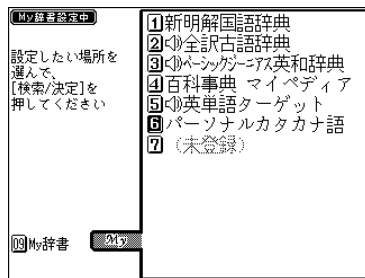
2 **(S) を押してMy辞書設定画面にします。**

My辞書設定画面

最初は5コンテンツ登録されています。

3 **コンテンツを登録したい番号を数字キー(ここでは (6))で選びます。**(前画面では [1] ～ [6] が選択できます。)

コンテンツの選択画面が表示されます。

コンテンツ選択画面

4 **(∨) (∧) で登録したい辞書などを探し、数字キー(ここでは (6))で選びます。**

コンテンツが登録され、My辞書設定画面に戻ります。

- 続けて登録する場合は、手順**3**、**4**をくり返します。
  最大12コンテンツまで登録することができます。

5 **(メニュー)や(戻る) などを押して終了します。**

◆ 各種設定画面から手順**2**のMy辞書設定画面を表示させることもできます。

(メニュー) (0) (A) (6) と押して各種設定画面を表示させ、(8) を押して「My辞書設定」を選ぶと手順**2**のMy辞書設定画面が表示され、コンテンツの登録などを行うことができます。

すでに登録している番号に別の辞書などを登録したいときは

登録したい番号に別の辞書などを登録すれば、元の登録は解除され、後の辞書などが登録されます。

辞書などの登録を解除する

My辞書に設定した辞書などの登録を解除する場合は、次の手順で行います。

1 **先の登録手順の3で、解除したい辞書などを数字キーで選びます。**

辞書などの選択画面が表示されます。

2 **[∨] を押して画面を送り、「(未登録に戻します)」の項目を表示させて、数字キーで選びます。**

選択した番号の辞書などの登録が解除され、My辞書設定画面に戻ります。

My辞書を使う

[メニュー] [0] [9] と押すと表示されるMy辞書の選択画面で、使いたい辞書などを数字キーで選べば、選んだ辞書などの画面になります。

また、手書きパッドにMy辞書ミニが表示(My辞書の先頭から5コンテンツを表示)されているときは、タッチしてコンテンツを選ぶことができます。

- My辞書から辞書などを選んで各画面にした後、[戻る] でメニューに戻った場合は、My辞書ではなく、各カテゴリーのメニューに戻ります。

My辞書ミニを手書きパッドに表示させる／させない

手書きパッドにMy辞書ミニ(My辞書の先頭5コンテンツ)を表示させ、手書きパッドから選べるようにできます。

切り替え方法は29ページの「● **My辞書ミニを表示させる／させないを設定する**」を参照ください。

基本的な使いかた

メニューをよく使う順番に並べ替える

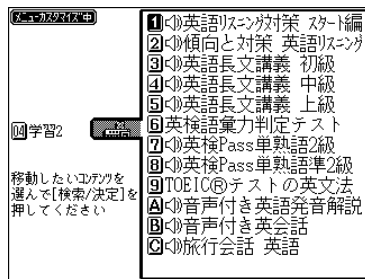
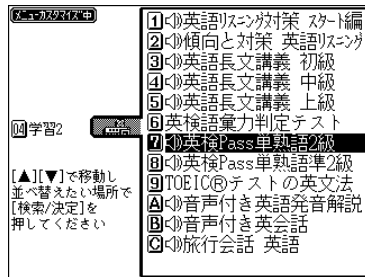
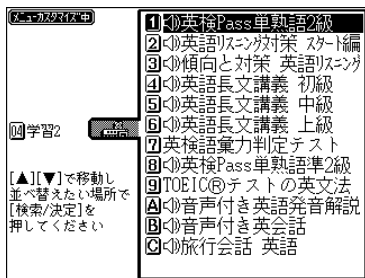
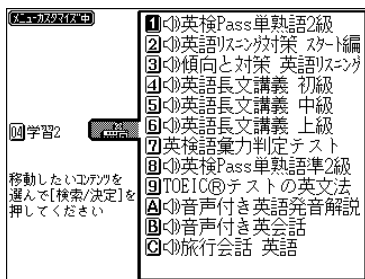
メインメニューの個別メニューに表示されるコンテンツなどの順番を並べ替えることができます(My辞書、便利な機能を除く)。
よく使用するコンテンツなどを前に配置すれば、利用しやすくすることができます。

並べ替えの手順

1 **(メニュー) を押し、並べ替えたい分類を分類メニューで選びます。**

(ここでは (0) (4) と押して「**学習2**」を選びます。)

分類メニュー

2 **(機能) (メニューカスタマイズ)((メニュー))と押します。**
メニューカスタマイズ画面が表示されます。

3 **(▼) (▲) で移動させたいコンテンツにカーソルを移し、(検索/決定) を押して確定させます。**
(ここでは『英検Pass単熟語2級』を移動させるコンテンツとして確定させます。)

4 **(▼) (▲) で、確定させたコンテンツを移動させます。**
1行ずつ入れ替わりながら移動していきます。

5 **目的の位置まで移動させた後、(検索/決定) を押して確定させます。**

- 続けて移動させる場合は、手順**3**〜**5**をくり返します。

6 **すべて並べ替えたら (戻る) を押して終了します。**

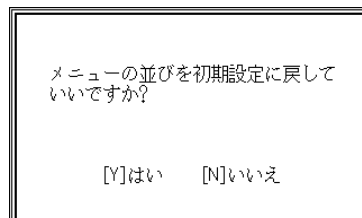
メニューの並びを初期設定に戻す

メインメニューのコンテンツなどの並びを初期設定(お買いあげ時の設定)に戻します。

1 **(メニュー)(0)(A)(5) と押して「メニューの並びを初期設定に戻す」を選びます。**

確認画面が表示されます。

メニューの並びを初期設定に戻していいですか?

[Y]はい　[N]いいえ

2 **(Y) を押します。**

メニューの並びが初期の設定に戻って、メニュー画面に戻ります。

ご注意

本取扱説明書では、メインメニューの並びは初期の設定(お買いあげ時の設定)になっているものとして説明しております。メニューを並べ替えている場合は、取扱説明書のキー操作と異なる場合がありますのでご注意ください。

電子辞書に名前を登録する

電子辞書をまちがえて他の人が使用したり、他の人の電子辞書を使用したりしないように、ご自身の名前を登録し、電源を入れたときのオープニング画面として表示させることができます。
また、MP3プレーヤー機能(☞210ページ)で、暗号化されたデータを再生するときに使用します。

名前は暗証番号(パスワード)で保護され、暗証番号が分からないと変更や消去ができません。

暗証番号と名前を登録する

まず、はじめに次の手順で暗証番号と名前を登録します。

1 **(メニュー)(0)(A)(6)と押し、(0)(3)と押して「名前・暗証番号」を選びます。**
暗証番号の入力画面になります。

```
❏ 名前・暗証番号
暗証番号(数字8桁以内)を設定してください
【_    】
```

2 **数字(8桁以内)で暗証番号(例えば「1234」)を入れます。**

```
❏ 名前・暗証番号
暗証番号(数字8桁以内)を設定してください
【1234_  】
```

3 **(検索/決定)を押します。**
名前の入力画面になります。

4 **アルファベット(20文字以内)で名前(例えば「YAMADA」)を入れます。**

```
❏ 名前・暗証番号
名前(アルファベット20文字以内)
を入力してください
【YAMADA_     】
```

スペースや記号などは使用できません。

5 **(検索/決定)を押します。**
「登録が完了しました」と一時表示したあと、メインメニュー画面になります。

名前をオープニング画面に設定する

名前をオープニング画面として表示させるには、オープニング設定画面で、「名前」を選択して設定します。

オープニング画面の設定方法は30ページをご覧ください。

ご注意：暗証番号が分からなくなると名前の変更や削除ができなくなります。暗証番号は、必ず、紙などに控え、他の人に見られることがない所に保管してください。
誕生日や電話番号など、他の人に知られやすい番号は避けてください。

登録している暗証番号を変更する

暗証番号を変更するときは次の手順で行います。

1 **（メニュー）（0）（A）（6）と押し、（0）（3）と押して「名前・暗証番号」を選びます。**

暗証番号入力／変更の選択画面になります。

❏ 名前･暗証番号

暗証番号（数字8桁以内）を入力してください

【_ 】

？暗証番号を変更する

- 名前が登録されていないと、前ページの手順1の画面になります。

2 **（▼）で「？暗証番号を変更する」を選び、（検索/決定）を押します。**

暗証番号の入力画面になります。

3 **現在の暗証番号を入れ、（▼）でカーソルを下に移して新しい暗証番号（例えば「4321」）を入れます。**

❏ 名前･暗証番号

暗証番号（数字8桁以内）を変更します

現在の暗証番号【1234 】

新しい暗証番号【4321_ 】

4 **（検索/決定）を押します。**

「暗証番号を変更しました」と一時表示したあと、メインメニュー画面になります。

登録している名前を変更する

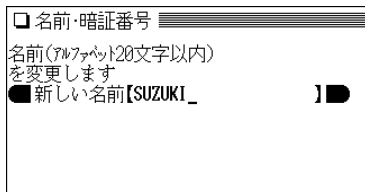
登録している名前を変更するときは次の手順で行います。

1 **（メニュー）（0）（A）（6）と押し、（0）（3）と押して「名前・暗証番号」を選びます。**

暗証番号入力／変更の選択画面になります。

2 **登録している暗証番号（例えば「4321」）を入れます。**

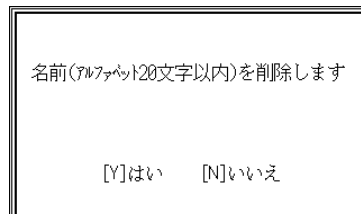
3 **（検索/決定）を押します。**

名前の変更／削除選択画面になります。

4 **（▼）、（▲）で「？名前を変更する」を選んで（検索/決定）を押します。**

名前の入力画面になります。

5 **アルファベット(20文字以内)で名前(例えば「SUZUKI」)を入れます。**

6 **(検索/決定) を押します。**

「名前を変更しました」と一時表示したあと、メインメニュー画面になります。

登録している名前、暗証番号を削除する

登録している名前および暗証番号を削除するときは次の手順で行います。名前を削除すると暗証番号も削除されます。

1 **先の「登録している名前を変更する」の手順1～3を行います。**

2 **(▼)、(▲) で「?名前を削除する」を選んで (検索/決定) を押します。**

名前削除の確認画面になります。

名前(アルファベット20文字以内)を削除します

[Y]はい　[N]いいえ

3 **(Y) キーを押します。**

「名前を削除しました」と一時表示したあと、メインメニュー画面になります。

(N) キーを押したときは削除を中止してメインメニュー画面になります。

コンテンツ・機能
説明編

『広辞苑・逆引き広辞苑』を使う

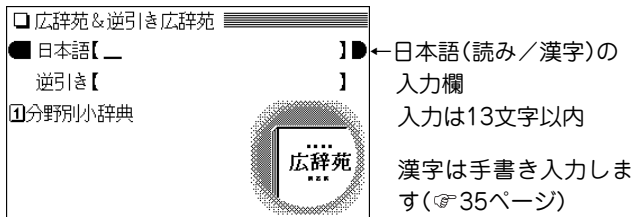
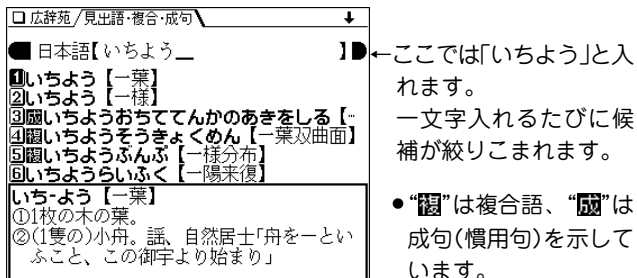
日本語の言葉や意味を調べる

1 （メニュー）（0）（0）（1）と押します。

←日本語（読み／漢字）の入力欄
入力は13文字以内

漢字は手書き入力します（☞35ページ）

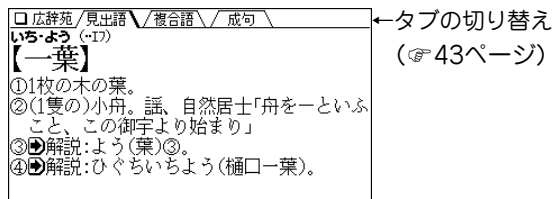
2 日本語入力欄に調べたい言葉を入れます。

←ここでは「いちよう」と入れます。
一文字入れるたびに候補が絞りこまれます。

● “複”は複合語、“成”は成句（慣用句）を示しています。

3 目的の語を数字キー（ここでは（1））で選びます。

詳細画面になり、意味などが表示されます。

広辞苑／見出語＼／複合語＼／成句＼
いち-よう（…エフ）
【一葉】
①1枚の木の葉。
②(1隻の)小舟。謡、自然居士「舟を一といふこと、この御宇より始まり」
③➡解説：よう(葉)③。
④➡解説：ひぐちいちよう(樋口一葉)。

←タブの切り替え（☞43ページ）

読み入力時の参考

1. 外来語などのカタカナも、ひらがなで入れます。
2. 長音は「ー」または、前の文字の母音を入れます。
   （例） アパート → 「あぱーと」と入れる。または「あぱあと」と入れる。

◆ ➡マークで示される語は、広辞苑内でジャンプして調べることができます（☞52ページ）。

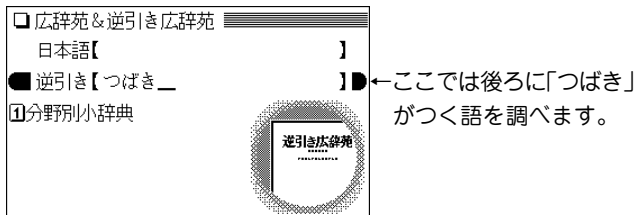
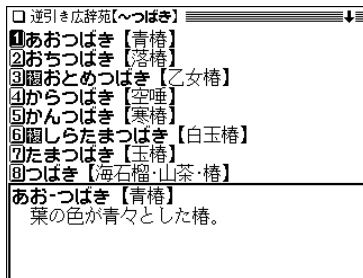
◆ 説明の中に“➡表、図”と表示されたときは、関連した表や図が本書に掲載されています（☞256ページ）。

後ろにつく文字から言葉を探す(逆引き広辞苑)

「～ゆり」や「～じだい」など、後ろにつく文字から語を探します。

【例題】後ろに「つばき」がつく語を調べます。

1 **(メニュー) (0) (0) (1) と押し、(▼) で逆引きの入力欄へカーソルを移します。**

2 **調べたい言葉の後ろにつく文字を入れます。**

3 **(検索/決定) を押して検索します。**

4 **目的の語を数字キーで選びます。**
詳細画面が表示されます。

<逆引き広辞苑　第五版対応について>

- 書籍版『逆引き広辞苑　第五版対応』(岩波書店辞典編集部編)収録の「囲み記事」は、この製品には収録されていません。
- この製品は、書籍版『広辞苑　第五版』の全項目について「逆引き(後方一致検索)」が行えます。
- 逆引き広辞苑で表示される見出し語の配列は、書籍版とは異なります。

人名や地名などの分野から探す

下表の分野ごとに内容をグループと読みから探します。

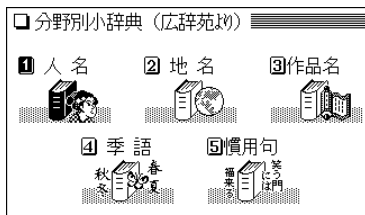
分野別小辞典のグループ一覧

分野名	グループ		
人名	日本 中国・朝鮮	ヨーロッパ・北アメリカ インド・アフリカなど	
地名	日本	全域 北海道 東北地方 関東地方 中部地方 近畿地方 中国地方 四国地方 九州地方	(全部) 自然地理 地方・県名など 都市名・区町村名など 歴史的地名 自然公園・観光地など その他
	アジア	全域 中国・朝鮮 東南アジア・南アジア 中近東・中央アジア	(全部) 自然地理 国名 地方・州名・省名・県名など 都市名・区町村名など その他
	ヨーロッパ	全域 イギリス・アイルランド 北ヨーロッパ 西ヨーロッパ 南ヨーロッパ 東ヨーロッパ 中部ヨーロッパ 旧ソ連地域	(全部) 自然地理 国名 地方・州名など 都市名・区町村名など その他
	アフリカ		
	北アメリカ		
	中部アメリカ・南アメリカ		
	オセアニア・南極		

分野名	グループ		
作品名	日本	(全部) 文学 芸能 能・狂言 歌舞伎・浄瑠璃	音楽・舞踏 映画・演劇 美術 宗教書 歴史・思想・学術・記録
	中国・インドなど	(全部) 文学 音楽・舞踏・芸能	美術 宗教書 歴史・思想・学術・記録
	その他の外国作品	(全部) 文学 音楽・舞踏・芸能	映画・演劇 宗教書 歴史・思想・学術・記録
季語	春	(全部) 時候・天文・気象・地形 行事・祭事・習俗・俗信 衣食住 人事(遊び・病気など) 農耕・狩猟・漁労など	動物 植物
	夏		
	秋		
	冬		
	新年		

グループから調べる

【例題】 日本の作品から「源氏物語」を調べます。

1 **（メニュー）（0）（0）（1）と押し、（1）を押します。**

分野選択画面

2 **分野を選びます。**

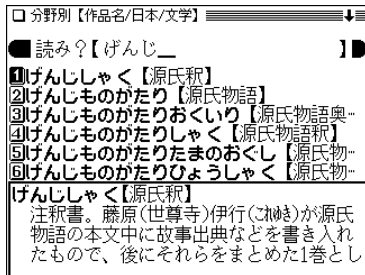
ここでは（3）で「作品名」を選びます。

3 **範囲を選びます。**

ここでは（1）で「日本」を選びます。

4 **作品の分類を選びます。**

ここでは（2）で「文学」を選びます。

5 **作品の読みを入れます。**

←ここでは「源氏物語」を調べるため、「げんじ」と入れます。

6 **目的の「源氏物語」を数字キー（ここでは（2））で選びます。**

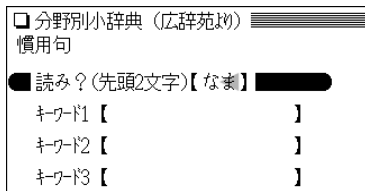
詳細画面が表示されます。

分野別小辞典の検索について

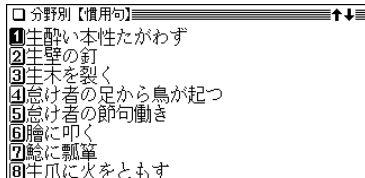
- 「人名」、「地名」、「季語」で検索をするときも、「作品名」と同様に、内容ごとにグループ分けされた項目を次々と選び、候補を絞り込んでいきます。
- グループのどの項目に当てはまるかがわからないときは「（全部）」という項目を選んでください。

慣用句を調べる

広辞苑に収録の慣用句（成句）を探すことができます。

読み検索： 慣用句の読みの先頭2文字から検索

キーワード検索： 慣用句に関連する語（10文字以内）を3種類まで指定して検索

【例題1】 慣用句の読みの先頭文字から調べます。

1 **メニュー 0 0 1 と押し、1 を押します。**

2 **分野を選びます。**

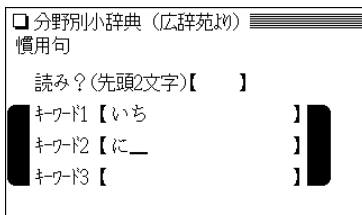
ここでは 5 で「慣用句」を選びます。

3 **読み入力欄に調べたい文字を入れます。**

←ここでは「なま」から始まる慣用句を調べます。

4 **検索/決定 を押します。**

5 **目的の慣用句を数字キーで選びます。**

慣用句（成句）の詳細画面が表示されます。

- 清音、濁音、半濁音の区別、大きい文字、小さい文字の区別はせずに検索します。
- 該当する見出し語がないときは、収録順で次の語が表示されます。

【例題2】 慣用句に関連するキーワードから調べます。

1 **メニュー 0 0 1 と押し、1 を押します。**

2 **分野を選びます。**

ここでは 5 で「慣用句」を選びます。

3 **▼ でキーワード入力欄へカーソルを移しキーワードを入れます。**

ここでは「いち」と「に」を含む慣用句を調べます。

←複数入れるときは ▼ でカーソルを下の欄に移して入れます。

4 **検索/決定 を押します。**

慣用句（成句）をリスト表示します。

5 **目的の慣用句を数字キーで選びます。**

慣用句（成句）の詳細画面が表示されます。

『新明解国語辞典』を使う

言葉や意味を調べる

読みや漢字から言葉を探し、その意味(語義)や成句(慣用句)などを調べます。

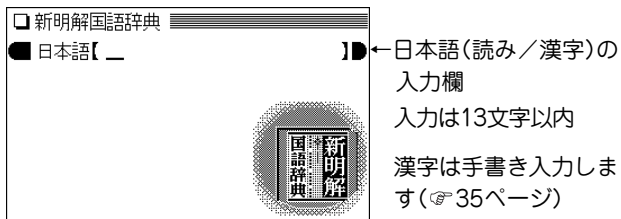
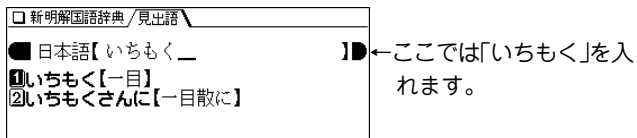
1 **(メニュー) (0) (0) (2) と押します。**

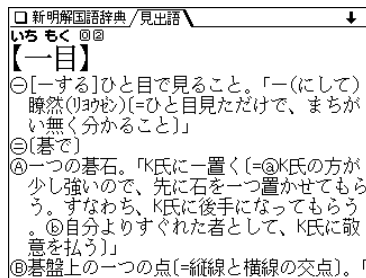
←日本語(読み／漢字)の入力欄

入力は13文字以内

漢字は手書き入力します(☞35ページ)

2 **日本語入力欄に調べたい言葉を入れます。**

←ここでは「いちもく」を入れます。

3 **目的の語を数字キー(ここでは (1))で選びます。**

詳細画面になり、意味などが表示されます。

日本語入力時の参考

1. 長音は「ー」または、前の文字の母音を入れます。
   (例) アパート → 「あぱーと」と入れる。または「あぱあと」と入れる。

『全訳古語辞典』を使う

古語の意味を調べる

日本語から古語を探し、その意味(語義)や成句(慣用句)などを調べます。

1 **(メニュー) (0) (0) (3) と押します。**

←日本語(読み／漢字)の入力欄

入力は13文字以内

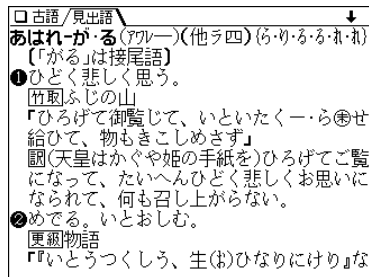
漢字は手書き入力します(☞35ページ)

2 **日本語入力欄に調べたい言葉を入れます。**

←ここでは「あはれがる」を調べるため「あはれ」を入れます。

3 **目的の語を数字キー(ここでは (2))で選びます。**

詳細画面になり、意味などが表示されます。

> 古語／見出語
> **あはれ-が・る**(アワレー)(他ラ四){ら・り・る・る・れ・れ}
> 〔「がる」は接尾語〕
> ❶ひどく悲しく思う。
> 竹取ふじの山
> 「ひろげて御覧じて、いといたく一・ら㊥せ給ひて、物もきこしめさず」
> 訳(天皇はかぐや姫の手紙を)ひろげてご覧になって、たいへんひどく悲しくお思いになられて、何も召し上がらない。
> ❷めでる。いとおしむ。
> 更級物語
> 「『いとうつくしう、生(お)ひなりにけり』な

日本語入力時の参考

1. 長音は「ー」または、前の文字の母音を入れます。
   (例) ビードロ → 「びーどろ」と入れる。または
   「びいどろ」と入れる。
2. 「ー」、「…」などは省略して入れます(ーあく → あく)。

◆ 画面に音声マーク(🔈)が表示されたときは音声データが収録されています(☞45ページ)。

『漢字源』を使う

漢字源では次の方法で漢字を探すことができます。

漢字検索　：漢字を手書き入力し､その漢字を探す。
部品読み検索：漢字を構成する部品の読みから探す。
音訓読み検索：漢字の音読み､または訓読みから探す。
部首画数検索：部首の画数から部首を探し､その部首を持つ漢字を探す。
総画数検索　：総画数から漢字を探す。

また、漢字検索以外は**組み合わせて**探すこともできます。

読みがわからない漢字を手書きで調べる

手書きで漢字を入力し、読みなどを調べます。

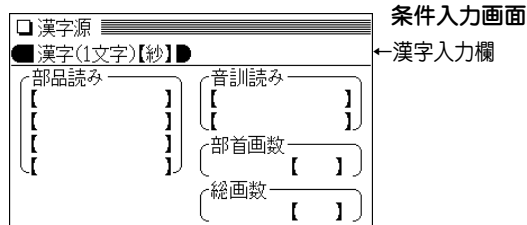
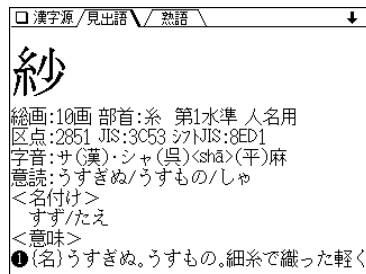
【例題】「紗」を探します。

1 **(メニュー) (0) (0) (4) と押します。**
漢字源の条件入力画面が表示されます。

2 **漢字入力欄にカーソルがあることを確認し、手書きパッドに調べたい漢字を書きます。**

手書き入力：☞35ページ

手書き入力：☞35ページ

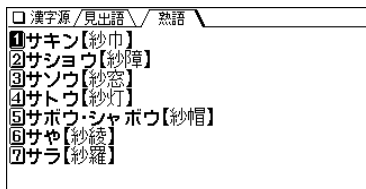
条件入力画面

3 **漢字入力欄に調べたい漢字が入ったことを確認して (検索/決定) を押します。**
漢字が検索され、詳細画面になります。

意味などが下に隠れているときは (▼)、(▽) などで表示させます。

漢字の熟語を調べる

画面の上部に ／熟語＼ タブが表示されているときは、漢字に関連した熟語を調べることができます。

1 **前ページの詳細画面で 切替 を押します。**

熟語のリスト（一覧）が表示されます。

❑ 漢字源／見出語＼／熟語＼
1サキン【紗巾】
2サショウ【紗障】
3サソウ【紗窓】
4サトウ【紗灯】
5サボウ・シャボウ【紗帽】
6サや【紗綾】
7サラ【紗羅】

2 **目的の熟語を数字キーで選びます。**

詳細画面に熟語の意味などが表示されます。

読みがわからない漢字を部品読みで調べる

部品読みについて

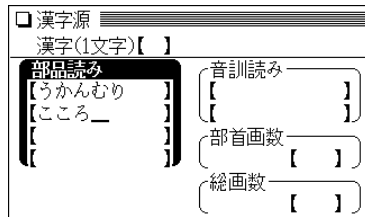
例えば「辞」は下のような部品に分けることができます。これらの部品の読みから漢字を探すことができます。（形から連想される読みや、省略した読みで探せる場合もあります。）

【例】
「舌」 した、ぜつ、したへん
「辛」 からい、つらい、しん、かのと
「立」 たつ、りつ、りゅう、りっとる
「十」 じゅう、とお

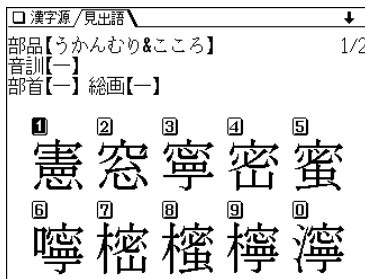
どれを入れても検索できます。

【例題】「寧」を「うかんむり」、「こころ」で探します。

1 **メニュー 0 0 4 と押し、▼ でカーソルを部品読み欄へ移します。**

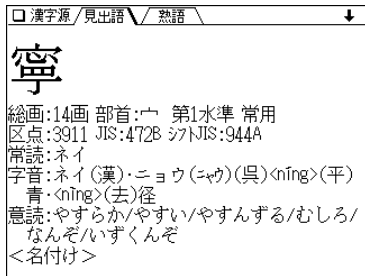
2 **部品読み欄に部品の読みを入れます。**

読みを複数入れるときは ▼ でカーソルを下の欄に移して入れます。

3 **検索/決定 を押します。**

条件に合った漢字（候補）がリスト表示されます。

←画面番号/画面数

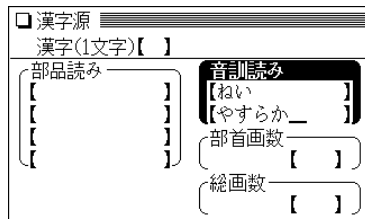
候補は1画面に最大10個表示されます。

4 **目的の漢字を数字キー(ここでは (3))で選択します。**

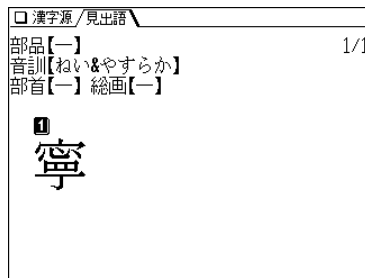
漢字(見出し語)の詳細画面が表示されます。

音読みや訓読みから漢字を調べる

【例題】「寧」を「ねい」と「やすらか」で探します。

1 **(メニュー) (0) (0) (4) と押し、(▼) ((▶)) でカーソルを音訓読み欄へ移します。**

2 **読み(音読み、訓読み)を入れます。**

読みを複数入れるときは (▼) でカーソルを下の欄に移して入れます。

3 **(検索/決定) を押します。**

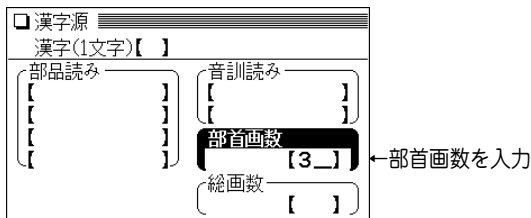
条件に合った漢字(候補)がリスト表示されます。

4 **目的の漢字を数字キー(ここでは (1))で選択します。**

漢字(見出し語)の詳細画面が表示されます。

部首画数、総画数で漢字を調べる

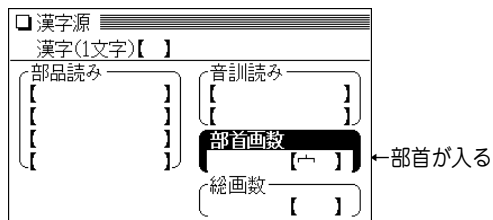
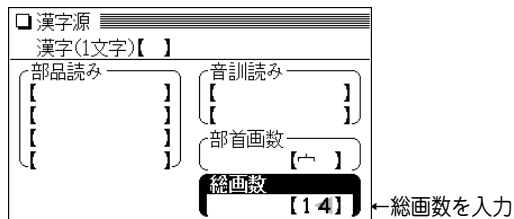
【例題】「寧」を部首(宀)の画数(3画)と総画数(14画)で探します。

1 (メニュー) (0) (0) (4) と押し、(▼) ((▶)) でカーソルを部首画数欄へ移します。

2 部首画数を入れます。

3 (検索/決定) を押します。

条件に合った部首(候補)がリスト表示されます。

4 (∨) (∧) で目的の部首を表示させ、数字キーで選択します。

ここでは (∨) (4) と押します。

5 (▼) でカーソルを総画数欄へ移し、総画数を入れます。

6 (検索/決定) を押します。

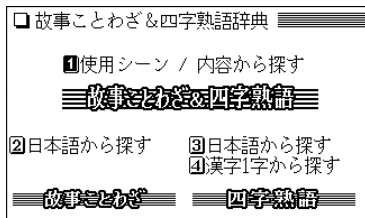
条件に合った漢字(候補)がリスト表示されます。

7 目的の漢字を数字キー(ここでは (3))で選択します。

漢字(見出し語)の詳細画面が表示されます。

『故事ことわざ辞典』&『四字熟語辞典』を使う

使用シーン / 内容からことわざなどを探す

1 **(メニュー) (0) (0) (5) と押します。**

2 **検索の方法を数字キー(ここでは (1))で選びます。**

3 **調べたいシーンや内容を選びます。**

ここでは (4) で「人生・生活」を選びます。

4 **タイトルを選びます。**

ここでは (3) で「健康／病気」を選びます。

5 **目的の故事やことわざを選びます。**

ここでは (7) で「鬼の霍乱」を選びます。

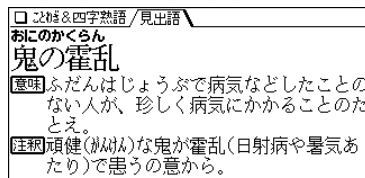
詳細画面が表示されます。

❏ことわざ＆四字熟語／見出語

おにのかくらん

鬼の霍乱

意味 ふだんはじょうぶで病気などしたことのない人が、珍しく病気にかかることのたとえ。

注釈 頑健(がんけん)な鬼が霍乱(日射病や暑気あたり)で患うの意から。

◆本検索では、全データを調べることはできません。また、同じ語が複数のグループに収録されている場合があります。

◆「使用シーン/内容」別のタイトル一覧：☞340ページ

読みや漢字からことわざなどを探す

【例題】故事ことわざの「邯鄲の夢」(かんたんのゆめ)を「かんたん」から探します。

1 (メニュー) (0) (0) (5) と押します。

2 検索の方法を数字キーで選びます。

ここでは (2) で「日本語から探す」を選びます。

- 四字熟語を調べる場合は (2) の代わりに (3) を押します。

3 日本語入力欄に調べたい言葉を入れます。

←ここでは「かんた」と入れます。

一文字入れるたびに候補が絞りこまれます。

漢字は手書き入力します(☞35ページ)

4 目的の故事ことわざを数字キーで選びます。

詳細画面になり、意味などが表示されます。

漢字1字から四字熟語を探す

【例題】漢字の「夢」を含む四字熟語を探します。

1 (メニュー) (0) (0) (5) と押します。

2 検索の方法を数字キーで選びます。

ここでは (4) で「漢字1字から探す」を選びます。

3 検索の条件を入れます。

(▼)、(▲) で条件入力欄を選んで条件を入れてください。

ここでは部品(艹、罒、冖)の読みに「くさ」、「よこめ」、「わ」を入れます。

複数入れるときは (▼) でカーソルを下の欄に移して入れます。

4 (検索/決定) を押します。

条件に合った漢字(候補)がリスト表示されます。

5 目的の漢字を数字キー(ここでは (1))で選びます。

「夢」を含む四字熟語が表示されます。

6 目的の四字熟語を数字キーで選びます。

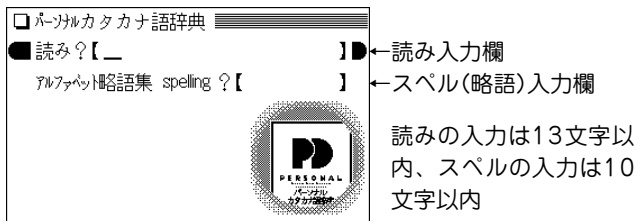
詳細画面になり、意味などが表示されます。

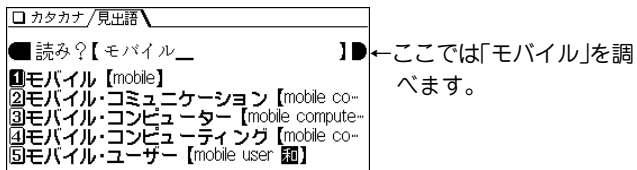
◆ 漢字を探す、くわしい方法は76ページをご覧ください。

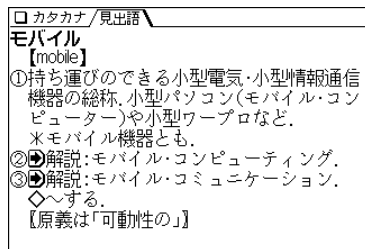
『パーソナルカタカナ語辞典』を使う

カタカナ語／略語の意味を調べる

カタカナ語(外来語など)や、アルファベット略語の意味などを調べることができます。

1 **(メニュー) (0) (0) (6) と押します。**

2 **入力欄に調べたい言葉や文字を入れます。**

● 略語を調べる場合は、(▼) でカーソルをスペル入力欄に移して入力します。

3 **目的の語を数字キー(ここでは (1))で選びます。**

カタカナ語(見出し語)の詳細画面が表示されます。

読み入力時の参考

1. 中点「・」は省略して入れます(ア・カペラ → アカペラ)。
2. 長音符「－」は、ないものと見なして検索を行います。

スペル入力時の参考

1. 英字の大文字を入れることができます。見出し語が小文字のときも大文字を入力して検索します。
   数字、「－」、「’」、「，」、「．」、「／」、スペース、かな、漢字などは省略して入れます。(例　Co.,Ltd. → COLTD)
2. 「＆」は「AND」と入力してください。(例　M&A → MANDA)

『言葉の作法辞典』を使う

間違いやすい言葉を読みや漢字から探す

【例題】「気が置けない」を調べます。

1 **(メニュー) (0) (0) (7) と押します。**

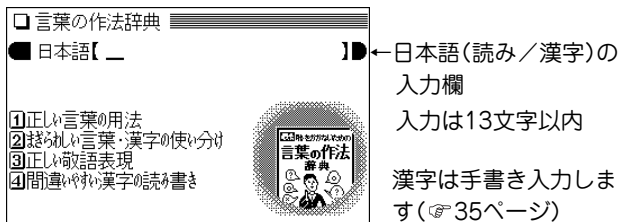
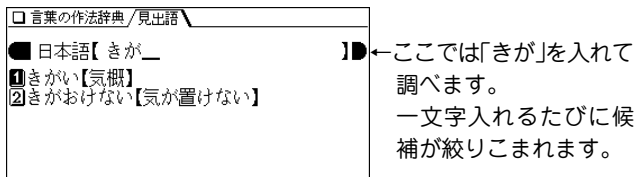
←日本語（読み／漢字）の入力欄

入力は13文字以内

漢字は手書き入力します（☞35ページ）

2 **日本語入力欄に調べたい言葉を入れます。**

←ここでは「きが」を入れて調べます。

一文字入れるたびに候補が絞りこまれます。

3 **目的の語を数字キー（ここでは (2) ）で選びます。**

詳細画面に用法や解説などが表示されます。

言葉の作法辞典／見出語
【気(き)が置(お)けない】
○気が置けない人なので、気楽に話せる。
×気が置けない人なので、気楽に話せない。
「気が置けない」は、相手に何の気づかいもいらないという意。
「気の置けない友達と旅行に行く」といえば、気を使う必要のない親しい友達と旅行に行くこと。「置けない」という言葉から、×の例文のように、気が許せない、油断できない意と勘違いして使われることが多い。親友のことを「気の置ける友達」などといってしまわないよう注意。

略号などの説明

○	正しい用法・読み・表記の例文。
×	誤った用法・読み・表記の例文。
△	本来は誤用だが、現在は広く使われており、辞書でも容認されているなど、必ずしも誤りとはいえない例文。
▼	単文や熟語による用例。
参考	言葉の語源や出典、別の読み方や表記など、説明を補完する参考解説。
●	**常用漢字表外の漢字。**
☆	表記されている訓（読み）が常用漢字表で認められていない字。
◆	書き換え可能。

分類別に言葉を調べる

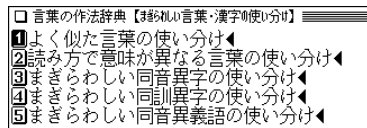
「用法」「使い分け」「敬語表現」「漢字の読み書き」の分類（章）ごとに間違いやすい用語を調べることができます。

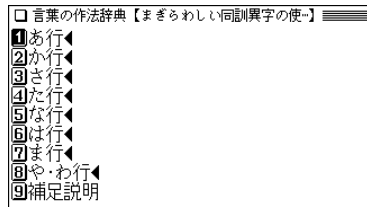
【例題】「かわる」と読む漢字の使い分けを調べます。

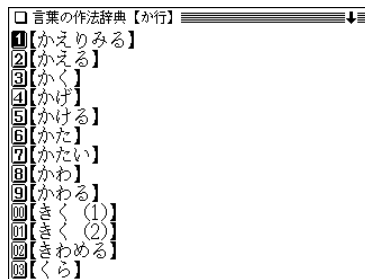
1 **(メニュー) (0) (0) (7) と押します。**

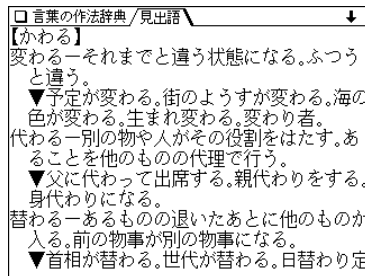
2 **調べたい用法・表現を数字キー（ここでは (2) ）で選びます。**

テーマがリスト表示されます。

□ 言葉の作法辞典【まぎらわしい言葉・漢字の使い分け】
1 よく似た言葉の使い分け◀
2 読み方で意味が異なる言葉の使い分け◀
3 まぎらわしい同音異字の使い分け◀
4 まぎらわしい同訓異字の使い分け◀
5 まぎらわしい同音異義語の使い分け◀

3 **テーマを数字キー（ここでは (4) ）で選びます。**

先頭文字による分類リストが表示されます。

4 **文字行などを数字キー（ここでは (2) ）で選びます。**

用語がリスト表示されます。

5 **目的の語を数字キー（ここでは (9) ）で選びます。**

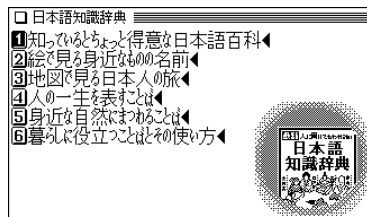
詳細画面が表示されます。

分類別の検索について

- 各分類（章）共、同様の操作で検索を行っていきますが、用語が少ない場合などには、手順3、手順4の先頭文字による分類リストや用語リストが表示されない場合があります。

『日本語知識辞典』を使う

日本語知識辞典で言葉を調べる

1 **(メニュー) (0) (0) (8) と押します。**

パートのリスト表示になります。

**パートの
リスト表示画面**

2 **見たいパートを選びます。**

ここでは (1) で選びます。小テーマのリスト表示になります。

3 **見たいテーマを選びます。**

ここでは (1) で「ことばの由来」を選びます。項目のリスト表示になります。

4 **見たい項目を選びます。**

ここでは (1) で「挨拶(あいさつ)」を選びます。詳細画面に内容が表示されます。

日本語知識辞典
【挨拶(あいさつ)】
人と会ったり別れたりするときに、交わすことばや動作。
[語源]「挨」も「拶」も身を寄せて押す意。もとは禅宗(ぜんしゅう)で「一挨一拶」などといい、押し問答をして相手の悟りの程度を知ることをいった。

日本語知識辞典の検索について

- 各パート共、同様の操作で検索を行って見ていきますが、テーマによっては選択画面が一段多くなる場合があります。

記号などの説明

▼　用語の解説、誤用の注意など、見出し語に関する情報を必要に応じて示しています。
［語源］　見出し語の語源を示しています。
［例］　見出し語の使い方の例を示しています。
［訳］　和歌の現代語訳を示しています。
［慣用表現］　見出し語を用いた慣用表現を示しています。
［出］　見出し語の出典となる書名を示しています。詩文の場合は、作者名と題名を示しました。
［類］　見出し語と類似した意味を持つ語を示しました。
［対］　見出し語と反対の意味を持つ語を示しました。

◆ 図 マークが表示されたときは、図が収録されています(☞44ページ)。

『全国方言一覧辞典』を使う

標準的な言葉（読み）から方言を探す

【例題】「かたづける」の方言を調べます。

1 (メニュー) (0) (0) (9) と押します。

2 読みの入力欄に調べたい言葉を入れます。

3 目的の言葉を数字キー（ここでは (3) ）で選びます。

詳細画面になり、北海道から順番に各都道府県の方言が表示されます。

4 (▼) や (∨) （ (▲)、(∧) ）で目的の地域を表示させ、方言を確認します。

◆ガ゚ ギ゚ グ゚ ゲ゚ ゴ゚ や ギ゚ャ ギ゚ュ ギ゚ョ の表記は、ガ ギ グ ゲ ゴ や ギャ ギュ ギョ の鼻音（鼻濁音）を示します。
アクセントなどの表記については、手順１の画面で「解説：発音とアクセントの表記」を選んで、内容をお読みください。

方言の概説やランキングを見る

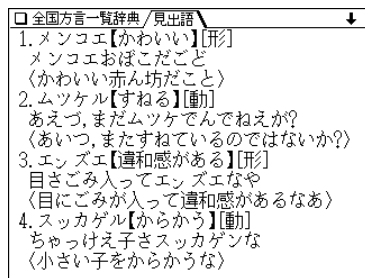
都道府県別の概説や方言ランキング、方言についての概説を見ることができます。
操作はおおむね下の例と同様ですので参考にして操作してください。

【例題】宮城県の方言ランキングを見てみます。

1 **（メニュー）（0）（0）（9）と押し、（2）を押します。**
都道府県がリスト表示されます。

2 **見たい都道府県を選びます。**
ここでは（4）で「宮城県」を選びます。
宮城県の方言がランキング順にリスト表示されます。

3 **見たい方言を選びます。**
ここでは（1）で「メンコエ」を選びます。
詳細画面に、選んだ方言を先頭にして、使用例などがランキング順に表示されます。

□ 全国方言一覧辞典／見出語 ↓
1.メンコエ【かわいい】[形]
メンコエおぼこだごど
〈かわいい赤ん坊だこと〉
2.ムツケル【すねる】[動]
あえづ,まだムツケでんでねえが?
〈あいつ,またすねているのではないか?〉
3.エンズエ【違和感がある】[形]
目さごみ入ってエンズエなや
〈目にごみが入って違和感があるなあ〉
4.スッカゲル【からかう】[動]
ちゃっけえ子さスッカゲンな
〈小さい子をからかうな〉

ランキング順の言葉は、一つのデータとして繋がって表示されます。

4 **（▼）や（▽）（（▲）、（△））で画面を送って見ていきます。**

「都道府県別方言ランキング」について

①その地方（都道府県）の代表的な方言を方言番付のようなものをイメージして並べました。これは、地方の居酒屋などにある「方言番付のれん」をイメージしています。
②その地方（都道府県）を代表する地域を中心にして選ぶことを原則としましたが、調査者の判断で特定の地域を選んだ地方もあります。しかし、特定の地点ではなく、その地方の広い範囲から方言を選んでいる場合が多いので、読者固有の方言とは異なると感じられることがあるかもしれません。

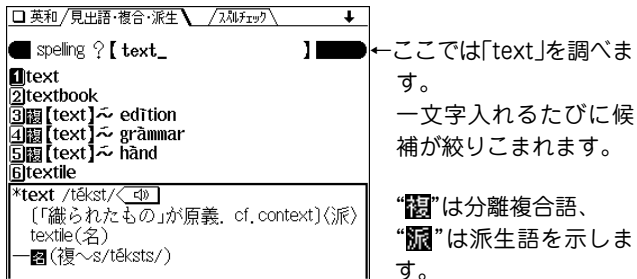
◆「➡ 宮城県方言の概説」などの表示は、それぞれの概説へジャンプできることを示します（☞52ページ）。
◆ 〈図〉 マークが表示されたときは、図が収録されています（☞44ページ）。

『英和辞典』&『和英辞典』を使う

英和辞典を使う

スペルから英単語の意味などを調べる

1 (メニュー) (0) (1) (1) と押します。

2 スペル入力欄に調べたいスペルを入れます。

←ここでは「text」を調べます。
一文字入れるたびに候補が絞りこまれます。

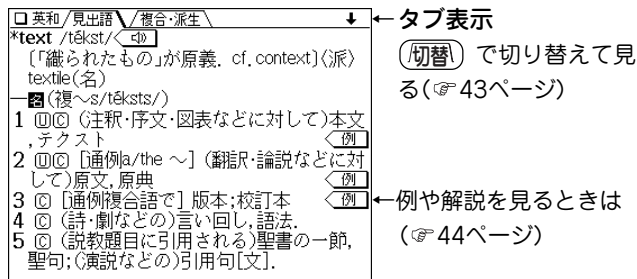
“複”は分離複合語、“派”は派生語を示します。

3 目的の語を数字キー(ここでは (1))で選びます。

見出し語の詳細画面が表示されます。

英和/見出語/複合・派生
*text /tĕkst/
〔「織られたもの」が原義. cf. context〕〈派〉textile(名)
—名(複~s/tĕksts/)
1 ⓊⒸ (注釈・序文・図表などに対して)本文, テクスト 例
2 ⓊⒸ 〔通例a/the ~〕(翻訳・論説などに対して)原文, 原典 例
3 Ⓒ 〔通例複合語で〕版本;校訂本 例
4 Ⓒ (詩・劇などの)言い回し, 語法.
5 Ⓒ (説教題目に引用される)聖書の一節, 聖句;(演説などの)引用句[文].

←タブ表示
(切替) で切り替えて見る(☞43ページ)

←例や解説を見るときは(☞44ページ)

英単語のスペルがはっきりわからないときは

スペルを入れたあと (切替) で画面を切り替えてスペルチェックが行えます。(☞89ページ)

スペル入力時の参考

1. 見出し語にスペース、ハイフン「ー」、アポストロフィ「 ’ 」がある場合、これらは省いて入力し、検索します。
   (例) fast food → fastfood で検索する
   weak-kneed → weakkneed で検索する
   let’s → lets で検索する
2. 見出し語が大文字の場合も、小文字で検索します。
   (例) USA → usa で検索する
3. 数字は英語のスペルで検索します。
   (例) 18 → eighteen で検索する

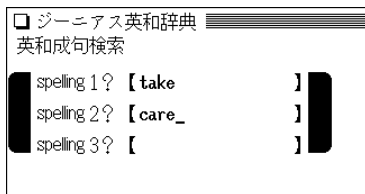
◆ 画面に音声マーク( )が表示されたときは音声データが収録されています(☞45ページ)。

英和辞典で成句を調べる

3つ以内の単語を入力して、それらの単語をすべて含んだ成句(熟語)を検索することができます。

【例題】「take」と「care」を使った成句を調べましょう。

1 **(メニュー) (0) (1) (1) と押し、(1) を押します。**
成句検索のスペル入力画面になります。

2 **「take」と入れ、(▼) を押してから「care」を入れます。**

スペルを複数入れるときは(▼)(▲)で入力欄を移動します。
それぞれ、17字まで入れられます。

3 **(検索/決定) を押します。**
成句の候補のリストが表示されます。

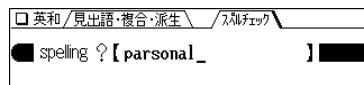
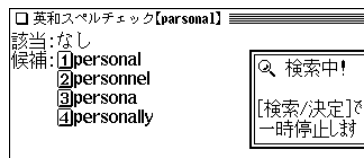
4 **目的の成句を数字キーで選択します。**
その成句の訳語などが表示されます。

スペルチェック機能を使う

探したい単語のスペルがはっきりわからないときなどにはスペルチェック機能で目的の単語を探すことができます。

【例題】「personal」を「parsonal」と、“e”を“a”とまちがえた場合。

1 **(メニュー) (0) (1) (1) と押し、(2) を押します。**
スペルチェック機能の入力画面が表示されます。

2 **「parsonal」と入れます。**

3 **(検索/決定) を押します。**
検索が開始され、入力したスペルに類似した単語のリストが表示されます。

- 検索が終了すると「スペルチェックを終了しました」と、一時表示をします。

4 **目的の単語(またはそう思われるもの)を、数字キー(ここでは (1))で選択します。**
選択した単語の詳細画面が表示されます。

メモ スペルチェック機能について

- 入力したスペルと同じスペルの単語がある場合は、リスト内の「該当：」欄に表示されます。また、類似した単語がある場合は「候補：」欄に表示されます。
- 候補は、該当語を含めて最大100件まで検索されます。

思った単語がなかなか出てこない

- 入力したスペルにより、検索に時間がかかることがあります。
- 該当語や候補が1件もない場合は「見つかりません」と表示して入力画面に戻ります。スペル(入力したアルファベット)を変更して、再度検索をしてみてください。

検索中に目的の単語を見つけたときは

- 検索中に［検索/決定］を押すと検索を一時止めることができます。このとき、表示されている候補を数字キーで選択すれば、その訳語(詳細画面)を表示させることができます。
詳細画面で［戻る］を押せば、候補のリスト画面に戻ります。
- 候補のリスト画面(検索停止中の画面)で［戻る］を押すと、検索を再開します。
中止するときは［戻る］または［クリア］を押します。

…ご注意…

本製品には、英和辞典(2種)、英英辞典、それぞれを用いたスペルチェックがあります。
それぞれの辞典により収録語・語数が異なるため、同じスペルでチェックを行っても同じ結果が得られない場合があります。

和英辞典を使う

日本語の読みや漢字から英訳を調べる

1 （メニュー）（0）（1）（1）と押し、（▼）で日本語入力欄へカーソルを移します。

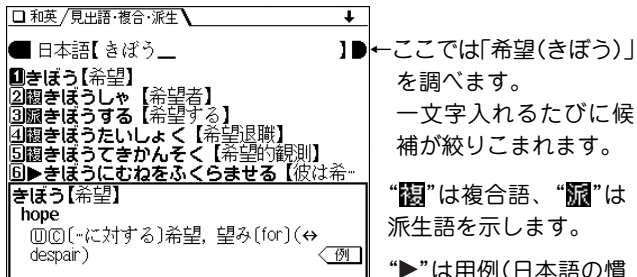
←日本語（読み／漢字）の入力欄

日本語入力は13文字以内

漢字は手書き入力します（☞35ページ）

2 日本語入力欄に調べたい言葉を入れます。

１文字入れるごとに候補が絞り込まれていきます。

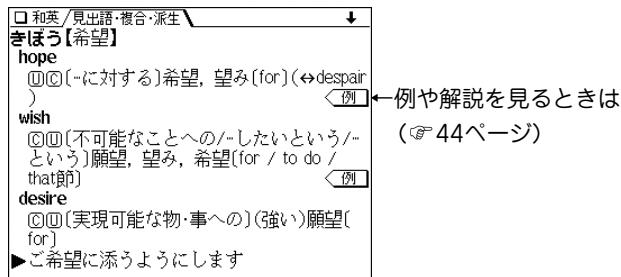
←ここでは「希望（きぼう）」を調べます。
一文字入れるたびに候補が絞りこまれます。

“複”は複合語、“派”は派生語を示します。

“▶”は用例（日本語の慣用句的な表現を含む）を示します。

3 目的の語を数字キー（ここでは（1））で選びます。

見出し語の詳細画面（訳語画面）が表示されます。

❑ 和英／見出語･複合･派生
きぼう【希望】
hope
ⓊⒸ〔‥に対する〕希望，望み〔for〕（↔despair）
例
wish
ⒸⓊ〔不可能なことへの/‥したいという/‥という〕願望，望み，希望〔for / to do / that節〕
例
desire
ⒸⓊ〔実現可能な物･事への〕（強い）願望〔for〕
▶ご希望に添うようにします

←例や解説を見るときは（☞44ページ）

読み入力時の参考

1. カタカナの言葉も、ひらがなで入れます。
2. 長音は「－」または、前の文字の母音を入れます。
   （例） アパート → 「あぱーと」と入れる。または
   「あぱあと」と入れる。
3. 「－」などは省略して入れます（－たい→たい）。

『ベーシック ジーニアス英和辞典』を使う

スペルから英単語の意味などを調べる

1 **(メニュー) (0) (1) (2) と押します。**

2 **スペル入力欄に調べたいスペルを入れます。**

←ここでは「above」を調べます。

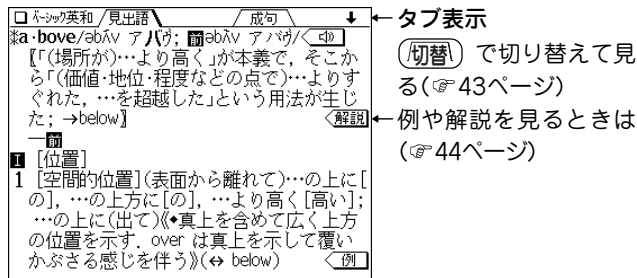
一文字入れるたびに候補が絞りこまれます。

“複”は分離複合語、“派”は派生語を示します。

3 **目的の語を数字キー(ここでは (1))で選びます。**

見出し語の詳細画面が表示されます。

←タブ表示
(切替) で切り替えて見る(☞43ページ)

←例や解説を見るときは(☞44ページ)

英単語のスペルがはっきりわからないときは

手順2でスペルを入れたあと (切替) を押すと、スペルチェック機能(☞93ページ)に切り替わり、スペルチェックが行えます。

スペル入力時の参考

1. 見出し語にスペース、ハイフン「－」、アポストロフィ「 ’ 」がある場合、これらは省いて入力し、検索します。
   (例) fast food → fastfood で検索する
   walkie-talkie → walkietalkie で検索する
   let’s → lets で検索する
2. 見出し語が大文字の場合も、小文字で検索します。
   (例) USA → usa で検索する
3. 数字は英語のスペルで検索します。
   (例) 18 → eighteen で検索する

◆ 画面に音声マーク(🔊)が表示されたときは音声データが収録されています(☞45ページ)。

ベーシック ジーニアス英和辞典で成句を調べる

3つ以内の単語を入力して、それらの単語をすべて含んだ成句(熟語)を検索することができます。

【例題】「take」と「care」を使った成句を調べましょう。

1 **(メニュー) (0) (1) (2) と押し、(1) で「ベーシック成句検索」を選びます。**

成句検索のスペル入力画面になります。

以降は、89ページの**英和辞典で成句を調べる**の手順2以降と同様の操作で利用することができますのでご参照ください。

スペルチェック機能を使う

探したい単語のスペルがはっきりわからないときなどにはスペルチェック機能で目的の単語を探すことができます。

【例題】「personal」を「parsonal」と、"e"を"a"とまちがえた場合。

1 **(メニュー) (0) (1) (2) と押し、(2) を押します。**

スペル入力画面になります。

以降は、89ページの英和辞典を使った**スペルチェック**の手順2以降と同様の操作で利用することができますのでご参照ください。

『英英辞典』を使う

スペルから単語の意味を調べる

単語のスペルを入れ、その意味(英語表記)を調べます。

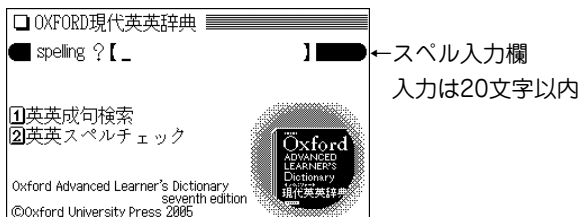
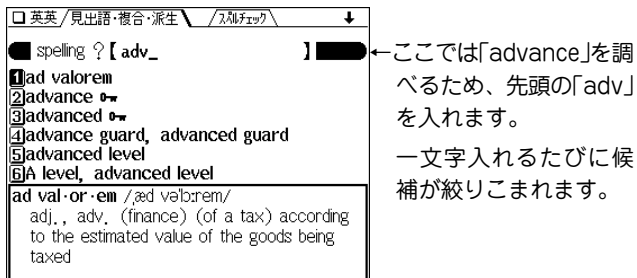
【例題】「advance」を調べます。

1 （メニュー）（0）（1）（3）と押します。

←スペル入力欄
入力は20文字以内

2 スペル入力欄に調べたいスペルを入れます。

←ここでは「advance」を調べるため、先頭の「adv」を入れます。

一文字入れるたびに候補が絞りこまれます。

3 目的の語を数字キー（ここでは（2））で選びます。

見出し語(advance)の詳細画面が表示されます。

英単語のスペルがはっきりわからないときは

スペルを入れたあと（切替）で画面を切り替えてスペルチェックが行えます。(☞95ページ)

スペル入力時の参考

1. 見出し語にスペース、ハイフン「ー」、アポストロフィ「 ' 」がある場合、これらは省いて入力し、検索します。
   （例）fast food → fastfood で検索する
   weak-kneed → weakkneed で検索する
   let's → lets で検索する
2. 見出し語が大文字の場合、小文字にして検索します。
   （例）USA → usa で検索する
3. 数字は英語のスペルで検索します。

◆ NOTE マークが表示されているときは、その語に関するコラムが収録されています(☞44ページ)。

英英辞典で成句を調べる

3つ以内の単語を入力して、それらの単語をすべて含んだ成句(熟語)を検索することができます。

【例題】「take」と「care」を使った成句を調べます。

1 **(メニュー) (0) (1) (3) と押し、(1) で「英英成句検索」を選びます。**

成句検索のスペル入力画面になります。

以降は、89ページの**英和辞典で成句を調べる**の手順2以降と同様の操作で利用することができますのでご参照ください。

スペルチェック機能を使う

探したい単語のスペルがはっきりわからないときなどにはスペルチェック機能で目的の単語を探すことができます。

【例題】「personal」を「parsonal」と、"e"を"a"とまちがえた場合。

1 **(メニュー) (0) (1) (3) と押し、(2) を押します。**

スペル入力画面になります。

以降は、89ページの**スペルチェック機能を使う**の手順2以降と同様の操作で利用することができますのでご参照ください。

『英会話とっさのひとこと辞典』を使う

場面別に会話文を調べる

会話文を場面別の一覧から調べます。

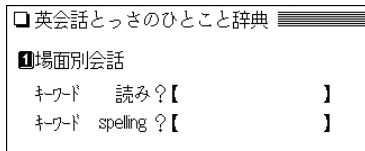
【例題】「理解しあえるひとこと」を調べます。

1 **(メニュー) (0) (1) (4) と押します。**

❏ 英会話とっさのひとこと辞典

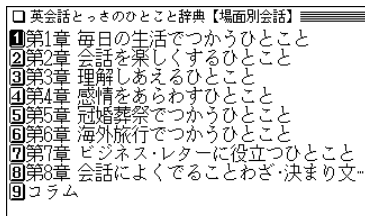
1 場面別会話

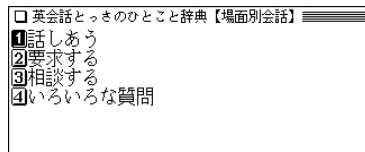
キーワード　読み？【　】

キーワード　spelling ？【　】

2 **(1) で「場面別会話」を選びます。**

場面の選択画面に大分類が表示されます。

❏ 英会話とっさのひとこと辞典【場面別会話】

1 第1章 毎日の生活でつかうひとこと
2 第2章 会話を楽しくするひとこと
3 第3章 理解しあえるひとこと
4 第4章 感情をあらわすひとこと
5 第5章 冠婚葬祭でつかうひとこと
6 第6章 海外旅行でつかうひとこと
7 第7章 ビジネス・レターに役立つひとこと
8 第8章 会話によくでることわざ・決まり文…
9 コラム

3 **目的の大分類を数字キー（ここでは (3) ）で選びます。**

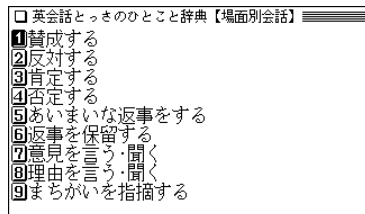
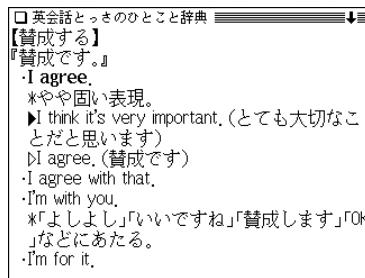
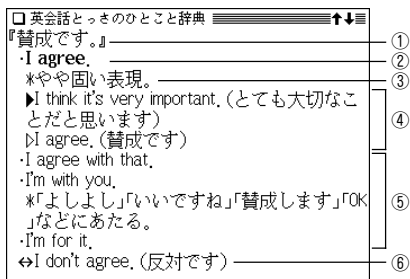
中分類が表示されます。

4 **目的の中分類を数字キー（ここでは (1) ）で選びます。**

小分類が表示されます。

5 **目的の小分類を数字キー（ここでは (1) ）で選びます。**

詳細画面が表示されます。

❏ 英会話とっさのひとこと辞典

【賛成する】
『賛成です。』
·**I agree.**
＊やや固い表現。
▶I think it's very important.（とても大切なことだと思います）
▷I agree.（賛成です）
·I agree with that.
·I'm with you.
＊「よしよし」「いいですね」「賛成します」「OK」などにあたる。
·I'm for it.

詳細画面に表示される説明の構成

①**見出し文**：日本語の会話文による見出しです。

②**英語見出し文**：①に対応する英語会話文です。

③**文・語彙の説明**：②のニュアンス・用法・発音・単語や熟語の意味を解説しています。日本人が用いるときに、注意すべきことなども含みます。

④**会話例**：②を用いた会話例。対話・問答になっているので、どのような場面での会話か、より具体的にわかります。▷が英語見出し文を使った例文です。

⑤**類似表現**：①②とほぼ同じ意味をもつ言い換え表現。ニュアンスの異なるときは、＊や（　）の日本語訳で説明しています。この言い換え表現は、①②とまったく同じ意味とはかぎりませんので注意してください。同じような場面で用いたときに、ほぼ同じ内容を表現できるものです。

⑥**反意文**（↔で示す）：①②の文とほぼ対をなす表現です。

応答表現（→で示す）：①もしくは⑤に答えるときの決まった表現です。

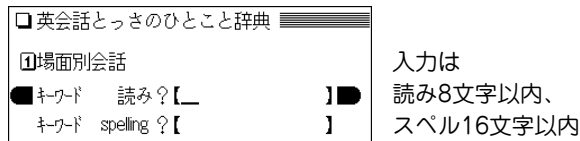
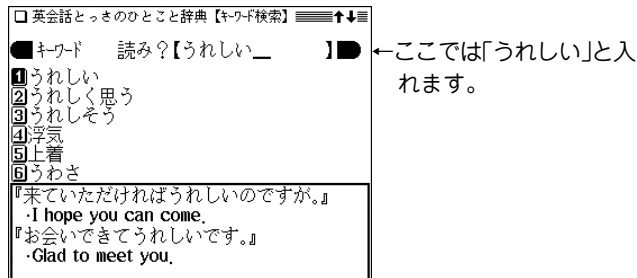
キーワードの読みまたはスペルから探す

会話文に含まれるキーワードから探します。

- コラムの内容は検索しません。

【例題】「うれしい」をキーワードとして探します。

1 **（メニュー）（0）（1）（4）と押し、（▼）で読みの入力欄へカーソルを移します。**

スペルで探すときはスペル入力欄へカーソルを移します。

2 **入力欄に調べたい語を入れます。**

3 **目的の語を数字キー（ここでは（1））で選びます。**

詳細画面になり、選んだ語を含む文が表示されます。

『英会話Make it!』を使う

日常生活でよく使う基本表現を調べる

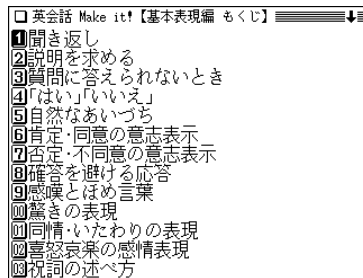
日常生活で必要な基本表現を調べることができます。

【例題】相手の言ったことが聞き取れないとき、「もう一度言ってもらいたいときの聞き返しかた」を調べます。

1 **（メニュー）（0）（1）（5）と押します。**

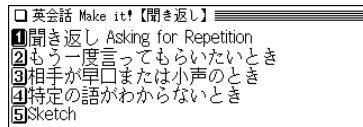
2 **（1）で「基本表現編」を選びます。**

基本表現編のもくじ画面が表示されます。

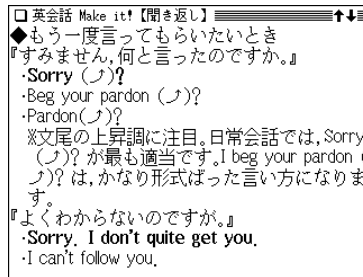
❏英会話 Make it!【基本表現編 もくじ】
1聞き返し
2説明を求める
3質問に答えられないとき
4「はい」「いいえ」
5自然なあいづち
6肯定・同意の意志表示
7否定・不同意の意志表示
8確答を避ける応答
9感嘆とほめ言葉
00驚きの表現
01同情・いたわりの表現
02喜怒哀楽の感情表現
03祝詞の述べ方

基本表現編のもくじ画面

3 **調べたいカテゴリーを数字キー（ここでは（1））で選びます。**

選んだカテゴリー内の詳細選択画面が表示されます。

❏英会話 Make it!【聞き返し】
1聞き返し Asking for Repetition
2もう一度言ってもらいたいとき
3相手が早口または小声のとき
4特定の語がわからないとき
5Sketch

4 **目的の項目を数字キー（ここでは（2））で選びます。**

会話文例や解説・注意点などが表示されます。

❏英会話 Make it!【聞き返し】
◆もう一度言ってもらいたいとき
『すみません，何と言ったのですか。』
・**Sorry (↗)?**
・Beg your pardon (↗)?
・Pardon(↗)?
※文尾の上昇調に注目。日常会話では，Sorry (↗)? が最も適当です。I beg your pardon (↗)? は，かなり形式ばった言い方になります。
『よくわからないのですが。』
・**Sorry. I don't quite get you.**
・I can't follow you.

◆ カテゴリー内の内容は一つにつながっていて、（▼）、（▲）などで送りながら読んでいくことができます。

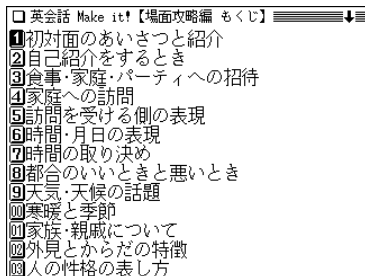
さまざまな場面や状況での表現を調べる

さまざまな場面や状況での応用表現を調べることができます。

【例題】「初対面のあいさつのしかた」を調べます。

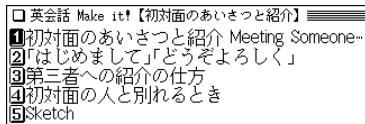
1 **(メニュー) (0) (1) (5) と押し、(2) で「場面攻略編」を選びます。**

場面攻略編のもくじ画面が表示されます。

```
❏ 英会話 Make it!【場面攻略編 もくじ】
1初対面のあいさつと紹介
2自己紹介をするとき
3食事・家庭・パーティへの招待
4家庭への訪問
5訪問を受ける側の表現
6時間・月日の表現
7時間の取り決め
8都合のいいときと悪いとき
9天気・天候の話題
00寒暖と季節
01家族・親戚について
02外見とからだの特徴
03人の性格の表し方
```

場面攻略編のもくじ画面

2 **カテゴリーを数字キー(ここでは (1))で選びます。**

選んだカテゴリー内の詳細選択画面が表示されます。

```
❏ 英会話 Make it!【初対面のあいさつと紹介】
1初対面のあいさつと紹介 Meeting Someone…
2「はじめまして」「どうぞよろしく」
3第三者への紹介の仕方
4初対面の人と別れるとき
5Sketch
```

3 **目的の項目を数字キー(ここでは (1))で選びます。**

会話文例や解説・注意点などが表示されます。

キーワードで英会話の決まり文句を調べる

英会話の例文や解説を、キーワードの「読み」を入力して調べることができます。

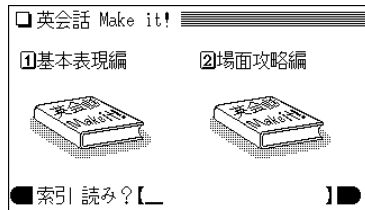
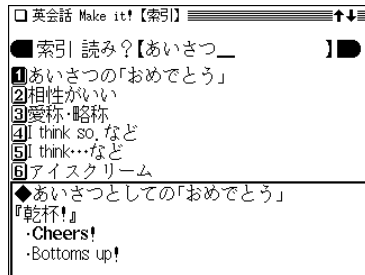
【例題】「あいさつ」で調べます。

1 **(メニュー) (0) (1) (5) と押し、(▼) を押します。**

索引読みの入力欄にカーソルが表示されます。

入力は10文字以内

2 **入力欄に調べたい語を入れます。**

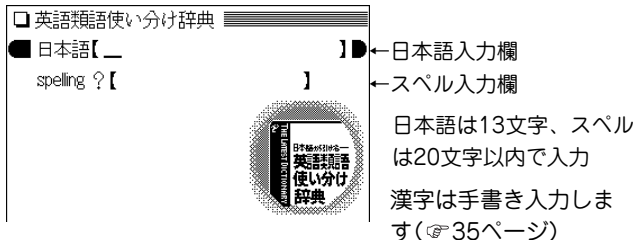
←ここでは「あいさつ」と入れます。

3 **目的の語を数字キー(ここでは (1))で選びます。**

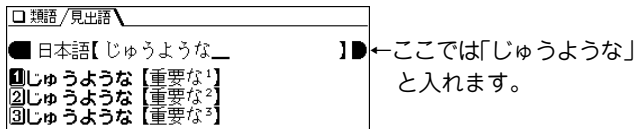
あいさつの例文や解説が表示されます。

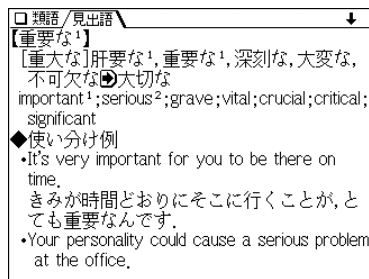
『英語類語使い分け辞典』を使う

日本語や英語スペルから類語を調べる

【例題】読みから「重要な(じゅうようなな)」を調べます。

1 (メニュー) (0) (1) (6) と押します。

2 入力欄に調べたい語を入れます。

スペルで探すときはスペル入力欄へカーソルを移して入力します。

3 目的の語を数字キー(ここでは (1))で選びます。

見出し語の詳細画面が表示されます。

読み入力時の参考

「…」などは省略して入れます(…したい → したい)。

スペル入力時の参考

英字の小文字を入れることができます。見出し語が大文字のときは小文字を入力して検索します。

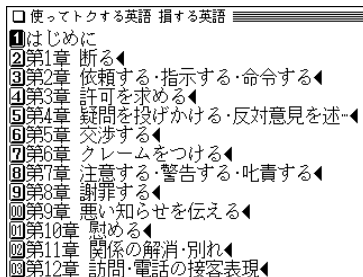
「ー」、「'」、「.」、スペース、などは省略して入れます。
(例　U.K. → uk)

『使ってトクする英語　損する英語』を使う

英語で No を言い、英語で賛意を示し、英語で依頼や交渉をする。このような場合のネイティブ流の流儀やノウハウ、表現などをわかりやすい解説を交えてまとめました。

ネイティブ流の表現・解説を見る

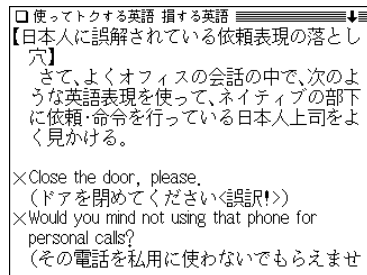
1 **(メニュー) (0) (1) (7) と押します。**
章の選択画面が表示されます。

```
❑使ってトクする英語 損する英語
1はじめに
2第1章 断る◀
3第2章 依頼する·指示する·命令する◀
4第3章 許可を求める◀
5第4章 疑問を投げかける·反対意見を述…◀
6第5章 交渉する◀
7第6章 クレームをつける◀
8第7章 注意する·警告する·叱責する◀
9第8章 謝罪する◀
00第9章 悪い知らせを伝える◀
01第10章 慰める◀
02第11章 関係の解消·別れ◀
03第12章 訪問·電話の接客表現◀
```

2 **見たい章を数字キー（ここでは (3) ）で選びます。**
大見出しがリスト表示されます。

3 **見たい大見出しを数字キー（ここでは (1) ）で選びます。**
小見出しがリスト表示されます。

4 **見たい小見出しを数字キー（ここでは (2) ）で選びます。**
詳細画面に解説などが表示されます。

```
❑使ってトクする英語 損する英語
【日本人に誤解されている依頼表現の落とし
 穴】
  さて、よくオフィスの会話の中で、次のよ
 うな英語表現を使って、ネイティブの部下
 に依頼·命令を行っている日本人上司をよ
 く見かける。

×Close the door, please.
 (ドアを閉めてください<誤訳!>)
×Would you mind not using that phone for
 personal calls?
 (その電話を私用に使わないでもらえませ
```

◆例文の頭についている ×、△、○、◎ の記号については、章選択画面で「はじめに」を選んで、その内容をご覧ください。

『語源で覚える「英単語」2000』を使う

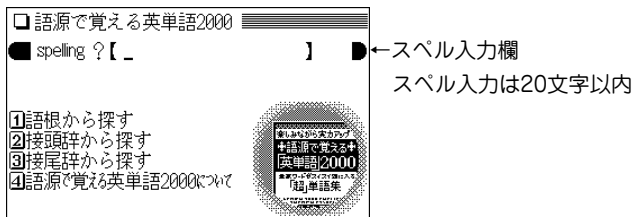
スペルから英単語を探す

【例題】「abbreviate」を調べます。

1 (メニュー) (0) (1) (8) と押します。

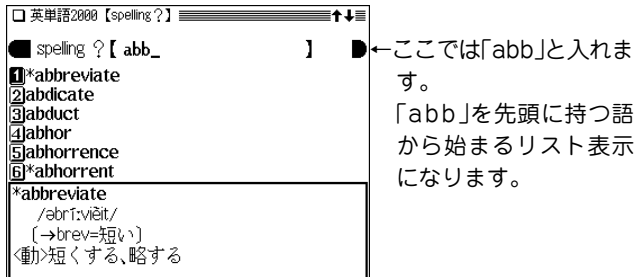
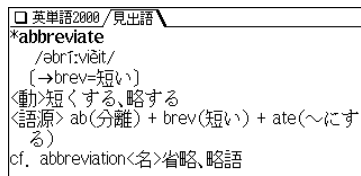
❏ 語源で覚える英単語2000

spelling ？【 _ 】 ←スペル入力欄
スペル入力は20文字以内

1語根から探す
2接頭辞から探す
3接尾辞から探す
4語源で覚える英単語2000について

2 スペル入力欄に調べたいスペルを入れます。

3 目的の語を数字キー（ここでは (1) ）で選びます。

詳細画面が表示されます。

❏ 英単語2000／見出語
*abbreviate
/əbríːvièit/
〔→brev=短い〕
〈動〉短くする、略する
〈語源〉ab(分離) + brev(短い) + ate(～にする)
cf. abbreviation〈名〉省略、略語

● 見出し語の前に ＊ マークが付く語は重要語、⁑ マークが付く語は最重要語です。

同じ語根の英単語を探す

【例題】語根「ceed」から「proceed」を探します。

1 (メニュー) (0) (1) (8) と押します。

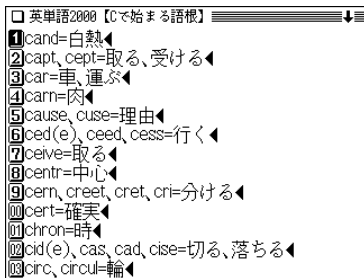
2 (1) を押して「語根から探す」を選びます。

語根の分類（範囲）選択画面が表示されます。

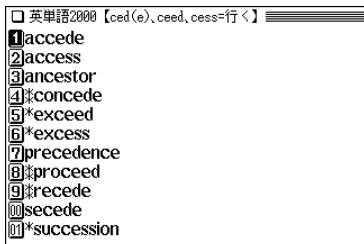
3 目的の語根が含まれる範囲を数字キー（ここでは (2) ）で選びます。

語根がリスト（一覧）表示されます。

□ 英単語2000【Cで始まる語根】

1 cand=白熱◀
2 capt、cept=取る、受ける◀
3 car=車、運ぶ◀
4 carn=肉◀
5 cause、cuse=理由◀
6 ced(e)、ceed、cess=行く◀
7 ceive=取る◀
8 centr=中心◀
9 cern、creet、cret、cri=分ける◀
00 cert=確実◀
01 chron=時◀
02 cid(e)、cas、cad、cise=切る、落ちる◀
03 circ、circul=輪◀

4 数字キー(ここでは 6)で目的の語根を選びます。
選んだ語根の語がリスト(一覧)表示されます。

□ 英単語2000【ced(e)、ceed、cess=行く】

1 accede
2 access
3 ancestor
4 ⁑concede
5 *exceed
6 *excess
7 precedence
8 ⁑proceed
9 ⁑recede
00 secede
01 *succession

5 数字キー(ここでは 8)で目的の語を選びます。
詳細画面が表示されます。

接頭辞／接尾辞から探す

先の「同じ語根の英単語を探す」と同様の操作で探すことができます。

接頭辞から探す場合は手順2で 2 を押し、接尾辞から探す場合は手順2で 3 を押して、表示されるリストを選んでいって目的の語を探してください。

◆ 本コンテンツでは「語根」で扱った単語が「接頭辞」または「接尾辞」でも出てくることがあります。知識の定着と、語源の知識をさらに応用できるようにするため、135個の単語に関しては敢えて複数収録しています。

「語源で覚える英単語2000について」を見る

1 メニュー 0 1 8 と押し、4 で「語源で覚える英単語2000について」を選びます。
詳細画面に内容が表示されます。

2 ∨、∧ や ▼、▲ で画面を送りながら内容を読んでいきます。

「これが英語で言えますか」を使う

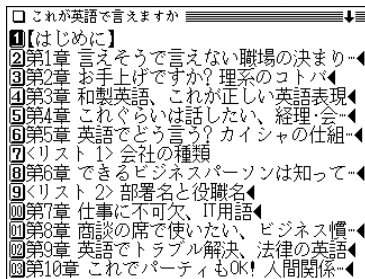
言えそうで言えない言葉を調べる

テーマ別に分類されている言葉をリスト(一覧)から選んで調べます。

【例題】「行き当たりばったりの」を調べます。

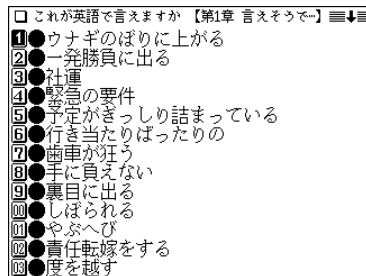
1 **(メニュー) (0) (1) (9) と押します。**

テーマ別リスト画面になります。

❏ これが英語で言えますか
1【はじめに】
2第1章 言えそうで言えない職場の決まり…◀
3第2章 お手上げですか? 理系のコトバ◀
4第3章 和製英語、これが正しい英語表現◀
5第4章 これぐらいは話したい、経理・会…◀
6第5章 英語でどう言う? カイシャの仕組…◀
7<リスト 1> 会社の種類
8第6章 できるビジネスパーソンは知って…◀
9<リスト 2> 部署名と役職名◀
00第7章 仕事に不可欠、IT用語◀
01第8章 商談の席で使いたい、ビジネス慣…◀
02第9章 英語でトラブル解決、法律の英語◀
03第10章 これでパーティもOK! 人間関係…◀

2 **数字キー(ここでは (2))で目的の言葉が収録されていると思われるテーマを選びます。**

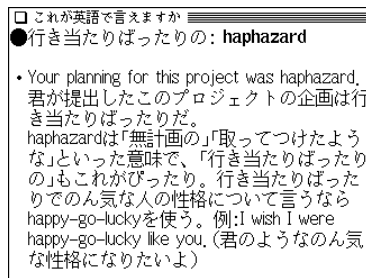
言葉のリスト画面が表示されます。

● 上記リスト画面で、後ろに◀マークがないテーマを選んだときは言葉のリスト画面は表示されず、詳細画面が表示されます。

❏ これが英語で言えますか 【第1章 言えそうで…】
1●ウナギのぼりに上がる
2●一発勝負に出る
3●社運
4●緊急の要件
5●予定がぎっしり詰まっている
6●行き当たりばったりの
7●歯車が狂う
8●手に負えない
9●裏目に出る
00●しばられる
01●やぶへび
02●責任転嫁をする
03●度を越す

3 **数字キー(ここでは (6))で目的の言葉を選びます。**

詳細画面に英語表現などが表示されます。

❏ これが英語で言えますか
●行き当たりばったりの: **haphazard**

• Your planning for this project was haphazard.
君が提出したこのプロジェクトの企画は行き当たりばったりだ。
haphazardは「無計画の」「取ってつけたような」といった意味で、「行き当たりばったりの」もこれがぴったり。行き当たりばったりでのん気な人の性格について言うならhappy-go-luckyを使う。例:I wish I were happy-go-lucky like you.(君のようなのん気な性格になりたいよ)

『百科事典 マイペディア』を使う

言葉の意味などを調べる

1 （メニュー）（0）（2）（1）と押します。

←日本語（読み／漢字）の入力欄

入力は13文字以内

漢字は手書き入力します（☞35ページ）

2 日本語入力欄に調べたい言葉を入れます。

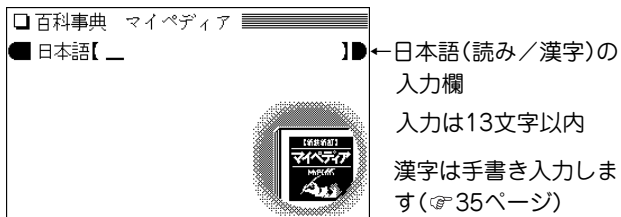
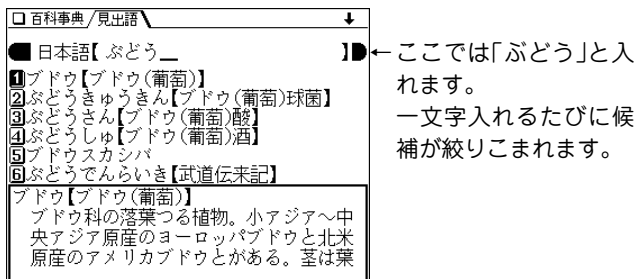
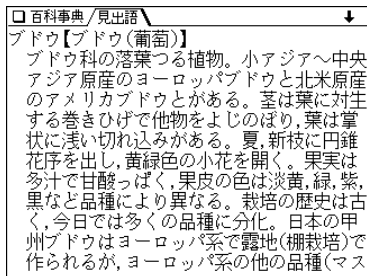
←ここでは「ぶどう」と入れます。

一文字入れるたびに候補が絞りこまれます。

3 目的の語を数字キー（ここでは（1））で選びます。

詳細画面になり、意味などが表示されます。

百科事典／見出語

ブドウ【ブドウ(葡萄)】
ブドウ科の落葉つる植物。小アジア～中央アジア原産のヨーロッパブドウと北米原産のアメリカブドウとがある。茎は葉に対生する巻きひげで他物をよじのぼり，葉は掌状に浅い切れ込みがある。夏，新枝に円錐花序を出し，黄緑色の小花を開く。果実は多汁で甘酸っぱく，果皮の色は淡黄，緑，紫，黒など品種により異なる。栽培の歴史は古く，今日では多くの品種に分化。日本の甲州ブドウはヨーロッパ系で露地(棚栽培)で作られるが，ヨーロッパ系の他の品種(マス

検索語入力時の参考

1. カタカナ、ひらがなは区別せずに検索します。
2. ・（中点）は省略して入れます。
   例　ア・カペラ　→　あかぺら
3. 長音「－」はないものと見なして検索を行います。（「－」を入れても入れなくても同じ語が検出されます。）

コンテンツに関するお問い合わせは

内容に関するお問い合わせは、FAXもしくは電子メールで下記までご連絡ください。

株式会社　日立システムアンドサービス

〒140-0013　東京都品川区南大井6-24-9
興産大森ビル4F

FAX　：03-3763-0542

電子メール：hdhinfo@hitachi-system.co.jp

『生物事典』を使う

生物用語の意味を調べる

【例題】「アデニン」を 調べます。

1 **(メニュー) (0) (2) (2) と押します。**

←日本語(読み／漢字)の入力欄

入力は13文字以内

漢字は手書き入力します(☞35ページ)

2 **日本語入力欄に調べたい言葉を入れます。**

←ここでは「あでにん」と入れます。

一文字入れるたびに候補が絞りこまれます。

3 **目的の語を数字キー(ここでは (1))で選びます。**

詳細画面が表示されます。

生物事典／見出語
◆◆アデニン【adenine】
核酸やヌクレオチドを構成する塩基の一つ
DNAの二重らせん構造の内側では，アデニンはチミンと相補的に対合している．アデニンはATP(アデノシン三リン酸)の構成成分で，エネルギー代謝に関係している．また植物ホルモンのサイトカイニンのカイネチンなどはアデニンの誘導体であるほか，生物体内の酸化還元に関係するいろいろな酵素の補酵素(NAD，NADP)にも含まれる重要な物質である．

◆ マークで示される語は、生物事典内でジャンプして調べることができます(☞52ページ)。

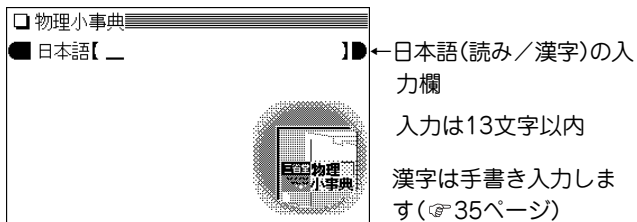
『化学小事典』・『物理小事典』を使う

関連する用語の意味を調べる

● ここでは物理小事典を用いて説明しますが、化学小事典の場合も同様の操作でご使用いただけます。

【例題】物理小事典で「ジャイロスコープ」を調べます。

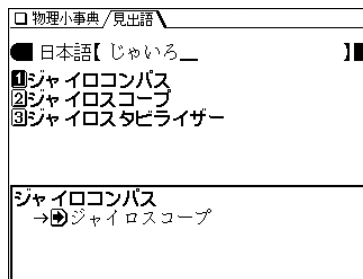
1 (メニュー) (0) (2) (4) と押します。

●化学小事典で調べるときは (メニュー) (0) (2) (3) と押して「化学小事典」を選んでください。

←日本語(読み／漢字)の入力欄

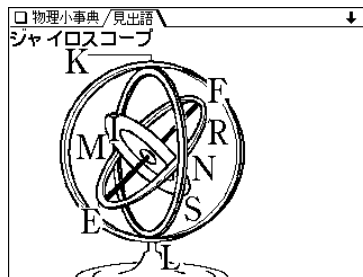
入力は13文字以内

漢字は手書き入力します(☞35ページ)

2 日本語入力欄に調べたい言葉を入れます。

←ここでは「じゃいろ」と入れます。

一文字入れるたびに候補が絞りこまれます。

3 目的の語を数字キー(ここでは (2))で選びます。

詳細画面が表示されます。

◆ マークで示される語は、化学小事典内または物理小事典内でジャンプして調べることができます(☞52ページ)。

化学小事典（表、図）

化学小事典の詳細画面で「➡表、図」と表示された場合は、次の該当する見出し語の表や図を参照してください。

【ビタミンB_{12}】

【ボーアの元素周期表】

『日本史事典』・『世界史事典』を使う

史実を関連する用語から調べる

- **ここでは日本史事典を用いて説明しますが、世界史事典の場合も同様の操作でご使用いただけます。**

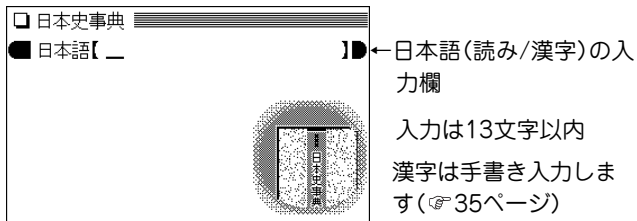
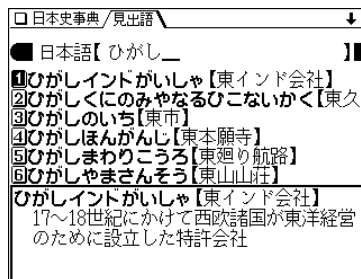
【例題】日本史事典で「東インド会社」の内容を調べます。

1 **(メニュー) (0) (2) (5) と押します。**

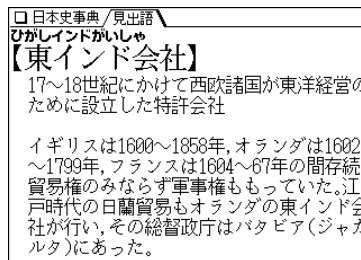
- 世界史事典で調べるときは (メニュー) (0) (2) (6) と押してください。

←日本語（読み/漢字）の入力欄

入力は13文字以内

漢字は手書き入力します（☞35ページ）

2 **日本語入力欄に調べたい言葉を入れます。**

←ここでは「ひがし」と入れます。
一文字入れるたびに候補が絞りこまれます。

3 **目的の語を数字キー（ここでは (1) ）で選びます。**

詳細画面が表示されます。

読みの入力について

- 数字やアルファベットも読みを入れます。

  例　3C政策　→　さんしーせいさく（世界史事典）

  　　32年テーゼ　→　さんじゅうにねんてーぜ（日本史事典）

- -、=、・ などの記号は省いて入れてください。

  例　五・四運動　→　ごしうんどう（日本史事典）

  　　ドッジ-ライン　→　どっじらいん（日本史事典）

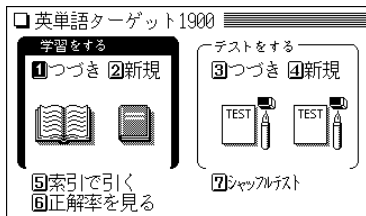
  　　マルコ=ポーロ　→　まるこぽーろ（世界史事典）

『英単語ターゲット1900』を使う

英単語を学習する

3グループに分けられた英単語の意味や例文を学習します。

【例題】「常に試験に出る基本単語800」で学習します。

1 **(メニュー) (0) (3) (1) と押します。**

機能選択画面

2 **(2) で「学習をする」の「新規」を選びます。**

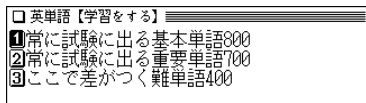
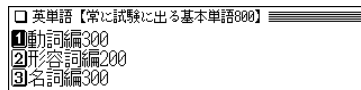
グループ選択画面が表示されます。

```
❏ 英単語【学習をする】
1常に試験に出る基本単語800
2常に試験に出る重要単語700
3ここで差がつく難単語400
```

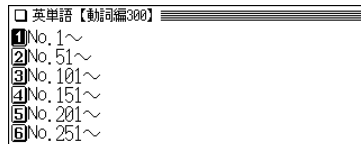
グループ選択画面

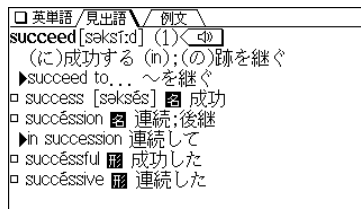
3 **グループを数字キー(ここでは (1))で選びます。**

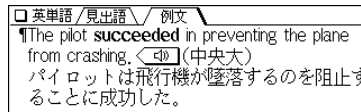
カテゴリ選択画面が表示されます。

```
❏ 英単語【常に試験に出る基本単語800】
1動詞編300
2形容詞編200
3名詞編300
```

4 **カテゴリを数字キー(ここでは (1))で選びます。**

選んだカテゴリ内の分類選択画面が表示されます。

```
❏ 英単語【動詞編300】
1No. 1～
2No. 51～
3No. 101～
4No. 151～
5No. 201～
6No. 251～
```

5 **分類を数字キー(ここでは (1))で選びます。**

詳細画面に英単語の発音記号や意味などが表示されます。

- (▶)、(◀)((機能)(∨)、(機能)(∧))で、次や前の英単語の画面が表示されます。(分類などの区切りにかかわりなく、すべてのデータを順番に送って表示します。)

6 **(切替) でタブを切り替え、例文を表示させます。**

例文表示画面

前回の続きを学習するときは

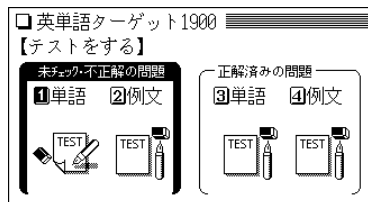
- 機能選択画面で (1) を押す(「学習をする」の「つづき」を選ぶ)と、前回学習した英単語の詳細画面が表示されます。

英単語や例文のテストをする

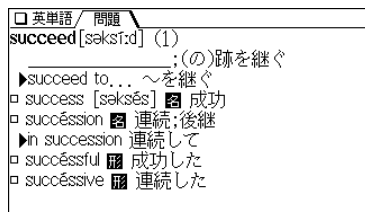
「英単語を学習する」で調べた**英単語の意味**や**例文の語句**を隠して表示させ、テストすることができます。

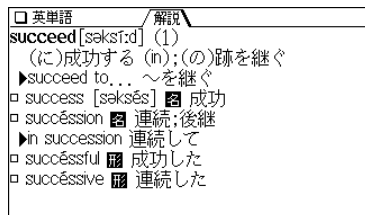
【例題】前ページで学習した英単語をテストします。

1 **(メニュー) (0) (3) (1) と押し、(4) で「テストをする」の「新規」を選びます。**

「テストをする」の種類選択画面が表示されます。

2 **問題の種類を数字キー(ここでは (1))で選びます。**

選んだ種類のグループ選択画面が表示されます。

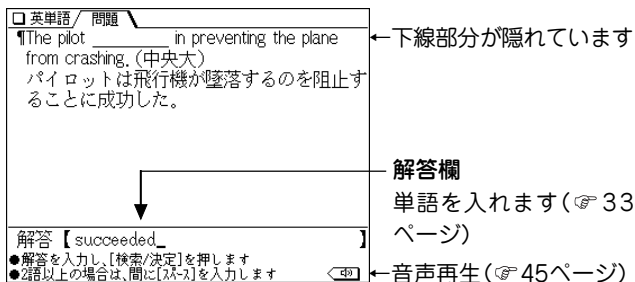
3 **前ページの手順3～5と同様の操作で項目を選び、英単語のテスト画面を表示させます。**

隠れた部分(下線部分)の**意味を考えてください。**

4 **(検索/決定) を押して答えを表示させます。**

5 **正解の場合は (Y) を、不正解の場合は (N) を押します。(ここでは (Y) を押します。)**

メッセージが一時表示された後、次の英単語のテスト画面が表示されます。

〈例文テストでの答えの入力〉

左の手順2で、(1) の代わりに (2) を押して「例文」を選ぶと、手順3で例文のテスト画面が表示されますので、以降の操作を次のように行ってください。

4 **下線の部分に入る語を下の解答欄に入れます。**

5 **(検索/決定) を押します。**

答えの正誤により「正解!!」または「不正解!!」のメッセージを一時表示した後、答えが表示されます。

6 **(検索/決定) を押します。**

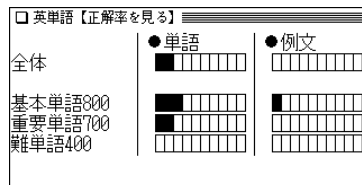
次の問題が表示されます。同様に解答していきます。

- (戻る) を押すと中断確認画面が表示され、(Y) を押すと前の選択画面に戻ります。
- (クリア) を押すと中断確認画面が表示され、(Y) を押すと機能選択画面に戻ります。

前回の続きをテストするときは

- 機能選択画面(☞110ページ)で (3) を押す(「テストをする」の「つづき」を選ぶ)と、前回、最後に表示していた問題のテスト画面が表示されます。

正解率を見るときは

- 機能選択画面(☞110ページ)で (6) を押して「正解率を見る」を選ぶと、正解率を確認できます。

- 正解率が10%上がるごとに棒グラフの黒い部分が伸びていきます。
- 正解率を消去するときは (機能)(削除)((後退))と押します。

スペルから英単語を調べる

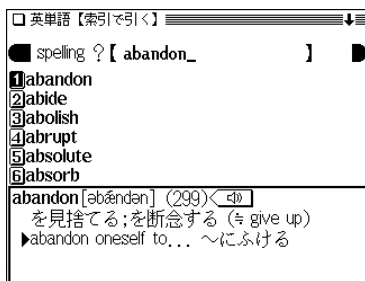
英単語ターゲットに収録されている英単語の「スペル」を入力して調べることができます。

【例題】「abandon」の意味や例文を調べてみましょう。

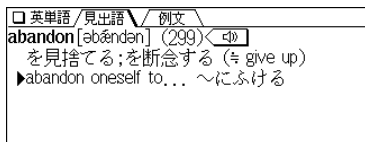
1 **(メニュー)(0)(3)(1) と押し、(5) を押します。**

索引検索のスペル入力画面になります。

2 **「abandon」と入れます。**

「abandon」を先頭に持つ語から始まるリスト表示になります。

3 **目的の語を数字キー(ここでは 1)で選びます。**

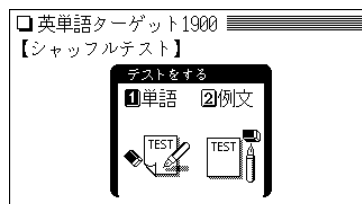
英単語の詳細画面が表示されます。

英単語／見出語／例文
abandon[əbǽndən] (299)
を見捨てる;を断念する (≒ give up)
▶abandon oneself to... ～にふける

シャッフルテストで腕試しをする

「英単語や例文のテストをする」でテストした問題の順番をランダムに並べ替えてテストします。

選んだ分類(範囲)に問題が20問以上ある場合は、ランダムに選び出した20問が出題されます。

1 **メニュー 0 3 1 と押し、7 で「シャッフルテスト」を選びます。**

シャッフルテストのテスト選択画面が表示されます。

2 **選択画面で項目を選んでいき、問題を表示させせます。**

- 「すべての範囲から…」や「この単元すべての範囲から…」などを選んだときは、その画面に表示されている全グループの中から20問出題されます。

3 **問題に順番に解答していきます(☞111～112ページ参照)。**

最後の問題に解答すると正解数が一時表示された後、シャッフルテストの選択画面に戻ります。

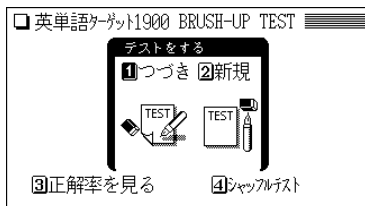
- テストの途中で 戻る を押すと中断確認画面が表示され、Y を押すと前の選択画面に戻ります。
- テストの途中で クリア を押すと中断確認画面が表示され、Y を押すと機能選択画面に戻ります。

◆ シャッフルテストの結果は、「正解率を見る」のグラフには反映されません。

『英単語ターゲット1900 BRUSH-UP TEST』を使う

英単語をテストする

3グループに分けられた英単語のテストをします。

1 **(メニュー) (0) (3) (2) と押します。**

機能選択画面

2 **(2) で「新規」を選びます。**

「テストをする」の種類選択画面が表示されます。

3 **問題の種類を数字キー(ここでは (1))で選びます。**

グループ選択画面が表示されます。

英単語 BRUSH-UP【未チェック・不正解：単語】
1常に試験に出る基本単語800
2常に試験に出る重要単語700
3ここで差がつく難単語400

4 **グループを数字キー(ここでは (1))で選びます。**

カテゴリ選択画面が表示されます。

5 **カテゴリを数字キー(ここでは (1))で選びます。**

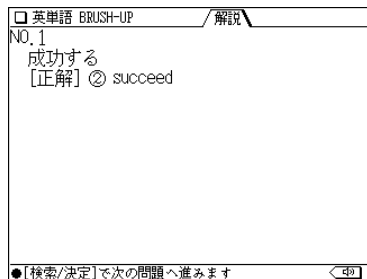
選んだカテゴリ内の分類選択画面が表示されます。

6 **分類を数字キー(ここでは (1))で選びます。**

問題が表示されます。

7 **答えを選び、その番号(例えば“2”)を入れます。**

8 (検索/決定) を押します。

答えの正誤により「正解!!」または「不正解!!」のメッセージを一時表示した後、答えが表示されます。

←音声再生(☞45ページ)

9 (検索/決定) を押します。

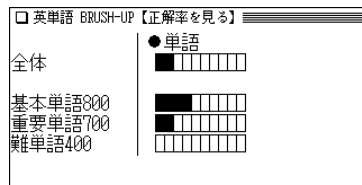
次の問題が表示されます。同様に解答していきます。

- (戻る) を押すと中断確認画面が表示され、(Y) を押すと前の選択画面に戻ります。
- (クリア) を押すと中断確認画面が表示され、(Y) を押すと機能選択画面に戻ります。

前回の続きをテストするときは

- 機能選択画面(☞114ページ)で (1) を押す(「テストをする」の「つづき」を選ぶ)と、前回、最後に表示していた問題のテスト画面が表示されます。

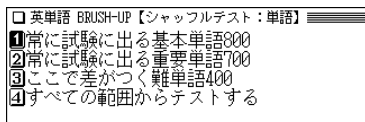
正解率を見るときは

- 機能選択画面(☞114ページ)で (3) を押して「正解率を見る」を選ぶと、正解率を確認できます。

- 正解率が10%上がるごとに棒グラフの黒い部分が伸びていきます。
- 正解率を消去するときは (機能)(削除)((後退))と押します。

シャッフルテストで腕試しをする

「英単語をテストをする」でテストした問題の順番をランダムに並べ替えてテストします。
選んだ分類(範囲)に問題が20問以上ある場合は、ランダムに選び出した20問が出題されます。

1 **(メニュー) (0) (3) (2) と押し、(4) で「シャッフルテスト」を選びます。**

シャッフルテストのグループ選択画面が表示されます。

```
❑英単語 BRUSH-UP【シャッフルテスト：単語】
1常に試験に出る基本単語800
2常に試験に出る重要単語700
3ここで差がつく難単語400
4すべての範囲からテストする
```

2 **選択画面で項目を選んでいき、問題を表示させます。**

- 「すべての範囲から…」や「この単元すべての範囲から…」などを選んだときは、その画面に表示されている全グループの中から20問出題されます。

3 **問題に順番に解答していきます(☞114〜115ページ参照)。**

最後の問題に解答すると正解数が一時表示された後、シャッフルテストの選択画面に戻ります。

- テストの途中で (戻る) を押すと中断確認画面が表示され、(Y) を押すと前の選択画面に戻ります。
- テストの途中で (クリア) を押すと中断確認画面が表示され、(Y) を押すと機能選択画面に戻ります。

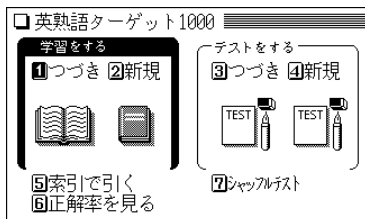
◆ シャッフルテストの結果は、「正解率を見る」のグラフには反映されません。

『英熟語ターゲット1000』を使う

英熟語を学習する

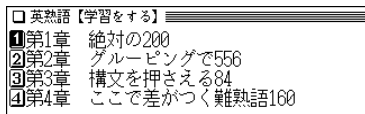
4つの章に分けられた英熟語の意味や例文を学習します。

【例題】「第1章　絶対の200」で学習します。

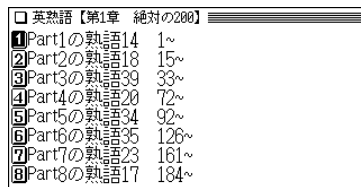
1 **(メニュー) (0) (3) (3) と押します。**

機能選択画面

2 **(2) で「学習をする」の「新規」を選びます。**

章の選択画面が表示されます。

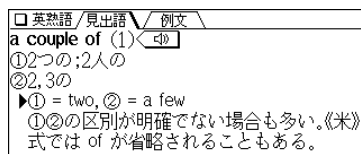
❏ 英熟語【学習をする】
1第1章　絶対の200
2第2章　グルーピングで556
3第3章　構文を押さえる84
4第4章　ここで差がつく難熟語160

章選択画面

3 **章を数字キー(ここでは (1))で選びます。**

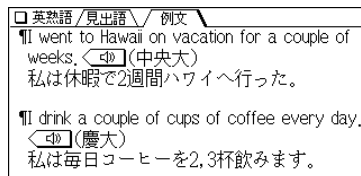
選んだ章の分類選択画面が表示されます。

分類選択画面

4 **分類を数字キー(ここでは (1))で選びます。**

英熟語の詳細画面が表示されます。

❏ 英熟語 / 見出語 / 例文
a couple of (1)
①2つの;2人の
②2,3の
▶① = two, ② = a few
①②の区別が明確でない場合も多い。《米》式では of が省略されることもある。

←音声マーク(☞ 45ページ)

5 **(切替) でタブを切り替え、例文を表示させます。**

英熟語の例文が表示されます。

例文表示画面

- (▶)、(◀) ((機能)(∨)、(機能)(∧))で、次または前の英熟語の詳細画面が表示されます。

前回の続きを学習するときは

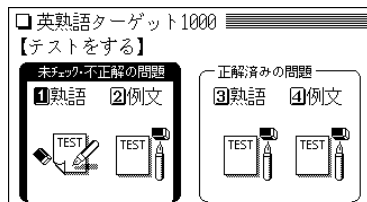
- 機能選択画面で (1) を押す(「学習をする」の「つづき」を選ぶ)と、前回学習した英熟語の詳細画面が表示されます。

英熟語や例文のテストをする

「英熟語を学習する」で調べた**英熟語の意味**や**例文の語句**を隠して表示させ、テストすることができます。

【例題】前ページで学習した英熟語をテストします。

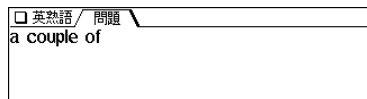
1 **(メニュー) (0) (3) (3) と押し、(4) で「テストをする」の「新規」を選びます。**

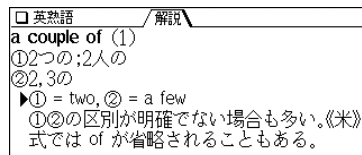
問題グループの選択画面が表示されます。

問題グループの選択画面

2 **問題グループを数字キー(ここでは (1))で選びます。**

選んだ問題グループの章選択画面が表示されます。

3 **前ページの手順3〜4と同様の操作で項目を選び、英熟語のテスト画面を表示させます。**

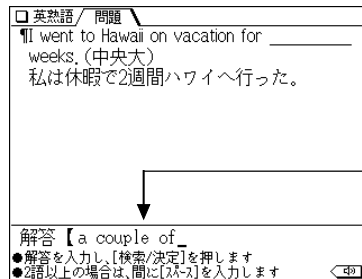
隠れた部分(英熟語の意味など)を考えてください。

英熟語のテスト画面

4 **(検索/決定) を押して答えを表示させます。**

5 **正解の場合は (Y) を、不正解の場合は (N) を押します。(ここでは (Y) を押します。)**

メッセージが一時表示された後、次の英熟語のテスト画面が表示されます。

〈例文テストでの答えの入力〉

左の手順2で、(1) の代わりに (2) を押して「例文」を選ぶと、手順3で例文のテスト画面が表示されますので、以降の操作を次のように行ってください。

4 **下線の部分に入る語を下の解答欄に入れます。**

5 **(検索/決定) を押します。**

答えの正誤により「正解!!」または「不正解!!」のメッセージを一時表示した後、答えが表示されます。

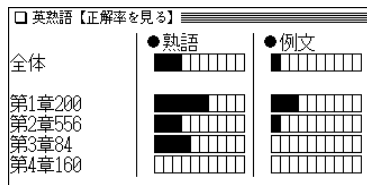
6 **(検索/決定) を押します。**
次の問題が表示されます。同様に解答していきます。

- (戻る) を押すと中断確認画面が表示され、(Y) を押すと前の選択画面に戻ります。
- (クリア) を押すと中断確認画面が表示され、(Y) を押すと機能選択画面に戻ります。

前回の続きをテストするときは

- 機能選択画面(☞117ページ)で (3) を押す(「テストをする」の「つづき」を選ぶ)と、前回、最後に表示していた問題のテスト画面が表示されます。

正解率を見るときは

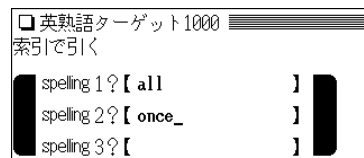
- 機能選択画面(☞117ページ)で (6) を押して「正解率を見る」を選ぶと、正解率画面が表示されます。

- 正解率が10%上がるごとに棒グラフの黒い部分が伸びていきます。
- 正解率を消去するときは (機能)(削除)((後退))と押します。

英熟語を調べる

英単語のスペルを入力し、その語が含まれる英熟語を調べます。英単語は3つまで入力でき、それらの英単語をすべて含んだ英熟語を検索することができます。

【例題】「all」、「once」を含む英熟語を調べます。

1 **(メニュー)(0)(3)(3) と押し、(5) を押します。**
索引検索のスペル入力画面になります。

2 **「all」と入れ、(▼) を押して「once」を入れます。**
スペルを複数入れるときは (▼)(▲) で入力欄を移動します。

スペル入力画面

スペルの入力は17文字以内

3 **(検索/決定) を押します。**
入力した単語が含まれた英熟語の候補のリストが表示されます。

4 **目的の熟語を数字キーで選択します。**
熟語の意味などが表示されます。

- (切替) を押すと例文が表示されます。

シャッフルテストで腕試しをする

「英熟語や例文のテストをする」でテストした問題の順番をランダムに並べ替えてテストします。
選んだ分類(範囲)に問題が20問以上ある場合は、ランダムに選び出した20問が出題されます。

1 **(メニュー)(0)(3)(3)と押し、(7)で「シャッフルテスト」を選びます。**

シャッフルテストのテスト選択画面が表示されます。

2 **選択画面で項目を選んでいき、問題を表示させます。**

- 「すべての範囲から…」や「この単元すべての範囲から…」などを選んだときは、その画面に表示されている全グループの中から20問出題されます。

3 **問題に順番に解答していきます(☞118〜119ページ参照)。**

最後の問題に解答すると正解数が一時表示された後、シャッフルテストの選択画面に戻ります。

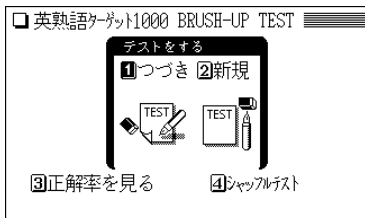
- テストの途中で(戻る)を押すと中断確認画面が表示され、(Y)を押すと前の選択画面に戻ります。
- テストの途中で(クリア)を押すと中断確認画面が表示され、(Y)を押すと機能選択画面に戻ります。

◆ シャッフルテストの結果は、「正解率を見る」のグラフには反映されません。

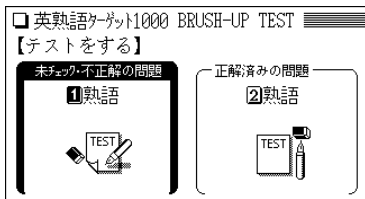
『英熟語ターゲット1000 BRUSH-UP TEST』を使う

英熟語をテストする

4つの章に分けられた英熟語のテストをします。

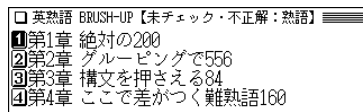
1 **(メニュー) (0) (3) (4) と押します。**

機能選択画面

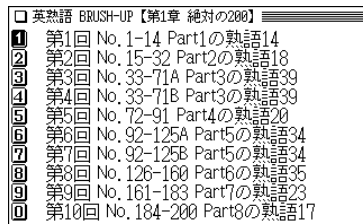
2 **(2) で「新規」を選びます。**

「テストをする」の種類選択画面が表示されます。

種類選択画面

3 **問題の種類を数字キー(ここでは (1))で選びます。**

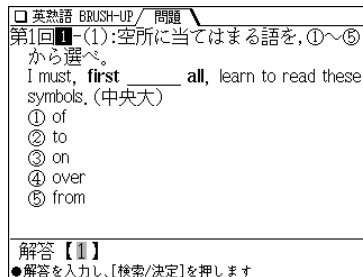
グループ選択画面が表示されます。

❏ 英熟語 BRUSH-UP【未チェック・不正解:熟語】
1第1章 絶対の200
2第2章 グルーピングで556
3第3章 構文を押さえる84
4第4章 ここで差がつく難熟語160

4 **章を数字キー(ここでは (1))で選びます。**

選んだ章の分類選択画面が表示されます。

分類選択画面

5 **分類を数字キー(ここでは (1))で選びます。**

問題が表示されます。

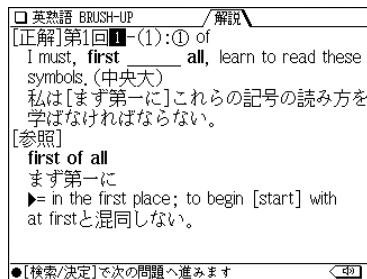
6 **答えを選び、その番号(例えば"1")を入れます。**

テスト画面

←解答欄に番号を入れます。

7 (検索/決定) を押します。

答えの正誤により「正解!!」または「不正解!!」のメッセージを一時表示した後、答えが表示されます。

❑ 英熟語 BRUSH-UP 解説
[正解]第1回1-(1):① of
I must, **first** ______ **all**, learn to read these symbols.(中央大)
私は[まず第一に]これらの記号の読み方を学ばなければならない。
[参照]
first of all
まず第一に
▶= in the first place; to begin [start] with
at firstと混同しない。
●[検索/決定]で次の問題へ進みます

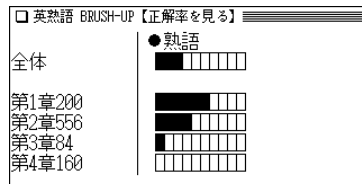
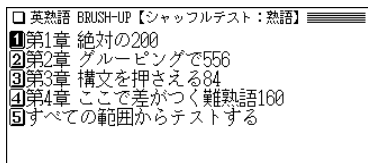
←音声再生(☞45ページ)

8 (検索/決定) を押します。

次の問題が表示されます。同様に解答していきます。

前回の続きをテストするときは

● 機能選択画面(☞121ページ)で (1) を押す(「テストをする」の「つづき」を選ぶ)と、前回、最後に表示していた問題のテスト画面が表示されます。

正解率を見るときは

● 機能選択画面(☞121ページ)で (3) を押して「正解率を見る」を選ぶと、正解率画面が表示されます。

● 正解率が10%上がるごとに棒グラフの黒い部分が伸びていきます。
● 正解率を消去するときは (機能)(削除)((後退))と押します。

シャッフルテストで腕試しをする

「英熟語をテストをする」でテストした問題の順番をランダムに並べ替えてテストします。
選んだ分類(範囲)に問題が20問以上ある場合は、ランダムに選び出した20問が出題されます。

1 **(メニュー)(0)(3)(4)と押し、(4)で「シャッフルテスト」を選びます。**

シャッフルテストのテスト選択画面が表示されます。

❑ 英熟語 BRUSH-UP【シャッフルテスト：熟語】
1第1章 絶対の200
2第2章 グルーピングで556
3第3章 構文を押さえる84
4第4章 ここで差がつく難熟語160
5すべての範囲からテストする

2 **選択画面で項目を選んでいき、問題を表示させます。**

- 「すべての範囲から…」や「この単元すべての範囲から…」などを選んだときは、その画面に表示されている全グループの中から20問出題されます。

3 **問題に順番に解答していきます(☞121～122ページ参照)。**

最後の問題に解答すると正解数が一時表示された後、シャッフルテストの選択画面に戻ります。

- テストの途中で(戻る)を押すと中断確認画面が表示され、(Y)を押すと前の選択画面に戻ります。
- テストの途中で(クリア)を押すと中断確認画面が表示され、(Y)を押すと機能選択画面に戻ります。

◆ シャッフルテストの結果は、「正解率を見る」のグラフには反映されません。

『基本英単語・熟語ターゲット1100』を使う

英単語・熟語を学習する

【例題】「英文の土台となる基本動詞194」で学習します。

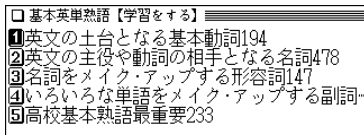
1 **(メニュー) (0) (3) (5) と押します。**

機能選択画面になります。

機能選択画面

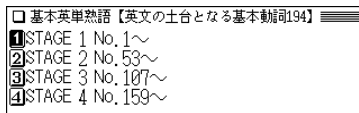
2 **(2) で「学習をする」の「新規」を選びます。**

「学習をする」のグループ選択画面が表示されます。

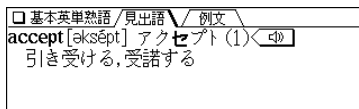
基本英単語熟語【学習をする】
1英文の土台となる基本動詞194
2英文の主役や動詞の相手となる名詞478
3名詞をメイク・アップする形容詞147
4いろいろな単語をメイク・アップする副詞…
5高校基本熟語最重要233

「学習をする」のグループ選択画面

3 **グループを数字キー(ここでは (1))で選びます。**

分類選択画面が表示されます。

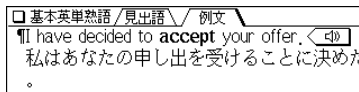
基本英単語熟語【英文の土台となる基本動詞194】
1STAGE 1 No.1～
2STAGE 2 No.53～
3STAGE 3 No.107～
4STAGE 4 No.159～

4 **分類を数字キー(ここでは (1))で選びます。**

詳細画面に単語(熟語)の意味などが表示されます。

基本英熟語／見出語／例文
accept [əksépt] アクセプト (1)
引き受ける,受諾する

←音声マーク(☞45ページ)

- (▶)、(◀)((機能)(▽)、(機能)(△))で、次または前の語の詳細画面が表示されます。(この操作は、分類などの区切りにかかわりなく、すべてのデータを順番に送って表示します。)

5 **(切替) でタブを切り替え、例文を表示させます。**

基本英熟語／見出語／例文 ←タブ
¶I have decided to **accept** your offer.
私はあなたの申し出を受けることに決めた。

例文表示画面

- もう一度 (切替) を押すと詳細画面に戻ります。

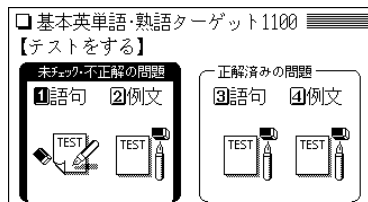
前回の続きを学習するときは

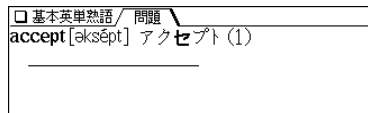
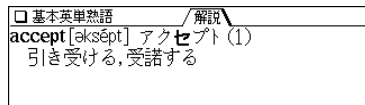
- 機能選択画面で (1) を押す(「学習をする」の「つづき」を選ぶ)と、前回学習した英単語・熟語の詳細画面が表示されます。

英単語・熟語や例文のテストをする

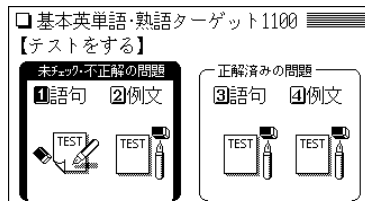
「英単語･熟語を学習する」で調べた**英単語･熟語の意味**などを隠してテストすることができます。

【例題1】前ページで学習した英単語･熟語をテストします。

1 **メニュー 0 3 5 と押し、4 で「テストをする」の「新規」を選びます。**
「テストをする」の種類選択画面が表示されます。

2 **種類を数字キー(ここでは 1)で選びます。**
選んだ種類のグループ選択画面が表示されます。

3 **前ページの手順3～4と同様の操作で項目を選び、英単語のテスト画面を表示させます。**
隠れた部分(下線部分)の**意味を考えてください。**

4 **検索/決定 を押して答えを表示させます。**

5 **正解の場合は Y を、不正解の場合は N を押します。(ここでは Y を押します。)**
メッセージが一時表示された後、次の語のテスト画面が表示されます。

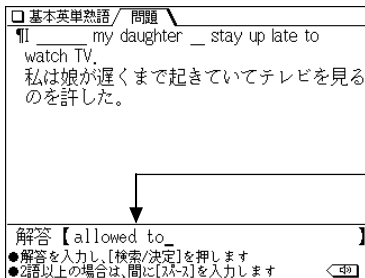
【例題2】「高校基本熟語最重要233」でテストをします。

1 **メニュー 0 3 5 と押し、4 で「テストをする」の「新規」を選びます。**
「テストをする」の選択画面が表示されます。

2 **問題を数字キー(ここでは 2)で選びます。**
選んだ問題内のグループ選択画面が表示されます。

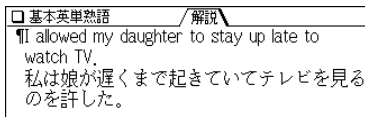
3 **グループを数字キー(ここでは 5)で選びます。**
分類選択画面が表示されます。
- 正解率が100%の群には◎が、80%以上の群には○が表示されます。

4 分類を数字キー(ここでは (1))で選びます。

例文のテスト画面が表示されます(例文の一部が隠されて下線で表示されます)。

5 下線の部分に入る語を下の解答欄に入れます。

6 (検索/決定) を押します。

答えの正誤により「正解!!」または「不正解!!」のメッセージを一時表示した後、答えが表示されます。

基本英単熟語 解説
¶I allowed my daughter to stay up late to watch TV.
私は娘が遅くまで起きていてテレビを見るのを許した。

7 (検索/決定) を押します。

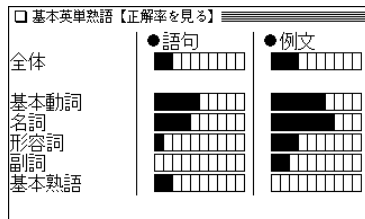
次の問題が表示されます。同様に解答していきます。

- (戻る) を押すと中断確認画面が表示され、(Y) を押すと前の選択画面に戻ります。
- (クリア) を押すと中断確認画面が表示され、(Y) を押すと機能選択画面に戻ります。

前回の続きをテストするときは

- 機能選択画面(☞124ページ)で (3) を押す(「テストをする」の「つづき」を選ぶ)と、前回、最後に表示していた問題のテスト画面が表示されます。

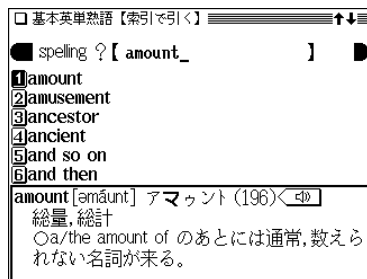
正解率を見るときは

- 機能選択画面(☞124ページ)で (8) を押して「正解率を見る」を選ぶと、正解率を確認できます。

- 正解率が10%上がるごとに棒グラフの黒い部分が伸びていきます。
- 正解率を消去するときは (機能)(削除) ((後退))と押します。

索引のスペルから英単語･熟語を調べる

【例題】「amount」で調べてみましょう。

1 **(メニュー) (0) (3) (5) と押し、(5) を押します。**
索引検索のスペル入力画面になります。

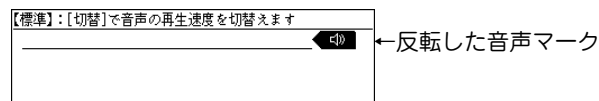
2 **「amount」と入力します。**
「amount」を先頭に持つ語から始まるリスト表示になります。

3 **目的の語を数字キー（ここでは (1) ）で選びます。**
詳細画面が表示されます。

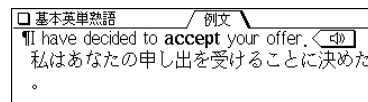
● (機能) (∨) または (▶) を押すとアルファベット順で、入力したスペルの次の英単語・熟語の詳細画面が表示されます。

例文の音声を聞いて学習する

1 **(メニュー) (0) (3) (5) と押し、(6) を押します。**
「例文を聞く」のグループ選択画面が表示されます。

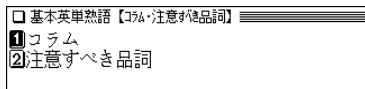
2 **グループを数字キー（例えば (1) ）で選びます。**
分類選択画面が表示されます。

3 **分類を数字キー（例えば (1) ）で選びます。**
例文を隠した画面が表示されます。

4 **(検索/決定) を押します。**
例文の音声が再生されます。（音声マークの反転が戻ります。）
例文およびその訳を考えてください。

5 **(検索/決定) を押します。**
答え（例文とその訳）が表示されます。

6 **(検索/決定) を押します。**
次の例文の画面になります。

コラムや注意すべき品詞の内容を見る

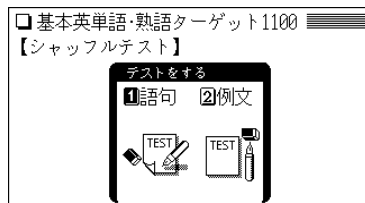
1 **メニュー 0 3 5 と押し、7 を押します。**
グループ選択画面が表示されます。

❏ 基本英単熟語【コラム・注意すべき品詞】
1コラム
2注意すべき品詞

2 **グループを数字キー（例えば 1 ）で選びます。**
分類（タイトル）選択画面が表示されます。

3 **分類を数字キー（例えば 1 ）で選びます。**
詳細画面が表示されます。

シャッフルテストで腕試しをする

「英単語・熟語や例文のテストをする」でテストした問題の順番をランダムに並べ替えてテストします。
選んだ分類（範囲）に問題が20問以上ある場合は、ランダムに選び出した20問が出題されます。

1 **メニュー 0 3 5 と押し、9 で「シャッフルテスト」を選びます。**
シャッフルテストのテスト選択画面が表示されます。

2 **選択画面で項目を選んでいき、問題を表示させます。**

- 「すべての範囲から…」や「この単元すべての範囲から…」などを選んだときは、その画面に表示されている全グループの中から20問出題されます。

3 **問題に順番に解答していきます（☞125～126ページ参照）。**
最後の問題に解答すると正解数が一時表示された後、シャッフルテストの選択画面に戻ります。

- テストの途中で 戻る を押すと中断確認画面が表示され、Y を押すと前の選択画面に戻ります。
- テストの途中で クリア を押すと中断確認画面が表示され、Y を押すと機能選択画面に戻ります。

◆ シャッフルテストの結果は、「正解率を見る」のグラフには反映されません。

『英熟語ターゲット1000会話表現集』を使う

会話表現集を見る、会話文を聞く

全34シーンで会話表現を学習します。

1 **メニュー 0 3 6 と押します。**

シーン選択画面が表示されます。

❑ 英熟語ターゲット 会話表現集

1 In a Taxi タクシーで
2 Going on Vacation 休暇へ
3 At the Dentist's 歯医者で
4 Coffee-break Chatter 休憩時間のおしゃべ…
5 On an Airplane 飛行機で
6 Returning a Gift 返品
7 Receiving an Annoying Phone Call 迷惑電話…
8 Treating Someone to Dinner 夕食でもてなす
9 Making a Sandwich サンドイッチを作る
10 Finding the Men's Room 男性用トイレを探す
11 Smoking 喫煙
12 Making a Date デートの約束をする
13 Amazing Facts 驚くべき事実

シーン選択画面

2 **シーンを数字キー（例えば 2 ）で選びます。**

会話文が表示されます。

❑ 英熟語ターゲット 会話表現集

【SCENE 2 Going on Vacation（休暇へ）】

1
▶Wife: Let's see, where shall we go this year?
▶Husband: **How about** Monaco**?**
▶Wife: Sounds great! Good food and classy casinos.

2
▶Wife: Let's visit France.
▶Husband: **Why not?** I think that's a splendid idea.
▶Wife: Great. I'll call the travel agent tomorrow.

- 英会話文 1 音声再生（☞45ページ）
- 英会話文 2 音声再生（☞45ページ）

3 **∨、∧ や ▼、▲ で画面を送りながら内容を読んでいきます。**

❑ 英熟語ターゲット 会話表現集

1
▶妻：ねえ,今年はどこへ行く?
▶夫：モナコなんてどうだい?
▶妻：すてきだわ!おいしい食べ物とおしゃれなカジノがあるもの。

2
▶妻：フランスへ行きましょうよ。
▶夫：いいね。すばらしい思いつきだよ。
▶妻：よかった。明日旅行代理店へ電話してみるわ。

◆Check It Out!◆

- 英会話文 1 の日本語訳（音声は英会話文 1 ）
- 英会話文 2 の日本語訳（音声は英会話文 2 ）
- ←重要表現収録のタイトル

❑ 英熟語ターゲット 会話表現集

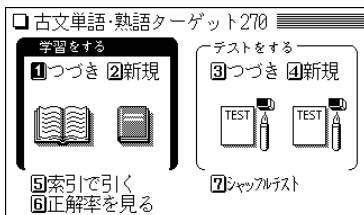
3 **How about ~?**「～はどうですか」
*提案表現には,ほかに What do you say ~?(46); What about ~?(92); Why don't we ~?(28); Why don't you ~?(128)などもある。

4 **Why not?**「いいね」
*否定文に対して「なぜ(～しないの)?」の意味で使うほか,上の例のように「ぜひしよう」という強い肯定のときも使う。

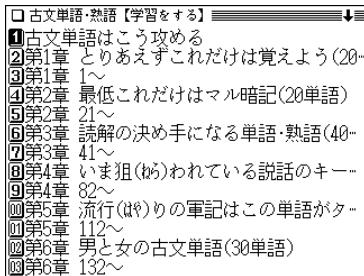
『古文単語･熟語ターゲット270』を使う

古文の単語･熟語を学習する

【例題】第2章で学習します。

1 **(メニュー) (0) (3) (7) と押します。**

機能選択画面

2 **(2) で「学習をする」の「新規」を選びます。**

「学習をする」のグループ選択画面が表示されます。

グループ選択画面

各章は前が解説、後ろが収録語で、「1～」などはその番号の語から収録されていることを示します(数字は語の一連番号です)。

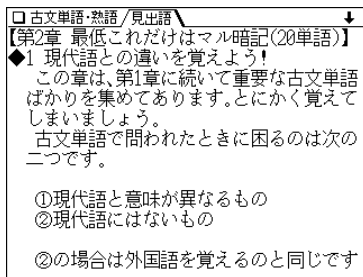
3 **グループを数字キー(ここでは (4))で選びます。**

詳細画面に解説が表示されます。

古文単語･熟語／見出語

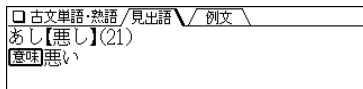
【第2章 最低これだけはマル暗記(20単語)】
◆1 現代語との違いを覚えよう!
この章は、第1章に続いて重要な古文単語ばかりを集めてあります。とにかく覚えてしまいましょう。
古文単語で問われたときに困るのは次の二つです。

①現代語と意味が異なるもの
②現代語にはないもの

②の場合は外国語を覚えるのと同じです

4 **(機能) (∨)(次見出)と押します。**

章の最初の収録語と意味が表示されます。

古文単語･熟語／見出語／例文

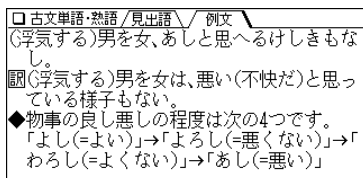
あし【悪し】(21)
意味 悪い

←後ろの(21)などは、収録語の番号(一連番号)

- (機能) (∨)(次見出)または (▶) で順番に収録語などが表示されます(逆送りは (機能) (∧)(前見出)または (◀))。この操作は、章の区切りにかかわりなくデータを順番に送ります。

5 **(切替) でタブを切り替え例文を表示させます。**

単語・熟語の例文が表示されます。

古文単語･熟語／見出語／例文 ←タブ

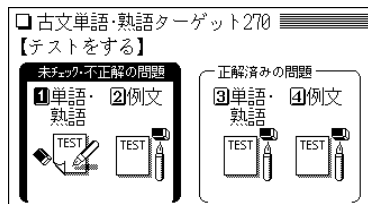
(浮気する)男を女、あしと思へるけしきもなし。
訳(浮気する)男を女は、悪い(不快だ)と思っている様子もない。
◆物事の良し悪しの程度は次の4つです。
「よし(=よい)」→「よろし(=悪くない)」→「わろし(=よくない)」→「あし(=悪い)」

前回の続きを学習するときは

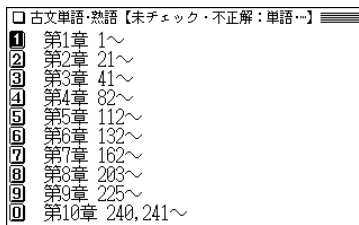
- 機能選択画面で (1) を押す(「学習をする」の「つづき」を選ぶ)と、前回学習した単語・熟語の詳細画面が表示されます。

単語・熟語や例文のテストをする

「古文の単語・熟語を学習する」で調べた単語・熟語の詳細画面の**単語・熟語の意味**や**例文の語句**を隠して表示させ、テストすることができます。

【例題1】 第2章の単語・熟語でテストします。

1 **(メニュー) (0) (3) (7) と押し、(4) で「テストをする」の「新規」を選びます。**

「テストをする」の種類選択画面が表示されます。

2 **問題の種類を数字キー(ここでは (1))で選びます。**

章の選択画面が表示されます。

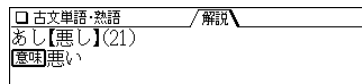
正解率が100%の章には ◎ が、80%以上の章には○が表示されます。

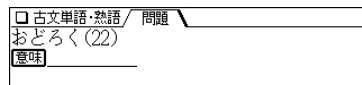
3 **章を数字キー(ここでは (2))で選びます。**

単語・熟語のテスト画面が表示されます。

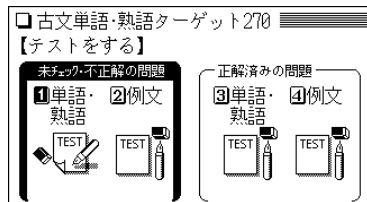
隠れた部分(下線部分)の意味を考えてください。

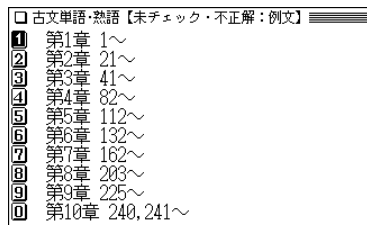
←意味などが隠れて表示されます

4 **(検索/決定) を押して答えを表示させます。**

5 **正解の場合は (Y) を、不正解の場合は (N) を押します。(ここでは (Y) を押します。)**

メッセージが一時表示された後、次の単語・熟語のテスト画面が表示されます。

【例題2】 第2章の例文でテストをします。

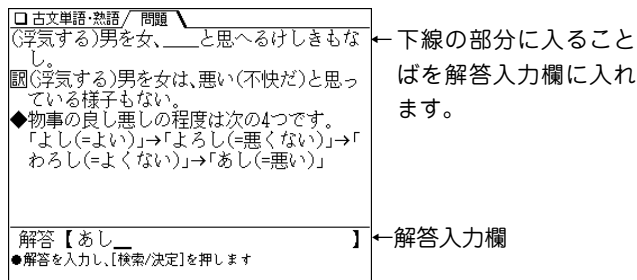
1 (メニュー) (0) (3) (7) と押し、(4) で「テストをする」の「新規」を選びます。

「テストをする」の種類選択画面が表示されます。

2 問題の種類を数字キー(ここでは (2))で選びます。

章の選択画面が表示されます。

正解率が100%の章には◎が、80%以上の章には○が表示されます。

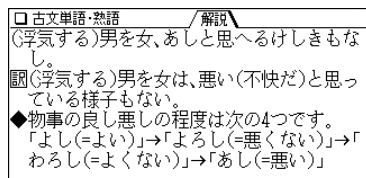
3 章を数字キー(ここでは (2))で選びます。

単語・熟語のテスト画面が表示されます。

4 答えを入力します。

←下線の部分に入ることばを解答入力欄に入れます。

←解答入力欄

5 (検索/決定) を押します。

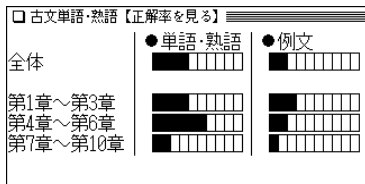
答えの正誤により「正解!!」または「不正解!!」のメッセージを一時表示した後、答えが表示されます。

6 (検索/決定) を押して次の問題を表示させます。

- (戻る) を押すと中断確認画面が表示され、(Y) を押すと前の選択画面に戻ります。
- (クリア) を押すと中断確認画面が表示され、(Y) を押すと機能選択画面に戻ります。

前回の続きをテストするときは

- 機能選択画面(☞130ページ)で (3) を押す(「テストをする」の「つづき」を選ぶ)と、前回、最後に表示していた問題のテスト画面が表示されます。

正解率を見るときは

- 機能選択画面(☞130ページ)で (6) を押して「正解率を見る」を選ぶと、正解率を確認できます。

- 正解率が10%上がるごとに棒グラフの黒い部分が伸びていきます。
- 正解率を消去するときは (機能) (削除) ((後退))と押します。

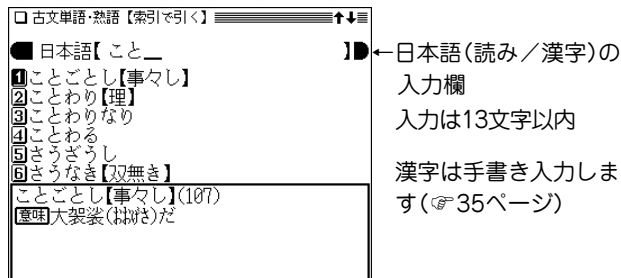
単語・熟語を読みなどから調べる

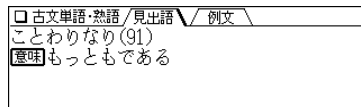
【例題】「ことわりなり」を「こと」で調べます。

1 **(メニュー) (0) (3) (7) と押し、(5) を押します。**

索引検索の入力画面になります。

2 **「こと」と入れます。**

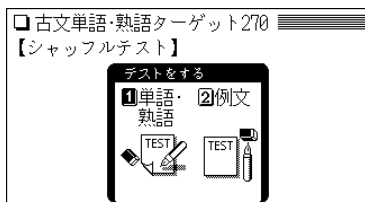
「こと」を先頭に持つ語から始まるリスト表示になります。

3 **目的の語を数字キー(ここでは (3))で選びます。**

単語・熟語の詳細画面が表示されます。

- (機能) (∨) または (▶) を押すと、50音順で次の単語・熟語の詳細画面が表示されます。

シャッフルテストで腕試しをする

「単語・熟語や例文のテストをする」でテストした問題の順番をランダムに並べ替えてテストします。
選んだ分類(範囲)に問題が20問以上ある場合は、ランダムに選び出した20問が出題されます。

1 **(メニュー) (0) (3) (7) と押し (7) で「シャッフルテスト」を選びます。**

シャッフルテストのテスト選択画面が表示されます。

2 **選択画面で項目を選んでいき、問題を表示させます。**

- 「すべての範囲から…」を選んだときは、その画面に表示されている全グループの中から20問出題されます。

3 **問題に順番に解答していきます(☞131〜132ページ参照)。**

最後の問題に解答すると正解数が一時表示された後、シャッフルテストの選択画面に戻ります。

- テストの途中で (戻る) を押すと中断確認画面が表示され、(Y) を押すと前の選択画面に戻ります。
- テストの途中で (クリア) を押すと中断確認画面が表示され、(Y) を押すと機能選択画面に戻ります。

◆ シャッフルテストの結果は、「正解率を見る」のグラフには反映されません。

『世界史年代暗記ターゲット315』『日本史年代暗記ターゲット312』を使う

収録されている年代のゴロあわせや年代の解説を表示させて学習することができます。
また、年代などを隠してテストすることもできます。

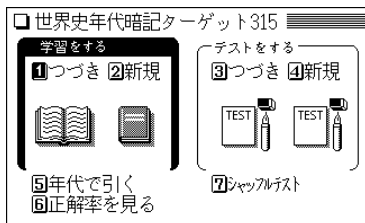
- **ここでは世界史を用いて説明しますが、日本史の場合も同様の操作でご使用いただけます。**

世界史／日本史を学習する

【例題】「入試に出る超重要年代106」で学習します。

1 **(メニュー) (0) (3) (8) と押します。**

- 日本史を学習するときは (メニュー) (0) (3) (9) と押します。

世界史年代暗記ターゲットの機能選択画面になります。

機能選択画面

2 **(2) で「学習をする」の「新規」を選びます。**

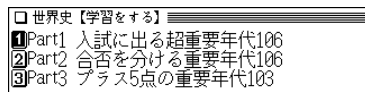
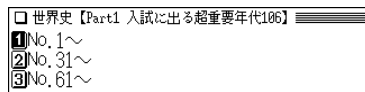
パートの選択画面が表示されます。

❑世界史【学習をする】
1Part1 入試に出る超重要年代106
2Part2 合否を分ける重要年代106
3Part3 プラス5点の重要年代103

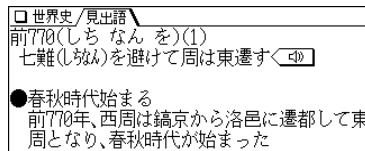
パートの選択画面

3 **パートを数字キー(ここでは (1))で選びます。**

選んだパート内の分類選択画面が表示されます。

❑世界史【Part1 入試に出る超重要年代106】
1No.1～
2No.31～
3No.61～

4 **分類を数字キー(ここでは (1))で選びます。**

詳細画面に年代やゴロあわせ、出来事などが表示されます。

❑世界史／見出語
前770(しち なん を)(1)
七難(しちなん)を避けて周は東遷す
●春秋時代始まる
前770年、西周は鎬京から洛邑に遷都して東周となり、春秋時代が始まった

←音声マーク(☞45ページ)

- (機能) (∨)(次見出)または (▶) で収録順の次の年代が表示されます(逆送りは (機能) (∧)(前見出)または (◀))。この操作は、分類やパートなどの区切りにかかわりなくデータを順番に送ります。

前回の続きを学習するときは

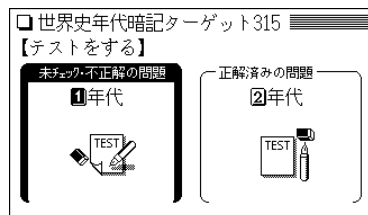
- 機能選択画面で (1) を押す(「学習をする」の「つづき」を選ぶ)と、前回学習した年代の詳細画面が表示されます。

年代のテストをする

年代などを隠して表示させ、テストすることができます。

【例題】「入試に出る超重要年代106」の「No.1～」の年代をテストしましょう。

1 **(メニュー) (0) (3) (8) と押し、(4) で「テストをする」の「新規」を選びます。**

「テストをする」の種類選択画面が表示されます。

2 **問題の種類を数字キー(ここでは (1))で選びます。**

選んだ問題内のパート選択画面が表示されます。

3 **パートを数字キー(ここでは (1))で選びます。**

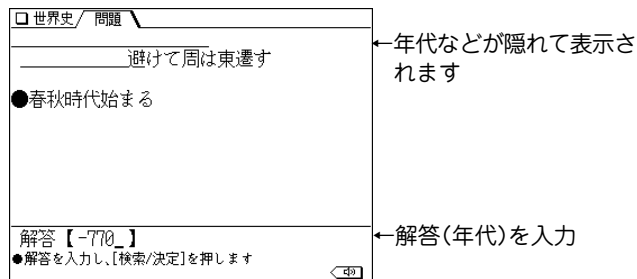
選んだパート内の分類選択画面が表示されます。

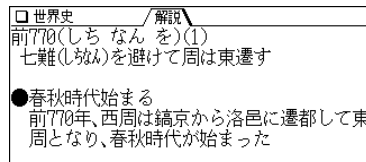
- 「テストをする」の分類選択画面では、正解率が100%の群には◎が、80%以上の群には○が表示されます。

4 **分類を数字キー(ここでは (1))で選びます。**

テスト画面が表示されます(年代やゴロあわせなどが隠れて表示されます)。

5 **年代を考え、解答欄に入力します。**

- 紀元前の年代は、前にマイナス"ー"を付けて入力します。("ー"は (H⁻) で入れます。)

6 **(検索/決定) を押します。**

答えの正誤により「正解!!」または「不正解!!」を一時表示した後、答えが表示されます。

7 **(検索/決定) を押します。**

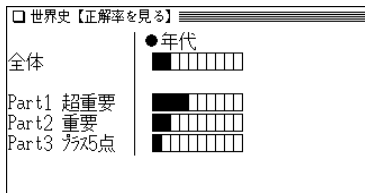
次の問題が表示されます。同様に解答していきます。

- (戻る) を押すと中断確認画面が表示され、(Y) を押すと前の選択画面に戻ります。
- (クリア) を押すと中断確認画面が表示され、(Y) を押すと機能選択画面に戻ります。

前回の続きをテストするときは

- 機能選択画面（☞135ページ）で（3）を押す（「テストをする」の「つづき」を選ぶ）と、前回、最後に表示していた問題のテスト画面が表示されます。

正解率を見るときは

- 機能選択画面（☞135ページ）で（6）を押して「正解率を見る」を選ぶと、正解率を確認できます。

- 正解率が10%上がるごとに棒グラフの黒い部分が伸びていきます。
- 正解率を消去するときは（機能）（削除）（（後退））と押します。

年代順リストで調べる

年代順リストから出来事を調べることができます。

【例題】1949年の「北大西洋条約機構の成立」を調べます。

1 **（メニュー）（0）（3）（8）と押し、（5）を押します。**
年代順のリスト画面になります。

2 **（∨）（∧）で目的の年を探します（ここでは（∧）（∧）（∧）と押して1949年を表示させます）。**

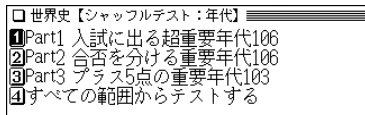
3 **数字キー（ここでは（0）（0））で目的の年を選びます。**
詳細画面に年代やゴロあわせなどが表示されます。

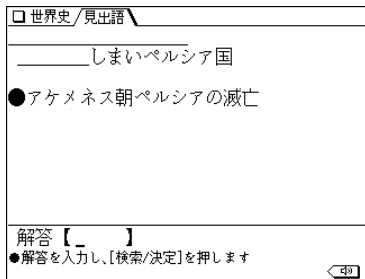
シャッフルテストで腕試しをする

「年代のテストをする」でテストした問題の順番をランダムに並べ替えてテストします。
選んだ分類(範囲)に問題が20問以上ある場合は、ランダムに選び出した20問が出題されます。

1 **(メニュー)(0)(3)(8)と押し、(7)で「シャッフルテスト」を選びます。**

シャッフルテストのテスト選択画面が表示されます。

❏ 世界史【シャッフルテスト：年代】
1Part1 入試に出る超重要年代106
2Part2 合否を分ける重要年代106
3Part3 プラス5点の重要年代103
4すべての範囲からテストする

● 「すべての範囲から…」や「この単元すべての範囲から…」などを選んだときは、その画面に表示されている全グループの中から20問出題されます。

2 **選択画面で項目を選んでいき、問題を表示させます。**

(🔈辞)を押すとヒントになるゴロあわせの音声を再生します(☞45ページ)

3 **問題に順番に解答していきます(☞136ページ参照)。**

最後の問題に解答すると正解数が一時表示された後、シャッフルテストの選択画面に戻ります。

● テストの途中で(戻る)を押すと中断確認画面が表示され、(Y)を押すと前の選択画面に戻ります。
● テストの途中で(クリア)を押すと中断確認画面が表示され、(Y)を押すと機能選択画面に戻ります。

◆ シャッフルテストの結果は、「正解率を見る」のグラフには反映されません。

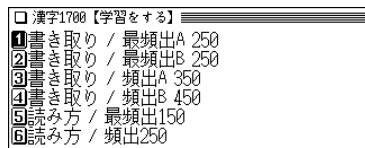
『漢字ターゲット1700』を使う

「漢字ターゲット1700」の詳細画面に表示される48ドット漢字（大きい漢字）は教科書などで使用される字形に合わせています。
本製品の他の辞書などで使用されている漢字の字形は、JISの漢字表に準拠しており、「漢字ターゲット1700」や一般の辞典などに採用されている字形と異なることがあります。
漢字の学習には、漢字ターゲット1700の字形により学習ください。

漢字の読み書きを学習する

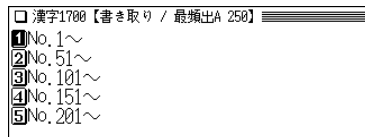
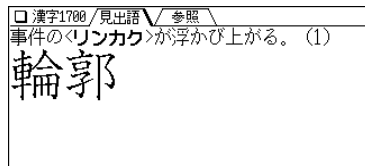
【例題】「書き取り」の「最頻出A」で学習します。

1 **メニュー 0 3 A と押します。**
漢字ターゲット1700の機能選択画面になります。

機能選択画面

2 **2 で「学習をする」の「新規」を選びます。**
「学習をする」のグループ選択画面が表示されます。

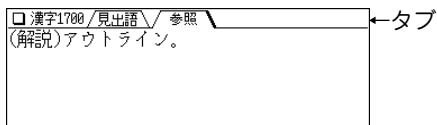
「学習をする」のグループ選択画面

3 **グループを数字キー（ここでは 1 ）で選びます。**
選んだグループ内の分類選択画面が表示されます。

漢字1700【書き取り / 最頻出A 250】
1No.1〜
2No.51〜
3No.101〜
4No.151〜
5No.201〜

4 **分類を数字キー（ここでは 1 ）で選びます。**
詳細画面に例文と漢字が表示されます。

詳細画面

- 手順3で「読み方」のグループを選ぶと例文の〈　〉内に漢字、下段に読みが表示されます。

5 **“参照”タブが表示されているときは、(切替) でタブを切り替えて参照内容を表示させます。**

□ 漢字1700 /見出語\/ 参照 \ ←タブ
(解説)アウトライン。

◆詳細画面で (機能) (∨)(次見出)または (▶) を押すと、次の漢字の詳細画面が表示されます(逆送りは (機能) (∧)(前見出)または (◀))。
この操作は、分類やグループの区切りにかかわりなく、データを順番に送って表示します。

参照内容について

● 参照内容には、難語句の**意味**のほか、次の記号で示す**発展・参考事項**を収録しています。
(対)……対義語・対照語　**(類)**……類義語
(語)……よく使われる語例　**(注)**……注意事項

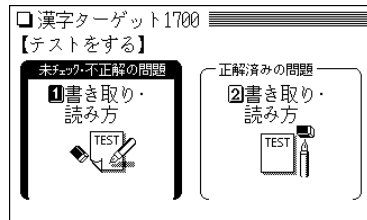
前回の続きを学習するときは

● 機能選択画面で (1) を押す(「学習をする」の「つづき」を選ぶ)と、前回学習した漢字の詳細画面が表示されます。

漢字のテストをする

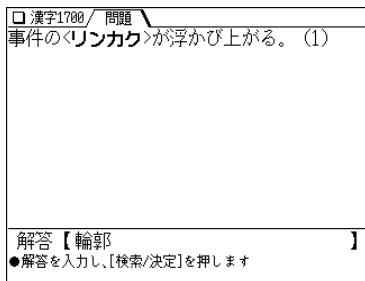
漢字または**読み**を隠して、テストすることができます。

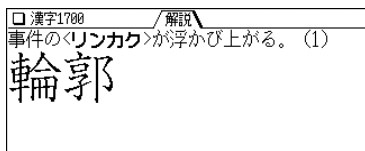
【例題】「書き取り」の「最頻出A」でテストをします。

1 **(メニュー) (0) (3) (A) と押し、(4) で「テストをする」の「新規」を選びます。**
「テストをする」の種類選択画面が表示されます。

2 **問題の種類を数字キー(ここでは (1))で選びます。**
選んだ種類内のグループ選択画面が表示されます。

3 **グループを数字キー(ここでは (1))で選びます。**
選んだグループ内の分類選択画面が表示されます。
● 正解率が100%の群には◎が、80%以上の群には○が表示されます。

4 **分類を数字キー(ここでは (1))で選びます。**
漢字のテスト画面が表示されます。

5 **解答入力欄に答えを入れます。**

6 **検索/決定 を押します。**

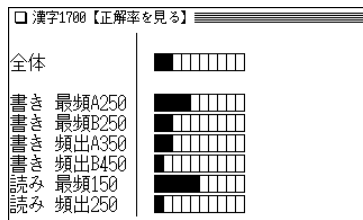
答えの正誤が一時表示され、解答･解説画面になります。

7 **検索/決定 で次の問題を表示させます。**

- 戻る を押すと中断確認画面が表示され、Y を押すと前の選択画面に戻ります。
- クリア を押すと中断確認画面が表示され、Y を押すと機能選択画面に戻ります。

前回の続きをテストするときは

- 機能選択画面(☞139ページ)で 3 を押す(「テストをする」の「つづき」を選ぶ)と、前回、最後に表示していた問題のテスト画面が表示されます。

正解率を見るときは

- 機能選択画面(☞139ページ)で 6 を押して「正解率を見る」を選ぶと､正解率を確認できます。

- 正解率が10%上がるごとに棒グラフの黒い部分が伸びていきます。
- 正解率を消去するときは 機能 削除 (後退)と押します。

読みから漢字を調べる

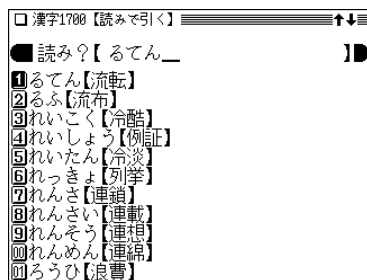
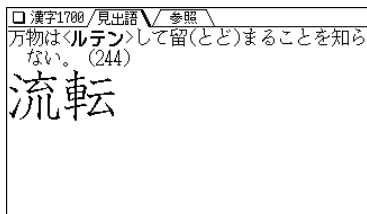
漢字の「読み方」に収録されている漢字を、読みを入力して調べることができます。

【例題】「るてん」の漢字「流転」を調べましょう。

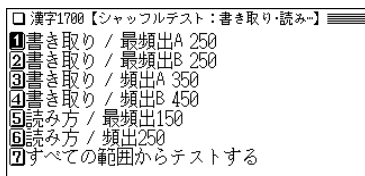
1 **(メニュー) (0) (3) (A) と押し、(5) を押します。**
「読みで引く」の入力画面になります。

2 **「るてん」と入れます。**
「るてん」を先頭に持つ語から始まるリスト表示になります。

3 **目的の語を数字キー(ここでは (1))で選びます。**
詳細画面が表示されます。

漢字1700 見出語 参照
万物は〈ルテン〉して留(とど)まることを知らない。(244)
流転

シャッフルテストで腕試しをする

「漢字のテストをする」でテストした問題の順番をランダムに並べ替えてテストします。
選んだ分類(範囲)に問題が20問以上ある場合は、ランダムに選び出した20問が出題されます。

1 **(メニュー) (0) (3) (A) と押し (7) で「シャッフルテスト」を選びます。**

シャッフルテストのテスト選択画面が表示されます。

```
❏ 漢字1700【シャッフルテスト：書き取り・読み…】
1書き取り / 最頻出A 250
2書き取り / 最頻出B 250
3書き取り / 頻出A 350
4書き取り / 頻出B 450
5読み方 / 最頻出150
6読み方 / 頻出250
7すべての範囲からテストする
```

2 **選択画面で項目を選んでいき、問題を表示させます。**

- 「すべての範囲から…」や「この単元すべての範囲から…」などを選んだときは、その画面に表示されている全グループの中から20問出題されます。

3 **問題に順番に解答していきます(☞140〜141ページ参照)。**

最後の問題に解答すると正解数が一時表示された後、シャッフルテストの選択画面に戻ります。

- テストの途中で (戻る) を押すと中断確認画面が表示され、(Y) を押すと前の選択画面に戻ります。

- テストの途中で (クリア) を押すと中断確認画面が表示され、(Y) を押すと機能選択画面に戻ります。

◆ シャッフルテストの結果は、「正解率を見る」のグラフには反映されません。

『現代社会テーマ集』を使う

キーワードに関連する内容を探す

【例題】「独占禁止法」に関する内容を探します。

1 **(メニュー) (0) (3) (B) と押します。**

←キーワード(読み／漢字)入力欄

入力は13文字以内

漢字は手書き入力します(☞35ページ)

2 **入力欄に調べたいキーワードを入れます。**

←ここでは「どくせん」を入れます。

「どくせん」ではじまる用語が表示されます。

3 **目的の語を数字キー(ここでは (1))で選びます。**

詳細画面が表示されます。

現代社会／見出語

テーマ3【市場の失敗】重要度★★★

●市場の失敗と政府の失敗
◆市場メカニズムでは解決できないような経済問題を市場の失敗といい、その事例として(1)独占･寡占市場、(2)公共財の供給、(3)外部負(不)経済、あるいは所得分配の不平等などがあげられる。
◆市場の失敗を解決するために、現代の福祉国家では「政府」の経済的役割が増大している。
◆「大きな政府」による非効率や不正･汚職あ

キーワードの入力について

- 数字は読みで入れてください。記号は省略してください。

分類からテーマを探す

各テーマは編および章の中に分類されており、順番に選択していきます。
「資料　日本国憲法」は章、条に分類されており、順番に選択していきます。

【例題】テーマ14「バブルとその崩壊」を探します。

1 **メニュー 0 3 B と押します。**

2 **目的のテーマに関係する編を数字キー（ここでは 1 ）で選びます。**

章の選択画面が表示されます。

❑ 現代社会【第1編 現代社会の仕組み】
1第1章 現代の経済社会のメカニズム
2第2章 現代の日本経済と国民福祉
3第3章 現代の国家と民主政治の原理
4第4章 日本国憲法と現代日本の政治

3 **目的のテーマに関係する章を数字キー（ここでは 2 ）で選びます。**

テーマの選択画面が表示されます。

4 **目的のテーマを数字キー（ここでは 3 ）で選びます。**

詳細画面になり、説明などが表示されます。

❑ 現代社会／見出語
テーマ14【バブルとその崩壊】重要度★★★

●1980年代の日本経済
◆1979年末に発生した第2次オイル・ショック後、米国の高金利政策などを背景とする円安傾向のなか、日本から欧米諸国への輸出が急増し、貿易摩擦問題が深刻となった。
◆1985年のプラザ合意によるドル高是正後の急激な円高進行の結果、中小の輸出産業を中心に日本経済は不況となった。
◆財政再建という制約もあって、円高不況対策として金融政策に比重がかかりすぎ、超

重要度について

各テーマの重要度を★の数で示しています。

★……一般的　★★……重要　★★★……最重要

『数学公式集』を使う

数学Ⅰ・数学A・数学Ⅱ・数学Bの4科目から重要公式180をとりあげ、公式の導き方、使い方、注意、参考、覚え方など幅広く解説しました。

数学用語から公式を探す

【例題】「余弦定理」を探します。

1 **(メニュー) (0) (3) (C) と押します。**

←日本語（読み／漢字）の入力欄

入力は13文字以内

漢字は手書き入力します（☞35ページ）

2 **入力欄に探したい用語を入れます。**

←ここでは「よげん」を入れます。

「よげん」ではじまる用語が表示されます。

3 **目的の語を数字キー（ここでは (1)）で選びます。**

詳細画面が表示されます。

- (▼) や (∨) （(▲) や (∧)）で画面を送って内容を読んでいきます。

読みの入力について

数字やアルファベット、Σなどは読みを平仮名で入れてください。・（中点）などの記号は省略してください。

重要度について

重要度を★の数で表示しています。数が多いほど重要な公式です。ただし、数学Ⅰ・数学A・数学Ⅱ・数学Bの範囲を越えるものや、やや程度の高いものについては表示していません。

公式番号(連番)について

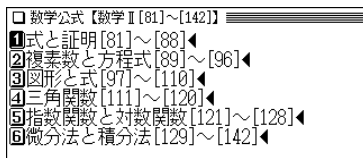
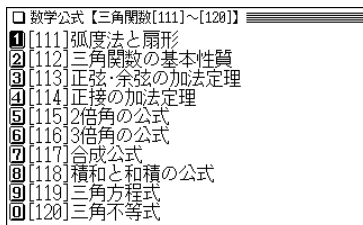
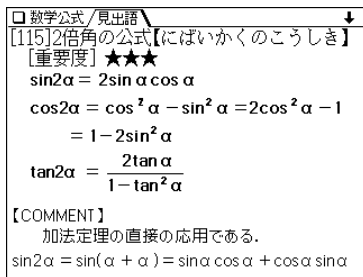
タイトル(公式名)の前に[113]などの番号(連番)をつけています。
解説などで、[97]などの番号が記載されている場合は、その番号の公式を示していますので、参照してください。

科目などの分類から公式を探す

各公式は科目ごとに分類して収録されており、順番に選択していきます。

【例題】数学Ⅱの「2倍角の公式」を探しましょう。

1 **(メニュー) (0) (3) (C) と押します。**
入力／選択画面が表示されます。

2 **目的の科目を数字キー(ここでは (3))で選びます。**
計算の種類選択画面が表示されます。

3 **目的の計算種類を数字キー(ここでは (4))で選びます。**
公式名などがリスト表示されます。

4 **目的の公式名を数字キー(ここでは (5))で選びます。**
詳細画面が表示されます。

- (▼)や(▽)((▲)や(△))で画面を送って内容を読んでいきます。

『百人一首』を使う

上の句、下の句から歌を探す

上の句または下の句の先頭の数文字から歌を探します。

【例題】下の句が「はな」(花)から始まる歌を調べます。

1 **(メニュー) (0) (3) (D) と押します。**

2 **(▼) を押してカーソルを下の句の読み欄へ移し「はな」を入れます。**

候補の下の句が表示されます。

- 上の句から探す場合は、上の句の読み欄に入力します。

3 **候補を数字キー(ここでは (1))で選びます。**

詳細画面に歌や解説などが表示されます。

- 音声は、上の句、下の句を連続して再生します。上の句だけ、下の句だけの再生は行えません。

◆ 画面に音声マーク(🔊)が表示されたときは音声データが収録されています(☞45ページ)。

歌番号から歌を探す

1〜100まで付けられている歌番号で探します。

1 **(メニュー)(0)(3)(D)と押し、(1)で「歌番号から探す」を選びます。**

番号の範囲選択画面が表示されます。

2 **番号の範囲を数字キーで選びます（ここでは(1)で「1〜10まで」を撰びます）。**

歌がリスト表示されます。

□百人一首【1から10まで】
1 001 秋(あき)の田(た)の かりほの庵(いほ)の…
2 002 春(はる)過(す)ぎて 夏(なつ)来(き)にけら…
3 003 あしひきの 山鳥(やまどり)の尾(を)の し…
4 004 田子(たご)の浦(うら)に うち出(い)でて…
5 005 奥山(おくやま)に 紅葉(もみぢ)踏(ふ)みわけ…
6 006 かささぎの 渡(わた)せる橋(はし)に 置(…
7 007 天(あま)の原(はら) ふりさけ見(み)れば …
8 008 わが庵(いほ)は 都(みやこ)のたつみ しか…
9 009 花(はな)の色(いろ)は 移(うつ)りにけりな…
0 010 これやこの 行(ゆ)くも帰(かへ)るも 別…

3 **歌を数字キーで選びます。**

詳細画面に歌などが表示されます。

きまり字から歌を探す

【例題】「こころに」（四字ぎまり）から始まる歌を探します。

1 **(メニュー)(0)(3)(D)と押し、(2)で「きまり字から探す」を選びます。**

きまり字数の選択画面が表示されます。

2 **何字ぎまりかを数字キー（ここでは(4)）で選びます。**

四字ぎまりの文字がリスト表示されます。

3 **きまり字を数字キー（ここでは(2)）で選びます。**

詳細画面に歌などが表示されます。

『英語リスニング スタート編』を使う

使いかた概要

本コンテンツではリスニング力のトレーニングができます。問題を表示させると画面右下に音声マーク（ ）が表示されます。（会話）を押すとマークが白黒反転（ ）して対話式の音声が再生されます（再生が終わるとマークは通常表示に戻ります）。音声を聞いた後、問いに対する答えを選択肢から数字キーで選びます。

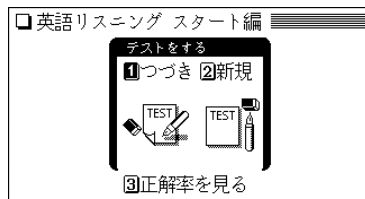
本コンテンツの構成を153ページに掲載していますので参考にしてください。

- 45ページ、48ページも参照ください。

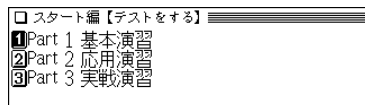
テストをする

【例題】「Part 1のLevel 1」で学習します。

1 **（メニュー）（0）（4）（1）と押します。**

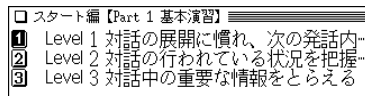
「テストをする」の機能選択画面になります。

機能選択画面

2 **（2）で「新規」を選びます。**

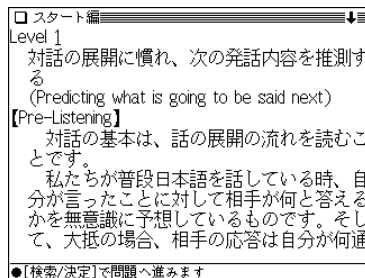
パート選択画面が表示されます。

パート選択画面

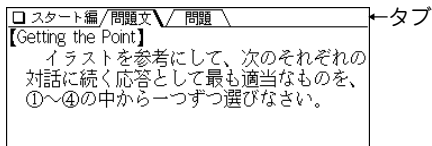
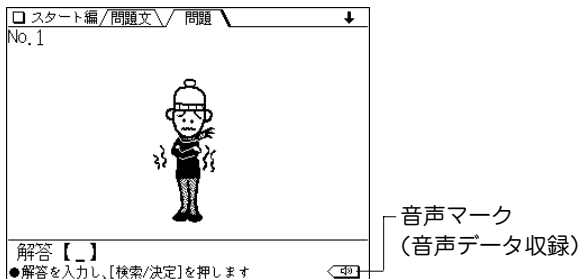
3 **パートを数字キー（ここでは（1））で選びます。**

レベル選択画面が表示されます。

スタート編【Part 1 基本演習】
1 Level 1 対話の展開に慣れ、次の発話内…
2 Level 2 対話の行われている状況を把握…
3 Level 3 対話中の重要な情報をとらえる

レベルごとに正解率が100%で◎、80%以上で○が表示されます。

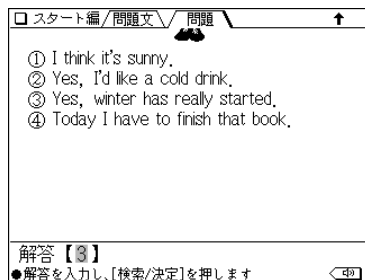
4 **レベルを数字キー（ここでは（1））で選びます。**

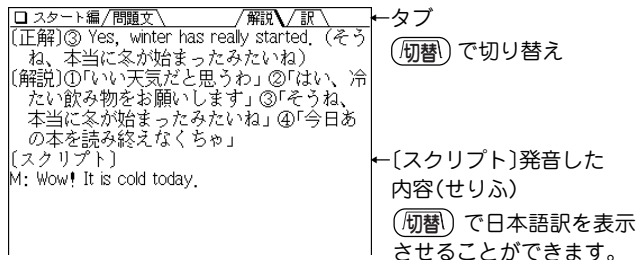
学習目的や学習のしかたについての解説が表示されます。

5 (検索/決定) を押します。

テスト(Getting the Point)の案内が表示されます。

6 (切替) でタブを切り替え、問題を表示させます。

7 (🔊詳) を押して音声を聞きます。

音声(対話)が再生されます。音声を聞き、対話が成り立つような返答を考えてください。

- 本体左側面にある音量調整ダイヤルで、聞きやすい音量になるように調節してください。

8 (∨) (または (▼))で答えの選択肢を表示させ、対話が成り立つ文を選択肢の中から選んで、番号を数字キー(例えば (3))で入れます。

9 (検索/決定) を押します。

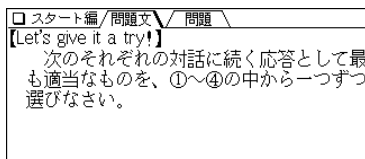
正誤が判定され、解答と解説が表示されます。

- (切替) でタブを切り替えて問題文を表示させると (🔊詳) で音声を再生させることもできます。

注: 問題のパターンには、上記のように一問解答すると正解と解説が表示されるものと、連続して数問解答した後に、正解と解答が表示されるものがあります。

10 (検索/決定) を押します。

次の問いが表示されます。手順7以降と同様の操作で答えていきます。

・
・
・

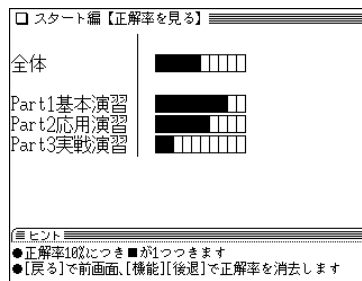
Getting the Point の問題が終わるとLet's give it a try!のテストの案内が表示されます。
手順6以降と同様の操作で、問いに答えていきます。

スタート編/問題文/問題
【Let's give it a try!】
次のそれぞれの対話に続く応答として最も適当なものを、①～④の中から一つずつ選びなさい。

- テストの途中で 戻る を押すと中断確認画面が表示され、 Y を押すと前の選択画面に戻ります。
- テストの途中で クリア を押すと中断確認画面が表示され、 Y を押すと機能選択画面に戻ります。

前回の続きを学習するときは

- 機能選択画面(☞150ページ)で 1 を押す(「つづき」を選ぶ)と、前回最後に行った問題が表示されます。

正解率を見るときは

- 機能選択画面(☞150ページ)で 3 を押して「正解率を見る」を選ぶと正解率画面が表示されます。

- 正解率が10%上がるごとに棒グラフの黒い部分が伸びていきます。
- 正解率を消去するときは 機能 削除 (後退)と押し、画面に従って操作します。

コンテンツ構成

Part 1 基本演習	Level 1	Getting the Point		No.1～No.5
		Let's give it a try		No.1～No.20
	Level 2	Getting the Point		No.1～No.5
		Let's give it a try		No.1～No.20
	Level 3	Getting the Point		No.1～No.5
		Let's give it a try		No.1～No.20
Part 2 応用演習	第1問	Let's give it a try	Level 1	No.1～No.6
			Level 2	No.1～No.6
			Level 3	No.1～No.6
	第2問	Let's give it a try	Level 1	No.1～No.7
			Level 2	No.1～No.7
			Level 3	No.1～No.7
	第3問A	Let's give it a try	Level 1	No.1～No.3
			Level 2	No.1～No.3
			Level 3	No.1～No.3
	第3問B	Let's give it a try	Level 1	No.1～No.3
			Level 2	No.1～No.3※
			Level 3	No.1～No.3
	第4問A	Let's give it a try	Level 1	No.1～No.3
			Level 2	No.1～No.3
			Level 3	No.1～No.3
	第4問B	Let's give it a try	Level 1	No.1～No.3
			Level 2	No.1～No.3
			Level 3	No.1～No.3
Part 3 実戦演習	TEST 1	第1問		問1～問6
		第2問		問7～問13
		第3問A		問14～問16
		第3問B		問17～問19
		第4問A		問20～問22
		第4問B		問23～問25
	TEST 2	第1問		問1～問6
		第2問		問7～問13
		第3問A		問14～問16
		第3問B		問17～問19
		第4問A		問20～問22
		第4問B		問23～問25

※ 各問題は基本的に選択肢が表示され、その中から答えを選びますが、Part 2の第3問B-Level 2では、問題を表示している画面に選択肢は表示されず、問題文画面に表示される絵の番号を選びます。
問題画面と問題文画面は 切替 で切り替えて表示させることができます。

『傾向と対策　英語リスニング』を使う

使いかた概要

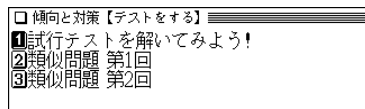
本コンテンツはセンター試験のリスニング対策に適した問題集です。
問題を表示させると画面右下に音声マーク（ ）が表示されます。(訳) を押すとマークが白黒反転（ ）して対話式の音声が再生されます（再生が終わるとマークは通常表示に戻ります）。音声を聞いた後、問いに対する答えを数字キーで選択肢から選びます。
解答すると正誤が表示された後、問題の解説が表示されます。
● 45ページ、48ページも参照ください。

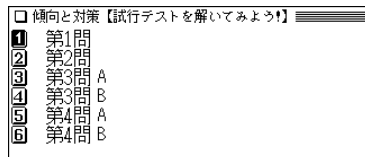
テストをする

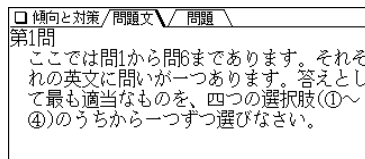
【例題】「試行テストを解いてみよう！」で学習します。

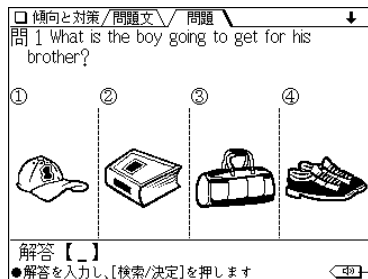
1 **(メニュー) (0) (4) (2) と押します。**
「テストをする」の機能選択画面になります。

機能選択画面

2 **(2) で「新規」を選びます。**
テスト問題選択画面が表示されます。

テスト問題選択画面

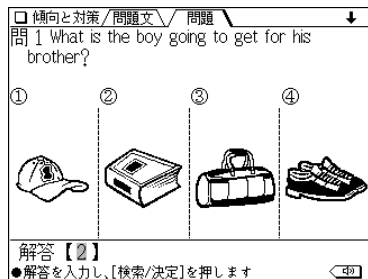
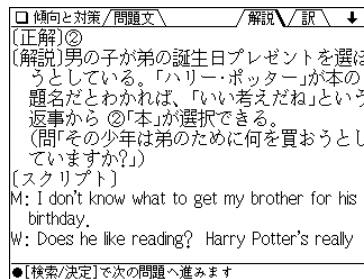
3 **テスト問題を数字キー（ここでは (1) ）で選びます。**
問題（大問）選択画面が表示されます。

問題（大問）ごとに正解率が100％で ◎、80％以上で ○ が表示されます。

4 **大問を数字キー（ここでは (1) ）で選びます。**
問題文が表示されます。

5 **（切替）を押します。**

問題(小問)が表示されます。

6 **（音声）を押して音声を聞きます。**

音声(対話)が再生されます。音声をよく聞き内容を把握します。

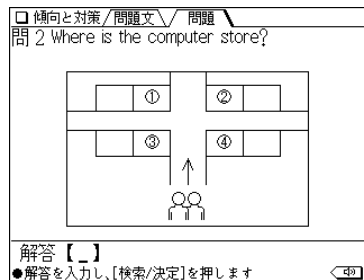
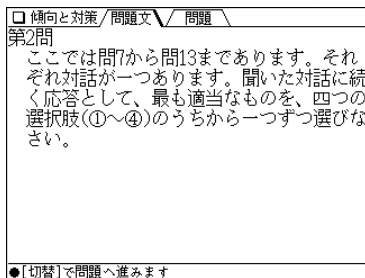
- 本体左側面にある音量調整ダイヤルで、聞きやすい音量になるように調節してください。

7 **表示されている問題の答えを選択肢の中から選んで、番号を数字キー(例えば（2）)で入れます。**

8 **（検索/決定）を押します。**

正誤が判定され、解答と解説が表示されます。

- （切替）で問題文を表示させているときは、（音声）で音声を再生させることもできます。

9 **（検索/決定）を押します。**

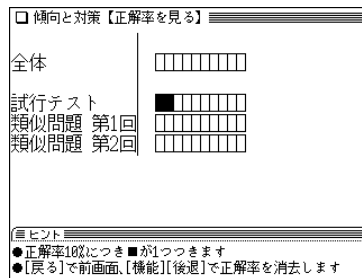
次の問題が表示されます。手順6以降と同様の操作で答えていきます。

・
・
・

小問がすべて終わると、次の大問の問題文が表示されます。
手順5以降と同様の操作で小問に答えていきます。

- テストの途中で (戻る) を押すと中断確認画面が表示され、 (Y) を押すと前の選択画面に戻ります。
- テストの途中で (クリア) を押すと中断確認画面が表示され、 (Y) を押すと機能選択画面に戻ります。

前回の続きを学習するときは

- 機能選択画面(☞154ページ)で (1) を押す(「つづき」を選ぶ)と、前回最後に行った問題が表示されます。

正解率を見るときは

- 機能選択画面(☞154ページ)で (3) を押して「正解率を見る」を選ぶと正解率画面が表示されます。

- 正解率が10%上がるごとに棒グラフの黒い部分が伸びていきます。
- 正解率を消去するときは (機能)(削除)((後退))と押し、画面に従って操作します。

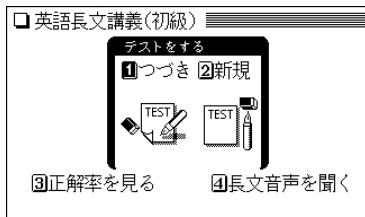
『英語長文講義』（初級 / 中級 / 上級）を使う

※ ここでは、初級コースを例に説明します。中級、上級コースにおいても同様の操作でご使用いただけます。

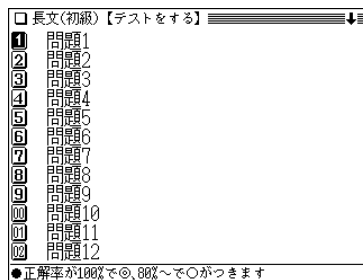
長文問題のテストをする

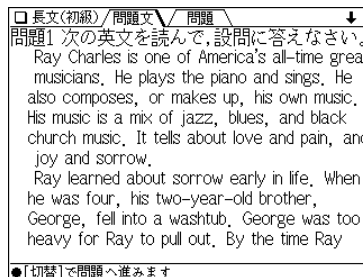
英語長文問題を解いて、速く正確に読む力を養います。

1 [メニュー] [0] [4] [3] と押します。

● 他のコースを選ぶときは [メニュー] [0] [4] [4] または [メニュー] [0] [4] [5] と押してください。

機能選択画面

2 [2] で「新規」を選びます。

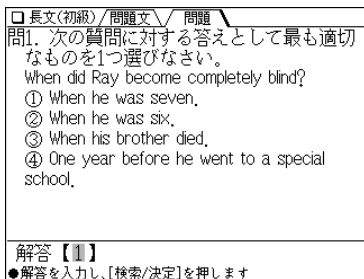
問題（大問）の選択画面が表示されます。

3 問題を数字キー（ここでは [1] ）で選びます。

問題文が表示されます。

隠れている内容は [∨] や [▼]（[∧]、[▲]）で画面を送って表示させせます。

4 問題文を読んだ後 [切替] でタブを切り替え、問題（小問）を表示させせます。

5 答えを選んで、その番号（例えば“1”）を解答入力欄に入れます。

❏長文(初級)／問題文＼／問題＼
問1. 次の質問に対する答えとして最も適切なものを1つ選びなさい。
When did Ray become completely blind?
① When he was seven.
② When he was six.
③ When his brother died.
④ One year before he went to a special school.

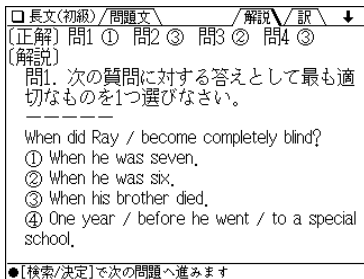
解答【1】
●解答を入力し、[検索/決定]を押します

(切替)で問題と問題文を交互に表示させることができます。

←解答入力欄

6 (検索/決定)を押します。

答えの正誤により「正解!!」または「不正解!!」のメッセージを一時表示した後、次の問題(小問)が表示されます。

7 同様に、問題に解答していきます。

すべての小問に解答すると正解・解説画面が表示されます。

(▽)や(▼)((△)、(▲))で画面を送りながら内容を読みます。
各問題の解説の後、各パラグラフの読み取りの解説も収録されています。

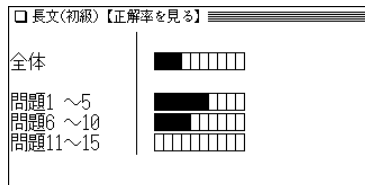
8 (検索/決定)を押すと、次の問題(大問)の問題文が表示されます。

- (戻る)を押すと中断確認画面が表示され、(Y)を押すと前の選択画面に戻ります。
- (クリア)を押すと中断確認画面が表示され、(Y)を押すと機能選択画面に戻ります。

前回の続きをテストするときは

- 機能選択画面(☞157ページ)で(1)を押す(「テストをする」の「つづき」を選ぶ)と、前回、最後に表示していた問題のテスト画面が表示されます。

正解率を見るときは

- 機能選択画面(☞157ページ)で(3)を押して「正解率を見る」を選ぶと、正解率画面が表示されます。

- 正解率が10%上がるごとに棒グラフの黒い部分が伸びていきます。
- 正解率を消去するときは(機能)(削除)((後退))と押します。

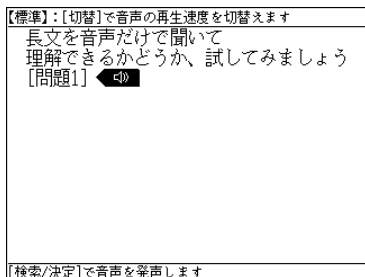
長文音声を聞く

問題文を音声で聞くことができます。

1 **(メニュー) (0) (4) (3) と押し、(4) で「長文音声を聞く」を選びます。**

問題（大問）の選択画面が表示されます。

2 **問題を数字キー（ここでは (1) ）で選びます。**

音声再生画面（全文再生画面）が表示されます。

←音声マーク（☞45ページ）が反転しています。

3 **(検索/決定) を押すと、問題文の音声が再生されていきます。**

再生が終わると音声マークの反転表示が解除されます。

4 **音声マークの反転が解除された後 (検索/決定) を押すと問題文が表示されます。**

問題文内の文章ごとに、音声マークが表示されます。

5 **一文ごとに音声を再生させたいときは、(音声) で目的の文章の後ろの音声マークを反転させ (検索/決定) を押します。**

6 **音声マークの反転が解除されているとき (検索/決定) を押すと次の問題文の音声再生画面になります。**

- 音声再生中に (戻る) を押すと再生を中止します。
- 音声を再生していなくて、音声マークが反転しているとき (戻る) を押すと反転が解除されます。

『CAT方式　英検語彙力判定テスト機能』を使う

英検の全級に共通の出題形式で、合否に大きく関わる大問１を使って、語彙力の判定をします。結果は、英検の各級レベル※で表示されます。

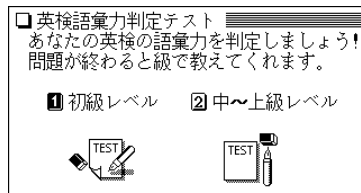
※英検語彙力判定テストの級判定は、(株)教育測定研究所のデータと判定方式を使用しております。

CAT(Computerized Adaptive Testing)：コンピュータによる個人適応型テストのことです。解答する人の解答の正解・不正解により、次の出題の難易度を調整し、最後に到達した難易度レベルで能力判定を行います。その解答者の能力に合った問題を選んで提示するため、比較的少ない出題数で精度の高い能力推定値を算出することができます。

英検語彙力判定テストをする

【テストのしかた】

1 **(メニュー) (0) (4) (6) と押します。**

レベル選択画面になります。

レベル選択画面

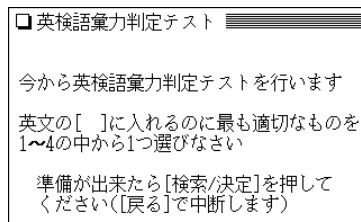
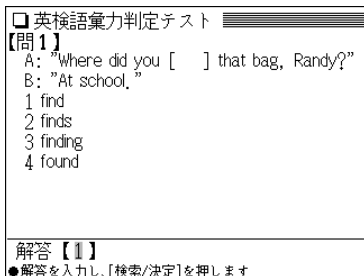
2 **レベルを数字キー(ここでは (1))で選びます。**

テストの案内が表示されます。

❑英検語彙力判定テスト

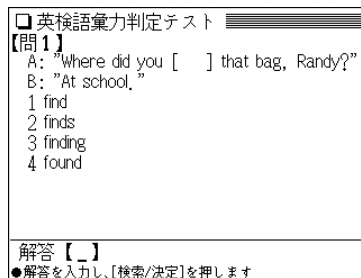
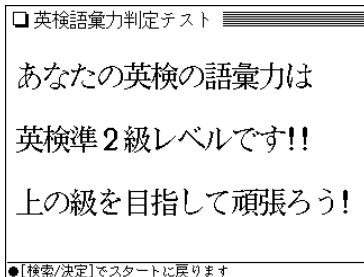
今から英検語彙力判定テストを行います

英文の[　]に入れるのに最も適切なものを1～4の中から1つ選びなさい

準備が出来たら[検索/決定]を押してください([戻る]で中断します)

3 **(検索/決定) を押します。**

問題が表示されます。

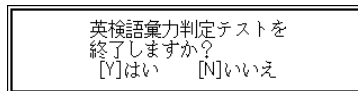
❑英検語彙力判定テスト
【問1】
A: "Where did you [　] that bag, Randy?"
B: "At school."
1 find
2 finds
3 finding
4 found

解答【_】
●解答を入力し、[検索/決定]を押します

● 出題される問題は一定ではありませんので、上記とは異なる場合があります。

4 **問題の[ ]に入る最適なものの番号を数字キー(例えば(1))で入力します。**

5 **(検索/決定) を押します。**

次の問題が表示されます。

手順4、5をくり返して、順番に問題に解答してください。

6 **20問解答すると、判定結果が表示されます。**

- (検索/決定) を押すとレベル選択画面に戻ります。

テストを中止するときは

- 問題が表示されている画面で (戻る) を押すとテストの終了確認画面が表示されます。

英検語彙力判定テストを
終了しますか?
[Y]はい [N]いいえ

終了するときは (Y) を押します。続けるときは (N) を押します。

『英検Pass単熟語２級』『英検Pass単熟語準２級』を使う

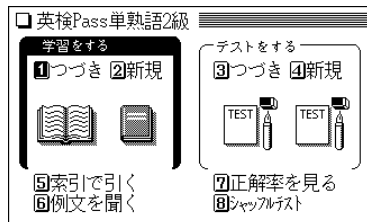
英単語・熟語を学習する

英単語や熟語の意味や例文を表示させて学習します。

【例題】「英検 Pass単熟語2級」に収録の単語や熟語、例文などを学習します。

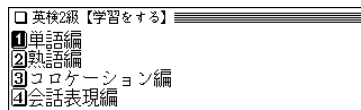
1 **(メニュー) (0) (4) (7) と押します。**

● 「英検Pass単熟語準2級」を学習するときは (メニュー) (0) (4) (8) と押します。

英検Pass単熟語2級の機能選択画面になります。

機能選択画面

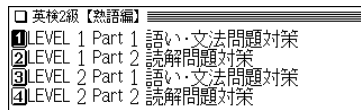
2 **(2) で「学習をする」の「新規」を選びます。**

「学習をする」の編選択画面が表示されます。

```
英検2級【学習をする】
1単語編
2熟語編
3コロケーション編
4会話表現編
```

● 準2級には、コロケーション編はありません。

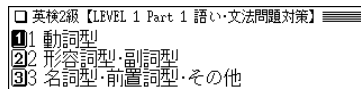
3 **編を数字キー(ここでは (2))で選びます。**

選んだ編のレベル選択画面が表示されます。

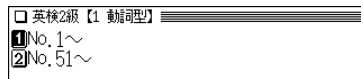
```
英検2級【熟語編】
1LEVEL 1 Part 1 語い・文法問題対策
2LEVEL 1 Part 2 読解問題対策
3LEVEL 2 Part 1 語い・文法問題対策
4LEVEL 2 Part 2 読解問題対策
```

● 「コロケーション編」「会話表現編」を選んだ場合、レベル選択画面はありません。

4 **レベルを数字キー(ここでは (1))で選びます。**

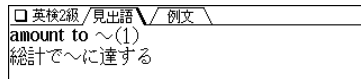
品詞グループ選択画面になります。

```
英検2級【LEVEL 1 Part 1 語い・文法問題対策】
11 動詞型
22 形容詞型・副詞型
33 名詞型・前置詞型・その他
```

5 **グループ(品詞、場面など)を数字キー(ここでは (1))で選びます。**

範囲選択画面になります。

```
英検2級【1 動詞型】
1No.1～
2No.51～
```

6 **範囲を数字キー(ここでは (1))で選びます。**

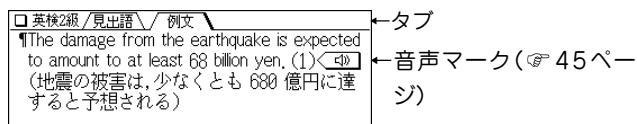
詳細画面に、単語や熟語と意味などが表示されます。

```
英検2級／見出語＼／例文＼
amount to ～(1)
総計で～に達する
```

←後ろの(1)などは、収録語の番号(一連番号)

● (機能) (∨)(次見出)または (▶) で次の単語や熟語が表示

されます(逆送りは 機能 ∧(前見出)または ◀)。この操作は、分類やグループの区切りにかかわりなく、データを順番に送ります。

7 **画面上に例文タブがある場合は 切替 で例文を表示させます。**

熟語の例文が表示されます。

前回の続きを学習するときは

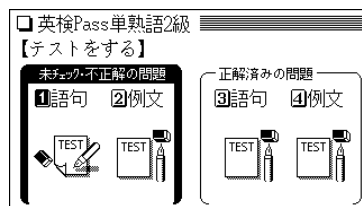
- 機能選択画面で 1 を押す(「学習をする」の「つづき」を選ぶ)と、前回学習した英単熟語の詳細画面が表示されます。

語句や例文のテストをする

単語・熟語の意味や**例文の語句**を隠してテストします。

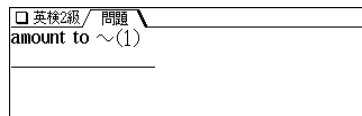
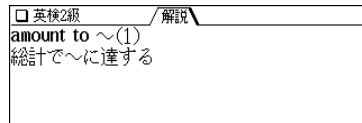
【例題】前ページで学習した語句をテストします。

1 **メニュー 0 4 7 と押し、4 で「テストをする」の「新規」を選びます。**

「テストをする」の種類選択画面が表示されます。

2 **問題の種類を数字キー(ここでは 1)で選びます。**

選んだ種類の編選択画面が表示されます。

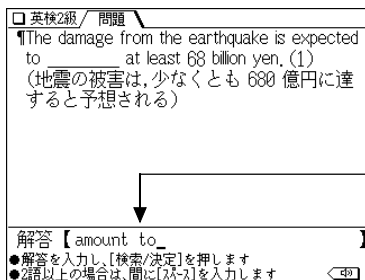
3 **前ページの手順3〜6と同様の操作で項目を選び、語句のテスト画面を表示させます。**

隠れた意味(下線部分)を考えてください。

4 **検索/決定 で答えを表示させます。**

5 **正解の場合は Y を、不正解の場合は N を押します。(ここでは Y を押します。)**

メッセージが一時表示された後、次の語句のテスト画面が表示されます。

〈例文テストでの答えの入力〉

前ページの手順2で、(1)の代わりに(2)を押して「例文」を選び、各選択画面で項目を選んでいくと例文のテスト画面が表示されますので、以降の操作を次のように行ってください。

4 **例文テスト画面では下線の部分に入る語を下の解答欄に入れます。**

5 **(検索/決定)を押します。**

答えの正誤により「正解!!」または「不正解!!」のメッセージを一時表示した後、答えが表示されます。

6 **(検索/決定)を押します。**

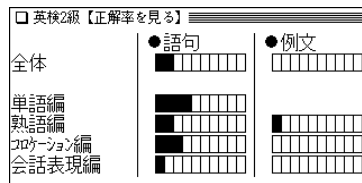
次の問題が表示されます。同様に解答していきます。

- テストの途中で(戻る)を押すと中断確認画面が表示され、(Y)を押すと前の選択画面に戻ります。
- テストの途中で(クリア)を押すと中断確認画面が表示され、(Y)を押すと機能選択画面に戻ります。

前回の続きをテストするときは

- 機能選択画面で(3)を押す(「テストをする」の「つづき」を選ぶ)と、前回、最後に表示していた問題のテスト画面が表示されます。

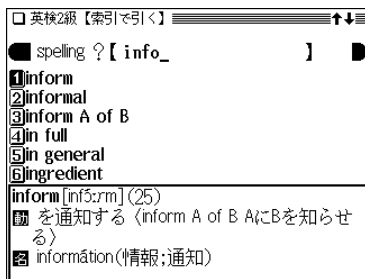
正解率を見るときは

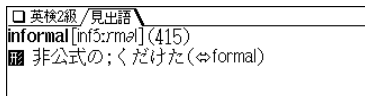
- 機能選択画面(☞162ページ)で(7)を押して「正解率を見る」を選ぶと、正解率を確認できます。

- 正解率が10%上がるごとに棒グラフの黒い部分が伸びていきます。
- 正解率を消去するときは(機能)(削除)((後退))と押し、画面に従って操作します。

単語・熟語をスペルから調べる

【例題】「informal」を調べてみましょう。

1 **（メニュー）（0）（4）（7）と押し、（5）を押します。**
索引検索のスペル入力画面になります。

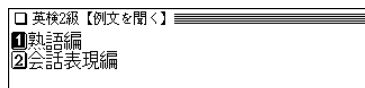
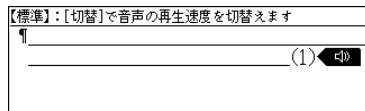
2 **スペルとして「info」と入力します。**
「info」を先頭に持つ語から始まるリスト表示になります。

3 **目的の語を数字キー（ここでは（2））で選びます。**
詳細画面に意味などが表示されます。

英検2級／見出語
informal [infɔ́:rməl] (415)
形 非公式の；くだけた（⇔formal）

- （機能）（∨）または（▶）を押すとアルファベット順で、入力したスペルの次の単語・熟語の詳細画面が表示されます。

例文を音声で聞く

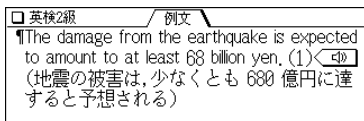
収録されている熟語の例文を音声で聞くことができます。

【例題】「英検 Pass単熟語2級」に収録の例文を聞きます。

1 **（メニュー）（0）（4）（7）と押し、（6）を押します。**
「例文を聞く」の編選択画面が表示されます。

2 **「英単語・熟語を学習する」の手順3〜手順6の方法で項目を選んでいきます。**（ここでは（1）を4回押します）
詳細画面が表示されます。このとき、例文は隠されて、〈🔈〉マークが反転表示しています。

3 **（検索/決定）を押します。**
例文が音声で読み上げられます。
その後、〈🔈〉マークの反転が解除されます。

- 本体左横にある音量調整ダイヤルで、適正な音量に調整ください。

4 **（検索/決定）を押します。**
例文が表示されます。

❑ 英検2級　例文
¶The damage from the earthquake is expected to amount to at least 68 billion yen.(1)
(地震の被害は,少なくとも 680 億円に達すると予想される)

5 **(検索/決定) で次の例文を表示させます。**

- 一度聞いた例文をもう一度聞く場合は (発音) で マークを反転表示させ、(検索/決定) を押します。

- 45ページ、48ページも参照ください。

シャッフルテストで腕試しをする

「語句や例文のテストをする」でテストした問題の順番をランダムに並べ替えてテストします。
選んだ分類(範囲)に問題が20問以上ある場合は、ランダムに選び出した20問が出題されます。

1 **(メニュー) (0) (4) (7) と押し (8) で「シャッフルテスト」を選びます。**

シャッフルテストのテスト選択画面が表示されます。

2 **選択画面で項目を選んでいき、問題を表示させます。**

- 「すべての範囲から…」や「この単元すべての範囲から…」などを選んだときは、その画面に表示されている全グループの中から20問出題されます。

3 **問題に順番に解答していきます(☞163〜164ページ参照)。**

最後の問題に解答すると正解数が一時表示された後、シャッフルテストの選択画面に戻ります。

- テストの途中で (戻る) を押すと中断確認画面が表示され、(Y) を押すと前の選択画面に戻ります。
- テストの途中で (クリア) を押すと中断確認画面が表示され、(Y) を押すと機能選択画面に戻ります。

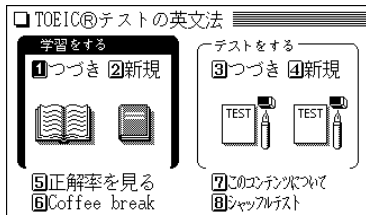
◆ シャッフルテストの結果は、「正解率を見る」のグラフには反映されません。

『TOEIC® テストの英文法』を使う

本コンテンツでは、TOEIC試験で重要な英文法の例題を、5つのレベルに分けて収録しています。
また、意外な文法の知識を「Coffee break」として参照できるようにしています。

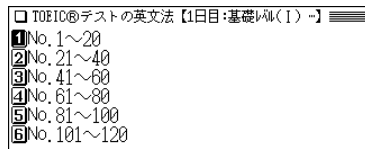
- TOEIC is a registered trademark of Educational Testing Service (ETS). This (publication/product) is not endorsed or approved by ETS.

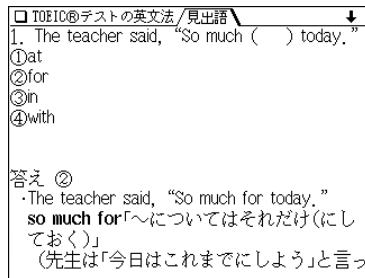
問題を解きながら英文法を学習する

1 **メニュー 0 4 9 と押します。**

機能選択画面

2 **2 で「学習をする」の「新規」を選びます。**
問題のレベル選択画面になります。

問題のレベル選択画面

3 **レベルを数字キー(ここでは 1)で選びます。**
問題のグループ選択画面になります。

問題のグループ選択画面

4 **グループを数字キー(ここでは 1)で選びます。**
問題と、答え・訳文などが表示されます。

5 **問題を解き、答えや訳文などを確認します。**
隠れている内容は ∨ や ▼ (∧、▲) で画面を送って表示させます。

6 **機能 ∨ (または ▶)を押すと次の問題が表示されます。**

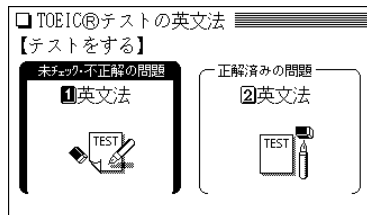
7 **手順5～6をくり返して、問題を解き、答えや訳文などを確認していきます。**

前回の続きを学習するときは

- 機能選択画面(☞167ページ)で 1 を押す(「学習をする」の「つづき」を選ぶ)と、「学習をする」の前回の続きの問題が表示されます。

学習した内容をテストする

1 **メニュー 0 4 9 と押し、4 で「テストをする」の「新規」を選びます。**

「テストをする」の種類選択画面になります。

2 **問題の種類を数字キー(ここでは 1)で選びます。**

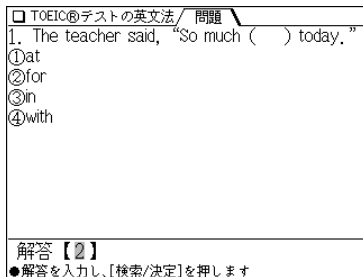
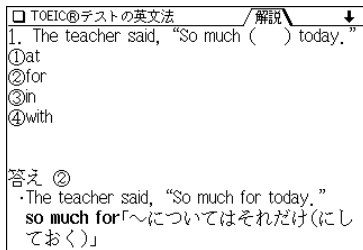
問題のレベル選択画面になります。

3 **レベルを数字キー(ここでは 1)で選びます。**

問題のグループ選択画面になります。

4 **グループを数字キー(ここでは 1)で選びます。**

問題が表示されます。正解を考えてください。

5 **答えを選び、その番号(例えば "2")を入れます。**

6 **検索/決定 を押します。**

答えの正誤により「正解!!」または「不正解!!」を一時表示した後、答えが表示されます。

7 **検索/決定 を押します。**

次の問題が表示されます。同様に解答していきます。

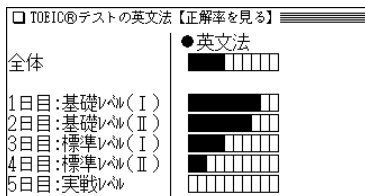
- 戻る を押すと中断確認画面が表示され、Y を押すと前の選択画面に戻ります。

- クリア を押すと中断確認画面が表示され、Y を押すと機能選択画面に戻ります。

前回の続きをテストするときは

- 機能選択画面(☞167ページ)で 3 を押す(「テストをする」の「つづき」を選ぶ)と、「テストをする」の前回の続きの問題が表示されます。

正解率を見るときは

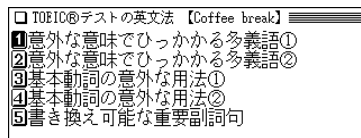
- 機能選択画面(☞167ページ)で 5 を押して「正解率を見る」を選ぶと、正解率を確認できます。

- 正解率が10%上がるごとに棒グラフの黒い部分が伸びていきます。
- 正解率を消去するときは 機能 削除 (後退)と押し、画面に従って操作します。

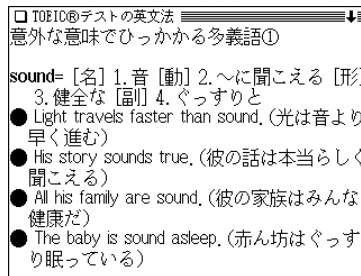
文法の知識を見る(Coffee break)

1 **メニュー 0 4 9 と押し、6 を押します。**

「Coffee break」の項目選択画面になります。

TOEIC®テストの英文法 【Coffee break】

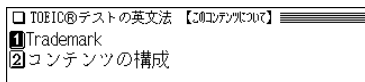
1 意外な意味でひっかかる多義語①
2 意外な意味でひっかかる多義語②
3 基本動詞の意外な用法①
4 基本動詞の意外な用法②
5 書き換え可能な重要副詞句

2 **見たい項目を数字キー(ここでは 1)で選びます。**

項目の詳細な内容が表示されます。

3 **∨、∧ や ▼、▲ で画面を送りながら、内容を読んでいきます。**

「このコンテンツについて」を見る

TOEICの商標に関する記載や、このコンテンツの構成などの説明が収録されています。

1 **(メニュー) (0) (4) (9) と押し、(7) を押します。**
項目選択画面が表示されます。

```
□ TOEIC®テストの英文法 【このコンテンツについて】
1Trademark
2コンテンツの構成
```

2 **見たい項目を数字キー(ここでは (2))で選びます。**
詳細画面に内容が表示されます。

シャッフルテストで腕試しをする

「学習した内容をテストする」でテストした問題の順番をランダムに並べ替えてテストします。
選んだ分類(範囲)に問題が20問以上ある場合は、ランダムに選び出した20問が出題されます。

1 **(メニュー) (0) (4) (9) と押し (8) で「シャッフルテスト」を選びます。**
シャッフルテストのテスト選択画面が表示されます。

```
□ TOEIC®テストの英文法【シャッフルテスト：…】
11日目:基礎レベル(Ⅰ) 120 ～さあ,基本の再確…
22日目:基礎レベル(Ⅱ) 120 ～ここをクリアで600点!…
33日目:標準レベル(Ⅰ) 120 ～単語はカンタン,意…
44日目:標準レベル(Ⅱ) 120 ～知れば知るほど得点…
55日目:実戦レベル 120 ～最後の総仕上げ,直前…
6すべての範囲からテストする
```

2 **選択画面で項目を選んでいき、問題を表示させます。**

- 「すべての範囲から…」や「この単元すべての範囲から…」などを選んだときは、その画面に表示されている全グループの中から20問出題されます。

3 **問題に順番に解答していきます(☞168ページ参照)。**
最後の問題に解答すると正解数が一時表示された後、シャッフルテストの選択画面に戻ります。

- テストの途中で (戻る) を押すと中断確認画面が表示され、(Y) を押すと前の選択画面に戻ります。
- テストの途中で (クリア) を押すと中断確認画面が表示され、(Y) を押すと機能選択画面に戻ります。

◆ シャッフルテストの結果は、「正解率を見る」のグラフには反映されません。

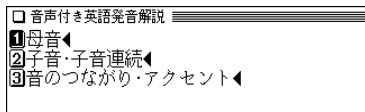
『音声付き英語発音解説』を使う

母音や子音、音のつながりなどの発音の解説と、アメリカ発音、イギリス発音の発音例を収録しています。(一部除く)

発音解説を見て、発音例を聞く

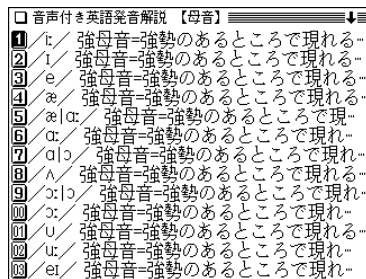
1 **(メニュー) (0) (4) (A) と押します。**

分類選択画面が表示されます。

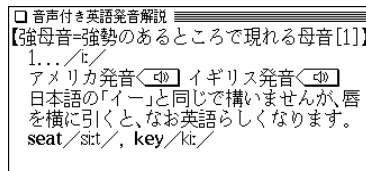
❑ 音声付き英語発音解説
1母音◀
2子音・子音連続◀
3音のつながり・アクセント◀

分類選択画面

2 **分類を数字キー(ここでは (1))で選びます。**

発音記号等選択画面が表示されます。

❑ 音声付き英語発音解説 【母音】
1/iː/ 強母音=強勢のあるところで現れる…
2/ɪ/ 強母音=強勢のあるところで現れる…
3/e/ 強母音=強勢のあるところで現れる…
4/æ/ 強母音=強勢のあるところで現れる…
5/æ|ɑː/ 強母音=強勢のあるところで現…
6/ɑː/ 強母音=強勢のあるところで現れ…
7/ɑ|ɔ/ 強母音=強勢のあるところで現れ…
8/ʌ/ 強母音=強勢のあるところで現れる…
9/ɔː|ɔ/ 強母音=強勢のあるところで現れ…
00/ɔː/ 強母音=強勢のあるところで現れ…
01/ʊ/ 強母音=強勢のあるところで現れる…
02/uː/ 強母音=強勢のあるところで現れ…
03/eɪ/ 強母音=強勢のあるところで現れ…

3 **発音記号等、見たい項目を数字キー(ここでは (1))で選びます。**

詳細画面に解説などが表示されます。

❑ 音声付き英語発音解説
【強母音=強勢のあるところで現れる母音[1]】
1. . . /iː/
アメリカ発音 イギリス発音
日本語の「イー」と同じで構いませんが、唇を横に引くと、なお英語らしくなります。
seat/siːt/, **key**/kiː/

←1... などの数字は、発音記号など、説明項目の番号を示します。

◆ 上記の画面で (🔊辞) を押し、 (▼)、(▶) などで 🔊 を反転させて (検索/決定) を押すと、下部に掲載の語を発音します(音声再生:☞45ページ)。

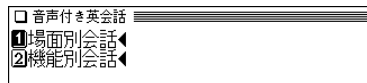
「アメリカ発音」の後ろの 🔊 を反転させているときはアメリカ発音を、「イギリス発音」の後ろの 🔊 を反転させているときはイギリス発音を聞くことができます。(ただし、一方の音声しか収録されていない場合もあります。)

『音声付き英会話』を使う

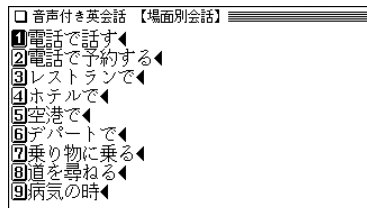
場面別、機能別に分類された会話文を見て、発音を聞きます。

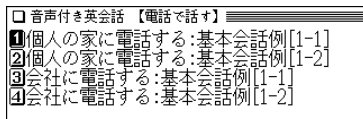
会話文を見て、発音を聞く

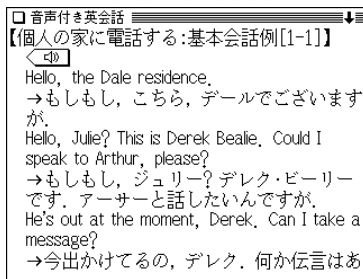
1 **(メニュー) (0) (4) (B) と押します。**
分類選択画面が表示されます。

❑ 音声付き英会話
1場面別会話◀
2機能別会話◀

分類選択画面

2 **分類を数字キー(ここでは (1))で選びます。**
場面選択画面が表示されます。

❑ 音声付き英会話 【場面別会話】
1電話で話す◀
2電話で予約する◀
3レストランで◀
4ホテルで◀
5空港で◀
6デパートで◀
7乗り物に乗る◀
8道を尋ねる◀
9病気の時◀

3 **場面を数字キー(ここでは (1))で選びます。**
会話例選択画面が表示されます。

❑ 音声付き英会話 【電話で話す】
1個人の家に電話する:基本会話例[1-1]
2個人の家に電話する:基本会話例[1-2]
3会社に電話する:基本会話例[1-1]
4会社に電話する:基本会話例[1-2]

4 **会話例を数字キー(ここでは (1))で選びます。**
会話例が表示されます。

❑ 音声付き英会話
【個人の家に電話する:基本会話例[1-1]】
Hello, the Dale residence.
→もしもし，こちら，デールでございますが.
Hello, Julie? This is Derek Bealie. Could I speak to Arthur, please?
→もしもし，ジュリー? デレク・ビーリーです．アーサーと話したいんですが.
He's out at the moment, Derek. Can I take a message?
→今出かけてるの，デレク．何か伝言はあ

◆ 上記の画面で (辞) で を反転させ、(検索/決定) を押すと、英会話例の音声が再生されます(音声再生：☞45ページ)。
なお、「機能別会話」では、基本会話例の他に関連表現が収録されていますが、関連表現の例文には音声(MP3)データがありませんので、TTSによる音声読み上げ機能で読み上げさせます(☞46ページ)。
その際は、例文の先頭の¶マーク(例文マーク)を反転させることにより、例文を読み上げさせることができます。

『わがまま歩き旅行会話 英語』を使う

場面から会話文を調べる

【例題】レストランを予約するときの会話文を調べます。

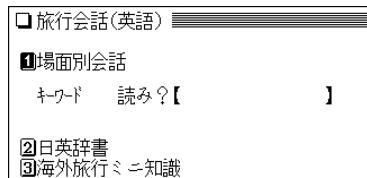
1 **(メニュー) (0) (4) (C) と押します。**

旅行会話(英語)の入力／選択画面になります。

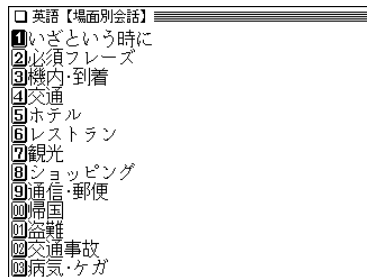
❏旅行会話(英語)

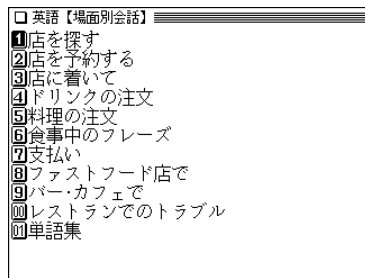
1場面別会話

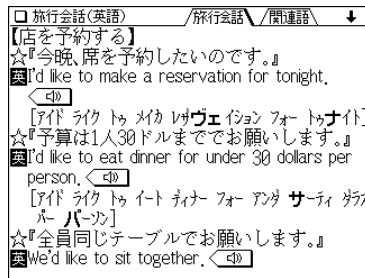
キーワード　読み？【　】

2日英辞書
3海外旅行ミニ知識

入力／選択画面

2 **項目を数字キー(ここでは (1))で選びます。**

場面別もくじ画面になります。

3 **もくじを数字キー(ここでは (6))で選びます。**

場面選択画面になります。

4 **場面を数字キー(ここでは (2))で選びます。**

会話集の画面になり会話文が表示されます。

● [ ]内に読みがカタカナで示されます。全角カタカナは、ここにアクセントがあることを示します。

←音声マーク(☞45ページ)

5 **(∨) (∧) などで目的の会話文を表示させます。**

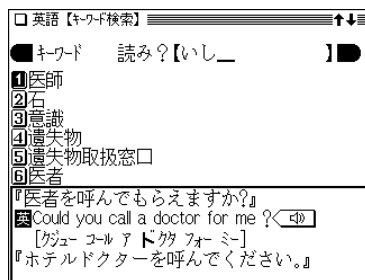
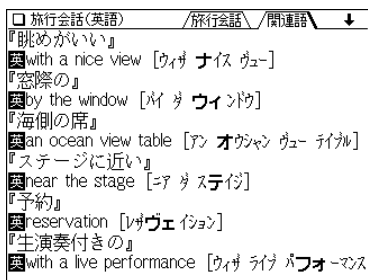
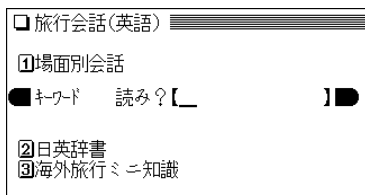
6 **画面の上部に /関連語\ タブが表示されているときは、(切替) でタブを切り替えて関連語を表示させます。**

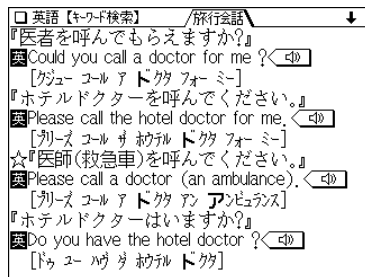
キーワードから会話文を調べる

【例題】「医師」に関する会話文を探します。

1 (メニュー) (0) (4) (C) と押し、(▼) で読みの入力欄へカーソルを移します。

2 「いし」を入れます。

入力した読みを先頭に持つ語、または並び順でそれ以降の語が表示されます。

3 キーワードを数字キー(ここでは (1))で選びます。

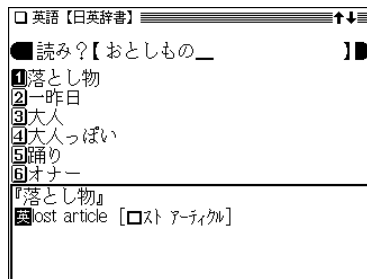
キーワードに関連する会話文が表示されます。

辞書を使う

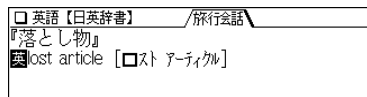
【例題】「落とし物」の英語を調べます。

1 **(メニュー) (0) (4) (C) と押し、(2) で「日英辞書」を選びます。**

入力画面になります。

2 **「おとしもの」を入れます。**

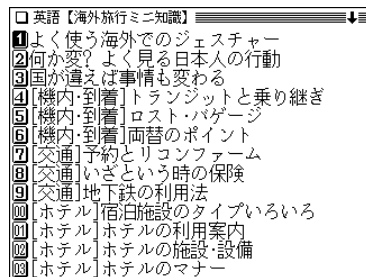
入力した読みを先頭に持つ語、または並び順でそれ以降の語が表示されます。

3 **目的の語を数字キー（ここでは (1) ）で選びます。**

対訳語が表示されます。

旅行に役立つ「ミニ知識」を見る

旅行をする際に、知っていると便利なこと、気をつけておきたいことなどをまとめています。

【例題】海外旅行のミニ知識を見ます。

1 **(メニュー) (0) (4) (C) と押し、(3) で「海外旅行ミニ知識」を選びます。**

タイトル画面になります。

2 **見たいタイトルを数字キーで選びます。**

内容が表示されます。

『漢字検定に挑戦！機能』を使う

漢字検定に合格するためのトレーニング ができます。
2級〜5級の各級別に問題を解いていくと、出題終了後、成績が表示されます。その後、個々の問題の答えを確認することができます。

ご注意

漢字検定の、書き取り問題や空欄に漢字を入れる問題などを本コンテンツでは択一問題に置き換えています。
実際の漢字検定では、漢字を楷書で丁寧に書いてください。

本機能は、模擬試験を行うものではありません。

注： 出題される内容は毎回変わりますので、本書の説明とは異なる場合があります。

トレーニングをする

【例題】5級の問題でトレーニングしてみましょう。

1 **(メニュー) (0) (5) (1) と押します。**

漢字検定の級選択画面になります。

❏ 漢字検定に挑戦！
あなたの漢字能力を判定しましょう！
問題が終わると結果を教えてくれます。

1 2級　　4 4級
2 準2級　　5 5級
3 3級

級選択画面

2 **級を数字キー（ここでは (5) ）で選びます。**

準備待ちの画面になります。

3 **準備ができたら (検索/決定) を押します。**

問題が表示されます。

4 **読みの問題は、読みをひらがなで入力します。**

←読みを入力

5 **(検索/決定) を押します。**

次の問題が表示されます。読みを答える問題の場合は同様に解答していきます。

⋮

6 **択一問題の場合は、答えの番号を入力します。**

←解答欄に番号を入力します。

7 **(検索/決定) を押します。**

次の問題が表示されます。

8 **同様にして、出題されるすべての問題に解答します。**

すべての問題に解答すると成績が表示されます。

❑ 漢字検定に挑戦!

成績

正解 23問/24問

判定

大変よくできました。

5級レベルの漢字能力があります。

9 **(検索/決定) を押すと、解答の正誤一覧が表示されます。**

10 **(検索/決定) を押すと、解答が表示されます。**

11 **以降、(機能) (次見出)((▽))と押していくと、出題順に解答が表示されます。最後の問題が表示された後、(検索/決定) を押すと級選択画面に戻ります。**

- 上記の各画面で (戻る) を押すと次の終了確認画面が表示されますので、終了するときは (Y) を押してください。

漢字検定に挑戦!を
終了しますか?
[Y]はい　[N]いいえ

『読めそうで読めない漢字』『もっと読めそうで読めない漢字』を使う

『読めそうで読めない漢字』、『もっと読めそうで読めない漢字』で、楽しみながら漢字力をアップさせましょう。

ここでは『もっと読めそうで読めない漢字』で説明します。『読めそうで読めない漢字』も同様の操作で利用できます。

読みや漢字のテストをする

読みまたは漢字のテストです。

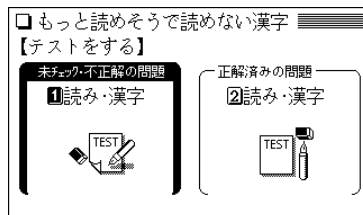
1 **(メニュー) (0) (5) (3) と押します。**

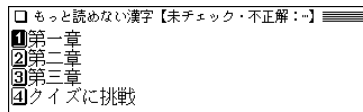
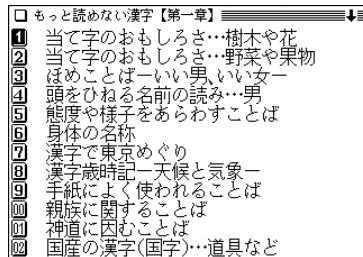
- 「読めそうで読めない漢字」を利用するときは (メニュー) (0) (5) (2) と押します。

機能選択画面になります。

機能選択画面

2 **(2) を押して「新規」を選びます。**

「テストをする」の選択画面になります。

3 **問題の範囲を数字キー(ここでは (1))で選びます。**

問題の分類選択画面になります。

4 **章などを数字キー(ここでは (1))で選びます。**

タイトルの選択画面になります。

タイトルの選択画面(第一章)

5 **タイトルを数字キー(ここでは (1))で選びます。**

問題が表示されます。

6 漢字の読みを入れます。

←【 】内が問題。
( )内は問題に付けられた一連番号。

←解答入力欄

7 (検索/決定) を押します。

答えの正誤が一時表示され、解答・解説画面になります。

もっと読めない漢字　解説
【小竹】(1)

読み方
　ささ

※ささ(笹)は小形の竹の総称。篠(ささ、しの)
　は群がり生えた小形の竹

8 (検索/決定) で次の問題を表示させます。

- (戻る) を押すと中断確認画面が表示され、(Y) を押すと前の選択画面に戻ります。
- (クリア) を押すと中断確認画面が表示され、(Y) を押すと機能選択画面に戻ります。

前回の続きをテストするときは

- 機能選択画面(☞178ページ)で (1) を押す(「つづき」を選ぶ)と、前回の続きの問題が表示されます。

クイズに挑戦する

●「読めそうで読めない漢字」には本機能はありません。

1 178ページの手順1～3を行い、数字キーで「クイズに挑戦」を選びます。

タイトルの選択画面になります。

タイトルの選択画面(クイズに挑戦)

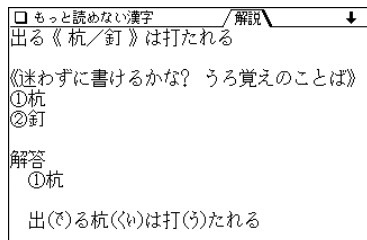
2 タイトルを数字キー(ここでは (1))で選びます。

問題が表示されます。

3 答えの番号(例えば "1")を入れます。

←解答入力欄

4 (検索/決定) を押します。

答えの正誤が一時表示され、解答・解説画面になります。

5 (検索/決定) で次の問題を表示させます。

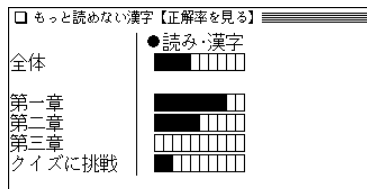
- (戻る) を押すと中断確認画面が表示され、(Y) を押すと前の選択画面に戻ります。
- (クリア) を押すと中断確認画面が表示され、(Y) を押すと機能選択画面に戻ります。

正解率を見るときは

- 機能選択画面(☞178ページ)で (4) を押して「正解率を見る」を選ぶと、正解率を確認できます。

- 正解率が10%上がるごとに棒グラフの黒い部分が伸びていきます。

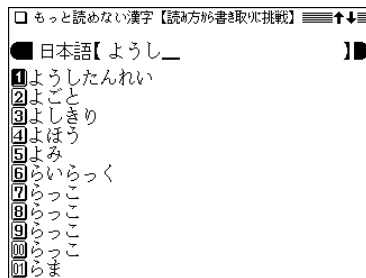
- 正解率を消去するときは (機能)(削除)((後退))と押し、画面に従って操作します。

漢字の書き取りに挑戦する

【例題】「ようし」からはじまる漢字を書いてみましょう。

1 (メニュー)(0)(5)(3) と押し、(3) を押します。

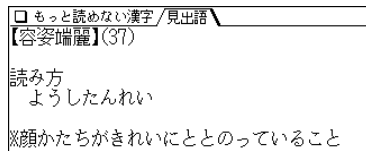
入力画面が表示されます。

2 入力欄に「ようし」を入れます。

入力した文字を先頭に持つ言葉からはじまるリストが表示されます。

プレビュー表示は「切」にしてください。(機能)(プレビュー) で切り替えられます。

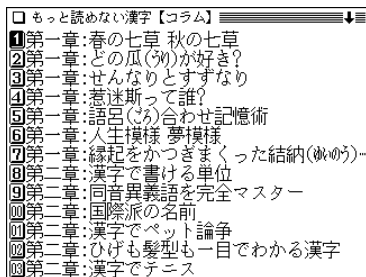
3 表示された言葉の漢字を紙などに書いてください。

4 書いた言葉を数字キー(例えば (1))で選びます。

詳細画面に漢字とその読み、意味が表示されます。紙に書いた漢字が正しいか確認してください。

◆(機能)(∨)((機能)(∧))で次(前)の漢字が表示できます。

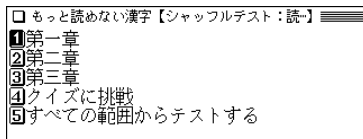
コラムを見る

1 **(メニュー) (0) (5) (3) と押し、(5) を押します。**
タイトルの選択画面が表示されます。

□ もっと読めない漢字【コラム】
1第一章:春の七草 秋の七草
2第一章:どの瓜(うり)が好き?
3第一章:せんなりとすずなり
4第一章:惹迷斯って誰?
5第一章:語呂(ごろ)合わせ記憶術
6第一章:人生模様 夢模様
7第一章:縁起をかつぎまくった結納(ゆいのう)…
8第二章:漢字で書ける単位
9第二章:同音異義語を完全マスター
10第二章:国際派の名前
11第二章:漢字でペット論争
12第二章:ひげも髪型も一目でわかる漢字
13第二章:漢字でテニス

2 **見たいタイトルを数字キーで選びます。**
詳細画面に内容が表示されます。

シャッフルテストで腕試しをする

「読みや漢字のテストをする」や「クイズに挑戦する」でテストした問題の順番をランダムに並べ替えてテストします。選んだ分類(範囲)に問題が20問以上ある場合は、ランダムに選び出した20問が出題されます。

1 **(メニュー) (0) (5) (3) と押し (6) で「シャッフルテスト」を選びます。**
シャッフルテストのテスト選択画面が表示されます。

□ もっと読めない漢字【シャッフルテスト:読…】
1第一章
2第二章
3第三章
4クイズに挑戦
5すべての範囲からテストする

2 **選択画面で項目を選んでいき、問題を表示させます。**

● 「すべての範囲から…」や「この単元すべての範囲から…」などを選んだときは、その画面に表示されている全グループの中から20問出題されます。

3 **問題に順番に解答していきます(☞178〜180ページ参照)。**
最後の問題に解答すると正解数が一時表示された後、前の選択画面などに戻ります。

● テストの途中で (戻る) を押すと中断確認画面が表示され、(Y) を押すと前の選択画面に戻ります。
● テストの途中で (クリア) を押すと中断確認画面が表示され、(Y) を押すと機能選択画面に戻ります。

◆ シャッフルテストの結果は、「正解率を見る」のグラフには反映されません。

『やっぱり読めそうで読めない漢字』を使う

読みや漢字のテストをする

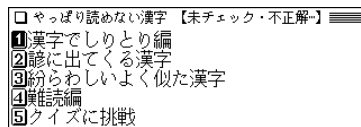
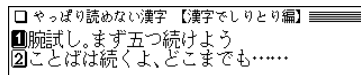
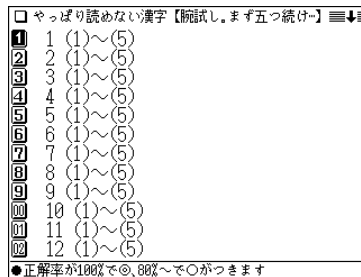
しりとりのようにつながっている漢字や諺に出てくる漢字などを読んでいきます。

【例題】「漢字でしりとり編」でテストをします。

1 **（メニュー）（0）（5）（4）と押します。**
機能選択画面になります。

機能選択画面

2 **（2）で「新規」を選びます。**
問題グループの選択画面になります。

3 **問題グループを数字キーで選びます（ここでは（1）で「未チェック・不正解の問題」の「読み・漢字」を選びます）。**
テーマなどの選択画面になります。

4 **テーマなどを数字キー（ここでは（1））で選びます。**
タイトルの選択画面になります。

5 **タイトルを数字キー（ここでは（1））で選びます。**
問題範囲の選択画面が表示されます。

問題範囲の選択画面

正解率が100％の範囲には◎が、80％以上の範囲には○が表示されます。

6 **範囲を数字キー（ここでは（1））で選びます。**
問題が表示されます。

7 **漢字の読みを入力します。**

8 **(検索/決定) を押します。**

答えの正誤が一時表示され、解答･解説画面になります。

```
□やっぱり読めない漢字　　　　　／解説＼
【付随】1-(1)

読み方
　ふずい

※つき従って起こること。従属的な関係であること。伴うこと。「――して起こる問題」
```

9 **(検索/決定) で次の問題を表示させます。**

- (戻る) を押すと中断確認画面が表示され、(Y) を押すと前の選択画面に戻ります。
- (クリア) を押すと中断確認画面が表示され、(Y) を押すと機能選択画面に戻ります。

◆ 選んだ範囲の漢字(4～5語)がしりとりの1組になります。

クイズに挑戦する

【例題1】「漢字のクロスワード」に挑戦します。

1 **182ページの手順1～3を行い、(5) で「クイズに挑戦」を選びます。**

クイズの種類選択画面が表示されます。

```
□やっぱり読めない漢字　【クイズに挑戦】
1 漢字のクロスワード
2 仲間外れをさがせ!
3 埋めるのはどの漢字?
4 漢字の動物園
5 漢字で羅針盤
6 数字入れゲーム
7 反対語を探そう
```

種類選択画面

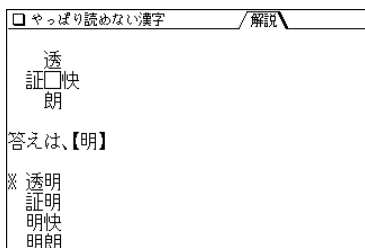
正解率が100％の項目には◎が、80％以上の項目には○が表示されます。

2 **種類を数字キー(ここでは (1))で選びます。**

問題が表示されます。

問題に従って、答えを紙などに書きます。

3 **(検索/決定) を押します。**

解答が表示されます。

4 **紙に書いた答えが合っているかどうか確認して、正解のときは (Y)、不正解のときは (N) を押します。**

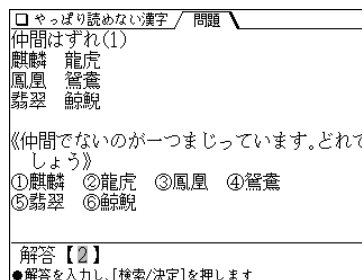
「正解!!」または「不正解!!」を一時表示した後、次の問題を表示します。

- (戻る) を押すと中断確認画面が表示され、(Y) を押すと前の選択画面に戻ります。
- (クリア) を押すと中断確認画面が表示され、(Y) を押すと機能選択画面に戻ります。

【例題2】「仲間外れをさがせ！」に挑戦します。

1 **クイズの種類選択画面で (2) を押して「仲間外れをさがせ！」を選びます。**

問題が表示されます。

2 **答えを選び、その番号(例えば “2”)を入れます。**

3 **(検索/決定) を押します。**

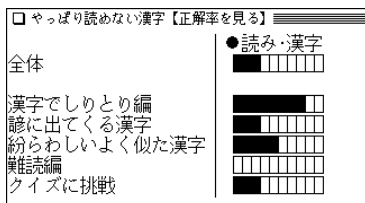
答えの正誤が一時表示され、解答･解説画面になります。

4 **(検索/決定) で次の問題を表示させます。**

前回の続きをテストするときは

- 機能選択画面(☞182ページ)で (1) を押す(「つづき」を選ぶ)と、前回の続きの問題が表示されます。

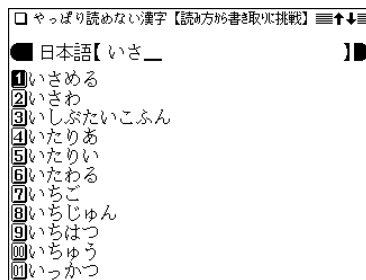
正解率を見るときは

- 機能選択画面(☞182ページ)で (4) を押して「正解率を見る」を選ぶと､正解率を確認できます。

- 正解率が10%上がるごとに棒グラフの黒い部分が伸びていきます。
- 正解率を消去するときは（機能）（削除）（（後退））と押し、画面に従って操作します。

漢字の書き取りに挑戦する

【例題】「いさ」からはじまる漢字を書いてみましょう。

1 **（メニュー）（0）（5）（4）と押し、（3）を押します。**
入力画面が表示されます。

2 **入力欄に「いさ」を入れます。**
入力した文字を先頭に持つ言葉からはじまるリストが表示されます。

プレビュー表示は「切」にしてください。
（プレビュー）で切り替えられます。

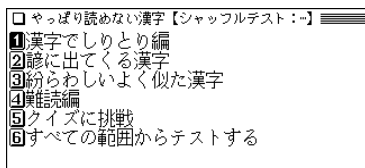
3 **表示された言葉の漢字を紙などに書いてください。**

4 **書いた言葉を数字キー（例えば（1））で選びます。**
詳細画面に漢字とその読み、意味が表示されます。紙に書いた漢字が正しいか確認してください。

◆（機能）（∨）（（機能）（∧））で次（前）の漢字を表示できます。

シャッフルテストで腕試しをする

「読みや漢字のテストをする」などでテストした問題の順番をランダムに並べ替えてテストします。
選んだ分類(範囲)に問題が20問以上ある場合は、ランダムに選び出した20問が出題されます。

1 **(メニュー) (0) (5) (4) と押し (5) で「シャッフルテスト」を選びます。**

シャッフルテストのテスト選択画面が表示されます。

```
❏ やっぱり読めない漢字【シャッフルテスト：…】
1漢字でしりとり編
2諺に出てくる漢字
3紛らわしいよく似た漢字
4難読編
5クイズに挑戦
6すべての範囲からテストする
```

2 **選択画面で項目を選んでいき、問題を表示させます。**

- 「すべての範囲から…」や「この単元すべての範囲から…」などを選んだときは、その画面に表示されている全グループの中から20問出題されます。

3 **問題に順番に解答していきます(☞182〜184ページ参照)。**

最後の問題に解答すると正解数が一時表示された後、前の選択画面などに戻ります。

- テストの途中で (戻る) を押すと中断確認画面が表示され、(Y) を押すと前の選択画面に戻ります。

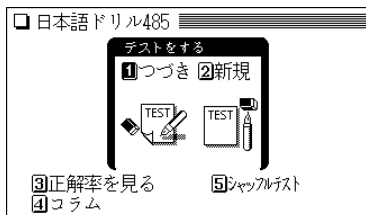
- テストの途中で (クリア) を押すと中断確認画面が表示され、(Y) を押すと機能選択画面に戻ります。

◆ シャッフルテストの結果は、「正解率を見る」のグラフには反映されません。

『日本語ドリル 485』を使う

日本語ドリルで知識を確認する

1 **(メニュー) (0) (5) (5) と押します。**

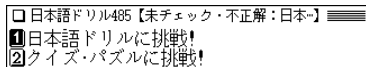
機能選択画面になります。

機能選択画面

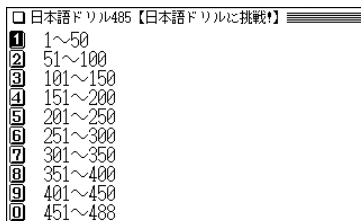
2 **(2) で「新規」を選びます。**

問題グループの選択画面になります。

3 **問題グループを数字キーで選びます(ここでは (1) で「未チェック・不正解の問題」の「日本語」を選びます)。**

テーマの選択画面になります。

□日本語ドリル485【未チェック・不正解：日本…】
1日本語ドリルに挑戦!
2クイズ・パズルに挑戦!

テーマ選択画面

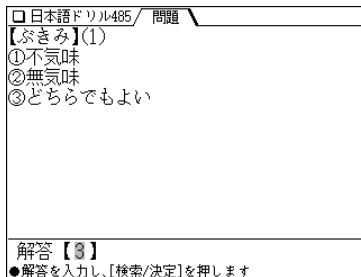
4 **テーマを数字キー(ここでは (1))で選びます。**

問題範囲の選択画面が表示されます。

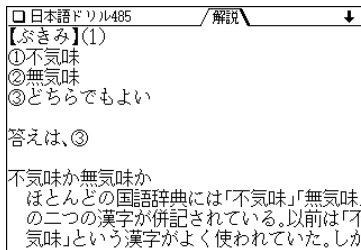
問題範囲の選択画面

- 正解率が100%の範囲には◎が、80%以上の範囲には○が表示されます。

5 **問題範囲を数字キー(ここでは (1))で選びます。**

問題が表示されます。

6 **答えを選び、その番号(例えば "3")を入れます。**

←解答入力欄

7 **(検索/決定) を押します。**

答えの正誤が一時表示され、解答・解説画面になります。

8 検索/決定 で次の問題を表示させます。

- 戻る を押すと中断確認画面が表示され、Y を押すと前の選択画面に戻ります。
- クリア を押すと中断確認画面が表示され、Y を押すと機能選択画面に戻ります。

クイズ・パズルに挑戦する

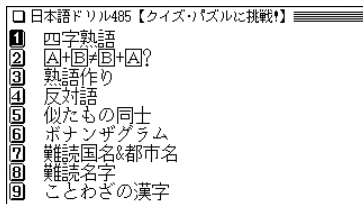
◆クイズ・パズルには、次のような問題があります。

漢字を考える問題：答えの漢字を紙などに書き、答え合わせをします。
択一式の問題　　：候補の中から答えを番号で選びます。
読みを答える問題：読みをひらがな(またはカタカナ)で入力します。

【例題1】漢字を考える問題に挑戦します。

1 **前ページの手順1〜3を行い、2 で「クイズ・パズルに挑戦！」を選びます。**

クイズ・パズルの種類選択画面になります。

❏日本語ドリル485【クイズ・パズルに挑戦!】
1 四字熟語
2 A+B≠B+A?
3 熟語作り
4 反対語
5 似たもの同士
6 ボナンザグラム
7 難読国名&都市名
8 難読名字
9 ことわざの漢字

クイズ・パズルの種類選択画面

- 正解率が100%の種類には◎が、80%以上の種類には○が表示されます。

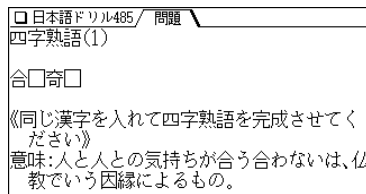
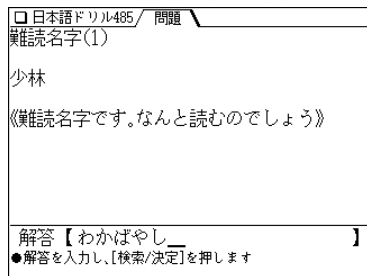
2 **種類を数字キー(ここでは 1)で選びます。**

問題が表示されます。

問題に従って、紙などに書いて考えてください。

❏日本語ドリル485／問題
四字熟語(1)

合□奇□

《同じ漢字を入れて四字熟語を完成させてください》
意味:人と人との気持ちが合う合わないは、仏教でいう因縁によるもの。

3 検索/決定 **を押します。**

答えが表示されます。

4 **答えが合っているかどうか確認して、正解のときは Y、不正解のときは N を押します。**

「正解!!」または「不正解!!」を一時表示した後、次の問題を表示します。

- 戻る を押すと中断確認画面が表示され、Y を押すと前の種類選択画面に戻ります。
- クリア を押すと中断確認画面が表示され、Y を押すと機能選択画面に戻ります。

【例題2】読みを答える問題に挑戦します。

1 **前ページのクイズ・パズルの選択画面で、種類を数字キー(ここでは 8)で選びます。**
問題が表示されます。

2 **漢字の読みを入力します。**

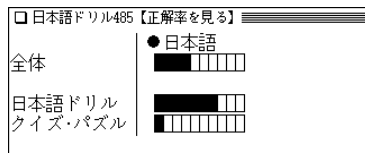
3 **検索/決定 を押します。**
答えの正誤により「正解!!」または「不正解!!」を一時表示した後、解答・解説画面になります。

4 **検索/決定 を押します。**
次の問題が表示されます。

前回の続きをテストするときは

- 機能選択画面(☞187ページ)で 1 を押す(「つづき」を選ぶ)と、前回の続きの問題が表示されます。

正解率を見るときは

- 機能選択画面(☞187ページ)で 3 を押して「正解率を見る」を選ぶと、正解率を確認できます。

- 正解率が10%上がるごとに棒グラフの黒い部分が伸びていきます。
- 正解率を消去するときは 機能 削除 (後退)と押し、画面に従って操作します。

コラムを見る

コラムで言葉の解説をしています。

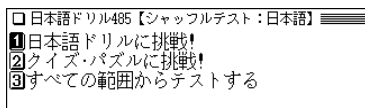
1 **メニュー 0 5 5 と押し、 4 を押します。**
コラムの範囲(番号)選択画面になります。

2 **範囲(番号)を数字キーで選びます。**
コラムのタイトル選択画面になります。

3 **タイトルを数字キーで選びます。**
詳細画面に解説が表示されます。

シャッフルテストで腕試しをする

先の日本語ドリルやクイズ・パズルの問題の順番をランダムに並べ替えてテストします。
選んだ分類(範囲)に問題が20問以上ある場合は、ランダムに選び出した20問が出題されます。

1 **(メニュー) (0) (5) (5) と押し (5) で「シャッフルテスト」を選びます。**

シャッフルテストのテスト選択画面が表示されます。

```
❑ 日本語ドリル485【シャッフルテスト:日本語】
1日本語ドリルに挑戦!
2クイズ・パズルに挑戦!
3すべての範囲からテストする
```

2 **選択画面で項目を選んでいき、問題を表示させます。**

- 「すべての範囲から…」や「この単元すべての範囲から…」などを選んだときは、その画面に表示されている全グループの中から20問出題されます。

3 **問題に順番に解答していきます(☞187〜189ページ参照)。**

最後の問題に解答すると正解数が一時表示された後、前の選択画面などに戻ります。

- テストの途中で (戻る) を押すと中断確認画面が表示され、(Y) を押すと前の選択画面に戻ります。
- テストの途中で (クリア) を押すと中断確認画面が表示され、(Y) を押すと機能選択画面に戻ります。

◆ シャッフルテストの結果は、「正解率を見る」のグラフには反映されません。

『間違いことば 500』を使う

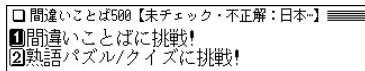
日本語力をテストをする

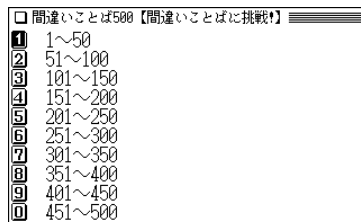
1 **(メニュー) (0) (5) (6) と押します。**
機能選択画面になります。

機能選択画面

2 **(2) で「新規」を選びます。**
問題グループの選択画面になります。

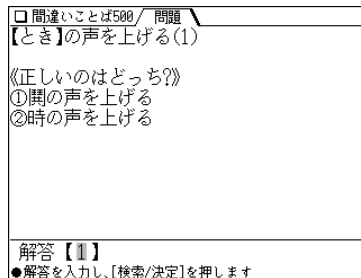
3 **問題グループを数字キーで選びます（ここでは (1) で「未チェック・不正解の問題」の「日本語」を選びます）。**
テーマの選択画面になります。

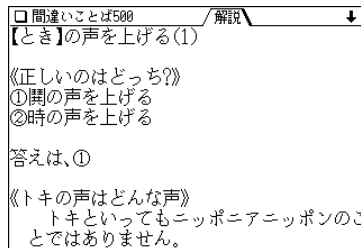
□ 間違いことば500【未チェック・不正解：日本…】
1間違いことばに挑戦!
2熟語パズル/クイズに挑戦!

テーマ選択画面

4 **テーマを数字キー（ここでは (1) ）で選びます。**
問題範囲の選択画面が表示されます。

問題範囲の選択画面

- 正解率が100％の範囲には◎が、80%以上の範囲には○が表示されます。

5 **問題範囲を数字キー（ここでは (1) ）で選びます。**
問題が表示されます。

6 **答えを選び、その番号（例えば "1" ）を入れます。**

←答えの番号を入力

7 **(検索/決定) を押します。**
答えの正誤が一時表示され、解答・解説画面になります。

8 (検索/決定) **で次の問題を表示させます。**

- (戻る) を押すと中断確認画面が表示され、(Y) を押すと前の選択画面に戻ります。
- (クリア) を押すと中断確認画面が表示され、(Y) を押すと機能選択画面に戻ります。

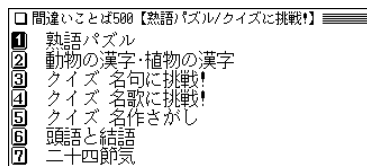
熟語パズル / クイズに挑戦！

【例題】熟語パズルに挑戦します。

- クイズは種類により、前の手順6～8と同様の解答方法と、次の熟語パズルと同様の解答方法があります。それぞれの方法で解答してください。

1 **前ページの手順1～3を行い、**(2) **で「熟語パズル/クイズに挑戦！」を選びます。**

パズル/クイズの種類選択画面になります。

□間違いことば500【熟語パズル/クイズに挑戦!】
1 熟語パズル
2 動物の漢字･植物の漢字
3 クイズ 名句に挑戦!
4 クイズ 名歌に挑戦!
5 クイズ 名作さがし
6 頭語と結語
7 二十四節気

パズル/クイズの種類選択画面

2 **種類を数字キー（ここでは** (1) **）で選びます。**

熟語パズルの説明が表示されます。

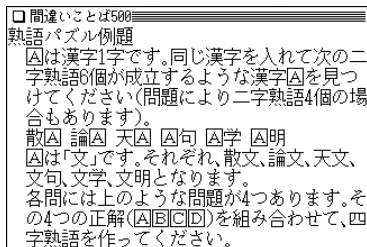
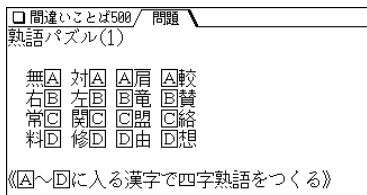
- (2) ～ (7) を選んだときは、この説明は表示されずに問題が表示されますので、解答してください。

□間違いことば500
熟語パズル例題
Aは漢字1字です。同じ漢字を入れて次の二字熟語6個が成立するような漢字Aを見つけてください(問題により二字熟語4個の場合もあります)。
散A 論A 天A A句 A学 A明
Aは「文」です。それぞれ、散文、論文、天文、文句、文学、文明となります。
各問には上のような問題が4つあります。その4つの正解(ABCD)を組み合わせて、四字熟語を作ってください。

3 (検索/決定) **を押します。**

パズルが表示されます。

□間違いことば500／問題
熟語パズル(1)

無A 対A A肩 A較
右B 左B B竜 B賛
常C 関C C盟 C絡
料D 修D D由 D想

《A～Dに入る漢字で四字熟語をつくる》

4 A B C D **に入る漢字を考えて紙などに書き、その漢字で四字熟語を作ってください。**

5 (検索/決定) **を押すと答えが表示されます。答えが考えたものと合っているかどうか確認し、正解のときは** (Y)**、不正解のときは** (N) **を押します。**

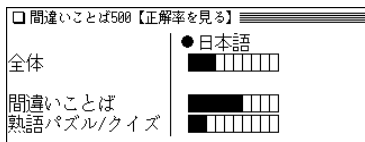
「正解!!」または「不正解!!」を一時表示した後、次の問題が表示されます。

- (戻る) を押すと中断確認画面が表示され、(Y) を押すと前の選択画面に戻ります。
- (クリア) を押すと中断確認画面が表示され、(Y) を押すと機能選択画面に戻ります。

前回の続きをテストするときは

- 機能選択画面(☞191ページ)で 1 を押す(「つづき」を選ぶ)と、前回の続きの問題が表示されます。

正解率を見るときは

- 機能選択画面(☞191ページ)で 3 を押して「正解率を見る」を選ぶと、正解率を確認できます。

- 正解率が10%上がるごとに棒グラフの黒い部分が伸びていきます。
- 正解率を消去するときは 機能 削除 (後退)と押し、画面に従って操作します。

ステップアップ(コラム)を見る

「ステップアップ」はことばに関するコラムです。

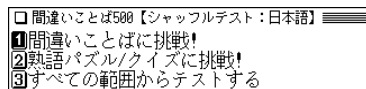
1 **メニュー 0 5 6 と押し、4 を押します。**
コラムの範囲(番号)選択画面になります。

2 **範囲(番号)を数字キーで選びます。**
コラムのタイトル選択画面になります。

3 **タイトルを数字キーで選びます。**
詳細画面に解説が表示されます。

シャッフルテストで腕試しをする

先の「日本語力をテストする」などでテストした問題の順番をランダムに並べ替えてテストします。
選んだ分類(範囲)に問題が20問以上ある場合は、ランダムに選び出した20問が出題されます。

1 **メニュー 0 5 6 と押し 5 で「シャッフルテスト」を選びます。**
シャッフルテストのテスト選択画面が表示されます。

❏ 間違いことば500【シャッフルテスト：日本語】
1間違いことばに挑戦!
2熟語パズル/クイズに挑戦!
3すべての範囲からテストする

2 **選択画面で項目を選んでいき、問題を表示させます。**

- 「すべての範囲から…」や「この単元すべての範囲から…」などを選んだときは、その画面に表示されている全グループの中から20問出題されます。

3 **問題に、順番に解答します(☞191〜192ページ参照)。**
最後の問題に解答すると正解数が一時表示された後、前の選択画面などに戻ります。

- テストの途中で 戻る を押すと中断確認画面が表示され、Y を押すと前の選択画面に戻ります。
- テストの途中で クリア を押すと中断確認画面が表示され、Y を押すと機能選択画面に戻ります。

◆ シャッフルテストの結果は、「正解率を見る」のグラフには反映されません。

『日経パソコン用語事典2007』を使う

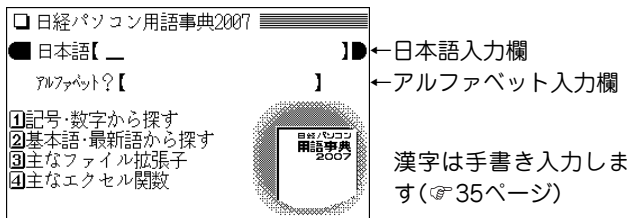
言葉を探して意味を調べる

【例題】「パケット通信」を調べます。

1 **(メニュー) (0) (6) (1) と押します。**

←日本語入力欄

←アルファベット入力欄

漢字は手書き入力します(☞35ページ)

2 **入力欄へ調べたい語を入れます。**

● アルファベットで探すときは (▼) でアルファベット入力欄へカーソルを移して入れてください。

←ここでは「パケ」と入れます。

一文字入れるたびに候補が絞りこまれます。

3 **目的の語を数字キー(ここでは (1))で選びます。**

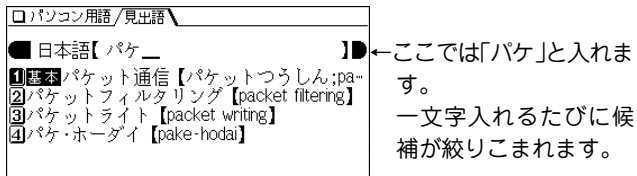
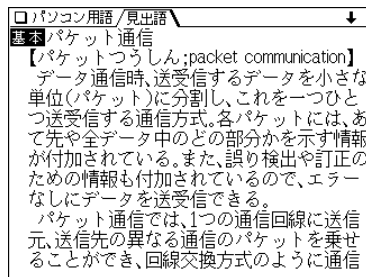
詳細画面が表示されます。

パソコン用語/見出語

基本 パケット通信

【パケットつうしん;packet communication】

データ通信時、送受信するデータを小さな単位(パケット)に分割し、これを一つひとつ送受信する通信方式。各パケットには、あて先や全データ中のどの部分かを示す情報が付加されている。また、誤り検出や訂正のための情報も付加されているので、エラーなしにデータを送受信できる。

パケット通信では、1つの通信回線に送信元、送信先の異なる通信のパケットを乗せることができ、回線交換方式のように通信

日本語やアルファベットの入力について

● 数字や記号などを入れることはできません。数字や記号から始まる語は「記号・数字から探す」で探してください。
途中に数字や記号がある場合は、その前までの文字を入れ、表示されている候補の中から選んでください。

◆ 詳細画面に 表 マークが表示されたときは、表が収録されています(☞44ページ)。

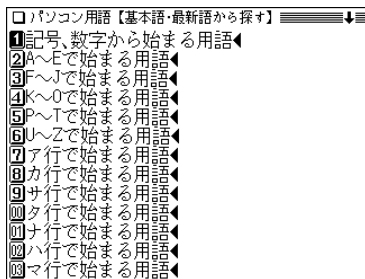
分類から用語を探す

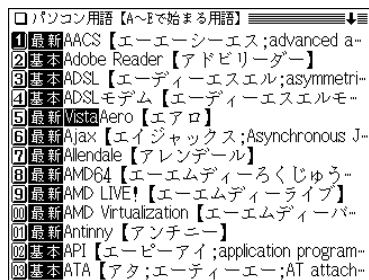
記号や数字から始まる用語、基本語、最新語など、用語の分類から探します。また、ファイル拡張子やExcel関数を調べることができます。

【例題】「ADSL」を探します。

1 **(メニュー)(0)(6)(1)と押し、(2)で「基本語・最新語から探す」を選びます。**

検索範囲の選択画面が表示されます。

- 他の分類から探す場合は、それぞれ数字キーで選びます。

2 **目的の語の先頭文字が含まれる範囲を数字キー（ここでは(2)）で選びます。**

用語が一覧表示されます。

3 **(∨)(∧)で目的の語を探して表示させ、数字キー（ここでは(3)）で選びます。**

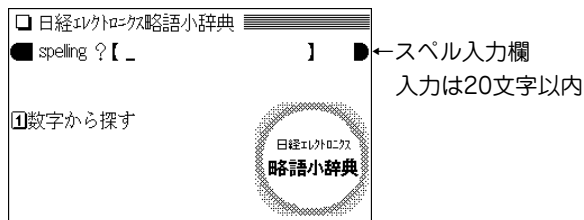
詳細画面になり、説明などが表示されます。

- 見出し語の前に 基本 または 最新 マークが表示されている場合は、それぞれ基本語、最新語を示します。両方のマークが表示される場合もあります。
  また、見出し語の前に Vista または Office と表示されている場合は、Windows Vista または Microsoft Office に関する用語を示しています。

『日経エレクトロニクス略語小辞典』を使う

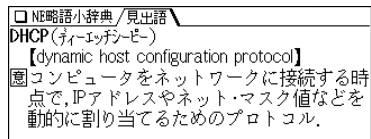
アルファベットで探す

【例題】「DHCP」を調べます。

1 (メニュー)(0)(6)(2)と押します。

2 スペル入力欄へ調べたい語を入れます。

3 目的の語を数字キー(ここでは(1))で選びます。

詳細画面が表示されます。

NE略語小辞典／見出語
DHCP(ﾃﾞｨｰｴｯﾁｼｰﾋﾟｰ)
【dynamic host configuration protocol】
意コンピュータをネットワークに接続する時点で,IPアドレスやネット・マスク値などを動的に割り当てるためのプロトコル.

スペルの入力について

- スペルの入力欄に記号や数字などを入れることはできません。数字から始まる語は「数字から探す」で探してください。
  途中に数字や記号などがある場合は、その前までの文字を入れ、表示されている候補の中から選んでください。
  なお、μは「MICRO」と入れて検索してください。

数字から始まる用語を探す

1 (メニュー)(0)(6)(2)と押し、(1)で「数字から探す」を選びます。

数字から始まる用語がリスト表示されます。

2 目的の語を数字キーで選びます。

詳細画面になり、説明などが表示されます。

『脳を鍛える大人の計算ドリル』を使う

脳の機能(働き)は青年期(20代)を過ぎると加齢とともに低下していくと言われていますが、毎日、積極的に使う習慣をつけることによって機能の低下を防ぐことができます。本コンテンツは、脳を若く健康に保ち、脳の働きを向上させるためのトレーニングを実践していただくためのコンテンツです。

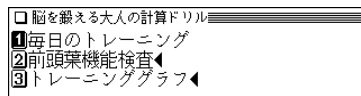
まずは現在の脳の働き具合をチェック

トレーニングを始める前に、「前頭葉機能検査」で現在のご自身の脳の働き具合をチェックしておきましょう。基本的に、最初のトレーニングの前に行い、以降はトレーニング5回に1回行います。

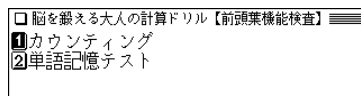
1 カウンティング

1〜120までの数字を声を出して数え、そのかかった時間を計ります。

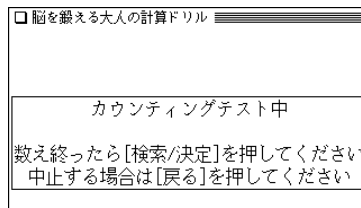
1 (メニュー) (0) (7) (1) **と押します。**
テーマの選択画面になります。

□脳を鍛える大人の計算ドリル
1毎日のトレーニング
2前頭葉機能検査◀
3トレーニンググラフ◀

テーマの選択画面

2 (2) **で「前頭葉機能検査」を選びます。**
テスト(検査)の選択画面が表示されます。

□脳を鍛える大人の計算ドリル【前頭葉機能検査】
1カウンティング
2単語記憶テスト

テストの選択画面

3 (1) **で「カウンティング」を選びます。**
カウンティングの案内画面が表示されます。

4 準備ができたら (検索/決定) **を押してスタートします。**
1〜120までの数字を声を出して数えてください。

← 文字が白黒反転を繰り返します。

5 120まで数え終わったら (検索/決定) **を押して終了します。**
カウンティングにかかった時間が表示されます。

● (戻る) を押すとテストの選択画面に戻ります。

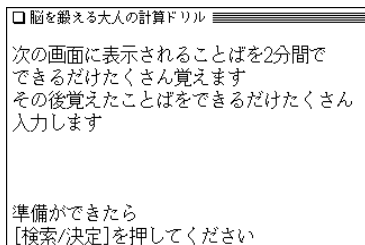
注:カウンティングテストを10分以内で終了しない場合、10分たつと自動的に終了して電源が切れます。

2 単語記憶テスト

画面に表示される「ことば」を2分間で、できるだけ多く覚え、その後、覚えたことばを5分間でできるだけたくさん入力します。

1 テストの選択画面で (2) を押して「単語記憶テスト」を選びます。

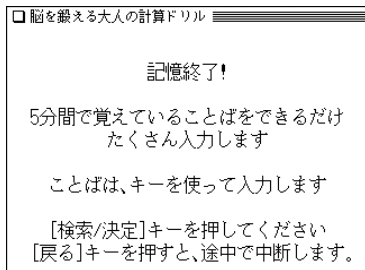
□脳を鍛える大人の計算ドリル
次の画面に表示されることばを2分間で
できるだけたくさん覚えます
その後覚えたことばをできるだけたくさん
入力します

準備ができたら
[検索/決定]を押してください

単語記憶テストの案内画面

2 準備ができたら (検索/決定) を押してスタートします。

記憶画面に「ことば」が一覧表示されますので、その「ことば」をできるだけたくさん覚えてください。

2分(120秒)経つと自動的に画面が、次の操作案内に切り替わります。

□脳を鍛える大人の計算ドリル
記憶終了!
5分間で覚えていることばをできるだけ
たくさん入力します
ことばは、キーを使って入力します
[検索/決定]キーを押してください
[戻る]キーを押すと、途中で中断します。

3 (検索/決定) を押します。

ことばの入力画面が表示されます。

4 覚えたことば(例えば「ほんき」)を入れます。

下段の入力枠内にことばが入ります。

□脳を鍛える大人の計算ドリル
覚えていることばを入力してください
ほんき 260 秒

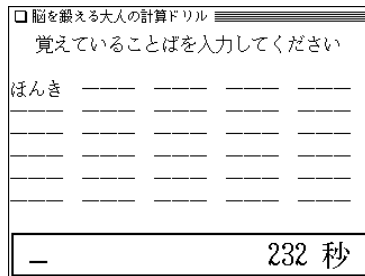
ことばの入力画面

ことばをキーで入力します。

入れまちがえたときは (◀)、(▶) や (後退)、(機能)(削除) などを使って修正してください。

5 入力したことばが正しければ (検索/決定) を押します。

入力したことばが上段へ移動します。

□脳を鍛える大人の計算ドリル
覚えていることばを入力してください
ほんき
_ 232 秒

もし、「**答えにありません**」または「**既に解答済です**」と一時表示されたときは、別のことばを入れてください。

6 同じようにして、覚えていることばを入れていきます。

正しい答えをすべて入れたときや、300秒を経過したときはテストを終了して答え合わせ画面になります。また、中断(☞右項参照)をしたときもこの画面になります。

❑脳を鍛える大人の計算ドリル

□で囲まれたことばが正解を答えられたことばです

[あいず]	[ほんき]	[かきね]	せいり	ねいき
うなぎ	[ひつじ]	おみせ	[くうき]	やしき
はしら	[いはん]	けんか	だえん	どうさ
[むすめ]	[すがた]	[きつね]	みぞれ	じどう
こだま	つぼみ	[あぶら]	へいわ	おうじ
いけん	さしず	ひるま	だんご	かるた

●[検索/決定]キーを押してください

問題に出たことばが表示され、正解したことばが□で囲まれます。

7 確認して (検索/決定) を押します。

結果の表示画面になります。

❑脳を鍛える大人の計算ドリル

よくできました! あと一息で、半分制覇!

結果 10/30

[検索/決定]キーを押してください

8 確認して (検索/決定) を押します。

テーマの選択画面に戻ります。

テストを中断したいときは

ことばの入力画面で (戻る) を押すと、次の終了確認画面が表示されます。

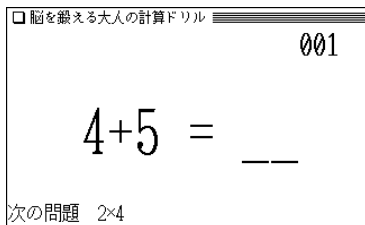
[単語記憶テスト]
単語入力を終了しますか?
[Y]はい [N]いいえ

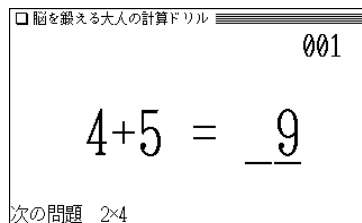
(Y) を押すと答え合わせの画面になります。
(N) を押すと (戻る) を押したときの画面に戻ります。

トレーニングをする

表示される問題を解いて答えを入力していきます。
問題は100問提出されますので、できるだけ早く、正確に解いていってください。
トレーニングは基本的に1日1回行います。問題は60回分収録されており、61回目で最初の問題に戻ります。

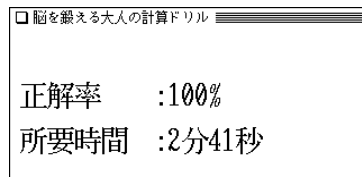
1 **テーマの選択画面で (1) を押して「毎日のトレーニング」を選びます。**
トレーニングの案内画面が表示されます。

2 **準備ができたら (検索/決定) を押してスタートします。**
トレーニングがスタートし、問題が表示されます。

3 **答え（例えば「9」）を入力します。**
答えは数字キーで入力します。

❑ 脳を鍛える大人の計算ドリル
001
4+5 = 9
次の問題 2×4

入れまちがえたときは (クリア) や (後退) で消して入れなおしてください。

4 **(検索/決定) を押します。**
次の問題が表示されます。

手順3、4を繰り返して問題に答えていきます。
最後の問題に答えると、「終了」と表示した後、結果表示画面になります。

❑ 脳を鍛える大人の計算ドリル
正解率 :100%
所要時間 :2分41秒

5 **結果を確認して (検索/決定) を押します。**
テーマの選択画面に戻ります。

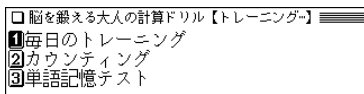
◆ 問題を表示している画面で (戻る) を押すとトレーニングを一時中断することができます。
再開するときは (検索/決定) を押します。

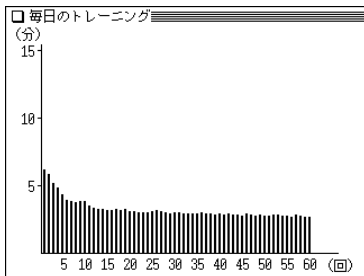
トレーニンググラフを見る

「毎日のトレーニング」や「前頭葉機能検査」の結果を保存していて、棒グラフで見ることができます。

1 テーマの選択画面で (3) を押して「トレーニンググラフ」を選びます。

トレーニング・テストの選択画面が表示されます。

❑ 脳を鍛える大人の計算ドリル【トレーニング…】
1 毎日のトレーニング
2 カウンティング
3 単語記憶テスト

2 見たいグラフの項目を数字キー(例えば (1))で選びます。

結果がグラフで表示されます。

3 結果の一覧を見るときは (検索/決定) を押します。

❑ 毎日のトレーニング
1回目 : 6分12秒
2回目 : 5分51秒
3回目 : 5分12秒
4回目 : 4分50秒
5回目 : 4分21秒
6回目 : 3分59秒
7回目 : 3分51秒
8回目 : 3分49秒
9回目 : 3分50秒
10回目 : 3分54秒
11回目 : 3分34秒
12回目 : 3分21秒

- (戻る) を押すと前の画面に戻ります。

グラフの表示量について

- 毎日のトレーニンググラフは、60回分表示されます。60回を超えてトレーニングを行った場合、グラフが左にずれていき、左にはみ出した古い結果は消去されます。
  結果一覧においても、新しい結果を優先した60回分のみを表示することができます。
- カウンティング、単語記憶テストのグラフは13回分が表示されます。13回を超えてテストを行った場合は、グラフが左にずれていき、古い結果は消去されます。
  結果一覧においても、新しい結果を優先した13回分のみを表示することができます。

はじめに

川島隆太
医学博士

何のためのコンテンツ？

脳の機能(働き)は、青年期(20代)を過ぎると加齢(かれい)とともに低下していきますが、これは、体力や筋力が年々低下するのと同じことです。体力や筋力は毎日の運動習慣で低下を防ぐことができます。脳もこれらと一緒です。毎日、積極的に脳を使う習慣をつけることによって、脳の機能の低下を防ぐことができるのです。

誰のためのコンテンツ？

■ **次のような自覚がある大人の方**

- 物忘れが多くなってきた
- 人の名前や漢字が思い出せないことが多くなってきた
- 言いたいことが、なかなか言葉に出せないことが多くなってきた

■ **次の人たちにもお薦めです**

- 創造性を高めたい
- 記憶力を高めたい
- コミュニケーション能力を高めたい
- 自制心を高めたい
- ボケたくない

脳の健康法とは？

体の健康を保つためには、①運動をする習慣、②バランスのとれた食事、③十分な睡眠(すいみん)が必要です。同じように脳の健康を保つためにも、①脳を使う習慣、②バランスのとれた食事、③十分な睡眠が必要なのです。「バランスのとれた食事」と「十分な睡眠」は皆さんの責任で管理して行ってください。このコンテンツは、皆さんに「脳を使う習慣」をつけてもらうためのものです。

簡単な問題をすらすら解くことが脳に効果的なのです！

このコンテンツを使った方は気づかれたと思いますが、簡単な計算問題が出題されます。日ごろから仕事をしたり、家事をしたりで、たくさん脳を使っているのに、いまさら小学生レベルの計算をして一体何の意味があるのだ！と疑問に思われた方もいると思います。しかし、簡単な計算をすることによって、その他のどんなことよりも脳がたくさん働くことを私は発見したからです。すらすらとできることが、脳のトレーニングには重要であることがわかったために、あえてやさしい問題を準備しました。

最新の脳科学に基づいた脳に最適なトレーニング方法

「音読」や「計算」、「漢字の書き取り」が、私たちにとって脳をたくさん使う効果的なトレーニングであることは、私の最新の研究により明らかになりました。

次ページの脳の画像は、いろいろな作業をしているときの脳の状態を脳機能(のうきのう)イメージング装置(そうち)(**注1**)で測定したものです。色が濃くなっているところは、脳が働いている場所(脳の中で血液の流れが速いところ)です。

たとえば、「簡単な計算を速く解いているとき」と「ゆっくり解いているとき」をくらべると、「速く解いているとき」は、ものを見るときに働く視覚野(しかくや)、数字の意味がしまわれている下側頭回(かそくとうかい)、言葉の意味を理解するときに働くウェルニッケ野(や)、計算をするときに働く角回(かくかい)のほかに、脳の中で最も程度の高い働きをする前頭前野(ぜんとうぜ

んや)が左右の脳で働いています。それにくらべると、「ゆっくり解いたとき」は同じところが働いていますが、働く場所が少なくなっています。ましてや、「考えごとをしているとき」や「テレビを見ているとき」はほとんど働いていません。脳を鍛えるには、簡単な計算を速く解くことが有効であることがわかります。

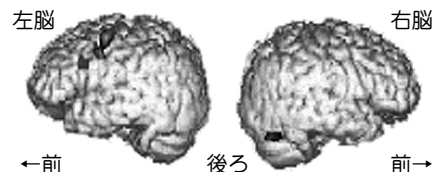
注１■脳機能イメージング装置

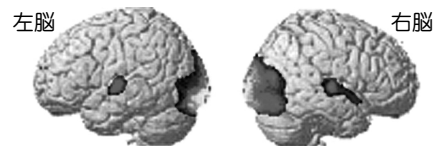
人間の脳の働きを脳や体に害を与えることなく画像化する装置。磁気を用いた機能的ＭＲＩや近赤外光(きんせきがいこう)をもちいた光(ひかり)トポグラフィーなどがある。

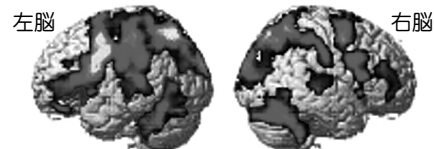
注２～５■

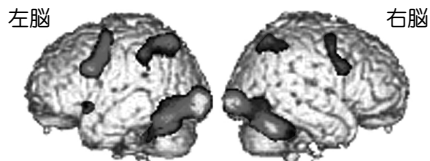
人間の左右の大脳(だいのう)はそれぞれ、前頭葉(ぜんとうよう)・頭頂葉(とうちょうよう)・側頭葉(そくとうよう)・後頭葉(こうとうよう)の４つの部分に分かれている。前頭葉は運動(うんどう)の脳、頭頂葉は触覚(しょっかく)の脳、側頭葉は聴覚(ちょうかく)の脳、後頭葉は視覚(しかく)の脳といったように、それぞれの部分は異なった機能を持っている。

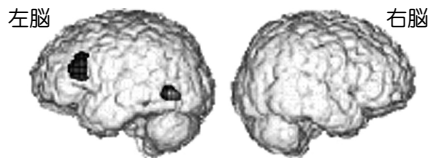
前頭葉の大部分を占める前頭前野は、人間だけが特別に発達している部分であり、創造力、記憶力、コミュニケーション力、自制力などの源泉である。

考えごとをしているときの脳

考えごとを一生懸命(いっしょうけんめい)しているときの脳の働きを示しています。左脳の前頭葉(注２)の前頭前野(注３)がわずかに働いています。

テレビを見ているときの脳

テレビを見ているときの脳の働きを示しています。物を見る後頭葉(注４)と音を聞く側頭葉(注５)だけが、左右の脳で働いています。

簡単な計算問題を速く解いているときの脳

本機にあるような簡単な計算問題を、できるだけ速く解いているときの脳の働きを示しています。左右の脳の多くの場所が活発に働いていることがわかります。前頭前野も大いに働いています。

簡単な計算問題をゆっくり解いているときの脳

簡単な計算問題を、ゆっくりと解いているときの脳の働きを示しています。計算問題を解くときは、できるだけ速く解く方が脳はたくさん働くことがわかります。

複雑な計算問題を解いているときの脳

複雑な計算問題に取り組んでいるときの脳の働きを示しています。左脳の前頭前野と下側頭回が働いています。右脳は働いていません。

漢字を書いているときの脳

漢字を書いているときの脳の働きを示しています。左右の脳の前頭前野が活発に働いていることがわかります。

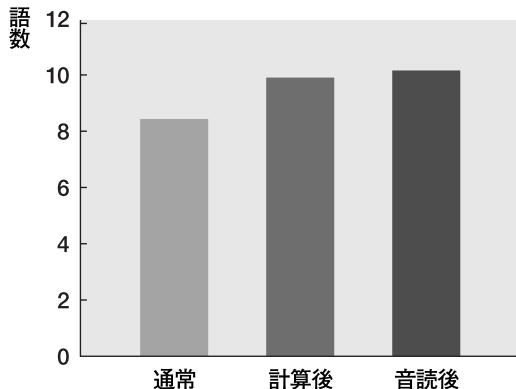
本を黙読(もくどく)しているときの脳

本を黙読しているときの脳の働きを示しています。前頭前野を含む左右の脳の多くの領域が働いています。

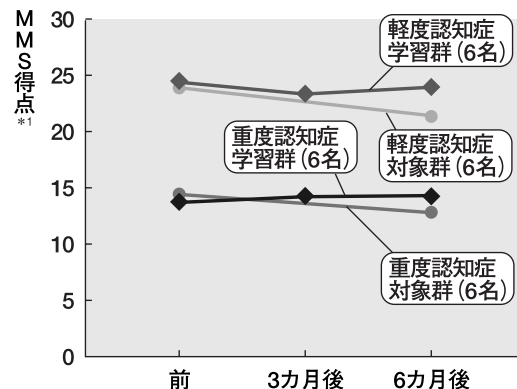
本を音読しているときの脳

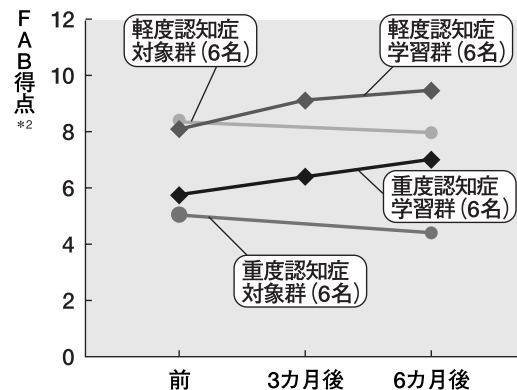
本を音読しているときの脳の働きを示しています。黙読時よりもさらに多くの場所が左右の脳で働いています。前頭前野は音読スピードが速ければ速いほどたくさん働くこともわかっています。

トレーニング後に記憶力が2割アップ

小学生を対象として、提示した言葉を2分間で何語覚えることができるかを測定してみました。小学生はふだんは平均8.3語を記憶することができます(成人では12.2語)。それが2分間の簡単な計算後には平均9.8語、2分間の音読後には平均10.1語記憶できるようになりました。音読や計算後に記憶力が2割以上アップしたのです。事前に行った音読や計算により脳全体がウォーミングアップされ、ふだん以上の力を出せるようになったのです。

音読や計算で認知症（にんちしょう）の症状が改善

12名のアルツハイマー型認知症患者に、音読と書きを行う国語学習を1日10分、計算問題を行う算数学習を1日10分、週に2〜5日行ってもらいました。学習を行わなかった人たち（対象群）は、認知機能（にんちきのう）（ＭＭＳという検査で評価する、物事を理解したり、判断したりする能力）・前頭葉機能（ぜんとうようきのう）（ＦＡＢという検査で評価する、言葉を作り出したり、行動を抑制したり、指示にしたがって行動したりする能力）共に半年の間に低下しましたが、学習を行った人たち（学習群）は認知機能低下の防止、前頭葉機能の改善に成功しました。アルツハイマー型認知症患者の脳機能の改善に成功したのは、世界でもあまり報告がありません。（右の 2・3 のグラフ）

2認知機能の変化

＊1 MMS：理解する力や判断する力などの認知力を調べるテスト

3前頭葉機能の変化

＊2 FAB:言葉を作り出す力や行動を制御・抑制する力などの前頭葉を調べるテスト

5回に1回は、脳の働き具合をチェックしましょう！

「毎日のトレーニング」は、5回のトレーニングを行うごとに前頭葉機能検査を行います。前頭葉機能検査の結果は、毎日のトレーニングの結果とともに、「トレーニンググラフ」に記録されますので、脳が若返っていく変化を自分で確認することができるでしょう。日をあけてトレーニングを行うと効果が見えにくい場合があります。できる限り続けてトレーニングを行いましょう。

■脳の若返り曲線

脳の働きは、トレーニング（学習）の最初は比較的良好に向上します。しかし、必ず壁に当たり、検査成績が伸び悩む時期があります。その間もあきらめずにトレーニングを続けると、次のつき抜け期がやってきて、急激に成績が伸びます。検査成績では、伸びが無い壁のような時期があっても、その間に脳は力をためて次の飛躍（ひやく）の準備をすることを、忘れないでください。

※ 本商品は医療機器ではありません。効果については個人差があります。

カードの使いかた

この電子辞書には、カードスロットが１基、設けられています。
カードスロットには、別売のコンテンツカードを取り付けることができ（本書では、**カード** と記載します）、辞書などのコンテンツを追加することができます。また、市販のSDメモリーカードにMP3形式の音声データを入れて再生することができます。

SDメモリーカード：Secure Digital memory card

カードの取り付けかた／取り外しかた

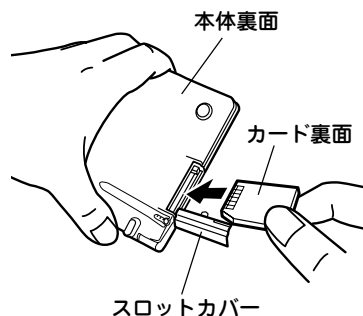
カードの取り付け、取り外しは次の手順で行ってください。

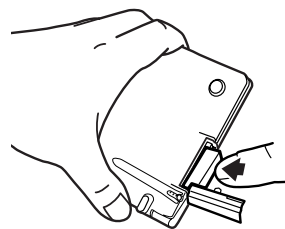
ご注意：

- カードの取り付け、取り外しは、必ず電子辞書の**電源を切り**、画面が消えていることを確認してから行ってください。電源を入れたまま行うと、カードに記録されているデータが消えることがあります。
- たて続けにカードの取り付け／取り外し操作を行わないでください。データが消えたり、故障したりすることがあります。

カードを取り付ける

1 **電子辞書の電源を切ります。**

2 **カードスロットのスロットカバーを開き、図のように電子辞書の裏面とカードの裏面が同じ方向になるようにして、奥まで確実に挿入します。**

ご注意：

- 裏表をまちがえないでください。まちがえると、故障したりカードが取り出せなくなったりします。
- スロットカバーを引っぱらないでください。無理に引っぱると取り付け部が切れ、取り付けられなくなります。

注）カードの取り付け、取り外し時に、爪でカードを弾くように指を離すと、**カードが飛び出すことがあります**ので、ゆっくり押し、ゆっくり離してください。

3 **電子辞書の電源を入れます。**

「カードのデータを読み込んでいます　しばらくお待ちください」と表示した後、メインメニュー画面などになります。

4 **(カード) を押します。**

装着しているカードのメニュー画面などが表示されます(カードにより表示される内容は異なります)。
それぞれの説明書等を参照してご使用ください。

別売の電子辞書専用コンテンツカードの取扱説明書に、「カード内へは、1回だけジャンプすることができます」との説明をしている場合がありますが、それらの**カードを本電子辞書に装着したときは、本体と同様のジャンプ機能をご使用いただけます。**

カードの使用に関するメッセージが表示された場合は

1. カードが入っていません

(カード) を押したときにこのメッセージが表示された場合はカードが装着されていません。カードを正しく装着してください。(☞207ページ)

2. このカードは使用できません

この電子辞書で扱えないカード、データが壊れているなどの理由で、この電子辞書で使用することができません。使用できるカードを装着してください。

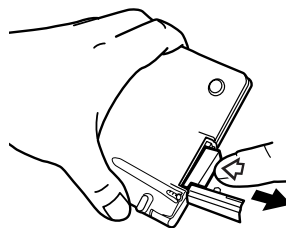
電源が切れたり、カードが使えないときは

カードを取り付けて電源を入れると、**すぐに電源が切れたり**、正しいコンテンツカードを取り付けていても「**カードが入っていません」と表示される**場合は、電子辞書の電池が消耗している場合があります。348ページを参照して電池を交換してみてください。

カードを取り外す

1 **電子辞書の電源を切ります。**

2 **スロットカバーを開き、カードの端を指で押し込み、ゆっくり離します。**

ロックが外れ、カードが少し出てきます。

注) 爪でカードを弾くように指を離すと、**カードが飛び出すことがあります**ので、ゆっくり押し、ゆっくり離してください。

3 **カードを抜き取ります。**

4 **スロットカバーを元どおりかぶせます。**

別売品 PW-CA30 について

本製品で別売のPW-CA30(中国語カード)を使用することができます。ただし、次の機能は利用できません。

- **しおり機能**
- **単語帳のコンテンツごとの削除機能**
- **TTSによる音声読み上げ機能**

しおり機能

● PW-CA30の取扱説明書には、しおり機能が利用できないことの記述がありませんが、本製品にPW-CA30を装着した場合は、しおり機能は働きません。

単語帳の削除機能

● PW-CA30の取扱説明書に、「中日辞書」、「日中辞典」、「らくらく旅の中国語」の単語帳を各コンテンツごとにまとめて削除する場合、メインメニュー画面で「各種設定」を選び「単語帳削除」を選んで表示される単語帳削除画面で、それぞれのコンテンツ名を選んで削除できるように記載されていますが、本製品にPW-CA30を装着した場合は、各コンテンツごとには削除できません。
本製品でPW-CA30のコンテンツの単語帳を削除するときは、単語帳削除画面で「カード」を選んで削除してください。

TTSによる音声読み上げ機能

● PW-CA30は、本製品の音声読み上げ機能に対応していませんので、音声読み上げ機能は働きません。

『MP3プレーヤー機能』を使う

パソコンなどで、市販のSDメモリーカードにMP3形式の音声データを入れ、そのSDメモリーカードを本製品に装着して再生することができます。
語学学習などにご利用いただけます。

ご注意：

- パソコンなどからSDメモリーカードにMP3データ（ファイル）を入れる方法は、パソコンなど使用機器の説明書をご覧ください。
- 本製品へのSDメモリーカードの取り付け・取り外しは207ページを参照して行ってください。
- 本製品では、1GBを超える容量のSDメモリーカードはご使用になれません。なお、動作確認済みのSDメモリーカードは次のWebサイトでご確認ください。

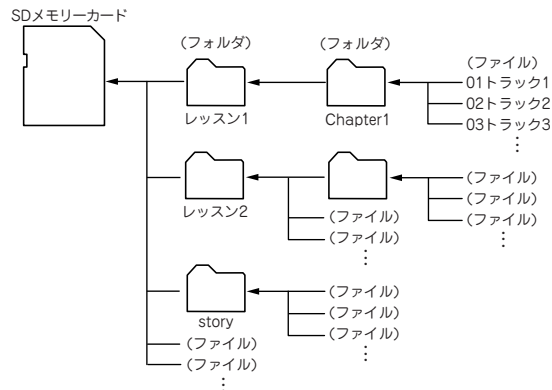
http://www.sharp.co.jp/papyrus/

SDメモリーカードのフォーマット（初期化）について
SDメモリーカードのフォーマット（初期化）を行う場合は、この電子辞書で行ってください。パソコン等でフォーマットを行うと、カードが使えなかったり、データの読み取りに通常より多くの時間がかかったりする場合があります。

MP3データについて

SDメモリーカードに、本製品で再生するためのMP3データを入れる場合、次の内容をお守りください。

1. 1フォルダには200件を超えてMP3データ（ファイル）を入れないでください。本製品では200件までしか表示されません。
2. ファイル名の長さは、一番上のフォルダからファイルまでの、フォルダ名やファイル名の文字数を加えていった合計文字数が拡張子を含めて127文字（漢字やかなは61文字＋拡張子）以下になるようにしてください。また、数字、英字、全角ひらがな・カタカナ、漢字をお使いください。特殊な記号や文字は表示されません。

- **再生可能ビットレート**：32～192Kbps

カードに入れたMP3データは、誤操作・事故・カードの紛失などにより失われることがあります。MP3データは必ずパソコンに保存しておいてください。

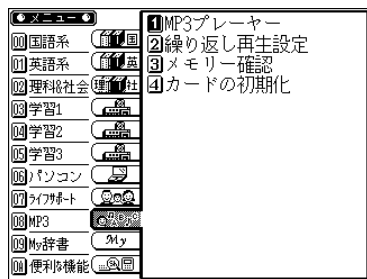
MP3プレーヤー機能の使いかた

準備をする

1 **電子辞書の電源を切り、MP3データが入ったSDメモリーカードを取り付けます。**

207ページをご覧のうえ、取り付けてください。

2 **(メニュー) (0) (8) と押します。**

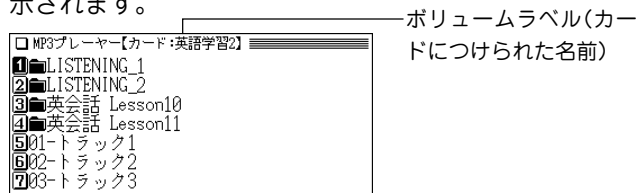
MP3のメニュー画面が表示されます。

MP3のメニュー画面

この画面から操作します。

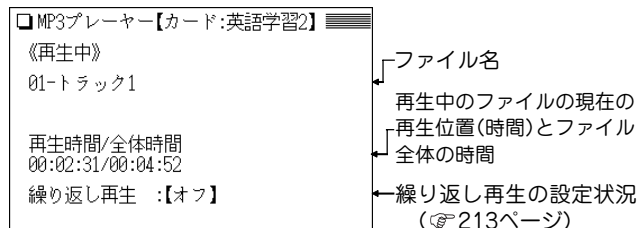
◆(カード)を押した場合、装着されているカードが使用可能な電子辞書専用コンテンツカードであれば、収録されているコンテンツの画面が表示されます。
電子辞書専用コンテンツカードでないときは、上記の画面が表示されます(扱えないカードを除く)。

MP3データを再生する

1 **MP3のメニュー画面で (1) を押して「MP3プレーヤー」を選びます。**

カード内のMP3データ(ファイル)やフォルダがリスト表示されます。

2 **数字キーで再生したいMP3データを選びます。**

MP3データの再生が開始されます。

- フォルダ内のデータを選ぶ場合は、数字キーでフォルダを選び、表示されるMP3データやフォルダのリスト表示から選んでください。

- (戻る)を押すと再生を終了して、前の画面に戻ります。

再生の操作

次のキーでMP3再生時の操作をします。

△：再生中のデータ(ファイル)の先頭へ戻って再生します。続けて2回押すと同じフォルダ内で並びが前のデータ※1を再生します。

▽：同じフォルダ内で並びが次のデータ※2を再生します。

◀：再生中のデータを少し(約10秒分)戻って再生します。データの先頭に近く、1回分戻れないときはデータの先頭から再生します。

▶：再生中のデータを少し(約10秒分)送って再生します。データの最後を超えるときは、「繰り返し再生設定」(☞213ページ)の設定に従って、次のデータの再生や同じデータの再生を行います。

検索/決定：再生の一時停止、解除を交互に行います。

- 本プレーヤーは、SDメモリーカードを一つのフォルダと見なして、フォルダと同様に扱います。

※1 フォルダ内の先頭のデータを再生しているときは、並び順で最後のデータを再生します。

※2 フォルダ内の最後のデータを再生しているときは、並び順で先頭のデータを再生します。

ご注意

- 再生中はオートパワーオフ機能が働きません。電池が消耗しますので、再生状態のままで放置しないでください。
- 本プレーヤー機能では、音声再生速度を変更することはできません(28ページの「音声再生速度の切り替え」で再生速度を切り替えても、本プレーヤー機能の再生速度は切り替わりません)。

═暗号化データの再生═

下記のWebサイトで、CDのリスニング教材などを本製品で再生できるようにデータ変換をするソフトウェア「**CDデータ転送ソフト**」をご案内しています。

http://www.sharp.co.jp/papyrus/

このソフトウェアは著作権保護のため、データ(ファイル)を作成するときに、ご自身の名前を登録して暗号化します。
この暗号化データは、65ページで本製品に登録した名前と一致した場合にのみ再生することができます。
もし、名前の一致しない暗号化データを再生しようとすると、次のようなメッセージを一時表示して再生を行いません。

このファイルに設定されている
著作権保護用の名前と、本体に
設定されている名前が異なるため
再生できません

正しく再生させるために、名前は正しく登録してください。

繰り返し再生を設定する

次の繰り返し再生を設定することができます。

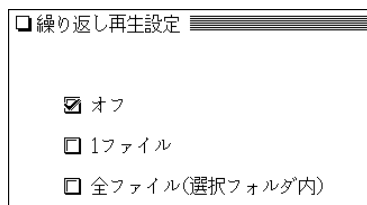
オフ： 繰り返し再生を行いません。
再生を開始したフォルダ内のMP3データや暗号化データ※をリスト表示で表示された順番に、最後まで再生して終了します。

1ファイル： 再生を開始したMP3データ（ファイル）を繰り返し再生します。

全ファイル（選択フォルダ内）： 再生を開始したフォルダ内のMP3データや暗号化データ※をリスト表示で表示された順番に繰り返し再生します。

※ 順番にデータを再生しているとき、名前が一致しない暗号化データがあると、その時点で再生を終了します。

1 **MP3のメニュー画面で (2) を押して「繰り返し再生設定」を選びます。**

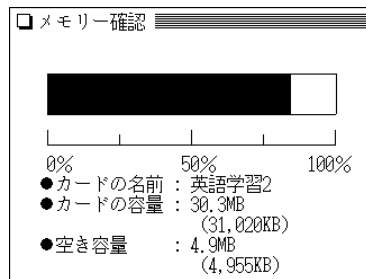
繰り返し設定画面が表示されます。

2 **(▼)、(▲) で“✔”を設定したい項目へ移し (検索/決定) を押します。**

選択した繰り返し再生が設定され、MP3のメニュー画面に戻ります。

カードのメモリーを確認する

カードのメモリー使用量などを確認します。

1 **MP3のメニュー画面で (3) を押して「メモリー確認」を選びます。**

カードのメモリー確認画面が表示されます。

- (戻る) を押すとMP3のメニュー画面に戻ります。

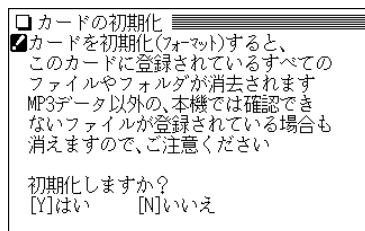
カードを初期化(フォーマット)する

他で使用していたSDメモリーカードを使用したい場合や、内容をすべて消去する場合に初期化(フォーマット)します。
カード内のすべての内容が消去されますので、注意してください。

1 **MP3のメニュー画面で 4 を押して「カードの初期化」を選びます。**

初期化の確認画面が表示されます。

```
❏カードの初期化
カードを初期化(ﾌｫｰﾏｯﾄ)すると、
 このカードに登録されているすべての
 ファイルやフォルダが消去されます
 MP3データ以外の、本機では確認でき
 ないファイルが登録されている場合も
 消えますので、ご注意ください

 初期化しますか?
 [Y]はい     [N]いいえ
```

2 **Y を押します。**

カードが初期化され、MP3のメニュー画面に戻ります。

◆カードのLOCK(ロック)スイッチがLOCK側(書き込み禁止)になっているときは、初期化できません。
また、電池が消耗しているときは初期化できません。

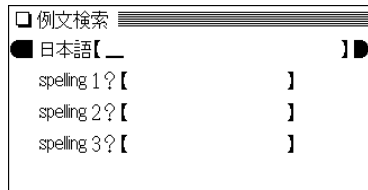
『例文検索機能』を使う

※検索対象の辞書は次のとおりです。
“読み”による検索　：和英辞典、英語類語使い分け辞典
“スペル”による検索：英和辞典、ベーシック英和辞典、和英辞典、英英辞典、英会話とっさのひとこと辞典、英語類語使い分け辞典

日本語の読みから例文を調べる

【例題】「換える(かえる)」を調べましょう。

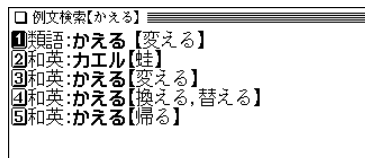
1 **メニュー　0　A　1　(または 例文検索)と押します。**

入力画面が表示されます。

日本語は13文字以内、スペルは17文字以内で入力します。

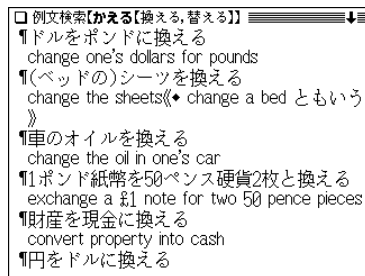
漢字は手書き入力します(☞35ページ)

2 **日本語入力欄に「かえる」と入れ、検索/決定 を押します。**

単語の候補のリストが表示されます。

例文検索【かえる】
1類語:**かえる**【変える】
2和英:**カエル**【蛙】
3和英:**かえる**【変える】
4和英:**かえる**【換える,替える】
5和英:**かえる**【帰る】

● 候補が一つのみの場合はリスト画面は表示されず、例文が表示されます。

3 **目的の語を数字キー(ここでは 4)で選びます。**

見出し語(かえる)が含まれた例文が表示されます。

◆ 例文を単語帳に登録して利用することができます。(☞56ページ)。

読み入力時の参考

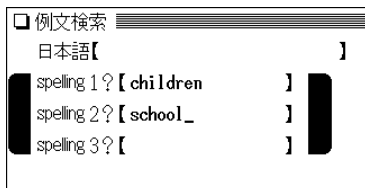
「…」などは省略して入れます(…したい → したい)。

英単語のスペルから例文を調べる

英単語を1～3つまで入力し、それらの単語をすべて含んだ例文を検索します。

【例題】「children」と「school」で調べましょう。

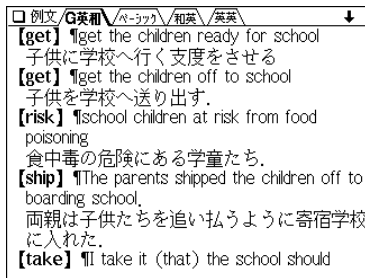
1 **(メニュー) (0) (A) (1) と押した後、(▼) を押してスペルの入力欄へカーソルを移します。**

2 **「children」を入れ、(▼) を押して「school」を入れます。**

スペルを複数入れるときは (▼)(▲) でカーソルを各入力欄へ移して入れます。

3 **(検索/決定) を押します。**

入力した語が含まれた例文が検索されます。

例文 / G英和 / ﾍﾟｰｼﾞｯｸ / 和英 / 英英 ←タブ

【get】 ¶get the children ready for school
子供に学校へ行く支度をさせる
【get】 ¶get the children off to school
子供を学校へ送り出す.
【risk】 ¶school children at risk from food poisoning
食中毒の危険にある学童たち.
【ship】 ¶The parents shipped the children off to boarding school.
両親は子供たちを追い払うように寄宿学校に入れた.
【take】 ¶I take it (that) the school should

該当する例文があった辞書が表示されます。

英和辞典の例文表示

4 **(切替) でタブを切り替え、見たい辞書を選びます。**

例文 / G英和 / ﾍﾟｰｼﾞｯｸ / 和英 / 英英

◇The research shows that pre-school children are capable of thinking in abstract terms.
◇Our children attend the same school.
◇Children must attend school between the ages of 5 and 16.
◇a special school for emotionally disturbed children
◇(BrE) Concern is growing over the number of children excluded from school (= not allowed to attend because of bad behaviour).
◇The children need to be ferried to and from school.

英英辞典の例文表示

スペル入力時の参考

英字の小文字を入れることができます。見出し語が大文字のときは小文字を入力して検索します。
「－」、「’」、「，」、「．」、「／」、スペースなどは省略して入れます。

検索・抽出される例文数

各辞書とも該当する例文があれば、約500例まで抽出されます。抽出される例文が多い場合は、検索条件(単語)を増やして、抽出される例文を絞り込んでください。

『便利計算機能』を使う

便利計算機能では、普通の計算の他に、通貨や単位の換算、年号や年齢の計算ができます。

【電卓で主に使用するキー】

消費税電卓で計算をする

12桁までの加減乗除、税込／税抜計算、メモリー計算などができます。
一般の四則計算などは、この「消費税電卓」で行います。

1 **(メニュー) (0) (A) (2) と押します。**
便利計算の機能選択画面になります。

便利計算の機能選択画面

2 **(1) を押して「消費税電卓」を選びます。**
電卓画面が表示されます。

←設定されている税率（☞219ページ）

● 便利計算の機能選択画面に戻るときは (戻る) を押します。

計算を始める前に

- 計算を行う前に、 (R·CM)(R·CM)(クリア) と押して、メモリーと表示をクリアしてから始めてください。
- 消費税計算を行うときは税率を確認し、必要なときは設定し直してください(☞219ページ)。
- 負の数が最初にくるときは、減算記号((−))を負数シンボル(マイナス)として計算を始めることができます。
- 入力中に数字を入れまちがえたときは (C·CE) を押して、もう一度入れ直してください。

計算の途中や結果を示すため、画面に“＝”、“M＋”、“M−”、“＋”、“−”、“×”、“÷”が表示されますが、以降の計算例では、これらの表示は省略しています。
“＝”は (＝) または (%) を押したとき、その他の“M＋”、“＋”などは、それぞれのキーを押したときに表示されます。

こんなときはエラーが出ます

計算結果の整数部が13桁以上になったときや、除数が0の除算をしたときなどは、画面に「E」が表示されて、その後の計算ができなくなります。
(C·CE) を押してエラー状態を解除してください。
次のような概数表示では、小数点は兆の位を示します。

例： 4567890123 (×) 4560 (＝)　E 20.8295789608
(C·CE)　20.8295789608
↑
兆の位

	計算例	キー操作	表示(答)
加減乗除	(−24)÷4−2＝	(クリア)(−)24(÷)4(−)2(＝)	−8.
定数計算	34 ＋ 57 ＝	34(＋)57(＝) (加数が定数となります)	91.
	45 ＋ 57 ＝	45 (＝)	102.
	68 × 25 ＝	68(×)25(＝) (被乗数が定数となります)	1’700.
	68 × 40 ＝	40(＝)	2’720.
パーセント計算	200の10%は？	200(×)10(%)	20.
	9は36の何%	9(÷)36(%)	25.
割増割引	200の10%増しは？	200(＋)10(%) (または200(×)10(%)(＋)(＝))	220.
	500の20%引きは？	500(−)20(%) (または500(×)20(%)(−)(＝))	400.
べき乗	$4^6 = (4^3)^2 =$	4(×)(＝)(＝)(×)(＝)	4’096.
逆数計算	1／8＝	8(÷)(＝)	0.125
税込計算	25000円の税込額(5%)	25000(◀)	税込 26’250.
	税額(5%)	(◀)	税額 1’250.
	税抜額が1000円と500円の合計額	1000(＋) 500(＝)	1’500.
	税込額(5%)	(◀)	税込 1’575.
	税額(5%)	(◀)	税額 75.

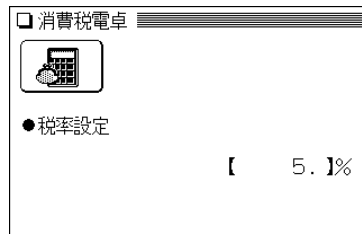
	計算例	キー操作	表示(答)
税抜計算	44100円の 税抜額(5%)	44100 (▶)	税抜 42’000.
	税額(5%)	(▶)	税額 2’100.
	税込額が 1050円と525円の 合計額	1050 (+) 525 (=)	1’575.
	税抜額(5%)	(▶)	税抜 1’500.
	税額(5%)	(▶)	税額 75.
メモリー計算	(累計)	計算の前にメモリーを消去します → (R·CM)(R·CM)	※
	25 × 5=	25 (×) 5 (M+)	M 125.
	−) 84 ÷ 3=	84 (÷) 3 (M−)	M 28.
	+) 68 +17=	68 (+) 17 (M+)	M 85.
	(計) =	(R·CM)	M 182.
	(定数記憶)	(R·CM)(R·CM)	
		12 (+) 14 (M+)	M 26.
	135×(12+14)=	135 (×)(R·CM)(=)	M 3’510.
	(12+14)÷5=	(R·CM)(÷) 5 (=)	M 5.2

● (−) キーは [H⁻] を押します。

※ メモリーに0以外の数値が入ると、“M”が表示されます。
(M+)、(M−) は (=) の働きもかねています。

消費税率を変更する

税率の変更があったときに行います。
消費税率はあらかじめ5%に設定されています。

1 **電卓画面で (∧) を押します。**
消費税率を設定する画面が表示されます。

2 **税率を入力します。**
小数点を数えずに、4桁の範囲で設定できます。

3 **(検索/決定) を押します。**
新しい消費税率が設定され、電卓画面に戻ります。

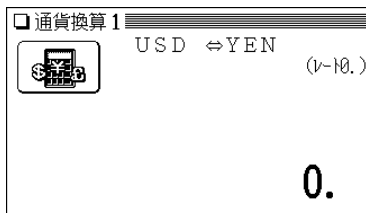
通貨換算をする

通貨のレートを設定する

「通貨換算１」から「通貨換算４」まで、4種類の通貨レートが設定できます。

【例題】「通貨換算1」に「1ドル=122.5円」を設定しましょう。

1 **メニュー 0 A 2 2 と押します。**

通貨換算画面が表示されます。

通貨換算画面

画面は「通貨換算１」から「通貨換算４」の4画面あり、▼、▲ で切り替えます。

2 **▼、▲ で、レートを設定する画面（ここでは「通貨換算1」）を選び、△ を押します。**

通貨・レート設定画面が表示されます。

3 **▼、▲ でカーソル（入力欄）を移動させて、通貨名と通貨レートを入力します。**

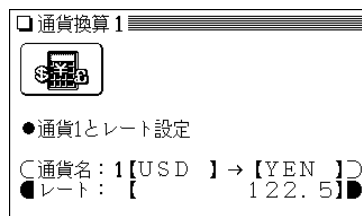
●**通貨名の入力は**

4文字以内の英大文字で通貨名を入力します。

左右の入力項目は ▶、◀ でカーソルを移動させて選びます。

- 「通貨換算1」の通貨名の欄には、あらかじめ左側に「USD」(米ドル)、右側に「YEN」(円)が入力されています。
- 左側に基準の通貨名、右側にレートを設定する通貨名を入力します。

●**通貨・レートの入力は**

小数点を数えずに、10桁の範囲で入力できます。

通貨・レート設定画面

- 設定内容を変更するときは、変更したい欄へカーソルを移し、クリア で内容を消してから新しい内容を入力してください。

4 **検索/決定 を押します。**

通貨・レートが設定されます。

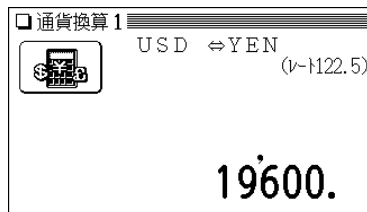
通貨を換算する

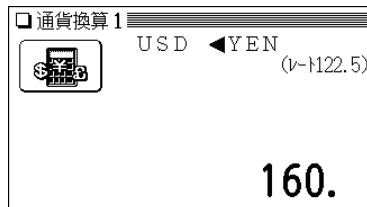
事前に前ページの方法で通貨･レートを設定してください。

【例題】1ドル=122.5円で通貨レートを設定しているとき、19,600円が何ドルになるか、調べてみましょう。

1 **(メニュー) (0) (A) (2) (2)と押します。**
通貨換算の画面が表示されます。

2 **(▼)、(▲) で通貨換算画面(ここでは「通貨換算 1 」)を選びます。**

3 **換算する金額(ここでは「19600」)を入力します。**

入力は、例えば「2450×8=」のような計算をして入れることもできます。

4 **(◀) で円(19,600円)をドルに換算します。**
- (▶) で左から右の通貨へ、(◀) で右から左の通貨へ換算します。

←◀または▶で換算した方向を示す

- 別の金額を換算するときは、そのまま数値を入力するか、(C･CE) で数値を消してから、新たに入力します。
- 便利計算の機能選択画面に戻るときは(戻る)を押します。

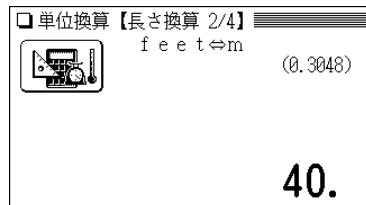
単位換算をする

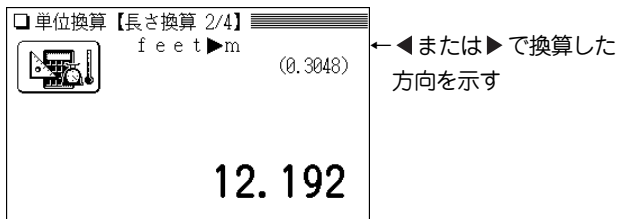
単位換算機能を使うと、長さや重さ、温度の単位を簡単に換算することができます。

【例題】40フィートは何メートルになるか調べましょう。

1 **(メニュー) (0) (A) (2) (3) と押します。**
単位換算の入力画面が表示されます。

2 **(▼)、(▲) で「長さ換算 2/4 feet⇔m 」を選びます。**

3 **「40」を入力します。**

入力は、例えば「25+15=」のような計算をして入れることもできます。

4 **(▶) を押します。**
40フィートがメートルに換算されます。
- (◀) を押すと、表示数値をメートルとみなして、フィートに換算します。

- 別の数値を換算するときは、そのまま数値を入力するか、(C·CE)で数値を消してから、新たに入力します。
- 別の単位で換算するときは(▼)、(▲)で選びます。
- 便利計算の機能選択画面に戻るときは(戻る)を押します。

換算できる単位

この製品では、次のような単位の換算ができます。

長さ1　inch（インチ）⇔cm（センチメートル）
長さ2　feet（フィート）⇔ m（メートル）
長さ3　yard（ヤード）⇔ m（メートル）
長さ4　mile（マイル）⇔ km（キロメートル）
重さ1　常用oz（オンス）⇔ g（グラム）
重さ2　常用lb（ポンド）⇔ kg（キログラム）
温度　℉（華氏）⇔ ℃（摂氏）

注： 上記単位の「ポンド」は**常用ポンド**、「オンス」は**常用オンス**です。この場合、1ポンドは16オンスになります。
この他に、トロイポンド、トロイオンスなどがあります。

年号計算をする

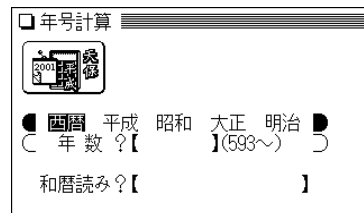
西暦593年から2087年までの間で、西暦と和暦を換算したり、その年の干支などを調べることができます。

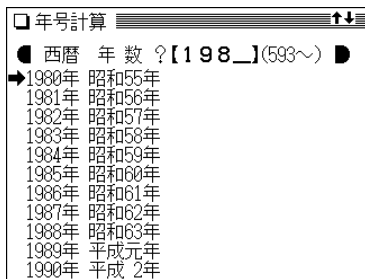
年号の検索には次の2つの方法があります。

西暦または和暦（平成～明治）の年数から調べる：
　画面の西暦または和暦を選び、年を入力

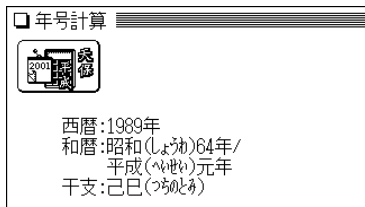
和暦から調べる：
　和暦の読みを入力

【例題1】西暦1989年が和暦の何年になるか調べましょう。

1 **(メニュー)(0)(A)(2)(4)と押します。**
年号計算の入力画面が表示されます。

2 **(▶)、(◀)を押して「西暦」を選び、(▼)を押してカーソルを年数の入力欄へ移します。**

3 **「198」と入力します。**
該当する年から順番にリスト（一覧）表示されます。

- 数値を入れまちがえたときは、（後退）や（機能）（削除）で数字を削除して入れ直してください。

4 （▼）、（▲）で“➡”マークを目的の「1989年」へ移し（年数を「1989」と入れてもよい）、（検索/決定）を押します。

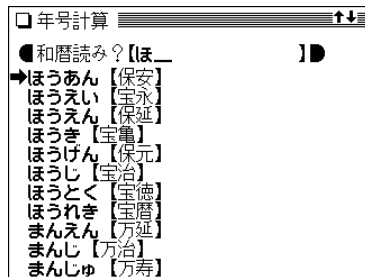
その年の詳細画面が表示されます。

- 詳細画面で（◀）、（▶）を押すと前後の年が表示されます。
- 別の年を調べるときは（クリア）を押して入力画面にします。

【例題2】 宝永2年が西暦の何年にあたるか、調べましょう。

1 （クリア）を押して、年号計算の入力画面にします。

2 （▼）を2回押して、和暦読みの入力欄へカーソルを移動します。

3 和暦の読み（ここでは「ほ」）を入力します。

「ほ」から始まる和暦が50音順にリスト（一覧）表示されます。

4 （▼）、（▲）で“➡”マークを目的の和暦「宝永」へ移して（読みを「ほうえい」と入れてもよい）、（検索/決定）を押します。

宝永元年から順番にリスト（一覧）表示されます。

5 （▼）、（▲）で“➡”マークを目的の年「宝永2年」へ移して（検索/決定）を押します。

その年の詳細画面が表示されます。

- 「平成」の年表示は、仮に「平成」が西暦2087年まで続くものとして表示します。

年齢計算をする

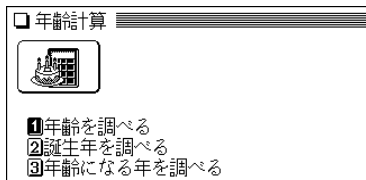
年齢や誕生年（生まれた年）を計算したり、干支などを調べることができます。

年齢を調べる

誕生年がわかっているとき、何歳になるのかを調べます。

【例題】大正15年生まれの人が、2008年で何歳になるか、調べましょう。

1 **(メニュー) (0) (A) (2) (5) と押します。**

年齢計算の機能選択画面が表示されます。

年齢計算の**機能選択画面**

2 **(1) を押して、「年齢を調べる」を選びます。**

誕生年と現在年の入力画面が表示されます。

3 **(▶)、(◀) で「大正」を選び、(▼) を押して生まれた年「15」を入力します。**

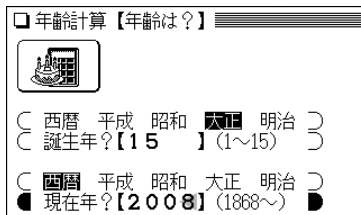
4 **(▼) を押して現在年の年号欄へカーソルを移します。**

- 和暦で入力するときは (▶)、(◀) で年号を選びます。

5 **(▼) を押し、現在年「2008」を入力します。**

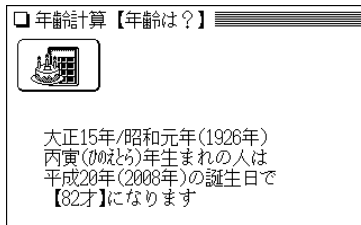
❏ 年齢計算【年齢は？】

西暦　平成　昭和　大正　明治
誕生年？【15　】(1～15)

西暦　平成　昭和　大正　明治
現在年？【2008】(1868～)

- 数値を入れまちがえたときには (後退) や (機能) (削除) で数字を削除して入れ直してください。

6 **(検索/決定) を押します。**

❏ 年齢計算【年齢は？】

大正15年/昭和元年(1926年)
丙寅(ひのえとら)年生まれの人は
平成20年(2008年)の誕生日で
【82才】になります

- (戻る) を押すと前の画面に戻ります。
- 別の条件で年齢を調べるときは (クリア) を押して入力画面にします。

こんなときはエラーが出ます

- 誕生年、現在年に、西暦にして1868年～2087年以外になる年を入力したとき

このときは、エラーを示すメッセージが一時表示されますので、入力内容を確認して、修正してください。

生まれた年(誕生年)を調べる

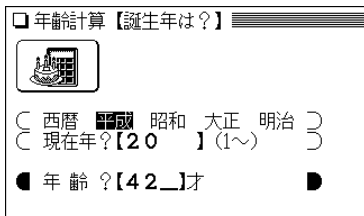
年齢が分かっているとき、何年生まれかを調べます。

【例題】平成20年で42歳になる人が、何年生まれなのかを調べましょう。

1 **(メニュー) (0) (A) (2) (5) と押します。**
年齢計算の機能選択画面が表示されます。

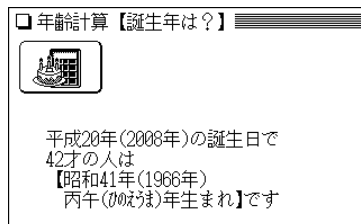
2 **(2) を押して「誕生年を調べる」を選びます。**
現在年と年齢の入力画面が表示されます。

3 **(▶)、(◀) で「平成」を選び、(▼) を押して現在年「20」を入力します。**

4 **(▼) を押して年齢の入力欄へカーソルを移し、年齢「42」を入力します。**

- 誕生日後の年齢を入れてください。
- 数値を入れまちがえたときには (後退) や (機能)(削除) で数字を削除して入れ直してください。

5 **(検索/決定) を押します。**

❏ 年齢計算【誕生年は？】

平成20年(2008年)の誕生日で
42才の人は
【昭和41年(1966年)
丙午(ひのえうま)年生まれ】です

- 手順4で誕生日前の年齢を入れたときは、計算結果から1年を引いてください。
- 別の条件で誕生年を調べるときは (クリア) を押して入力画面にします。

こんなときはエラーが出ます

- 現在年に、西暦にして1868年～2087年以外になる年を入力したとき
- 計算の結果、誕生年が西暦1868年より前の年になったとき

このような場合は、エラーを示すメッセージが一時表示されますので、入力内容を確認して修正してください。

ある年齢になる年を調べる

誕生年がわかっているとき、ある年齢になるのが何年なのかを調べます。

【例題】昭和63年生まれの人が99歳になるのはいつかを調べましょう。

1 **(メニュー) (0) (A) (2) (5) と押します。**
年齢計算の機能選択画面が表示されます。

2 **(3) を押して「年齢になる年を調べる」を選びます。**
誕生年と年齢の入力画面が表示されます。

3 **(▶)、(◀) で「昭和」を選び、(▼) を押して誕生年「63」を入力します。**

4 **(▼) を押して、年齢の入力欄へカーソルを移し、年齢「99」を入力します。**

- 数値を入れまちがえたときには (後退) や (機能)(削除) で数字を削除して入れ直してください。

5 **(検索/決定) を押します。**

❏ 年齢計算【いつの年？】

昭和63年(1988年)
戊辰(つちのえたつ)年生まれの人が
99才になるのは
【平成99年(2087年)】です

- 和暦での年号は、仮に「平成」が続くものとして表示しています。
- 別の条件で調べるときは、(クリア) を押して入力画面にします。

こんなときはエラーが出ます

- 誕生年に、西暦にして1868年〜2087年以外になる年を入力したとき

このときは、エラーを示すメッセージが一時表示されますので、入力内容を確認して、修正してください。

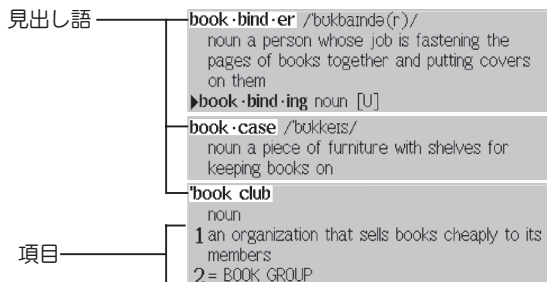
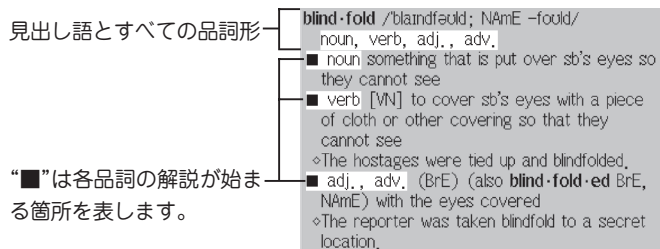
資料編

内蔵コンテンツの凡例（はんれい）など

OXFORD現代英英辞典

この辞典の項目の概要

単語を探す

この辞典では、見出し語をアルファベット順に配列して項目を記載しています。複合語・派生語は各々の項目に、アルファベット順で記載しています。

見出し語の中には複数の品詞形を持つものがあります。

英語には、同じ綴りで異なる発音をする単語があります。

小さい数字は同綴異義語番号で、gillという綴りの2つの見出し語のうちの1つ目であることを表します。

見出し語ごとに異なる発音を表記しています。

> **gill** 1 /gɪl/
> noun [usually pl.] one of the openings on the side of a fish's head that it breathes through
> IDM
> **to the ˈgills**
> (informal) completely full
> ◇I was stuffed to the gills with chocolate cake.

> **gill** 2 /dʒɪl/
> noun a unit for measuring liquids. There are four gills in a pint.

また英語には、いろいろな綴りがある単語があります。このような単語についての解説は最も頻繁に使われる綴りで表記しています。

括弧内にその他の綴りを表記します。

> **ban·is·ter** (also **ban·nis·ter**) /ˈbænɪstə(r)/
> noun (BrE also **ban·is·ters** [pl.]) the posts and rail which you can hold for support when going up or down stairs
> ◇to hold on to the banister / banisters

あまり頻繁に使われない綴りの見出し語からは、相互参照で主に使われる見出し語へ導きます。

> **ban·nis·ter**
> = BANISTER

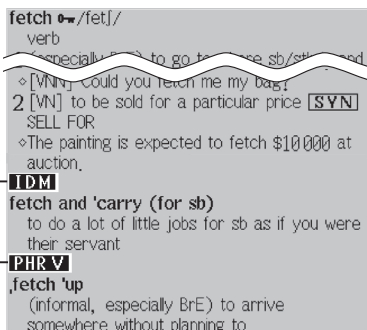
動詞の米語変化形や不規則変化形も同様に扱います。
他の単語からの派生語は、元になる単語(基語)の意味から容易に理解できるので、単独の見出し語にはなりません。これらの単語は基語と同じ項目に、別途印を付けて表記されます。

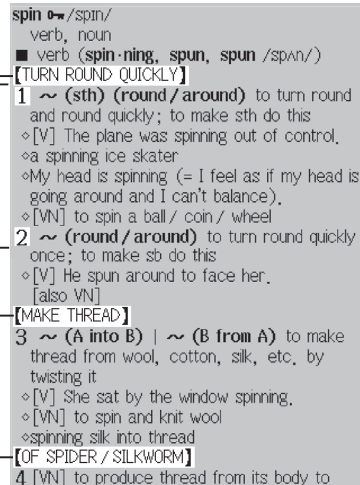
▶印は派生語の解説が始まる箇所を表します。

> **be·lated** /bɪˈleɪtɪd/
> adj. coming or happening late
> ◇a belated birthday present
> ▶**be·lated·ly** adv.

慣用句や句動詞は、別途記号を付けて表記しています。

意味を探す

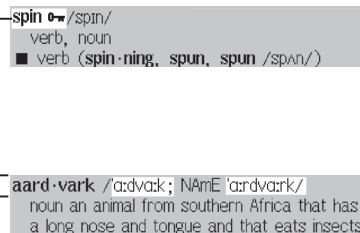
単語には項目が非常に長くなるものがあります。見つけたい意味のおおよその予測ができる場合は、項目すべてを最初から読む必要はありません。

Oxford 3000™（学習基本語彙3000語）

「OXFORD現代英英辞典 第7版」の中で説明に使われる単語は、オックスフォード大学出版局と専門家からなる編集チームが選んだ基本的な3000の単語で構成された、英語学習者がコミュニケーションを行う上で最も重要な基本語です。その3000語を"Oxford 3000™"と呼びます。

単語を理解し、使用する

見出し語の中で🔑記号の付いた単語はOxford 3000に含まれるもので、学習者がコミュニケーションを行う上で最も重要な基本語です。

spin /spɪn/
verb, noun
■ verb (spin·ning, spun, spun /spʌn/)

アメリカ英語で発音が異なる場合。

aard·vark /ˈɑːdvɑːk; NAmE ˈɑːrdvɑːrk/
noun an animal from southern Africa that has a long nose and tongue and that eats insects

アクセント符号は複合語のアクセント位置を表します。

ˌbaby ˈgrand
noun a small GRAND PIANO

動詞の不規則変化と発音。名詞の場合は不規則複数形も表記します。

この単語と共に使える前置詞、副詞と構文。

例文を◇印で表記します。

使用例を表すラベル（スタイルラベル）

cling /klɪŋ/
verb (clung, clung /klʌŋ/) [V]
1 ~ (on) to sb/sth | ~ on / together to hold on tightly to sb/sth
◇survivors clinging to a raft
◇She clung on to her baby.
◇Cling on tight!
◇They clung together, shivering with cold.
→ note at HOLD
2 ~ (to sth) to stick to sth
◇a dress that clings (= fits closely and shows the shape of your body)
◇The wet shirt clung to his chest.
◇The smell of smoke still clung to her clothes.
3 ~ (to sb) (usually disapproving) to stay close to sb, especially because you need them emotionally
◇After her mother's death, Sara clung to her aunt more than ever.

形容詞の比較級と最上級

形容詞の使用例

hearty /ˈhɑːti; NAmE ˈhɑːrti/
adj., noun
■ adj. (heart·ier, hearti·est)
1 [usually before noun] showing friendly feelings for sb
◇a hearty welcome
2 (sometimes disapproving) loud, cheerful and full of energy
◇a hearty and boisterous fellow
◇a hearty voice
3 [only before noun] (of a meal or sb's APPETITE) large; making you feel full

語彙を構築する

本辞典には、語彙の構築や、創造的な言葉の使用に役立つ情報が収録されています。

同義語と反意語を、記号を付けて表記します。

WORD FAMILY は見出し語に関連した単語の集まりです。

stable /ˈsteɪbl/
adj., noun, verb
■ adj.
1 firmly fixed; not likely to move, change or fail SYN STEADY
◇stable prices
◇a stable relationship
◇This ladder doesn't seem very stable.
◇The patient's condition is stable (= it is not getting worse).
2 (of a person) calm and reasonable; not easily upset SYN BALANCED
◇Mentally, she is not very stable.
3 (technical) (of a substance) staying in the same chemical or ATOMIC state
◇chemically stable
OPP UNSTABLE
▸sta·bly /ˈsteɪbli/ adv.
■ noun
■ verb [VN] to put or keep a horse in a stable
◇Where do you stable your pony?
《WORD FAMILY》
•stable adj. (≠ unstable)
•stability n. (≠ instability)
•stabilize v.

NOTE には正しい単語の選択方法や難解な文法の説明が記載されています。

単語は使用頻度の高い順に配列しています。

相互参照により、本辞典内の別の箇所にある記載へと導きます。

see also は類似もしくは関連した意味を持つ単語へ導きます。

compare は対照的な意味を持つ単語へ導きます。

略語・記号の説明

1．省略形

abbr. ：省略形、短縮形
adj. ：形容詞
adv. ：副詞
C ：可算名詞
conj. ：接続詞
det. ：限定詞
n. ：名詞
pl. ：複数形
pp ：過去分詞形
prep. ：前置詞
pron. ：代名詞
pt ：過去形
sb ：だれか（somebody）
sing. ：単数形
sth ：何か（something）
symb ：シンボル
U ：不可算名詞
v. ：動詞

AustralE ：オーストラリア英語
BrE ：イギリス英語
CanE ：カナダ英語
EAfrE ：東アフリカ英語
IndE ：インド英語
IrishE ：アイルランド英語
NAmE ：北アメリカ英語
NEngE ：イングランド北部英語
NZE ：ニュージーランド英語
SAfrE ：南アフリカ英語
ScotE ：スコットランド英語
SEAsianE：東南アジア英語
US ：アメリカ英語
WAfrE ：西アフリカ英語
WelshE ：ウェールズ英語

● 記号

～ ：見出し語の出だしの言葉に置き換えるもの
■ ：見出し語で新しい語法の部分を示す
▶ ：見出し語で派生語の部分
・ ：見出し語で、音節の区切りを表す
◇ ：例文
× ：文法的に誤った英語、語法上不適切な表現

IDM ：見出し語で慣用句の部分
PHR V ：見出し語で句動詞の部分
SYN ：同意語・類義語
OPP ：反意語
O-π ：Oxford 3000 に収録された単語を表す

2．スタイルラベル

本辞典では、特定の態度や場で使われる語には、ラベルをつけています。以下にそれぞれの意味を表示していますので、適切な語の使用に役立ててください。

approving 同意や賞賛の感情を示すときに用いる表現。
disapproving 不賛成や軽蔑の感情を示すときに用いる表現。
figurative 文字どおりではなく、暗喩的な意味を示す表現。
formal 厳粛な場や公式な場でのみ用いられる表現。日常会話での使用は不適切。
humorous ユーモラスな表現。
informal 友人同士、あるいはくつろいだ場や非公式の場で用いられる表現。形式ばった場での使用は不適切。
ironic 本来の意味と反対または、まったく違った意味で使う。
literary 文学やフィクションで主に用いられる言語。
offensive 非常に侮辱的な表現。とくに人種や宗教、性別、身体障害に関して用いる。通常使うべきでない表現。
rare 一般的には使われない言語。たいてい別の語で言い換えられる。

slang	非常にくだけた表現。主に口語で用いられ、同年代や同業者など限定された集団の中で、通常使われる。
taboo	タブー語　多くの人が不愉快、衝撃的と感じるであろう単語。これらの単語の使用は避けるべき。 例：bloody、shitなど。
technical	特定の分野の専門家によって使われる言語。
AmE	アメリカ英語の表現。
BrE	イギリス英語の表現。
dialect	ブリテン諸島の地方特有の表現。ここではアイルランドやスコットランドは含まない。
old-fashioned	現代では使用されなくなりつつある表現。
old use	現代では使用されなくなった表現。
saying	ことわざなど良く知られた決まり文句や伝統的な表現。

3．verb patterns

本辞典では、動詞を用法別に22の型に分類し、ラベルで表示しています。各記号の意味は以下のとおりです。

▼ 自動詞

[V]	動詞のみ
[V＋adv. / prep.]	動詞＋副詞または前置詞句

▼ 他動詞

[VN]	動詞＋名詞句(補語)
[VN＋adv. / prep.]	動詞＋名詞句＋副詞または前置詞句

▼ 他動詞＋2つの目的語

[VNN]	動詞＋名詞句＋名詞句

▼ 連結動詞

[V-ADJ]	動詞＋形容詞
[V-N]	動詞＋名詞句
[VN-ADJ]	動詞＋名詞句＋形容詞
[VN-N]	動詞＋名詞句＋名詞句(目的補語)

▼ 節や句とともに使われる動詞

[V that] [V (that)]	動詞＋that節
[VN that] [VN (that)]	動詞＋名詞句＋ that 節
[V wh-]	動詞＋ wh- 節
[VN wh-]	動詞＋名詞句＋ wh- 節
[V to]	動詞＋ to 不定詞
[VN to]	動詞＋名詞句＋ to 不定詞
[VN inf]	動詞＋名詞句＋原形不定詞
[V -ing]	動詞＋現在分詞
[VN -ing]	動詞＋名詞句＋現在分詞

▼ 動詞＋直接話法

[V speech]	動詞＋直接話法
[VN speech]	動詞＋名詞句＋直接話法

ジーニアス英和辞典 第3版

1．見出し語

A．見出し語の並べ方

① アルファベット順に並べてある。
② 同じつづりで語源の異なる語は別見出しとし，右肩に番号をつけた。
bill[1]　bill[2]　Bill

B．重要語の表示（重要度に応じて次のような記号をつけてランクを示した。）

⁑	Aランク	中学学習語	（約1100語）
＊	Bランク	高校学習語	（約3400語）
†	Cランク	大学生・社会人に必要な語	（約5100語）
無印	Dランク	その他の語	（約69400語）

C．いろいろなつづりがある場合

① 米国式と英国式のつづりがあるときは，米国式を優先し，英国式つづりは参照見出しとした。
⁑col･or,《英》ー･our ... 名
②（　）は省略可能の部分，ーは最初のつづりとの共通部分を示す。
③（ー）はハイフンつきまたはハイフンなしの１語となることを示す。

D．分節

① 音節の切れ目は，・（小さい中点）で表示した。
② 発音によって切り方が違うときは，最初に掲げた発音による切り方を示した。１語化した複合語（非分離複合語）では，構成要素の間だけを・で表示し，他の分節の表示は省略した。

E．分離複合語（２語見出し）

２語以上からなる見出し語（以下「分離複合語」という）は，最初の語の複合語として，アルファベット順に掲げた。
ただし，Newのつく地名はnewの末尾でなく独立の見出し語とした。

F．派生語の扱い

～は見出し語まるごとの代用である。

2．発音

① 発音記号は/　/に入れて示した。省略可能な音は（　）に入れて示した（省略可能な ə は *ə* とした）。
第１強勢（ストレス）は ´ ，第２強勢は ` をつけた。複数の発音が併記してある場合は，最初に示したものが最も一般的な発音である。
② 発音の一部を省略するときは，省略部分をハイフン（ー）で示した。
③ 品詞によって発音が違うときは，見出し語の直後に一括して掲げた（重要語についてはそれぞれの品詞のところにも示した）。
動＋は「動詞の場合はこの発音もある」という意。
④ 米国式と英国式の発音が異なるときは，米音・英音の順で示し，間に｜を入れた。
《米＋》は「米国ではこの発音もある」の意。
《英＋》は「英国ではこの発音もある」の意。

●次の音については米音と英音が異なっていて、次のように対応している。

/ɑ/	→ 米 /ɑ/	英 /ɔ/	（英音を特に示すときは/ɔ/を用いた）
/ɔ(ː)/	→ 米 /ɔː/	英 /ɔ/	
/(j)uː/	→ 米 /uː/	英 /juː/	
/ər/	→ 米 /ɚ/	英 /ə/	
/əːr/	→ 米 /ɚː/	英 /əː/	
/əːr\ʌr/	→ 米 /ɚː/	英 /ʌr/	
/ou/	→ 米 /ou/	英 /əu/	（英音を特に示すときは/əu/を用いた）
/ɑːr/	→ 米 /ɑɚ/	英 /ɑː/	
/ɔːr/	→ 米 /ɔɚ/	英 /ɔː/	
/iər/	→ 米 /iɚ/	英 /iə/	
/eər/	→ 米 /eɚ/	英 /eə/	
/uər/	→ 米 /uɚ/	英 /uə/	
/ーiərー/	→ 米 /ーirー/	英 /ーiərー/	
/ーeərー/	→ 米 /ーerー/	英 /ーeərー/	
/ーuərー/	→ 米 /ーurー/	英 /ーuərー/	
/hwー/	→ /wー,《米+》hwー/		

⑤ 主として日本人の発音に多い誤りを防ぐ配慮から，次のような語の終わりにくる音節主音的子音 /l/ /m/ /n/ の前では通例母音を表示しない。

（1） /pl/ **principal** /prínsəpl/ /kl/ **local** /lóukl/
/sl/ **Russell** /rʌ́sl/ /bl/ **global** /glóubl/
/rl/ **choral** /kɔ́ːrəl/ /fl/ **beautiful** /bjúːtəfl/
（ただし，「…1杯分」の -ful は/-fùl/）
/zl/ **drizzle** /drízl/ /tl/ **metal** /métl/
/nl/ **national** /nǽʃənl/ /ml/ **normal** /nɔ́ː(r)ml/
その他 /dl/ /gl/ /vl/ /ʃl/ など。
副詞形では **normally** /nɔ́ː(r)məli/ のようになる。

（2） /zm/ **prism** /prizm/ /ðm/ **rhythm** /ríðm/

（3） /tn/ **cotton** /kátn/ /pn/ **happen** /hǽpn/
/dn/ **harden** /háː(r)dn/ /zn/ **reason** /ríːzn/
/sn/ **lesson** /lésn/ その他 /fn/ /vn/ /kn/ など。

⑥ 接頭 接尾 連結形 の発音は代表的な発音だけを示した。

⑦ 発音がわかりにくい語や日本人がよく誤って発音する語には《発音注意》《アクセント注意》(これは「強勢の位置に注意」の意)と注記した。発音との関係などでつづりを誤りやすい語には《つづり注意》と注記した。

⑧ 日本人の立場から見て発音が似ていてまぎらわしい語を「類音」として掲げた。
fork /fɔ́ː(r)k/ (類音 folk)

3．本義(中核的意味)・原義(語源的意味)・由来

① その語の語義全体の基本となる「本義(中核的意味)」，もしくは「原義(語源的意味)」を〔 〕に入れて示した。時には必要により語義の派生的・発展的意味をも示した。

② 外来語(完全に英語化しているものも含む)は，その由来する言語名を〔フランス〕〔スペイン〕などとして示した。

③〔聖〕は聖書，〔Shak.〕はシェイクスピアの作品に由来する句・用法であることを示す。

4．品詞

① 品詞は次のように示した。

名 名詞	代 代名詞	動 動詞	自 自動詞
他 他動詞	助 助動詞	前 前置詞	形 形容詞
副 副詞	間 間投詞	接 接続詞	接頭 接頭辞
接尾 接尾辞	連結形 連結形	略 略語	記号 記号

② 重要な派生語を〈派〉として品詞表示の前に掲げた。

5．語形変化

A．語形変化の表示の原則

① 名詞，動詞，形容詞，副詞の語形変化は，品詞表示のすぐ後に（　）に入れて示した。

② ～は見出し語まるごとの代用，－は見出し語の一部(音節の切れ目から前)の代用である。/～/ は(語形変化した場合でも)発音が見出し語と同じであることを示す。

B．名詞の複数形

（複　　）と表示した。

C．動詞の語形変化

（三人称単数現在形；過去形, 過去分詞形；現在分詞形）のように示した。

但し，

- 過去形と過去分詞形が同じ場合は１回だけ表示した。
- ２つ以上の形があるときは or で示した。

D．形容詞・副詞の比較変化

① A，Bランクの１，２音節からなる形容詞・副詞については比較変化をすべて示した。

- （－er型）とあるのは原級に －er を付加するものである。
- 他の場合は（－・i・er[est]）のように明記した。
- ３音節以上で表示のないものは more 型である。

② Cランク以下の語では，表示のない場合，

- １音節の語では －er 型，
- ２音節以上の語では more 型である。
- －y を i に変えて －er をつけるものも単に（－er型）と表示した。
- （or －er型）は more 型と －er 型の両方が用いられることを示す。
- －er, －est をつけるとき語尾の子音を重ねるものは (-tt-)（《英》-ll-）などと示した。

③ A，Bランクの語を中心に，形容詞・副詞で通例比較変化しない語・語義には，（φ比較)と表示した。

6．語義・文型表示・語法・用例

A．語義の区分・順序

語義は 1, 2, 3 ...の数字で区分し，さらに必要に応じて a, b, c ...やセミコロン(;)で区切って示した。多くの語義のある語では，Ⅰ,Ⅱ,Ⅲ...で大きな意味ブロックに分けた。

B．文型インデックス

重要な動詞については，文型インデックス([INDEX]の表示)を設け，文型から意味をすばやく検索できるようにした。

C. 語義の示し方

① 訳語のうち省略可能な部分や補足的な部分は（ ）に入れた。

② [ ]は直前の語句と交換ができる語句を示す。

decolorize ... 動 ...脱色[漂白]する

[「脱色する」または「漂白する」の意になる]

③ 語義の定義や内容説明は《 》に入れて示した。

D. 用法の指示，文法上の注記

さまざまな用法・文法上の注記を [ ] に入れて示した。

例

語形 [P〜] 見出し語は小文字だが，大文字で用いる。

[p〜] 見出し語は大文字だが，小文字で用いる。

名詞の用法

[the 〜] [a 〜] [an 〜] それぞれの冠詞つきで用いる。

[one' s 〜] 所有格の人称代名詞 (my, your, his, her, ourなど)つきで用いる。

[〜s] [〜es] 複数形で用いる。(子音＋ y で終る音については [〜ies]と示した。)

形容詞の用法

[叙述] 叙述用法 (predicative use)(be, remain など連結動詞(copulative verb) の補語となる用法)で用いる。

[限定] 限定用法 (attributive use)(名詞の直前[または時に直後]に置いてその名詞を直接修飾する用法)で用いる。

[他動詞的に] 他動詞に由来し，「(…を)…させるような」といった意味で用いる。

動詞の用法

[be 〜ed] 受身形で用いる。

[be 〜ing] 進行形で用いる。

そのほか

[俗用的に] は，専門的な語が本来の専門用語としてでなく通俗的な意味で用いられた場合をいう。

E. 文型表示(S, V, O (または O_1, O_2), C, M)

① 記号の意味 S＝主語 V＝動詞 O＝目的語 C＝補語

M＝副詞的修飾語(句)(前置詞句，副詞など)

② 不定詞，動名詞，that節, wh節などを伴う場合や，ある前置詞を決まって用いる場合などは，それも含めて示した。用いたり用いなかったりする部分は ( )に入れた。

/は，その両側が交換可能であることを示す。

[SV to do/SV doing]

③ “to do” “doing” という表示は to be, beingを含む。to be, being だけのときは “to be” “being” とする。

F. スピーチレベル

語の使われる地域，文体，時代的差異などに関するスピーチレベルは，《 》に入れて示した。主なものは次のとおり(指示のない語は普通に用いられる一般語である)。

社会的差異

《非標準》 非標準英語(標準英語には特に表示しない。)

レジスター(標準英語内における機能的差異・スピーチレベル)

《正式》 堅い書き言葉・話し言葉(時に《文》に通じる。)

《略式》 くだけた書き言葉・話し言葉

《俗》 俗語，非常にくだけた話し言葉

《性俗》 性的な俗語(下品な語，タブーとされる語も含む。)
《文》 文語，堅い書き言葉(時に《古》《詩》に通じる。)
《詩》 詩で用いる言葉
《まれ》 使用頻度のきわめて低い言葉

年齢的・人種的・性的差異
《学生語》《小児語》
《黒人語》 米国の黒人特有の言葉

地域的差異
《方言》 ある地域でだけ用いる。(《英方言》とあれば英国のある地域でのみ用いる言葉)
《米》 米国でのみ用いる。
《英》 英国でのみ用いる。
《カナダ》 カナダでのみ用いる。
《豪》 オーストラリア・ニュージーランドでのみ用いる。
ニュージーランドだけで用いる場合は特に《ニュージーランド》と表示した。
《南ア》 南アフリカ共和国でのみ用いる。
《イング》 イングランド方言
《北イング》 北部イングランド方言
《スコット》 スコットランド方言
《アイル》 アイルランド方言
その他，必要に応じていろいろな地域名を用いた。

時代的差異 《やや古》《古》《廃》

その他 《愛称》《掲示》《Eメール》 など

G.《PC》・《侮蔑》

① 性差別・人種差別・障害者差別等につながりうる語句には，非差別的表現を，《PC》という表現をつけて掲げた。
(PC=politically correct)
assemblyman 議員 (《PC》assembly member)

② 特定の人種・民族や同性愛者などを見下した文脈で用いられ，侮辱的と受け取られる語には《侮蔑》という表示をつけて，特に使用上の注意を促した。

H. 専門語

専門的な語，決まった分野で用いられる語では，分野を〔 〕で示し，多くは略号を用いた(10. 専門分野略語表参照)。

I. 選択制限・連語関係

① 主語・目的語などにどういう内容の語がくるかを〈 〉で示した。また，その語と一緒によく用いられる前置詞(場合により動名詞・不定詞など)を，語義の後に〔 〕に入れて示した。それに対応する訳語も〔 〕で示した。
fire... 動 ...1 〈人が〉〈銃・弾丸など〉を〔…めがけて〕発射する，発砲する〔at, into, on, upon〕

② 動詞にしばしば伴う副詞辞は，語義の後に+印をつけて( )に入れて示した。
figure... 動 ... 1 …を計算する，合計する(+up)

J. いろいろな注記・記号

① 語義の後の( )内に同義語または言い換え可能な英語を示した。

② 語義・訳語についての関連情報や語法説明・語のイメージなどは《◆ 》に入れて示した。
•「次の句」とあれば、同じ語義の用例(例)に句があることを

示す。
③ 必要に応じて，次のような表示を用いた。
［関連］　［語法］　［文化］　［事情］
［類］類義語　［比較］日本語と英語の比較
［表現］ 主に英語で表現する場合に役立つ知識
cf. …を参照せよ
→ …を見よ(直接関連する情報が他の箇所にある場合)
⇔ 反意語・対になる語
《外来形容詞》主にラテン語・ギリシア語からの外来語による形容詞形。学術語として用いるものが多い。

K. 用例

① 見出し語と同じものを～で示した。
② 語形変化した形については ～s, ～es, ～ed, ～ing のようにした。語尾の y を i に変えて es をつけるものは ～ies とした。
③ [　] は， 直前の語(句)と交換が可能であることを示す。
④ 英語とその訳の両方に [　] があるときは，[　] の前の語(句)同士，[　] の中の語(句)同士が原則として対応している(これは注記などでも同じ)。
(eclipseの項で) a sólar [lúnar] ～ 日[月]食
⑤ 用例の言い換えを(＝)を用いて示した。
言い換えに用いた等号(＝)はまったく等しいという意味ではなく，むしろ ≒ということで，だいたいこのようにも言える，といったかなり幅のある記号である。

L. イントネーション強勢など

① イントネーションや強勢によって意味の違いが生じる場合など，必要に応じて用例にイントネーションや強勢を示した。
(1) ↘(下降調)　通例平叙文で用いられ，文の完結を示す。断定的口調。疑問文では同意や情報を求める場合に用いられる。
(2) ↗(上昇調)　通例疑問文で用いられ，質問・勧誘・依頼などを表す。また文中で，文が未完結であることを示す。
(3) ↘↗(下降上昇調)　通例文頭の文副詞・挿入句[節]で用いる。文尾では対比とか話し手の含みのある態度を示す。
(4) ↘(部分下降調)　中途半端な下降で，未完結あるいは話し手のちゅうちょなどを表す。
② ⁝によって，若干の休止があることを示した。

7. C と U

名詞には，数えられるものに C (countable), 数えられないものに U (uncountable) の記号をつけた。

A. C U の意味

① C 名詞は，単数形では a, an (または the, my, any) などの決定詞が必要であり，複数形にすることができる。
② U 名詞は，冠詞(または他の決定詞)なしで用いることができ，複数形にならない。いわゆる物質名詞，抽象名詞，集合名詞などがこれに含まれる。
特に a, an がつくときは [a ～]， また [しばしば a ～] [しばしば ～s] は[or a ～]，[or ～s] などと示した。
③ C U は C 性の方が強いことを表している。
④ U C は U 性の方が強いことを表している。
⑤ U名詞の注記([種類] C)
U 名詞であっても，その種類を問題にするときに C 扱いになることがある。これを｢chalk 名 ...1 U ([種類] C)

チョーク」のように注記した。この場合，チョークの種類を問題にするときは C となり，chalks of different colors (異なった色のチョーク)のように複数形が用いられる。

⑥ U C はつけない場合
[the ～] [a ～] [～s] [the ～s] [one' s ～] などとあるものは常にこの形で用いられることを示す。この場合 U C はつけない。

8. 成句・句動詞

A.成句の掲げ方

① 成句は各品詞ごとに掲げた。
② 配列はアルファベット順である。

B.成句に用いた記号

① O は動詞・前置詞の目的語を示す(ただし，目的語ではなくても便宜上O を用いた場合がある)。
② one' s は成句の主語と同一指示のものが人称代名詞(my, your, her, their など)になって入ることを示す。
その他の場合はO' sとする。oneself は再帰代名詞(myself, yourself, herselfなど)が入ることを示す。
③〈 〉〔 〕( ) [ ] の意味は単語の語義の場合(6 .C, 6 .I)と同じである。
[ ] が成句見出しと訳の両方にあるときは，用例の場合(6 .K ④参照)と同じように，英語とその訳を対応させて用いるのを原則とした。
④ 重要語に相当する成句には ＊印をつけた。

C. 成句を扱う場所

① 原則として，その成句に含まれる名詞のところで扱う。名詞を含まない場合は成句の中でもっとも重要な語またはもっとも特徴的な語の見出し語のところで扱う。
② 成句は，「成句検索」を用いれば直接検索できる。

D. 成句の機能表示

①「動詞＋前置詞または副詞辞」からなる句動詞には成句としての機能(品詞に準ずるもの)を次のように表示した。
[自] 自動詞＋副詞辞：目的語をとらない。
[他] 他動詞＋副詞辞：他動詞なので目的語をとる。原則として副詞辞は目的語の前にも後にも置かれる
(～ O up / ～ up O のいずれも可)。
ただし O が代名詞の場合は通例 ～ O up のみ可。
◇まれに副詞辞ではなく前置詞の場合もここに入れた。
[自$^{+}$] [～ on O] 自動詞＋前置詞：目的語は前置詞の目的語である。他動詞に近づき、しばしば受け身が可能。
② 句動詞以外でも，形や訳語からわかりにくいものは [名] [副] [接] のように機能表示をした。

E. 相互参照など

他の成句と同じ意味のときは＝を用いて示した。
(top の項で)
from tóp to tóe ＝from HEAD to foot.
[from head to foot と同じ意味であり，それは head (スモールキャピタルなっている)の項に説明があることを示す]

9．専門分野略語表

〔アメフト〕アメリカンフットボール

〔アングリカン〕アングリカンチャーチ

〔医〕　医学	〔印〕　印刷	〔映〕　映画
〔英史〕　英国史	〔音〕　音楽	〔音声〕　音声学
〔化〕　化学	〔絵〕　絵画	〔化工〕　化学工業
〔カトリ〕　カトリック		〔機〕　機械(工業)
〔ギ神〕　ギリシア神話		〔魚〕　魚類
〔漁〕　漁業	〔軍〕　軍事	〔経〕　経済(学)
〔建〕　建築(学)	〔言〕　言語学	〔工〕　工業・工学
〔鉱〕　鉱物学	〔古生〕古生物	〔史〕　歴史(学)
〔歯〕　歯科(学)	〔社会〕　社会学	〔狩〕　狩猟
〔宗〕　宗教(学)	〔商〕　商業・商学	〔植〕　植物(学)
〔織〕　紡織	〔神〕　神学	〔心〕　心理学
〔人類〕　人類学	〔数〕　数学	〔生〕　生物(学)
〔政〕　政治(学)	〔生化〕　生化学	〔聖書〕　聖書(学)
〔精神医〕　精神医学		〔地〕　地学・地質学
〔虫〕　昆虫	〔鳥〕　鳥類	〔哲〕　哲学
〔天〕　天文学	〔電気〕　電気(工学)	
〔電子工〕　電子工学		〔動〕　動物(学)
〔土木〕　土木(工学)		〔農〕　農業・農学
〔バスケ〕　バスケットボール		〔美〕　美術・美学
〔美史〕　美術史	〔物〕　物理(学)	
〔プロテ〕　プロテスタント		〔米史〕　米国史
〔法〕　法律・法学	〔薬〕　薬学	〔郵〕　郵便
〔林〕　林業・林学	〔倫〕　倫理(学)	〔ロ神〕　ローマ神話
〔論〕　論理学		

◇ このほかの分野については省略しない形で，または「学」だけを省略して示してある(例：〔教育〕＝ 教育(学))。

ジーニアス和英辞典 第2版

1．ジーニアス和英辞典のしくみ

A．見出し語とその並べ方

① かな見出し(ひらがな・カタカナ)で，国語辞典式の五十音順に並べた。

② 清音，濁音，半濁音の順。「っ」(促音)，「ゃ」「ゅ」「ょ」(拗音)は，それぞれ「つ」「や」「ゆ」「よ」の次に置いた。
見出し中の長音符(ー)は，その直前の音の母音を重ねたものとして配置した。
　スープ　「スウプ」の位置　　**キーパー**　「きいぱあ」の位置
　セーフ　「セエフ」の位置　　**コーヒー**　「こおひい」の位置
(　)は省略可能，［　］は直前の部分との交替可能を表す。見出しの配列は(　)［　］を除いた部分で行なう。

③ かな見出しで同じ表記のものが2つ以上あるときは，肩に数字をつけ，後ろに＜＞で区別の手がかりを記した。
　ライト1＜明り＞
　ライト2＜野球＞
　ライト3＜複合語を作る＞
英語の品詞が見出し語から推測しにくいときにも，＜形＞などで英語の品詞を示した。
助詞・助動詞・接尾辞など独立では用いられない語は，ハイフンをつけて見出しにした。

-に　　-すぎ[-過ぎ]　　-たい

特に重要語では，ほぼ同じ英語が対応する2語をいっしょに扱うことがある。

いたむ【痛む】/ **いたい**【痛い】

④ 日本語の形容動詞に英語の形容詞を対応させる場合は，原則として，**まじめ(な)**　**あべこべ(の)**　のように示した。動詞が対応する場合は，**すき(だ)**　のように示した。
ただし，英語中見出しをたてない場合は(な)などは省略した。

B. 派生語見出し

「…する」「…した」「…ない」などのついた派生語見出しは，主見出しの後に 派 印の下に掲げた。日本語としてはやや長い語句であっても，英語では1語で表すものは適宜この形で示した。
英語中見出しなどの記述の方式は独立の見出しに準ずる。
コア解説(☞**3**)を設けるものは独立の見出しとした。

C. 記述の構成要素

① 本辞典の記述内容は次のような要素からなる。

かぎ【鍵】……………………………………………**見出し語**
①[鍵]…………………………………………………**意味の区分**
key Ⓒ (戸・車などの)かぎ　　例…
…………**英語中見出し・英語中見出しを用いた用例**
▶玄関のかぎをかけ忘れる　leave the door unlocked
…………………**英語中見出し以外の語を用いた用例**
複 **かぎ輪**　ker ring Ⓒ　　…………………………**複合語**
派 **かぎがかかる**　lock ⓐ…　　…………………**派生語**

小さな項目では，適宜簡便な書き方をした。

D. 意味による区分

必要に応じ，見出し語を意味によって大きく区分して，①②…で示した。

あたま【頭】　①[頭部]　②[頭髪]　③[頭脳]

英語の品詞によって区分することもある。

あいする【愛する】　　①〈動〉　　②〈形〉

2. 英語中見出し

A. 英語中見出し

① 見出し語にほぼ対応する英語があるときは，「英語中見出し」を置き，その発音(わかりにくいもののみ)・文型・語義・用法・用例などを英和辞典と同じ方式で掲げた。
配列は，その見出し語を含む文・句を英語で表現する場合の有用性を考慮した。

② 成句も，見出し語にほぼ対応するものは「英語中見出し」として掲げた。

B. 記述の方法

① 記述の方法や記号類の用法などは，『ジーニアス英和辞典』とほぼ同様である。(ジーニアス英和辞典の項参照)

② 英語の品詞は，日本語との対応がわかりにくいものについて表示した。
英語中見出しの語義のうち，見出し語と同じものは，まぎらわしくない場合省略することがある(たとえば，「**かくう(の)**【架空(の)】」の項の英語中見出し imaginary の語義は「想像上の，実在しない」とし，「架空の」をあげていない)。

③ 英語の句・成句などで，動詞・前置詞の目的語をOで示した。また，目的語でなくても，便宜上，名詞にOを用いた場合がある。

3．コア解説

重要語で対応する複数の英語の使い分けが問題になる場合は，適宜囲み(バー（▬）で上下を区切る)で詳しい解説をした。ここで取り上げられる英語を｢コア語｣，囲みの解説を｢コア解説｣という。

コア解説ではコア語を初めにまとめて掲げ，解説･用例(➡印)ではそれらを一括して扱った。

A．コア語の選定

見出しになる日本語の中から重要な語をまず選び，それに相当する英語のシノニム(類義語)グループの中の重要な語をコア語とした。選定は，ネイティブスピーカーの直観的判断，コンピュータ・コーパスから得られる頻度，日本における英語教育の事情を考慮に入れて，日本人執筆者が行なった。

B．△・×

コア解説では，コア語のグループを構成するシノニムの使い分けを詳述した。

コロケーション(連語関係)には文法のような一律的な規則はなく，その可否は慣用と直観に基づききわめて不安定である。したがって，執筆に際してはネイティブスピーカーが次の5段階でコロケーションの可否を評価した。

+	OK
*	very slightly unusual
**	notably unusual
***	very unusual
****	deviant

実際にはこれを整理して，+(typical)は無印，*(less-typical)は△印，**以下(non-typical)は×印と3段階で表示した。

4．用例

英語中見出しとは別に，見出し語を含む文・句を英語で表現する場合に役に立つ英語用例(英語中見出し以外の語を用いたもの)・成句を ▶ 印の下に掲げた。

5．複合語

① 見出し語が最初につく複合語(原則として名詞)と，それにあたる英語を，複印の下に掲げた。

② 複数の英語をあげる場合は；で区切った。

重要なもの，用例を掲げるものは独立見出しとした。

ベーシックジーニアス英和辞典

1. 見出し語

A. 見出し語の並べかた

① アルファベット順に並べてある。同じつづりで大文字・小文字の違いのあるものは，小文字→大文字の順。

② 同じつづりで語源の異なる語は別見出しとし，右肩に番号をつけた(ただし，説明の都合で同語源でも別立てとしたものがある)。

bill[1]　bill[2]　Bill

B. 重要語の表示(重要度に応じて次のような記号をつけてランクを示した。)

⁑	Aランク	中学学習語	約1100語
＊	Bランク	高校学習語	約2300語
無印	Cランク	その他	約30400語

C. いろいろなつづりがある場合

(　)は省略可能の部分，ーは最初のつづりとの共通部分を示す。

(　)内の部分もアルファベット順に含めて配列した。

ben·zine, ー·zin　[benzineともbenzinともつづる]

Bern(e)　[BernともBerneともつづる]

D. 分節

音節の切れ目は，・(小さい中点)で表示した。

E. 2語見出し(分離複合語)

2語以上からなる見出し語(以下「分離複合語」という)は，最初の語の項目の末尾にまとめて掲げた(アルファベット順)。例えば，table knifeは見出し語tableの末尾に tàble knìfe として示した。

F. 派生語

ある語に接尾辞-ly, -ness, -ment, -(e)dをつけてできたCランクの派生語は，元の語の末尾(分離複合語のあと)に置く場合がある。(いくつか派生語があるとき，アルファベット順によらない。)

2. 発音

① 発音記号は/　/に入れた。省略可能な音は斜字体(*ə*, *j* など)で表記した。第1アクセントは ´，第2アクセントは ` をつけた。

② 発音記号の直後に，カタカナによる発音表記を示した。これは目安であり，これだけを見て正しい発音が再現できるものではない。

③ 同じ発音で違うアクセントもあるときは，ダッシュ(-)を使って/ ́- ̀-/のように表記した。(1音節につき1つのダッシュ)。

④ 分離複合語は，原則として発音を省略し，アクセントだけを示した。

⑤ [連結形]の発音は代表的なものだけを示した。実際の語のなかでは他の発音もありうる。

⑥ 発音がわかりにくい語や日本人がよく誤って発音する語には(発音注意)(アクセント注意)と注記した。

⑦ 発音表記のあとに[同音]として見出し語と同じ発音の語を掲げた。見出し語または掲げた同音語にいくつか発音があるときは △印をつけた。

⑧ 日本人の立場から見て発音が似ていてまぎらわしい語を[類音]として掲げた。

fork /fɔ́ːrk/　([類音]folk /fóuk/)

3．本義・原義・主要語義目録

① その語の語義全体の基本となる「本義（中核的意味）」または「原義（語源的意味）」を〖　〗に入れて示した。Cランクでも必要に応じて〖　〗で語源を示した。

cassette　〖小さい(-ette)箱(case)〗
close　〖「互いに密着している」が本義〗

② A, Bランクの語で多くの語義のある語については，主要な語義を 解説 に掲げた。
③ 外来語（完全に英語化しているものも一部含む）は，その由来する言語名を〖フランス〗〖スペイン〗などとして示した。
④ 〖聖は聖書〗,〖Shak.〗はシェイクスピアの作品に由来する句・用法であることを示す。
⑤ 動詞の 自 他 は別々に示されているが，実際は 自 と 他 は別個のものではない。この 自 と 他 の関係を明らかにするため，解説 に表示をした。

4．品詞

① 品詞は次のような記号で示した。

名	名詞			助	助動詞	連結形 連結形
代	代名詞			前	前置詞	
形	形容詞			接	接続詞	
副	副詞			間	間投詞	
動	動詞	自	自動詞	略	略語	
		他	他動詞	記号	記号	

② A, Bランクの語については，重要な派生語（主としてA, Bランク）を（派）として品詞表示の前に掲げた。

5．語形変化

A．語形変化の表示の原則

① 名詞，動詞，形容詞，副詞の語形変化は，品詞表示のすぐあとに（　）に入れて示した。
② ～は見出し語まるごとの代用，-は見出し語の一部（音節の切れ目から前）の代用である。
③ 不規則変化する語およびA, Bランクの語で変化形に注意を要するもの（語尾のyをiに変える，-eを取って-ingをつける，など）については，変化した形も見出し語に立てた。

B．名詞の複数形

（複　　）として表示した。つづりが-oで終わる語，-esをつける語，yを iに変えて -esをつける語，その他注意を要する語については，Cランクでも複数形を示した。

C．動詞の語形変化

① A, Bランクの動詞の語形変化は次のように示した。
run（[三単現]～s/-z/; [過去]ran/rǽn/, [過分]run; [現分]run·ning）
② 過去形と過去分詞形が同じときは，[過去・過分]という表示で1回だけ示した。
③ 2つ以上の形があるときは（...または...）のように示した。

D．形容詞・副詞の比較変化

① A, Bランクの1, 2音節からなる形容詞・副詞については比較変化をすべて示し，比較級には[比較]，最上級には[最上]と表示した。
3音節以上で表示のないものはmore ～, most ～を用いる。
② Cランクの語では，表示のない場合
1音節の語　　-er, -est

2音節以上の語　more～, most～
を用いる。(時に[比較]～·**er**, [最上]～·**est**)はmore型と-er型の両方が用いられることを示す。

6．語義・文型表示，その他の注記

A．語義の区分・順序

語義は **1**, **2**, **3** ...の数字で区分し，さらに必要に応じて **a**, **b**, **c** ...やセミコロン(;)で区切って示した。多くの語義のある語では，Ⅰ,Ⅱ,Ⅲ...でいくつかの大きなブロックに分けた。

B．語義の示し方

① (　)内は省略可能な部分，または「内包的意味」(普通そういう意味をこめて用いられるという部分)である。

hall... 名 ...... 2玄関(の広間)
[「玄関」または「玄関の広間」の意になる]
cabin... 名 1(丸太造りの)小屋

② [　]は直前の語句と交換ができる語句を示す。

brickyard... 名 ... れんが工場[販売所]
[「れんが工場」または「れんが販売所」の意になる]

③ 語義のあとの《　》内は語義の定義や内容説明である。

C. 用法の指示，文法上の注記

さまざまな語法・文法上の注記を[　]に入れて示した。(～は見出し語の代用。ただし，2字以下の語やわかりにくい場合などは全部つづった。)以下に主なものを掲げる。

語形
[P～] 見出し語は小文字だが，ここでは大文字で用いる。
[p～] 見出し語は大文字だが，ここでは小文字で用いる。

名詞の用法
[the ～][a ～][an ～] それぞれの冠詞つきで用いる。
[one's ～] 人称代名詞の所有格(my, your, his, her, ourなど)つきで用いる。
[～s][～es] 複数形で用いる。(yをiに変えて-esをつける語は全部つづった。)

形容詞の用法
[補語として] He is crazy. のcrazyのように，連結動詞(be, remainなど)の補語として用いる。
[名前の前で] a crazy boyのcrazyのように，名詞の直前に置いてその名詞を直接修飾する。

動詞の用法
[be ～ed] 受身形で用いる。(yをiに変えて-edをつける語は全部つづった。)
[be ～ed]および[通例 be ～ed]については，それに続く訳語も受身にしたものを掲げた。
[be ～ing] 進行形で用いる。
[～ oneself] 再帰代名詞(myself, yourselvesなど)とともに用いる。

そのほか，[a ～ of][数詞の前で][比較級を強めて][命令形で][比喩的に]などさまざまな表示をした。

D. 文型表示

① 重要な動詞および一部の形容詞については，主語にS，目的語(時に主語など)にA, B，補語にCを用いて文型を表示した。

give 他 **1**[give (A) B/give B (to A)]
〈人が〉(A〈人〉に)B〈物・金〉を(無償で)与える
become 自 [become C] C(の状態)になる
kind 形 **1b**[A is kind to do/it is kind of A to do]…するとはA〈人〉は親切だ

② 不定詞，動名詞，that節，wh節，決まった前置詞などを伴う場

合は, それも含めて示した。

E.スピーチレベル

語の使われる地域, 文体, 時代的差異などに関するスピーチレベルは,《　》に入れて示した。主なものは次のとおり(指示のない語は普通に用いられる一般語である)。

機能的差異

《文》　文語, 堅い書き言葉(時に《古》《詩》に通じる)
《詩》　詩で用いる言葉
《正式》　あらたまった書き言葉・話し言葉
《略式》　くだけた書き言葉・話し言葉
《俗》　俗語, 非常にくだけた話し言葉

性的・年齢的・人種的差異

《男性語》《女性語》《学生語》《小児語》
《黒人語》　米国の黒人特有の言葉

地域的差異

《方言》　ある地域でだけ用いる。《英方言》とあれば英国のある地域でのみ用いる言葉ということになる。
《米》　米国でのみ用いる。
《英》　英国でのみ用いる。
《カナダ》　カナダでのみ用いる。
《豪》　オーストラリア・ニュージーランドでのみ用いる。
《スコット》スコットランド方言
《アイル》　アイルランド方言

その他, 必要に応じていろいろな地域名を用いた。

時代的差異

《古》　《やや古》《廃》

その他

《愛称》　《掲示》

その他, 場面を表す短い言葉(《空港のアナウンス》《店員の言葉》など)を《　》で示した。

F.《PC》

性差別・人種差別・障害者差別等につながりうる語句には, 非差別的表現を,《PC》という表示をつけて掲げた。(PC＝politically correct)

例えば, 人間全体を示す男性名詞(例：man, mankind), 男女両性を含む男性職業名詞(例：salesman, congressman), ことさら男女の違いを強調する語(例：lady doctor, waitress)などに対して, 男性に偏しない両性平等に使える語を示した。《PC》としてあげた語は, 本辞典で見出し語となっていない場合がある。

G. 専門語

専門的な語, 決まった分野で用いられる語には, 分野を〔　〕で示した(訳語から明らかなものは表示を省略した場合がある)。〔動〕は動物(学),〔植〕は植物(学)の略。

H. 選択制限

① 動詞の主語・目的語・補語, 形容詞の被修飾語, 前置詞の目的語などにどういう内容の語がくるか(これを選択制限という)を, 語義の中に〈　〉で示した。

damage ... **動** ... 1〈物・事が〉〈物〉に損害を与える.
［主語については〈…が〉のように示す］
derive ... **動** 1［derive A from B］B〈本源となる物・事〉からA〈利益・楽しみ・安心など〉を引き出す, 得る.
decisive ... **形** ... 1〈戦い・勝利などが〉明確な結果をもたらす, 決定的な.

② 動詞にしばしば伴う副詞辞は＋印をつけて(　)に入れ, 斜字体で示した。

fence ... 動 ... …に囲いをめぐらす(＋in, off).

I. 同義語

語義のあとの(　)内に同義語または言い換え可能な英語を示した。

J. いろいろな注記・記号

① 語義・訳語についての関連情報や語法説明・語のイメージ・補足などは《◆　　》に入れて示した。説明の長いものは囲み記事とし, 一部は[Q&A]として質問と答えの形で 解説 に示した。

② 必要に応じて, 次のような表示を用いた。

［関連］　［語法］　［文化］　［事情］

［類］　類義語　［比較］　日本語と英語の比較

［表現］　主に英語で表現する場合に役立つ知識

cf.　…を参照せよ

→　…を見よ(直接関連する情報が他の箇所にある場合)

↔　反意語・対になる語

K. 用例

① すぐに役立つ対話形式の用例を, 例 に[対話]と表示して収録した。

② [　]は, 語義の場合と同じように, 直前の語と交換が可能であることを示す。

③ 英語とその訳の両方に[　]があるときは, [　]の前の語同士, [　]の中の語同士が原則として対応している(これは注記などでも同じ)。

a convex [concave] lens　凸[凹]レンズ.

[a convex lensが「凸レンズ」, a concave lensが「凹レンズ」となる]

④ 等号(＝)は,「まったく同じ意味」ということではなく,「だいたい同じような意味である(ニュアンスに相違もある)」といった場合にも用いている。

L. イントネーション, ストレスなど

① イントネーションやストレスによって意味の違いが生じる場合(「部分否定」と「全否定」など), 丁寧さの度合いが異なる場合(Thank you.(↗)(↘)など), その他必要に応じて用例にイントネーションやストレスを示した。イントネーションは, 高低変化の終わった箇所に, 次のような記号で示した。

↘(下降調)　通例平叙文で用いられ, 文の完結を示す。断定的口調。

↗(上昇調)　通例疑問文で用いられ, 質問・勧誘・依頼などを表す。また文中で, 文が未完結であることを示す。

↘↗(下降上昇調)　通例文頭の文全体を修飾する副詞(句)・挿入句[節]で用いる。文尾では対比とか話し手の含みのある態度を示す。

↘(部分下降調)　中途半端な下降で, 未完結あるいは話し手のちゅうちょなどを表す。

② ストレスは, ´ と ` のアクセント記号をつけて示した。

③ この他, ⁝ によって, 若干の休止があることを示した。

7. C と U

名詞には, 数えられるものに C (countable), 数えられないものに U (uncountable) の記号をつけた。

A. C と U の意味

① C 名詞は, 単数形ではa, an(またはthe, my, any, thatなどの

決定詞)が必要であり, 複数形にすることができる。
② U 名詞は, 冠詞(または他の決定詞)なしで用いることができ, 複数形にならない。いわゆる物質名詞, 抽象名詞などがこれに含まれる。特にa, anがつくときは[a ～], また[しばしば a ～][しばしば ～s]などとして示した。
特に a, an がつくときは [a ～], また [しばしば a ～] [しばしば ～s] は[or a ～], [or ～s] などと示した。
③ [集合名詞]としたものには通例 C U をつけない。
④ 固有名詞には通例 C U をつけない。
⑤ [the ～][a ～][～s][the ～s][one's ～]などとあるものは常にこの形で用いられることを示す。この場合 C U はつけない。
複数形の語の語義については, 必要に応じ, [単数扱い][複数扱い][単数・複数扱い]という表示をした。[単数扱い]の語が主語になった場合は単数の主語に一致する動詞を用い, また単数の代名詞で受ける。(複数形で表示のないものは複数扱いである。)

8. 成句・句動詞

A.成句の掲げ方

① 配列はアルファベット順である。
② 句動詞(動詞＋前置詞または副詞辞で全体として動詞の機能をもつ成句)のうち, 特に重要なものは独立の見出し語とした。

B.成句に用いた記号

① A, Bは動詞・前置詞の目的語を示す(ただし, 目的語ではなくても便宜上A, Bを用いた場合がある)。
② one'sは成句の主語と同じものが人称代名詞(my, your, her, theirなど)になって入ることを示す。その他の場合はA'sとする。
③ oneselfは再帰代名詞(myself, yourself, themselvesなど)が入ることを示す
④ 成句には標準的なアクセントを表示した。ただし, 文脈による変動や個人差も大きいので, ひとつの目安としての表示である。

C. 成句を扱う場所

① 名詞を含む成句は名詞のところで扱う。それ以外は, その成句の中でもっとも重要な語またはもっとも特徴的な語の見出し語のところで扱う。
② 引きにくいものについては, いろいろな箇所から引けるように参照見出しをつけた。

D. 機能表示

① 「動詞＋前置詞または副詞辞」からなる句動詞には, 成句としての機能(品詞に準ずるもの)を次のように表示した。
[自]　自動詞＋副詞辞。目的語をとらない。
[他]　他動詞＋副詞辞。目的語は他動詞の目的語であり, 原則として副詞辞は目的語の前にもあとにも置かれる。ただし目的語が代名詞の場合は通例～ A upの形でのみ使われる。
② 自動詞＋前置詞からなる句動詞は, [～ thròugh A]のように表示した。
③ 句動詞以外でも, 形や訳語からわかりにくいものは[名][副][接]のように機能表示をした。

岩波書店　広辞苑（凡例）

編集方針

1、この辞典は、国語辞典であるとともに、学術専門語ならびに百科万般にわたる事項・用語を含む中辞典として編修したものである。ことばの定義を簡明に与えることを主眼としたが、語源・語法の解説にも留意した。収載項目は約23万である。
2、国語項目は、現代語はもとより、古代・中世・近世にわたってわが国の古典にあらわれる古語を広く収集し、その重要なものを網羅した。漢語・外来語のほか、民俗語・方言・隠語・慣用句・俚諺の類についても、その採録に意を用いた。
3、わが国語のうち最も基礎的と思われる語約1000を選んで、その語義・用法などを特に詳述した。
4、国語項目の解説に当っては、つとめて古典から文例を引用し、また、現代語の作例を多く掲げ、語の用法を実地に示した。また、仮名遣いや発音を定めるに当っては、古辞書・訓点本の類に照らして正確を期した。
5、現代一般に用いられる、造語能力を有する漢字約3200を項目として掲げ、意味とそれぞれの熟語例を示した。
6、語源・語誌は、編者の説を中心にして諸家の説をも参酌し、要約して注記した。必要に応じて、漢語にはその出典を、外国語の訳語にはその原語を掲示した。
7、百科的事項の収載範囲は、哲学・宗教、歴史・地理、政治・法律・経済、教育、数学・自然科学・医学、産業・技術・交通、美術・芸能・体育・娯楽、語学・文学などの万般にわたり、地名・人名・書名・曲名・年号などの固有名詞にも及ぶ。わが国の人名は物故者に限った。
8、系図・組織図・一覧表など約100表を掲げ、解説文の理解を助けるよう配慮した。
（256～295ページの「広辞苑（付表・図）」に収録）

見出し語

＜仮名遣い＞

原則として『現代仮名遣い』（1986年7月内閣告示）の方式に従った。

（1）和語・漢語には平仮名を、外来語には片仮名を用いた。
　例）ま‐ぢか【間近】　　つづ・く【続く】
　　クラブ【club・倶楽部】
（2）歴史的仮名遣いが現代仮名遣いと相違するものは、その相違する部分を見出し語の横に片仮名で記し、相違しない部分は「‥」で略した。
　例）うわ‐ぢょうし【上調子】ウハデウ‥
（3）外来語の片仮名表記については『外来語の表記』（1991年6月内閣告示）を参考とした。中国の地名・人名は一般に漢字音によったが、現代地名・人名は、原語音のローマ字表記を解説の冒頭に記した場合がある。
　※ 長音を表すには「ー」を用いた。
　※ 外国の固有名詞、および、外国語の感じが多分に残っている語に限って〔ｖ〕の音は「ヴ」の仮名で表した。

＜見出し語の区切り＞

（1）語構成を示すため、語源上からこれを二つの基本部分に分け、「‐」でつないだ。語によっては、三つ以上に区分したものもある。
　例）う‐の‐はな【卯の花】
　語源を確定しがたい場合、また、語形の変化によって区分しが

たい場合は、「 - 」を付さなかった。

例）やよい【弥生】ヤヨヒ（イヤオヒの転）

(2) 人名は姓氏と名との間で区切り、地名は「山」「川」「橋」などが付く場合、その直前で区切ったが、その他の地名・作品名・年号などの固有名詞は原則として区切らなかった。

(3) 活用する語は、原則としてその終止形を見出し語とし、語幹と語尾との間に「・」を付した。その位置が語構成を示す「 - 」と合致する時は、「・」のみを付した。

例）うれし・い【嬉しい】《形》

＜表記形＞

【　】の中に、見出し語の仮名に相当する漢字または外国語の綴りを示した。

・漢語・和語

(1) 相当する漢字がいくつかある場合は、現代標準的と思われるものをもって代表させた。この際、『同音の漢字による書きかえ』（1956年７月　国語審議会報告）などを参照した。

※「弘報」（コウホウ）と「広報」（クヮウホウ）のように、字音仮名遣いが異なるものは、別項として扱った。

(2) 送り仮名は、現代語は現代仮名遣い、古語は歴史的仮名遣いに従って施した。『送り仮名の付け方』（1981年10月　内閣告示）に示された原則に準拠しつつ、旧来の慣行をも考慮して送った。

例）おもい【思い】オモヒ

　　おもい - わた・る【思ひ渡る】オモヒ‥

・外来語

(3) 外来語については、わが国に直接伝来したと考えられる原語を掲げ、その言語名を注記した。英語の場合は一般にその注記を省略した。また、ギリシア語・ペルシア語・ロシア語などは適宜ローマ字綴りに直した。漢字を当てる慣行の定着している語にはこれを並記した。

例）ガス【gas オランダ・イギリス・瓦斯】

中国語および漢字の当たる梵語・朝鮮語などの場合は、【　】内にその漢字を掲げ、適宜、原語音をローマ字で注記した。

例）チョンガー【総角】（朝鮮語ch'onggakの転）

(4) 外国語の固有名詞には原則として言語名を注記せず、解説の叙述で分るようにした。人名の場合は姓だけでなく名をも示し、また、原語における冠詞の類は多く省略した。

例）カント【Immanuel Kant】ドイツの哲学者。

(5) 原語音からいちじるしく転訛した外来語、または外国語に擬してわが国で作られた語には、その綴りを【　】内に入れず、（　）内に注記した。

例）ミシン（sewing machine の略訛）

(6) 片仮名で表記した外来語と平仮名で表記した和語・漢語との複合した語は、その片仮名に相当する部分を「―」で示し、必要に応じてその複合語に相当する外国語を注記した。

例）エーゲ - かい【―海】（Aegean Sea）

＜品詞の表示＞

品詞の別は、略語をもって《　》内に示した。

略語については後述の“品詞略語表”“活用の種類略語表”を参照のこと。

(1) 名詞および連語には、原則として品詞の表示を省略した。

(2) 動詞には自動詞・他動詞の別ならびに活用の種類を、文語形容詞には活用の種類を示した。

※ 動詞の四段活用・五段活用については、文語としての用法しか認められない語に限って、四段活用とした。

［品詞略語表］

《名》	名詞
《代》	代名詞
《自》	自動詞
《他》	他動詞
《形》	形容詞
《連体》	連体詞
《副》	副詞
《助動》	助動詞
《助詞》	助詞
《接続》	接続詞
《接頭》	接頭語
《接尾》	接尾語
《感》	感動詞
《枕》	枕詞

［活用の種類略語表］

五	五段活用
四	四段活用
上一	上一段活用
上二	上二段活用
下一	下一段活用
下二	下二段活用
カ変	カ行変格活用
サ変	サ行変格活用
ナ変	ナ行変格活用
ラ変	ラ行変格活用
ク	ク活用
シク	シク活用

＜文語形と口語形＞

活用語は、口語形見出しの下に、文語の用法をも併せて解説した。文語形のみあって、口語形が普通には行われない語については、その限りでない。

(1) 口語形項目には、解説の冒頭に、対応する文語形を［文］として示した。ただし、文語・口語同形の場合は省いた。
　例）し・いる【強いる】シヒル
　《他上一》［文］ し・ふ(上二)

(2) 文語形・口語形の見出しが排列上相並ぶ場合は、文語形見出しを立てなかった。また、口語形サ変動詞についても、その文語形見出しを省略した。

見出し語の排列

＜五十音順＞

現代仮名遣いの五十音順により排列した。

(1) 清音・濁音・半濁音の順に置いた。
　例）へん‐き【騙欺】
　　べん‐き【便器】
　　べん‐ぎ【便宜】
　　ペンキ【番瀝青】

(2) 促音(そくおん)・拗音(ようおん)は、直音の前に置いた。
　例）さっ‐き【撮記】
　　さ‐つき【五月】
　　ざっ‐き【雑器】
　　ざ‐つき【座付】

(3) 長音符「ー」は、すぐ上の片仮名の母音(ア・イ・ウ・エ・オのいずれか)を繰り返すものと見なして、その位置に排列した。
　例）コーヒーはコオヒイの位置に置く。

＜同音の語の排列＞

見出し語の仮名表記が全く同じである場合は、順次つぎの基準に従って排列した。

(1) 品詞の順ー名詞、代名詞、動詞、形容詞、連体詞、枕詞、副詞、助動詞、助詞、接続詞、接頭語、接尾語、感動詞の順に排列した。
　連語は、体言相当のものは体言の、用言相当のものは用言の後に置いた。

(2) 和語・漢語・外来語の順ー品詞を同じくする場合は、一般に和語を前に、字音語を後に置いた。外来語は、その原語の品詞にかかわりなく、名詞の末尾に排列した。

同音の語は、【　】内の首字の字画数の順に並べた。

(3) 普通名詞・固有名詞の順ー地名・人名・作品名・年号など固有の名称は、原則として同音同字の他の名詞と項目を併せず、別に見出しを立ててその次に並べた。これら二つの項目が排列順位の上で離れる場合には、普通名詞の項目の解説末尾に(地名別項)(書名別項)などと注記した。

＜親項目と複合語＞

複合語は、語構成上の最初の部分が見出し語として掲げてある場合には、それを親項目としてその中にまとめた。ただし、一語意識のつよい語は独立した見出し語とした。

(1) 親項目は、見出し語の仮名が三字以上(促音・拗音などを表す仮名も字数に算入)から成る語に限った。ただし、漢字一字の字音語は親項目としない。

※ わが国の姓氏の項目に限り、二字以下の場合も親項目とした。

(2) 固有名詞を冠した複合語は、それが普通名詞であっても、その固有名詞を親項目とした複合語とした。人名の場合は、姓氏を親項目としてまとめた。

例）おうみ【近江】アフミ…旧国名。
　　おうみ - あきんど【近江商人】アフミ‥
　　おうみ - おんな【近江女】アフミヲンナ

＜成句＞

その最初の一単語を見出しとする項目の中にまとめた。

(1) 見出しは、漢字・仮名まじり、現代仮名遣いで表記し、その五十音順に並べた。

解　説

＜本文の表記＞

(1) 説明の本文は現代仮名遣いに従って表記した。動植物名・外来語、また、発音や語形を示す場合は、適宜に片仮名を用いた。

(2) 漢字の字体は、常用漢字ならびに人名用漢字はいわゆる新字体を、他は広く通用している字体を採用した。

＜語釈の区分＞

語義がいくつかに分れる場合には、原則として語源に近いものから列記した。

(1) 区分を明らかにするため、①②③…　の番号を付した。さらに大きく分類する場合は❶❷❸…　の番号を、細かく区分する場合は㋐㋑㋒…の符号を用いた。

(2) 一つの項目を二つ以上の品詞あるいは活用の種類に分けて解説する時は、それぞれの品詞・活用表示の前に 一 二 三 …の番号を付した。

＜術語の分類＞

専門学術用語には、その分野を明らかにするため、必要に応じて、解説の冒頭に〔　〕でかこんでその語の分類略語を標示した。

[学術語・専門語略語表]

略語	分野	略語	分野
〔哲〕	哲学	〔法〕	法律
〔論〕	論理学	〔経〕	経済
〔心〕	心理学	〔教〕	教育
〔宗〕	宗教	〔社〕	社会学
〔仏〕	仏教	〔美〕	美学・美術
〔神〕	神話	〔言〕	言語・音韻
〔史〕	歴史	〔文〕	文学

〔音〕	音楽	〔植〕	植物
〔数〕	数学	〔動〕	動物
〔理〕	物理	〔医〕	医学・薬学
〔化〕	化学	〔機〕	機械工学
〔天〕	天文	〔電〕	電気工学
〔気〕	気象	〔農〕	農林
〔地〕	地学	〔建〕	建築・土木
〔生〕	生物		

<漢語の出典>

漢語または諺(ことわざ)の類には、必要と認めた場合、漢籍の出典を[　]でかこんで解説の冒頭に掲げた。原典名の横に篇・章名を付した。

例) ふ - わく【不惑】…②[論語(為政)「四十而不惑」]年齢40歳をいう。

<字音の注記>

見出し項目に掲げた一字の漢字について、その字音が一般に二種以上用いられているものには、(呉音)などと字音の種類を注記した。漢音の場合は原則としてこれを省略した。

<漢字の使い分け>

【　】内に二つ以上の漢字表記があって、語義によって使い方が異なる場合は、語義区分の直後に《　》で囲んで、該当する漢字を掲げた。また、項目末尾に◇を付して、現代よく使う漢字の使い分けを説明した場合がある。

<季　語>

基本的な季語約3500を選び、解説末尾に<**季** 春>のように、新年・春・夏・秋・冬の季節を示した。

<用　例>

語義の理解を助けるため、つとめて用例を掲げた。

(1) 古典からの引用に当っては、原典の仮名を漢字に、または漢字を仮名に改め、漢文を読み下しにするなど、かならずしも原文のままではない。

(2) 用例中、語句の一部を省略した場合は、「…」で示した。また、難解の語句には、(　)でかこんで注釈を施した。

(3) 引用古典の書名の巻名・章段名などは(　)でかこんで付記した。

(4) 引用古典には、下記のようにジャンル名を略称で記したものがある。

浮、	浮世草子	洒、	洒落本
伎、	歌舞伎	浄、	浄瑠璃
黄、	黄表紙	新内、	新内節
狂、	狂言	伽、	御伽草子
幸若、	幸若舞曲	人、	人情本
滑、	滑稽本	謡、	謡曲

(5) 見出し語に相当する部分は「ー」で略した。活用語の場合は、語幹を「ー」で表し、「・」をつけて活用語尾を送った。ただし、語幹と語尾とを分けにくい場合は「ー・」を用いなかった。

<典拠>

(1) 仮名遣いや清濁その他発音などに関して、古辞書・訓点本の類を典拠として掲げる場合は、原文のまま引用した。「日葡辞書」「和英語林集成」(略称「ヘボン」)のローマ字書きは片仮名にうつした。原文を引く必要のない時は<　>にかこんで単に書名のみを示した。

(2) 類書その他に説くところに依拠して解説を施した場合には、解説末尾に、( )でかこんでその書名を注記した。

<その他>

(1) ( )内に示した西暦紀年は、人名の場合は生没年、年号の場合はその行われた期間、その他、在位・在職期間などを表す。原則として1872年(明治5)以前の西暦と和暦(旧暦)との月・日のずれは無視した。

(2) 国・都道府県・都市の人口は、必要と思われるものにのみ記した。わが国に関するものは、自治省行政局編『平成9年住民基本台帳人口要覧』による数字である。外国に関するものは、国際連合編『世界人口年鑑』1995年版により、調査年次を( )内に注記した。中国の場合など、これ以外の資料を参照したものも若干ある。

(3) 外国の作品名や学術語の邦語訳には、その原語を( )でかこんで解説の冒頭に掲げた。

(4) ノーベル賞受賞者、文化勲章受章者については、解説末尾に「ノーベル賞」「文化勲章」と記した。

(5) 参照記号

➡解説: 解説はその項目を見よ

➡ その項目を参照せよ

↔ 対語・反義語

➡表、図 取扱説明書の付表や図を参照

(6) 解説末尾に▽を付して、現代語の用法についての注記をした場合がある。

広辞苑(付表、図)

広辞苑の詳細画面で「➡表、図」と表示された場合は、下記のさくいんを参考にして該当する見出し語の付表や図を参照してください。

【例】「うんきゅう【雲級】」の詳細画面

広辞苑/見出語
うん-きゅう (…キフ)
【雲級】
雲の分類。表のように10種の雲級に分けられる。➡表、図

さくいん

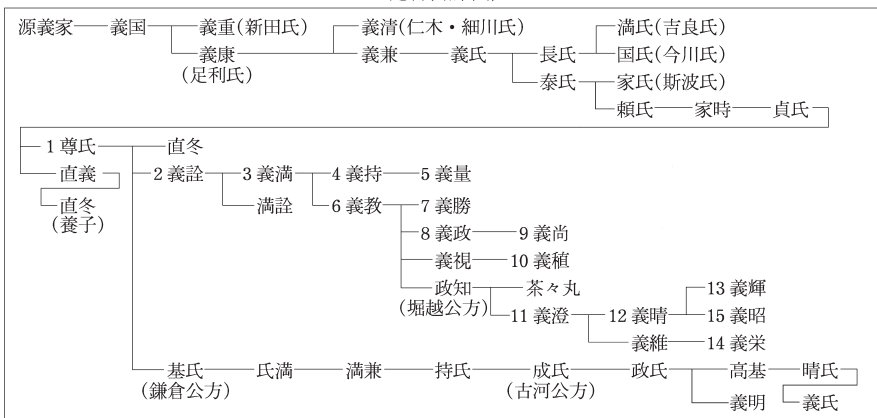
本章には、書籍版の広辞苑第五版に掲載の図や表を収録しております。
これらの内容は、書籍版の広辞苑第五版が出版された後、変更されることがあり、実情とは異なる場合があります。

【アイビーリーグ】

アイビー-リーグ

大　学　名	所　在　地	創立年
ハーヴァード	マサチューセッツ州ケンブリッジ	1636
イェール	コネチカット州ニュー-ヘブン	1701
ペンシルヴァニア	ペンシルヴァニア州フィラデルフィア	1740
プリンストン	ニュー-ジャージー州プリンストン	1746
コロンビア	ニュー-ヨーク州ニュー-ヨーク	1754
ブラウン	ロード-アイランド州プロヴィデンス	1764
ダートマス	ニュー-ハンプシャー州ハノーヴァー	1769
コーネル	ニュー-ヨーク州イサカ	1865

【足利】

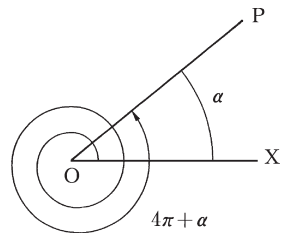
足利(略系図)

数字は将軍の代数

【位階】

位階(大宝令・養老令)

親王	諸王・諸臣	勲位	親王	諸　臣	勲位
一品	正一位			正六位上	
	従一位			正六位下	勲七等
二品	正二位			従六位上	
	従二位			従六位下	勲八等
三品	正三位	勲一等		正七位上	
	従三位	勲二等		正七位下	勲九等
四品	正四位上			従七位上	
	正四位下	勲三等		従七位下	勲十等
	従四位上			正八位上	
	従四位下	勲四等		正八位下	勲十一等
	正五位上			従八位上	
	正五位下	勲五等		従八位下	勲十二等
	従五位上			大初位上	
	従五位下	勲六等		大初位下	
				少初位上	
				少初位下	

ほかに正五位上～少初位下の各階に外位がある．
例，外正五位上

【一般角】

【遺伝暗号】

遺 伝 暗 号

塩基の第一文字	U（塩基の第二文字） コドン	アミノ酸	C コドン	アミノ酸	A コドン	アミノ酸	G コドン	アミノ酸	塩基の第三文字
U	UUU	フェニルアラニン	UCU	セリン	UAU	チロシン	UGU	システイン	U
	UUC		UCC		UAC		UGC		C
	UUA	ロイシン	UCA		UAA	†	UGA	†	A
	UUG		UCG		UAG		UGG	トリプトファン	G
C	CUU	ロイシン	CCU	プロリン	CAU	ヒスチジン	CGU	アルギニン	U
	CUC		CCC		CAC		CGC		C
	CUA		CCA		CAA	グルタミン	CGA		A
	CUG		CCG		CAG		CGG		G
A	AUU	イソロイシン	ACU	トレオニン	AAU	アスパラギン	AGU	セリン	U
	AUC		ACC		AAC		AGC		C
	AUA		ACA		AAA	リジン	AGA	アルギニン	A
	AUG	メチオニン，＊	ACG		AAG		AGG		G
G	GUU	バリン	GCU	アラニン	GAU	アスパラギン酸	GGU	グリシン	U
	GUC		GCC		GAC		GGC		C
	GUA		GCA		GAA	グルタミン酸	GGA		A
	GUG		GCG		GAG		GGG		G

U：ウラシル，C：シトシン，A：アデニン，G：グアニン，
＊：読取り始め（開始コドン），†：読取り終り（終止コドン）

【雲級】

雲　級

類	略号	雲のよくあらわれる高さ	
巻　雲 巻積雲 巻層雲	Ci Cc Cs	上層	極地方 3〜8 km 温帯地方 5〜13 km 熱帯地方 6〜18 km
高積雲	Ac	中層	極地方 2〜4 km 温帯地方 2〜7 km 熱帯地方 2〜8 km
高層雲	As	普通中層に見られるが，上層までひろがっていることが多い．	
乱層雲	Ns	普通中層に見られるが，上層および下層にもひろがっていることが多い．	
層積雲 層　雲	Sc St	下層	極地方 地面付近〜2 km 温帯地方 地面付近〜2 km 熱帯地方 地面付近〜2 km
積　雲 積乱雲	Cu Cb	雲底は普通下層にあるが，雲頂は中・上層まで達していることが多い．	

【印度】

インドの主な王朝

北西部・北部		中　央　部		南　　部	
（マガダ国）	紀元前 6 世紀〜	（カリンガ国）	？〜前 3 世紀		
マウリヤ朝	前 324 頃〜前 187 頃				
シュンガ朝	前 184 頃〜前 72 頃	サータヴァーハナ朝	前 1 世紀？〜後 3 世紀	チョーラ朝(1)	前 3 世紀〜後 3 世紀
クシャーナ朝	後 1 世紀〜 3 世紀				
グプタ朝	320 頃〜 550 頃			パッラヴァ朝	4 〜 9 世紀
ヴァルダナ朝	606 頃〜 647 頃				
ラージプート系				チョーラ朝(2)	9 〜 13 世紀
諸王朝	8 世紀〜 13 世紀				
ゴール朝	12 世紀頃〜1206				
デリー王朝					
1 奴隷王朝	1206〜1290				
2 ハルジー朝	1290〜1320				
3 トゥグルク朝	1320〜1413			ヴィジャヤナガル朝	1336〜1649
4 サイイド朝	1414〜1451				
5 ロディー朝	1451〜1526				
ムガル帝国	1526〜1858	マラーター王国（同盟）	1674〜1819		

【干支】

干　支1

1	甲子	かっし・こうし	きのえね	31	甲午	こうご	きのえうま
2	乙丑	いっちゅう・おっちゅう	きのとうし	32	乙未	いつび・おつび	きのとひつじ
3	丙寅	へいいん	ひのえとら	33	丙申	へいしん	ひのえさる
4	丁卯	ていぼう	ひのとう	34	丁酉	ていゆう	ひのととり
5	戊辰	ぼしん	つちのえたつ	35	戊戌	ぼじゅつ	つちのえいぬ
6	己巳	きし	つちのとみ	36	己亥	きがい	つちのとい
7	庚午	こうご	かのえうま	37	庚子	こうし	かのえね
8	辛未	しんび	かのとひつじ	38	辛丑	しんちゅう	かのとうし
9	壬申	じんしん	みずのえさる	39	壬寅	じんいん	みずのえとら
10	癸酉	きゆう	みずのととり	40	癸卯	きぼう	みずのとう
11	甲戌	こうじゅつ	きのえいぬ	41	甲辰	こうしん	きのえたつ
12	乙亥	いつがい・おつがい	きのとい	42	乙巳	いっし・おっし	きのとみ
13	丙子	へいし	ひのえね	43	丙午	へいご	ひのえうま
14	丁丑	ていちゅう	ひのとうし	44	丁未	ていび	ひのとひつじ
15	戊寅	ぼいん	つちのえとら	45	戊申	ぼしん	つちのえさる
16	己卯	きぼう	つちのとう	46	己酉	きゆう	つちのととり
17	庚辰	こうしん	かのえたつ	47	庚戌	こうじゅつ	かのえいぬ
18	辛巳	しんし	かのとみ	48	辛亥	しんがい	かのとい
19	壬午	じんご	みずのえうま	49	壬子	じんし	みずのえね
20	癸未	きび	みずのとひつじ	50	癸丑	きちゅう	みずのとうし
21	甲申	こうしん	きのえさる	51	甲寅	こういん	きのえとら
22	乙酉	いつゆう・おつゆう	きのととり	52	乙卯	いつぼう・おつぼう	きのとう
23	丙戌	へいじゅつ	ひのえいぬ	53	丙辰	へいしん	ひのえたつ
24	丁亥	ていがい	ひのとい	54	丁巳	ていし	ひのとみ
25	戊子	ぼし	つちのえね	55	戊午	ぼご	つちのえうま
26	己丑	きちゅう	つちのとうし	56	己未	きび	つちのとひつじ
27	庚寅	こういん	かのえとら	57	庚申	こうしん	かのえさる
28	辛卯	しんぼう	かのとう	58	辛酉	しんゆう	かのととり
29	壬辰	じんしん	みずのえたつ	59	壬戌	じんじゅつ	みずのえいぬ
30	癸巳	きし	みずのとみ	60	癸亥	きがい	みずのとい

【江戸幕府】

江戸幕府(将軍一覧)

代数	氏名	父	母	在職期間	没年
1	徳川家康	松平広忠	水野氏お大	1603～1605	1616
2	徳川秀忠	徳川家康	西郷氏お愛	1605～1623	1632
3	徳川家光	徳川秀忠	浅井氏お江	1623～1651	1651
4	徳川家綱	徳川家光	増山氏お楽	1651～1680	1680
5	徳川綱吉	徳川家光	本庄氏お玉	1680～1709	1709
6	徳川家宣	(甲府)徳川綱重	田中氏おほら	1709～1712	1712
7	徳川家継	徳川家宣	勝田氏おきよ	1713～1716	1716
8	徳川吉宗	(紀伊)徳川光貞	巨勢氏おゆり	1716～1745	1751
9	徳川家重	徳川吉宗	大久保氏おすま	1745～1760	1761
10	徳川家治	徳川家重	梅渓氏お幸	1760～1786	1786
11	徳川家斉	一橋治済	岩本氏おとみ	1787～1837	1841
12	徳川家慶	徳川家斉	押田氏お楽	1837～1853	1853
13	徳川家定	徳川家慶	跡部氏おみつ	1853～1858	1858
14	徳川家茂	(紀伊)徳川斉順	松平氏みさ	1858～1866	1866
15	徳川慶喜	(水戸)徳川斉昭	有栖川宮吉子	1866～1867	1913

【オリンピック競技】

オリンピック夏季大会

回	開催年	開　催　地	回	開催年	開　催　地
1	1896	アテネ	18	1964	東京
2	1900	パリ	19	1968	メキシコ-シティー
3	1904	セント-ルイス	20	1972	ミュンヘン
4	1908	ロンドン	21	1976	モントリオール
5	1912	ストックホルム	22	1980	モスクワ
6	1916	ベルリン（中止）	23	1984	ロサンゼルス
7	1920	アントワープ	24	1988	ソウル
8	1924	パリ	25	1992	バルセロナ
9	1928	アムステルダム	26	1996	アトランタ
10	1932	ロサンゼルス	27	2000	シドニー
11	1936	ベルリン	28	2004	アテネ
12	1940	東京（中止）			
13	1944	ロンドン（中止）			
14	1948	ロンドン			
15	1952	ヘルシンキ			
16	1956	メルボルン			
		ストックホルム			
17	1960	ローマ			

オリンピック冬季大会

回	開催年	開　催　地
1	1924	シャモニー-モンブラン
2	1928	サン-モリッツ
3	1932	レーク-プラシッド
4	1936	ガルミッシュ-パルテンキルヘン
5	1948	サン-モリッツ
6	1952	オスロ
7	1956	コルチナ-ダンペッツォ
8	1960	スコー-ヴァレー
9	1964	インスブルック
10	1968	グルノーブル
11	1972	札幌
12	1976	インスブルック
13	1980	レーク-プラシッド
14	1984	サラエヴォ
15	1988	カルガリー
16	1992	アルベールヴィル
17	1994	リレハンメル
18	1998	長野
19	2002	ソルトレイクシティー

【音名】

音　名

国　名	本　位　音							変位音（ハの場合）	
日本	ハ	ニ	ホ	ヘ	ト	イ	ロ	嬰ハ	変ハ
英米	C	D	E	F	G	A	B	C–sharp	C–flat
ドイツ	C	D	E	F	G	A	H	Cis	Ces
イタリア	do	re	mi	fa	sol	la	si	do diesis	do bemolle
フランス	ut	ré	mi	fa	sol	la	si	ut dièse	ut bémol

【オリンポス】

オリンポスの十二神

神　名	ローマ名
ゼウス	ジュピター
ヘラ	ジュノー
ポセイドン	ネプチューン
アポロン	アポロ
アルテミス	ダイアナ
ヘファイストス	ウルカヌス
アフロディテ	ヴィーナス
アレス	マース
アテナ	ミネルヴァ
ヘルメス	マーキュリー
デメテル	ケレス
ヘスティアまたはディオニュソス	バッカス

【階級】

生物の分類階級

階　級	英語**	階　級	英語**
界	kingdom	上科	
亜界		科	family
門	phylum(動),	亜科	
	division(植)	連(族)	tribe
亜門		亜連(族)	
上綱		属	genus
綱	class	亜属	
亜綱		節	section
下綱		系	series
コホート	cohort	種	species
上目*		亜種	
目	order	変種	variety
群*	group	品種(型)	form
亜目			

＊ 動物のみ.　＊＊ 亜は sub, 上は super, 下は infra をそれぞれの語頭に付す.

【楽器】

楽 器 の 種 類

打楽器	金属製	シンバル・トライアングル・ボナン・銅鑼(どら)・鐘・鉄琴・鈴・びやぼん
	木・竹製	カスタネット・拍子木・木琴(シロホン)・マリンバ・木魚・びんざさら・ムックリ・マラカス
	膜打楽器	太鼓・ドラム・タンバリン・ティンパニ・コンガ・ボンゴ・タブラ・ムリダンガム・大鼓・小鼓
弦楽器	擦弦楽器	バイオリン・ビオラ・チェロ・コントラバス・ラバーブ・胡弓・二胡・馬頭琴・サーランギ
	撥弦楽器	三味線・月琴・バラライカ・琵琶・リュート・ウード・シタール・ギター・マンドリン・ウクレレ・ハープ・箜篌(くご)・サウン・リラ・キタラ・チター・瑟(しつ)・箏・カーヌーン
	打弦楽器	ツィンバロム・洋琴(ヤンチン)
管楽器	横　笛	フルート・ピッコロ・竜笛(りゅうてき)・高麗笛(こまぶえ)・神楽笛・能管・篠笛(しのぶえ)
	縦　笛	オーボエ・クラリネット・サキソフォン・リコーダー・ケーナ・スールナイ・チャルメラ・尺八・簫(しょう)・篳篥(ひちりき)
	らっぱ	トランペット・コルネット・ホルン・トロンボーン・チューバ
	その他	オカリナ・塤(けん)
鍵盤楽器	アコースティック(音響的)	オルガン・ハープシコード・ピアノ・アコーディオン・チェレスタ
	エレクトロニック(電子的)	電子オルガン・シンセサイザー・オンドマルトノ
そ の 他		ハーモニカ・オルゴール・大正琴・ハーディ-ガーディ

【鎌倉幕府】

鎌倉幕府(将軍一覧)

代数	氏名	父	母	在職期間	没年
1	源　頼朝	源　義朝	熱田大宮司季範娘	1192〜1199	1199
2	源　頼家	源　頼朝	北条政子	1202〜1203	1204
3	源　実朝	源　頼朝	北条政子	1203〜1219	1219
4	藤原頼経	九条道家	西園寺公経娘綸子	1226〜1244	1256
5	藤原頼嗣	藤原頼経	藤原親能娘近子	1244〜1252	1256
6	宗尊親王	後嵯峨天皇	平　棟基娘棟子	1252〜1266	1274
7	惟康親王	宗尊親王	近衛兼経娘宰子	1266〜1289	1326
8	久明親王	後深草天皇	三条公親娘房子	1289〜1308	1328
9	守邦親王	久明親王	惟康親王娘	1308〜1333	1333

【紙】

紙(JIS 仕上げ寸法)

番号	A 列(㎜)	B 列(㎜)
0	841×1189	1030×1456
1	594× 841	728×1030
2	420× 594	515× 728
3	297× 420	364× 515
4	210× 297	257× 364
5	148× 210	182× 257
6	105× 148	128× 182
7	74× 105	91× 128
8	52× 74	64× 91
9	37× 52	45× 64
10	26× 37	32× 45

【カンバス】

カンバス1の号数基準(単位:cm)

号	F	P	M
0	17.9×13.9 (18×14)	17.9×11.7 (18×12)	17.9×10.0
1	22.1×16.6 (22×16)	22.1×13.9 (22×14)	22.1×11.7 (22×12)
2	24.0×19.0 (24×19)	24.0×16.1 (24×16)	24.0×13.9 (24×14)
5	35.0×27.0 (35×27)	35.0×24.3 (35×24)	35.0×22.7 (35×22)
10	53.0×45.5 (55×46)	53.0×40.9 (55×38)	53.0×33.3 (55×33)
50	116.7×90.9 (116×89)	116.7×80.3 (116×81)	116.7×72.7 (116×73)
100	162.1×130.3 (162×130)	162.1×112.1 (162×114)	162.1×97.0 (162×97)

F＝Figure(人物型), P＝Paysage(風景型), M＝Marine(海景型)
上段＝日本, 下段＝欧米

【九卿】

九　卿 1

周　代	職　務	六官
少師(しょうし)	太師の副	
少傅(しょうふ)	太傅の副	
少保(しょうほ)	太保の副	
冢宰(ちょうさい)	宰相	天官
司徒(しと)	戸口・財政・教育	地官
宗伯(そうはく)	礼楽・祭祀	春官
司馬(しば)	軍政	夏官
司寇(しこう)	刑罰・警察	秋官
司空(しくう)	土地・民事	冬官

九　卿 2

漢　代	別　称	唐代	職　務
太常(たいじょう)	奉常	太常	宗廟の祭祀・礼楽
光禄勲(こうろくくん)	郎中令	光禄	宮中の警護
衛尉(えいい)		衛尉	宮門の警護
太僕(たいぼく)		太僕	車馬・牧畜
廷尉(ていい)	大理	大理	訴訟・刑罰
大鴻臚(だいこうろ)	典客	鴻臚	外客の応接
宗正(そうせい)		宗正	皇族の管理
少府(しょうふ)		太府	帝室の財政
大司農(だいしのう)	治粟内史	司農	国家の財政

【九星】

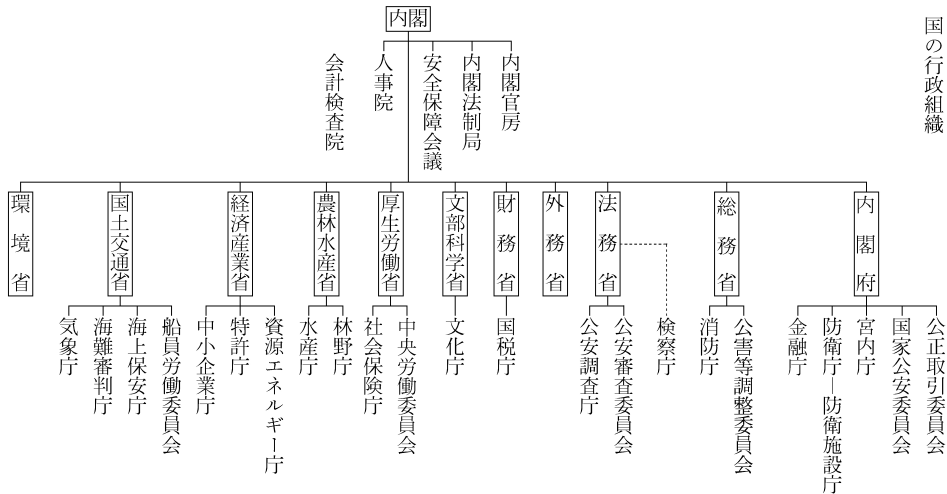
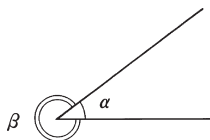
九　星

名　称	五行	方位	八卦
一白(いっぱく)	水星	北	坎(かん)
二黒(じこく)	土星	西南	坤(こん)
三碧(さんぺき)	木星	東	震(しん)
四緑(しろく)	木星	東南	巽(そん)
五黄(ごおう)	土星	中央	
六白(ろっぱく)	金星	西北	乾(けん)
七赤(しちせき)	金星	西	兌(だ)
八白(はっぱく)	土星	東北	艮(ごん)
九紫(きゅうし)	火星	南	離(り)

【強弱記号】

強 弱 記 号 の 例

記　号	標　語		意　味
ppp	ピアニッシッシモ	pianississimo	*pp*より弱く
pp	ピアニッシモ	pianissimo	*p*より弱く
p	ピアノ	piano	弱く
mp	メゾ-ピアノ	mezzo piano	やや弱く
mf	メゾ-フォルテ	mezzo forte	やや強く
f	フォルテ	forte	強く
ff	フォルティッシモ	fortissimo	*f*より強く
fff	フォルティッシッシモ	fortississimo	*ff*より強く
fp	フォルテピアノ	fortepiano	強く，ただちに弱く
sf, *sfz*	スフォルツァンド	sforzando	その音を特に強く
>, ∧	アクセント	accent	その音を強く
cresc.	クレッシェンド	crescendo	次第に強く
dim.	ディミヌエンド	diminuendo	次第に弱く
decresc.	デクレッシェンド	decrescendo	次第に弱く

【行政】

【共役角】

【結婚記念日】

結婚記念日(記念式)

1年目	紙婚式	15年目	水晶婚式
2年目	綿婚式	20年目	磁器婚式
3年目	革婚式	25年目	銀婚式
4年目	花婚式	30年目	真珠婚式
5年目	木婚式	35年目	珊瑚婚式
6年目	鉄婚式	40年目	ルビー婚式
7年目	銅婚式	45年目	サファイア婚式
8年目	青銅婚式	50年目	金婚式
9年目	陶器婚式	55年目	エメラルド婚式
10年目	錫婚式	75年(または60年)目	ダイヤモンド婚式

【ギリシア文字】

ギリシア文字

大文字	小文字	名称	大文字	小文字	名称
A	α	アルファ	N	ν	ニュー
B	β	ベータ	Ξ	ξ	クシー(グザイ)
Γ	γ	ガンマ	O	o	オミクロン
Δ	δ	デルタ	Π	π	ピー(パイ)
E	ε	エプシロン(イプシロン)	P	ρ	ロー
Z	ζ	ゼータ	Σ	σ, ς	シグマ
H	η	エータ(イータ)	T	τ	タウ
Θ	θ	テータ(シータ)	Υ	υ	ユプシロン
I	ι	イオータ(イオタ)	Φ	ϕ	フィー(ファイ)
K	κ	カッパ	X	χ	キー(カイ)
Λ	λ	ラムダ	Ψ	ψ	プシー(プサイ)
M	μ	ミュー	Ω	ω	オメガ

括弧内は自然科学での慣用読み

【甲州街道】

甲州街道(宿駅一覧)

〔 〕内は交代または片道継立ての宿

【酵素】

酵素の分類

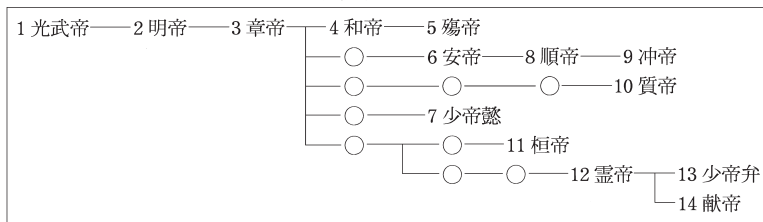
大分類•作用	主な酵素	大分類•作用	主な酵素
1 酸化還元酵素(オキシドレダクターゼ) 酸化,還元	脱水素酵素(デヒドロゲナーゼ),酸化酵素(オキシダーゼ),酸素添加酵素(オキシゲナーゼ)	4 脱離酵素(リアーゼ) 基質から特定の官能基を取除く	脱カルボキシル酵素(デカルボキシラーゼ),カルボキシル化酵素(カルボキシラーゼ),アルドラーゼ
2 転移酵素(トランスフェラーゼ) 基質の特定の官能基を他の基質に移す	アミノ基転移酵素(トランスアミナーゼ),アセチル基転移酵素(トランスアセチラーゼ),キナーゼ	5 異性化酵素(イソメラーゼ) 特定の分子を異性体に変換する	ラセミ化酵素(ラセマーゼ),エピ化酵素(エピメラーゼ),ムターゼ
3 加水分解酵素(ヒドロラーゼ) 加水分解	蛋白質分解酵素(プロテアーゼ),リパーゼ,ホスファターゼ,アミダーゼ	6 合成酵素(リガーゼ•シンテターゼ) 二つの基質を結合させる	アセチル CoA 合成酵素,ピルビン酸カルボキシル化酵素,アミノアシル tRNA 合成酵素

【皇朝十二銭】

皇朝十二銭

名　称	発行年
1 和同開珎(わどうかいちん)	708
2 万年通宝(まんねんつうほう)	760
3 神功開宝(じんこうかいほう)	765
4 隆平永宝(りゅうへいえいほう)	796
5 富寿神宝(ふうじゅしんぽう)	818
6 承和昌宝(じょうわしょうほう)	835
7 長年大宝(ちょうねんたいほう)	848
8 饒益神宝(じょうえきしんぽう)	859
9 貞観永宝(じょうがんえいほう)	870
10 寛平大宝(かんぴょうたいほう)	890
11 延喜通宝(えんぎつうほう)	907
12 乾元大宝(けんげんたいほう)	958
開基勝宝(かいきしょうほう)	760(金銭)
大平元宝(たいへいげんぽう)	760(銀銭)

【後漢】

後漢(歴代世系)

【五行】

五行配当

五行	時季	方位	色	十干	十二支	星
木	春	東	青	甲•乙	寅•卯	歳星(木星)
火	夏	南	赤(朱)	丙•丁	巳•午	熒惑(火星)
土	土用	中央	黄	戊•己	辰•未•戌•丑	鎮星(土星)
金	秋	西	白(素)	庚•辛	申•酉	太白(金星)
水	冬	北	黒(玄)	壬•癸	亥•子	辰星(水星)

【国際収支】

国際収支

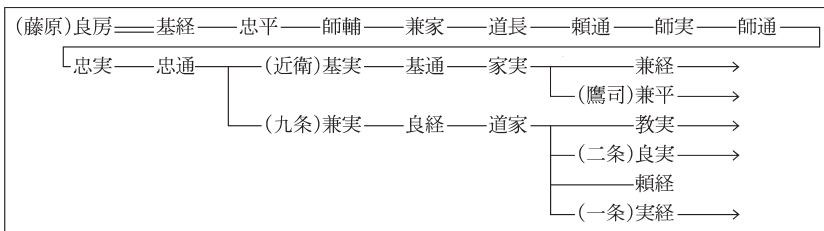
経常収支	貿易・サービス収支
	所得収支
	経常移転収支
資本収支	投資収支
	その他資本収支
外貨準備高増減	
誤差脱漏	

【国際単位系】

SI 基本単位

量	名　称	記号
長さ	メートル	m
質量	キログラム	kg
時間	秒	s
電流	アンペア	A
熱力学温度	ケルビン	K
光度	カンデラ	cd
物質量	モル	mol
平面角	ラジアン	rad
立体角	ステラジアン	sr

SI 接頭語

名　称	記号	倍数
ヨタ (yotta-)	Y	10^{24}
ゼタ (zetta-)	Z	10^{21}
エクサ (exa-)	E	10^{18}
ペタ (peta-)	P	10^{15}
テラ (tera-)	T	10^{12}
ギガ (giga-)	G	10^{9}
メガ (mega-)	M	10^{6}
キロ (kilo-)	k	10^{3}
ヘクト (hecto-)	h	10^{2}
デカ (deca-)	da	10^{1}
デシ (deci-)	d	10^{-1}
センチ (centi-)	c	10^{-2}
ミリ (milli-)	m	10^{-3}
マイクロ (micro-)	μ	10^{-6}
ナノ (nano-)	n	10^{-9}
ピコ (pico-)	p	10^{-12}
フェムト (femto-)	f	10^{-15}
アト (atto-)	a	10^{-18}
ゼプト (zepto-)	z	10^{-21}
ヨクト (yocto-)	y	10^{-24}

【国民の祝日】

国 民 の 祝 日

名　称	月　日	備　考
元日	1月　1日	
成人の日	1月第2月曜日	
建国記念の日	2月11日	1966年制定
春分の日	3月21日頃	
みどりの日	4月29日	1989年制定
憲法記念日	5月　3日	
こどもの日	5月　5日	
海の日	7月第3月曜日	1995年制定
敬老の日	9月第3月曜日	1966年制定
秋分の日	9月21日頃	
体育の日	10月第2月曜日	1966年制定
文化の日	11月　3日	
勤労感謝の日	11月23日	
天皇誕生日	12月23日	1989年制定

【五胡十六国】

五胡十六国

五　胡	十 六 国	年代
匈奴(きょうど)	前趙(漢)	304〜329
	北涼	397〜439
	夏(大夏)	407〜431
羯(けつ)	後趙	319〜351
鮮卑(せんぴ)	前燕	337〜370
	後燕	384〜409
	西秦	385〜431
	南涼	397〜414
	南燕	398〜410
氐(てい)	成(大成・漢)	304〜347
	前秦	351〜394
	後涼	386〜403
羌(きょう)	後秦	384〜417
(漢族)	前涼	301〜376
	西涼	400〜421
	北燕	409〜436

【五摂家】

五　摂　家

【五代】

五　代

王朝名	年代
後梁	907～923
後唐	923～936
後晋	936～946
後漢	947～950
後周	951～960

【五代十国】

十国

国名	年代
呉	902～937
南唐	937～975
前蜀	907～925
後蜀	934～965
荊南	907～963
楚	907～951
呉越	907～978
閩(びん)	909～945
南漢	917～971
北漢	951～979

【西国三十三所】

西国三十三所

府県名	寺　名	府県名	寺　名
和歌山県	1 青岸渡寺	京都府	18 頂法寺(六角堂)
	2 紀三井寺(金剛宝寺)		19 行願寺(革堂)
	3 粉河(こかわ)寺		20 善峰(よしみね)寺
大阪府	4 施福寺(槙尾寺)		21 穴太(あなお)寺
	5 葛(藤)井寺(剛琳寺)	大阪府	22 総持寺
奈良県	6 壺坂寺(南法華寺)		23 勝尾(かつお)寺
	7 岡寺(竜蓋寺)	兵庫県	24 中山寺
	8 長谷寺(初瀬寺)		25 清水寺
	9 興福寺南円堂		26 一乗寺
京都府	10 三室戸寺		27 円教寺
	11 上醍醐寺	京都府	28 成相(なりあい)寺
滋賀県	12 正法(しょうぼう)寺(岩間寺)		29 松尾(まつのお)寺
	13 石山寺	滋賀県	30 宝厳(ほうごん)寺
	14 三井寺(園城寺)		31 長命寺
京都府	15 観音寺(今熊野)		32 観音正寺
	16 清水(きよみず)寺	岐阜県	33 華厳寺
	17 六波羅蜜寺		

【三角関数】

【錯角】

【四国八十八箇所】

四国八十八箇所

県名	寺院名	県名	寺院名
徳島県	1 霊山寺	愛媛県	45 岩屋寺
	2 極楽寺		46 浄瑠璃寺
	3 金泉寺		47 八坂寺
板野	4 大日寺		48 西林寺
	5 地蔵寺		49 浄土寺
	6 安楽寺		50 繁多寺
	7 十楽寺		51 石手寺
	8 熊谷寺		52 太山寺
	9 法輪寺		53 円明寺
	10 切幡寺		54 延命寺
	11 藤井寺		55 南光坊
	12 焼山寺		56 泰山寺
徳島市	13 大日寺		57 栄福寺
	14 常楽寺		58 仙遊寺
	15 国分寺		59 国分寺
	16 観音寺		60 横峰寺
	17 井戸寺		61 香園寺
	18 恩山寺		62 宝寿寺
	19 立江寺		63 吉祥寺
	20 鶴林寺		64 前神寺
	21 太竜寺		65 三角寺
	22 平等寺	徳島県	66 雲辺寺
	23 薬王寺	香川県	67 大興寺
高知県	24 最御崎寺		68 神恵院
	25 津照寺		69 観音寺
	26 金剛頂寺		70 本山寺
	27 神峰寺		71 弥谷寺
	28 大日寺		72 曼荼羅寺
	29 国分寺		73 出釈迦寺
	30 善楽寺		74 甲山寺
	安楽寺		75 善通寺
	31 竹林寺		76 金蔵(倉)寺
	32 禅師峰寺		77 道隆寺
	33 雪蹊寺		78 郷照寺
	34 種間寺		79 高照院
	35 清滝寺		80 国分寺
	36 青竜寺		81 白峰寺
	37 岩本寺		82 根香寺
	38 金剛福寺		83 一宮寺
	39 延光寺		84 屋島寺
愛媛県	40 観自在寺		85 八栗寺
	41 竜光寺		86 志度寺
	42 仏木寺		87 長尾寺
	43 明石寺		88 大窪寺
	44 大宝寺		

【十干】

十　干

甲	こう	きのえ	木の兄
乙	おつ	きのと	木の弟
丙	へい	ひのえ	火の兄
丁	てい	ひのと	火の弟
戊	ぼ	つちのえ	土の兄
己	き	つちのと	土の弟
庚	こう	かのえ	金の兄
辛	しん	かのと	金の弟
壬	じん	みずのえ	水の兄
癸	き	みずのと	水の弟

【執権】

執　権 3

代数	氏　名	在職期間	没年
1	北条時政	1203〜1205	1215
2	北条義時	1205〜1224	1224
3	北条泰時	1224〜1242	1242
4	北条経時	1242〜1246	1246
5	北条時頼	1246〜1256	1263
6	北条長時	1256〜1264	1264
7	北条政村	1264〜1268	1273
8	北条時宗	1268〜1284	1284
9	北条貞時	1284〜1301	1311
10	北条師時	1301〜1311	1311
11	北条(大仏)宗宣	1311〜1312	1312
12	北条熙時	1312〜1315	1315
13	北条基時	1315	1333
14	北条高時	1316〜1326	1333
15	北条(金沢)貞顕	1326	1333
16	北条(赤橋)守時	1326〜1333	1333

【四等官】

四　等　官

	長官（かみ）	次官（すけ）	判官（じょう）	主典（さかん）
神祇官	伯	副	祐	史
太政官	(太政大臣), 左大臣,右大臣	大納言,中納言	少納言,弁	外記,史
省	卿	輔	丞	録
坊･職	大夫	亮	進	属
寮	頭	助	允	属
台	尹	弼	忠	疏
五衛府	督	佐	尉	志
大宰府	帥	弐	監	典
国	守	介	掾	目
郡	大領	少領	主政	主帳
司	正	(佑)	佑	令史
内侍司	尚侍	典侍	掌侍	
監	正		佑	令史
署	首		佑	令史
家令	令	扶	従	書吏

【尺貫法】

長　さ

1尺		30.30 ㎝
1間	6尺	1.818 m
1町	60間	109.1 m
1里	36町	3.927 ㎞

体　積

1合		180.4 mℓ
1升	10合	1.804 ℓ
1斗	10升	18.04 ℓ
1石	10斗	180.4 ℓ

面　積

1坪		3.306 ㎡
1反	300坪	991.7 ㎡
1町	10反	9917 ㎡

質　量

1匁		3.75 g
1斤	160匁	600 g
1貫	1000匁	3.75 kg

【私年号】

私年号(日本の主な私年号)

名　称	使　用　例	名　称	使　用　例
法興(ほうこう)	6年(596)•31年(621)	延徳(えんとく)	2•3•5年　2年壬午•3年壬午(1462)など
白鳳(はくほう)	4(653)•5(654)•12(661)•13(662)•16(665)年　白雉の異称	正亨(しょうこう)	2年(1490)
		永伝(えいでん)	元年(1490)
朱雀(すざく)	元年(686)　朱鳥の異称	福徳(ふくとく)	元•2•3•4年　辛亥年(1491)ほかに使用
保寿(ほうじゅ)	元年　1166〜69年頃使用	徳応(とくおう)	元年(1501または1441)
和勝(わしょう)	元年(1190)	子平(しへい)	5年(1506)
迎雲(げいうん)	元年　1190年もしくはそれ以前使用	弥勒(みろく)	元•2•3年　丁卯年(1507)ほかに使用
建教(けんきょう)	元年(1225)	加平(かへい)	元年(1517)
白鹿(はくろく)	元年(1345)•2年(1346)	永喜(えいき)	2年(1527)
応治(おうじ)	元年(1345)	宝寿(ほうじゅ)	2年(1534)
至大(しだい)	元年　1375〜79年,または84〜87年頃使用	命禄(めいろく)	元•2•3年(1540〜42)
永宝(えいほう)	元年(1388)	光永(こうえい)	2年(1577または81または90)
興徳(こうとく)	元年(1395)	大道(だいどう)	元•2•10年　1609年頃以降使用,大筒とも書く
天靖(てんせい)	元年(1443)	正中(しょうちゅう)	2年(1622)
享正(きょうせい)	2(1455)•3(1456)•4(1457)年	神治(しんじ)	元年(1867)
永楽(えいらく)	元年(1461)		

( )内は相当する西暦年次．年次判定の困難なものは注記した．

【周期表】

元素の周期表

周期＼族	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18
1	1H 水素																	2He ヘリウム
2	3Li リチウム	4Be ベリリウム											5B ホウ素	6C 炭素	7N 窒素	8O 酸素	9F フッ素	10Ne ネオン
3	11Na ナトリウム	12Mg マグネシウム											13Al アルミニウム	14Si ケイ素	15P リン	16S 硫黄	17Cl 塩素	18Ar アルゴン
4	19K カリウム	20Ca カルシウム	21Sc スカンジウム	22Ti チタン	23V バナジウム	24Cr クロム	25Mn マンガン	26Fe 鉄	27Co コバルト	28Ni ニッケル	29Cu 銅	30Zn 亜鉛	31Ga ガリウム	32Ge ゲルマニウム	33As ヒ素	34Se セレン	35Br 臭素	36Kr クリプトン
5	37Rb ルビジウム	38Sr ストロンチウム	39Y イットリウム	40Zr ジルコニウム	41Nb ニオブ	42Mo モリブデン	43Tc テクネチウム	44Ru ルテニウム	45Rh ロジウム	46Pd パラジウム	47Ag 銀	48Cd カドミウム	49In インジウム	50Sn スズ	51Sb アンチモン	52Te テルル	53I ヨウ素	54Xe キセノン
6	55Cs セシウム	56Ba バリウム	57〜71 ランタノイド	72Hf ハフニウム	73Ta タンタル	74W タングステン	75Re レニウム	76Os オスミウム	77Ir イリジウム	78Pt 白金	79Au 金	80Hg 水銀	81Tl タリウム	82Pb 鉛	83Bi ビスマス	84Po ポロニウム	85At アスタチン	86Rn ラドン
7	87Fr フランシウム	88Ra ラジウム	89〜103 アクチノイド	104Rf ラザホージウム	105Db ドブニウム	106Sg シーボーギウム	107Bh ボーリウム	108Hs ハッシウム	109Mt マイトネリウム									

元素記号の左の数字は原子番号

ランタノイド	57La ランタン	58Ce セリウム	59Pr プラセオジム	60Nd ネオジム	61Pm プロメチウム	62Sm サマリウム	63Eu ユウロピウム	64Gd ガドリニウム	65Tb テルビウム	66Dy ジスプロシウム	67Ho ホルミウム	68Er エルビウム	69Tm ツリウム	70Yb イッテルビウム	71Lu ルテチウム

アクチノイド	89Ac アクチニウム	90Th トリウム	91Pa プロトアクチニウム	92U ウラン	93Np ネプツニウム	94Pu プルトニウム	95Am アメリシウム	96Cm キュリウム	97Bk バークリウム	98Cf カリホルニウム	99Es アインスタイニウム	100Fm フェルミウム	101Md メンデレビウム	102No ノーベリウム	103Lr ローレンシウム

【十三経注疏】

十三経注疏

十三経	巻数	注・伝・箋・解	疏
周易(易経)	10	王弼(おうひつ)(魏) 注 韓康伯(晋) 注	孔穎達(くえいたつ)(唐)
尚書(書経)	20	孔安国(漢) 伝	孔穎達(唐)
毛詩(詩経)	70	毛亨(もうこう)(漢) 伝 鄭玄(じょうげん)(漢) 箋	孔穎達(唐)
周礼	42	鄭玄(漢) 注	賈公彦(かこうげん)(唐)
儀礼	50	鄭玄(漢) 注	賈公彦(唐)
礼記	63	鄭玄(漢) 注	孔穎達(唐)
春秋左氏伝	60	杜預(とよ)(晋) 集解	孔穎達(唐)
春秋公羊伝	28	何休(漢) 解詁	徐彦(じょげん)(唐)
春秋穀梁伝	20	范寧(晋) 集解	楊士勛(ようしくん)(唐)
孝経	9	玄宗(唐) 注	邢昺(けいへい)(宋)
論語	20	何晏(かあん)(魏) 集解	邢昺(宋)
孟子	14	趙岐(漢) 注	孫奭(そんせき)(宋)
爾雅	11	郭璞(かくはく)(晋) 注	邢昺(宋)

【十二門】

十二門(平安京大内裏,外郭十二門)

		延喜式の名称	貞観式の名称
南面	東門	美福門(びふくもん)	壬生門(みぶもん)
	中門	朱雀門(すざくもん)	大伴門(おおともmもん)
	西門	皇嘉門(こうかもん)	若犬養門(わかいぬかいもん)
西面	南門	談天門(だんてんもん)	玉手門(たまでもん)
	中門	藻壁門(そうへきもん)	佐伯門(さえきもん)
	北門	殷富門(いんぷもん)	伊福部門(いふくべもん)
北面	西門	安嘉門(あんかもん)	海犬養門(あまいぬかいもん)
	中門	偉鑒門(いかんもん)	猪使門(いかいもん)
	東門	達智門(たっちもん)	丹治比門(たじひもん)
東面	北門	陽明門(ようめいもん)	山門(やまもん)
	中門	待賢門(たいけんもん)	建部門(たけべもん)
	南門	郁芳門(いくほうもん)	的門(いくはもん)

【十三仏】

十三仏

仏事	仏・菩薩
初七日	不動明王
二七日	釈迦如来
三七日	文殊菩薩
四七日	普賢菩薩
五七日	地蔵菩薩
六七日	弥勒菩薩
七七日	薬師如来
百ヵ日	観世音菩薩
一周忌	勢至菩薩
三回忌	阿弥陀如来
七回忌	阿閦如来
十三回忌	大日如来
三十三回忌	虚空蔵菩薩

【十二神将】

十二神将

夜叉大将	本地仏	刻神
1 宮毘羅(くびら)	弥勒	子
2 伐折羅(ばざら)	勢至	丑
3 迷企羅(めきら)	弥陀	寅
4 安底羅(あんちら)	観音	卯
5 頞儞羅(あにら)	如意輪	辰
6 珊底羅(さんちら)	虚空蔵	巳
7 因達羅(いんだら)	地蔵	午
8 波夷羅(はいら)	文殊	未
9 摩虎羅(まこら)	大威徳	申
10 真達羅(しんだら)	普賢	酉
11 招杜羅(しょうとら)	大日	戌
12 毘羯羅(びから)	釈迦	亥

【十二律】

十二律

中国	日本			洋楽の近似音名
	雅楽	義太夫節	その他	
黄鐘(こうしょう)	壱越(いちこつ)	一本	六本	ニ
大呂(たいりょ)	断金(たんぎん)	二本	七本	嬰ニ(変ホ)
太簇(たいそう)	平調(ひょうじょう)	三本	八本	ホ
夾鐘(きょうしょう)	勝絶(しょうぜつ)	四本	九本	ヘ
姑洗(こせん)	下無(しもむ)	五本	十本	嬰ヘ(変ト)
仲呂(ちゅうりょ)	双調(そうじょう)	六本	十一本	ト
蕤賓(すいひん)	鳧鐘(ふしょう)	七本	十二本	嬰ト(変イ)
林鐘(りんしょう)	黄鐘(おうしき)	八本	一本	イ
夷則(いそく)	鸞鏡(らんけい)	九本	二本	嬰イ(変ロ)
南呂(なんりょ)	盤渉(ばんしき)	十本	三本	ロ
無射(ぶえき)	神仙(しんせん)	十一本	四本	ハ
応鐘(おうしょう)	上無(かみむ)	十二本	五本	嬰ハ(変ニ)

【十八檀林】

十八檀林

旧国・地域名	寺院名
相模・鎌倉	光明寺
武蔵・鴻巣	勝願寺
常陸・瓜連	常福寺
江戸・芝	増上寺
下総・飯沼	弘経寺
下総・小金	東漸寺
下総・生実	大巌寺
武蔵・川越	蓮馨寺
武蔵・滝山	大善寺
武蔵・岩槻	浄国寺
常陸・江戸崎	大念寺
上野・館林	善導寺
下総・結城	弘経寺
江戸・本所	霊山寺
江戸・下谷	幡随院
江戸・小石川	伝通院
上野・新田	大光院
江戸・深川	霊巌寺

【植物帯】

植物帯(本州中部太平洋岸の垂直分布)

高度(m)	植物帯	代表的な植物
	高山草原 (高山帯)	ヒゲハリスゲ ハイマツ
2300〜2500	針葉樹林帯 (亜高山帯)	コメツガ トウヒ シラビソ
1500〜1700	夏緑樹林帯 (山地帯)	ブナ・ミズナラ クリ・コナラ
500〜700	照葉樹林帯 (低山帯・丘陵帯)	カシ シイ・タブ
0		

【植物ホルモン】

主な植物ホルモンと作用

	茎	葉	根	花	芽	果実	休眠	老化
オーキシン (インドール酢酸)	伸長	落葉抑制	発根.伸長	花芽形成促進	側芽成長抑制	結実.落果抑制		−
ジベレリン	伸長	成長	伸長	開花促進		結実	−	−
サイトカイニン (カイネチン)	成長	成長			発芽促進	成長	−	−
アブシジン酸		落葉	成長阻害		発芽抑制		+	+
エチレン	肥大	落葉	肥大.不定根形成			成熟		+
ブラシノリド	伸長							

【諸子百家】

諸　子　百　家

学派	主な学者・思想家または書名
儒家	孔子・曾子・子思・孟子・荀子
道家	老子・列子・荘子・関尹子
墨家	墨子・胡非子・随巣子
法家	申不害・商鞅・慎到・韓非
名家	公孫竜・恵施・尹文子・鄧析(とうせき)
農家	「神農」「野老」「宰氏」
縦横家	蘇秦・張儀
陰陽家	騶衍(鄒衍)(すうえん)・公孫発
兵家	孫武(孫子)・孫臏・呉起(呉子)
小説家	鬻子(いくし)・青史子・師曠(しこう)
雑家	呂不韋・淮南王安・東方朔

【晋】

晋2(歴代世系)

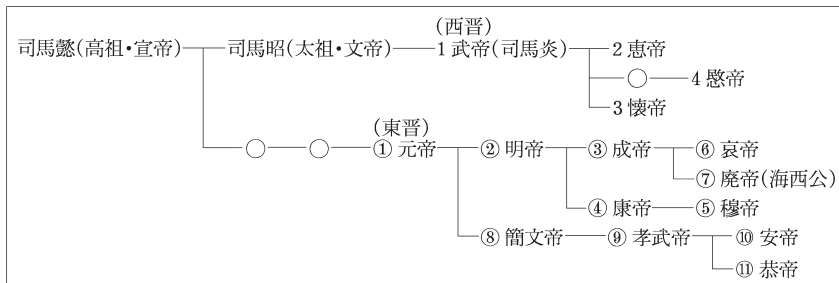
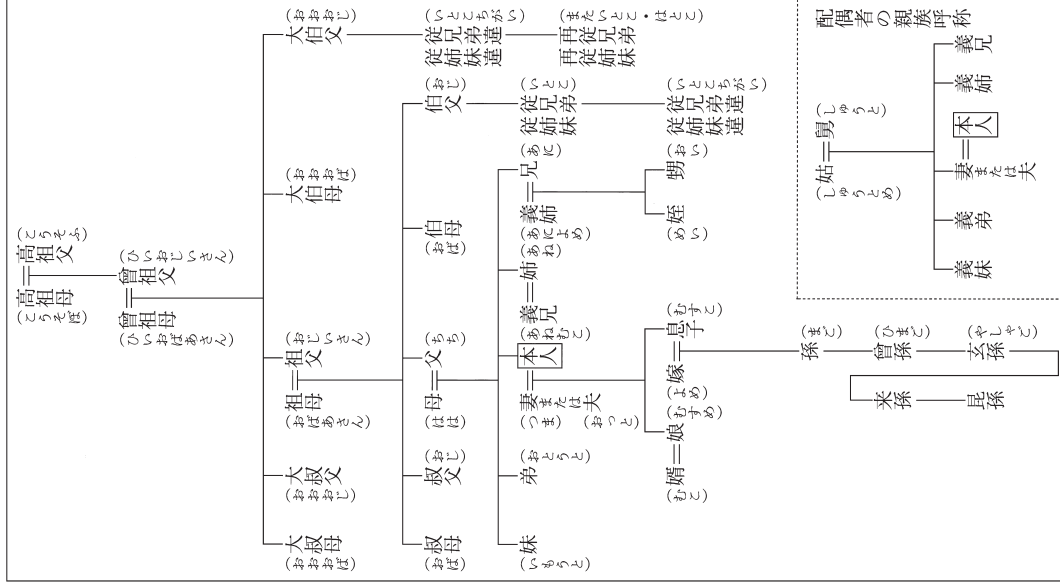
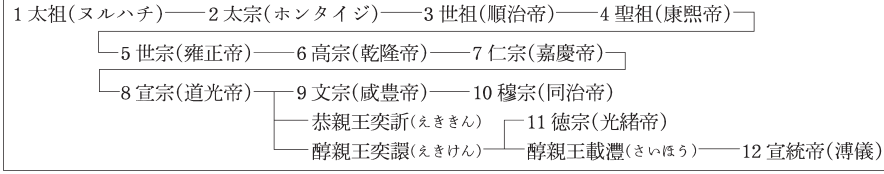
【清】

【親族】

親族呼称

高祖父(こうそふ)＝高祖母(こうそぼ)
曾祖父(ひいおじいさん)＝曾祖母(ひいおばあさん)
大伯父(おおおじ)
大伯母(おおおば)
祖父(おじいさん)＝祖母(おばあさん)
大叔父(おおおじ)
大叔母(おおおば)
従兄弟違(いとこちがい)
従姉妹違
再従兄弟(またいとこ・はとこ)
再従姉妹
伯父(おじ)
伯母(おば)
父(ちち)＝母(はは)
叔父(おじ)
叔母(おば)
従兄弟(いとこ)
従姉妹
従兄弟違(いとこちがい)
従姉妹違
兄(あに)＝義姉(あによめ)
甥(おい)
姪(めい)
姉(あね)＝義兄(あねむこ)
本人
妻(つま)または夫(おっと)
弟(おとうと)
妹(いもうと)
息子(むすこ)＝嫁(よめ)
娘(むすめ)＝婿(むこ)
孫(まご)
曾孫(ひまご)
玄孫(やしゃご)
来孫
昆孫

配偶者の親族呼称

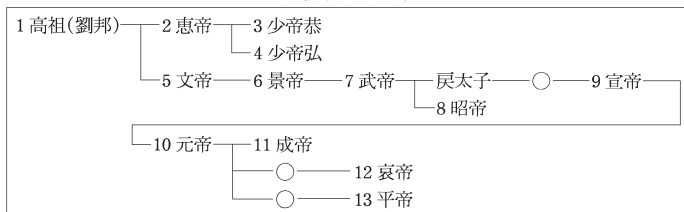
舅(しゅうと)＝姑(しゅうとめ)
義兄
義姉
本人
妻または夫
義弟
義妹

【震度階級】

気象庁震度階級関連解説表(一部)

震度階級	人　間	屋内の状況	屋外の状況
0	人は揺れを感じない．		
1	屋内にいる人の一部が，わずかな揺れを感じる．		
2	屋内にいる人の多くが，揺れを感じる．眠っている人の一部が，目を覚ます．	電灯などのつり下げ物が，わずかに揺れる．	
3	屋内にいる人のほとんどが，揺れを感じる．恐怖感を覚える人もいる．	棚にある食器類が，音を立てることがある．	電線が少し揺れる．
4	かなりの恐怖感があり，一部の人は，身の安全を図ろうとする．眠っている人のほとんどが，目を覚ます．	つり下げ物は大きく揺れ，棚にある食器類は音を立てる．座りの悪い置物が，倒れることがある．	電線が大きく揺れる．歩いている人も揺れを感じる．自動車を運転していて，揺れに気付く人がいる．
5弱	多くの人が，身の安全を図ろうとする．一部の人は，行動に支障を感じる．	つり下げ物は激しく揺れ，棚にある食器類，書棚の本が落ちることがある．座りの悪い置物の多くが倒れ，家具が移動することがある．	窓ガラスが割れて落ちることがある，電柱が揺れるのがわかる．補強されていないブロック塀が崩れることがある．道路に被害が生じることがある．
5強	非常な恐怖を感じる．多くの人が，行動に支障を感じる．	棚にある食器類，書棚の本の多くが落ちる．テレビが台から落ちることがある．タンスなど重い家具が倒れることがある．変形によりドアが開かなくなることがある．一部の戸が外れる．	補強されていないブロック塀の多くが崩れる．据付けが不十分な自動販売機が倒れることがある．多くの墓石が倒れる．自動車の運転が困難となり，停止する車が多い．
6弱	立っていることが困難になる．	固定していない重い家具の多くが移動，転倒する．開かなくなるドアが多い．	かなりの建物で，壁のタイルや窓ガラスが破損，落下する．
6強	立っていることができず，はわないと動くことができない．	固定していない重い家具のほとんどが移動，転倒する．戸が外れて飛ぶことがある．	多くの建物で，壁のタイルや窓ガラスが破損，落下する．補強されていないブロック塀のほとんどが崩れる．
7	揺れにほんろうされ，自分の意志で行動できない．	ほとんどの家具が大きく移動し，飛ぶものもある．	ほとんどの建物で，壁のタイルや窓ガラスが破損，落下する．補強されているブロック塀も破損するものがある．

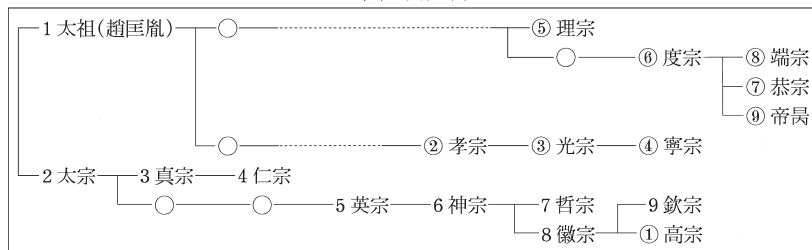
【前漢】

前漢(歴代世系)

【染色体】

生物の染色体数(核相:$2n$)

生物	数	生物	数	生物	数
ヒト	46	ハツカネズミ	40	サツマイモ	90
チンパンジー	48	カンガルー	16	ジャガイモ	48
キリン	30	ニワトリ(♂)	78	アサガオ	30
ウシ・ヤギ	60	ヒキガエル	22	ホウレンソウ	12
トナカイ	70	イモリ	24	タマネギ	16
インドサイ	84	コイ	104	エンドウ	14
ゾウ	56	メダカ	48	ムラサキツユクサ	24
オットセイ	36	アメリカザリガニ	200	イネ	24
ネコ・トラ	38	カイコ	56	オオムギ	14
イヌ・コヨーテ	78	ショウジョウバエ	8	パンコムギ	42
キツネ	36	アカイエカ	6	アカマツ	24
タヌキ	42	ヒドラ	32	イチョウ	24
ナガスクジラ	44	ウマノカイチュウ	2	ゼンマイ	44
ウサギ	44	スイレン	112	コンブ・ワカメ	44
モルモット	64	オシロイバナ	58	クロカビ	4

【宋】

宋(歴代世系)

丸中数字は南宋の歴代

【奏法記号】

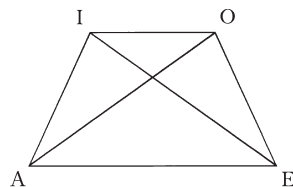
奏法記号の例

記　号	標　　語		意　　味
⌇など	アルペッジョ	arpeggio	和音を分散和音として順々に奏する
gliss.	グリッサンド	glissando	広い音域を急速にすべるように奏する
	コン-ソルディーノ	con sordino	弱音器を使用する
・	スタッカート	staccato	一音一音を切り離して奏する
	ソステヌート	sostenuto	音の長さを十分に保って(速度標語と組合せて)
─　ten.	テヌート	tenuto	ある一個の音の長さを十分に保って
♪など	トレモロ	tremolo	一音または二音を急速に反復して
pizz.	ピッチカート	pizzicato	指で弦を弾いて奏する
𝄐	フェルマータ	fermata	その音符・休止符を任意の長さで奏する
∨	ブレス	breath	息つぎをする
	ポルタメント	portamento	次の音へ音程をずらせながら移動する
marc.	マルカート	marcato	一音一音はっきりと奏する
	レガート	legato	滑らかに
⌒	スラー	slur	レガートの記号(弦楽器ではひと弓で奏する指示)

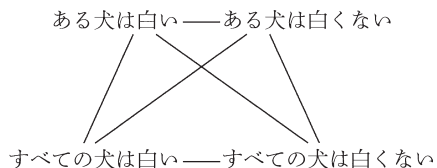
【速度標語】

速度標語の例

標　　語		意　　味
ラルゴ	largo	ゆっくりと，豊かに
ラルゲット	larghetto	ゆっくりと(ラルゴよりやや速く)
レント	lento	遅く，ゆっくりと
アダージョ	adagio	ゆるやかに
アンダンテ	andante	歩くくらいの速さで，ゆるやかに
モデラート	moderato	中くらいの速さで
アレグロ	allegro	速く
ヴィヴァーチェ	vivace	生き生きと，きわめて速く
プレスト	presto	急速に
リタルダンド	ritardando(rit.)	次第に遅く
ラレンタンド	rallentando(rall.)	次第に遅く
アッチェレランド	accelerando(accel.)	次第に速く
メノ-モッソ	meno mosso	(今までより)もっと遅く
ア-テンポ	a tempo	もとの速さで
テンポ-プリモ	tempo primo	初めの速さで
アッサイ	assai	十分に，非常に
モルト	molto	きわめて，はなはだ
ポコ	poco	すこし(poco a poco すこしずつ)
ノン-トロッポ	non troppo	あまり…すぎないように

【対当関係】

ＡＥ: 反対対当
ＩＯ: 小反対対当
ＡＩ，ＥＯ: 大小対当
ＡＯ，ＥＩ: 矛盾対当

対当関係の図式

ある犬は白い――ある犬は白くない
すべての犬は白い――すべての犬は白くない

対当関係の例

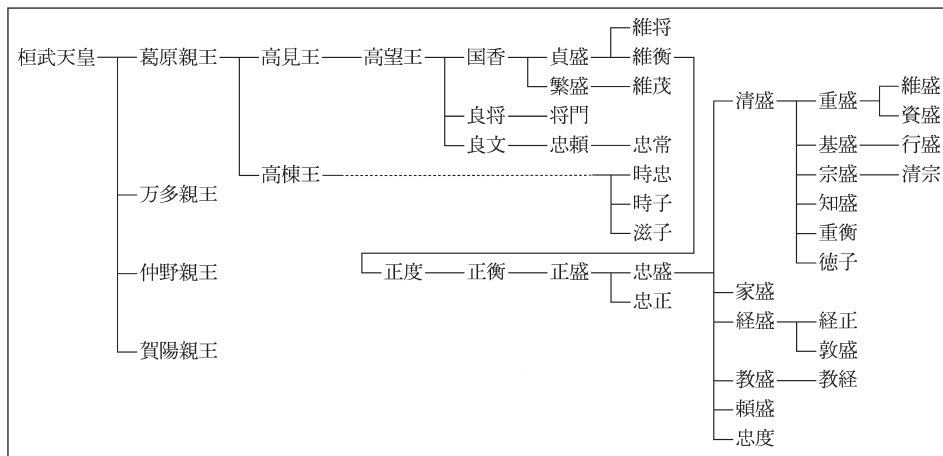
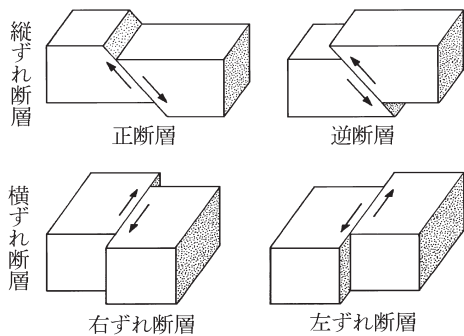
【大名】

大名(近世大名の分類)

親　藩	三家(尾張•紀伊•水戸)•三卿(田安•一橋•清水)•家門(福井•松江•津山•高松•西条•浜田•会津などの松平と久松)	
譜代大名	井伊•酒井•本多•榊原•大久保•土井•水野•戸田•小笠原•牧野•内藤•稲葉•堀田•阿部•久世•間部•松平(家康以前の分流)ほか	
外様大名	旧族大名	伊達•島津•毛利•上杉•佐竹•鍋島•津軽•南部•松浦•大村•宗•相良ほか
	織豊大名	前田•細川•黒田•浅野•池田(岡山•鳥取)•山内•蜂須賀•藤堂•仙石•有馬ほか

【平】

平（桓武平氏略系図）

【断層】

【地質年代】

地質年代

代	紀	世	年代
			現在
新生代	第四紀	完新世	1万年前
		更新世	180万年前
	第三紀	鮮新世	530万年前
		中新世	2300万年前
		漸新世	3400万年前
		始新世	5300万年前
		暁新世	6500万年前
中生代	白亜紀		1.4億年前
	ジュラ紀		2.0億年前
	三畳紀		2.5億年前
古生代	ペルム紀		2.9億年前
	石炭紀		3.6億年前
	デボン紀		4.1億年前
	シルル紀		4.4億年前
	オルドビス紀		5.0億年前
	カンブリア紀		5.4億年前
先カンブリア時代	原生代		25億年前
	始生代		46億年前

【秩父三十三所】

秩父三十三所

市・郡名	寺院名	市・郡名	寺院名
秩父市	1 妙音寺	秩父市	18 神門寺
	2 真福寺		19 竜石寺
	3 常泉寺		20 岩之上堂
	4 金昌寺		21 観音寺
秩父郡	5 長興寺		22 栄(永)福寺
	6 卜雲寺		23 音楽寺
	7 法長寺		24 法泉寺
	8 西善寺		25 久昌寺
	9 明智寺		26 円融寺
	10 大慈寺		27 大淵寺
秩父市	11 常楽寺		28 橋立寺
	12 野坂寺	秩父郡	29 長泉院
	13 慈眼寺		30 法雲寺
	14 今宮坊		31 観音院
	15 少林寺		32 法性寺
	16 西光寺		33 菊水寺
	17 定林寺		34 水潜寺

【天気記号】

天気記号(日本式)

天気記号	天気	天気記号	天気
○	快晴	●ニ	にわか雨
⦶	晴	◒	みぞれ
◎	曇	⊗	雪
♾	煙霧	⊗ツ	雪強し
Ⓢ	ちり煙霧	⊗ニ	にわか雪
⊖	砂じんあらし	△	あられ
⊕	地ふぶき	▲	ひょう
⦿	霧	◓	雷
●キ	霧雨	◓ツ	雷強し
●	雨	⊗	天気不明
●ツ	雨強し		

【中国】

中国(歴代王朝)

王朝名	初代	年代	王朝名	初代	年代
夏	禹	?	東晋	元帝(司馬睿)	317〜420
殷(商)	湯王	?〜紀元前1100頃	五胡十六国		304〜439
周	武王	前1100頃〜前256	南北朝時代		439〜589
春秋時代		前770〜前403	隋	文帝(楊堅)	581〜619
戦国時代		前403〜前221	唐	高祖(李淵)	618〜907
秦	始皇帝	前221〜前206	五代十国		907〜960(979)
前漢	高祖(劉邦)	前202〜後8	宋(北宋)	太祖(趙匡胤)	960〜1127
新	王莽	8〜23	南宋	高宗(趙構)	1127〜1279
後漢	光武帝(劉秀)	25〜220	遼	太祖(耶律阿保機)	916〜1125
三国時代(魏・呉・蜀)	曹丕・孫権・劉備	220〜265(280)	金	太祖(阿骨打)	1115〜1234
		(蜀は221〜263)	元	世祖(フビライ)	1271〜1368
		(呉は222〜280)	明	太祖(朱元璋)	1368〜1644
晋(西晋)	武帝(司馬炎)	265〜316	清	太祖(ヌルハチ)	1616〜1912

【天皇】

天　皇

1 神武(じんむ)天皇
2 綏靖(すいぜい)天皇
3 安寧(あんねい)天皇
4 懿徳(いとく)天皇
5 孝昭(こうしょう)天皇
6 孝安(こうあん)天皇
7 孝霊(こうれい)天皇
8 孝元(こうげん)天皇
9 開化(かいか)天皇
10 崇神(すじん)天皇
11 垂仁(すいにん)天皇
12 景行(けいこう)天皇
13 成務(せいむ)天皇
14 仲哀(ちゅうあい)天皇
15 応神(おうじん)天皇
16 仁徳(にんとく)天皇
17 履中(りちゅう)天皇
18 反正(はんぜい)天皇
19 允恭(いんぎょう)天皇
20 安康(あんこう)天皇
21 雄略(ゆうりゃく)天皇
22 清寧(せいねい)天皇
23 顕宗(けんぞう)天皇
24 仁賢(にんけん)天皇
25 武烈(ぶれつ)天皇
26 継体(けいたい)天皇
27 安閑(あんかん)天皇
28 宣化(せんか)天皇
29 欽明(きんめい)天皇
30 敏達(びだつ)天皇
31 用明(ようめい)天皇
32 崇峻(すしゅん)天皇
33 推古(すいこ)天皇
34 舒明(じょめい)天皇
35 皇極(こうぎょく)天皇
36 孝徳(こうとく)天皇
37 斉明(さいめい)天皇
38 天智(てんじ)天皇
39 弘文(こうぶん)天皇
40 天武(てんむ)天皇
41 持統(じとう)天皇
42 文武(もんむ)天皇
43 元明(げんめい)天皇
44 元正(げんしょう)天皇
45 聖武(しょうむ)天皇
46 孝謙(こうけん)天皇
47 淳仁(じゅんにん)天皇
48 称徳(しょうとく)天皇
49 光仁(こうにん)天皇
50 桓武(かんむ)天皇
51 平城(へいぜい)天皇
52 嵯峨(さが)天皇
53 淳和(じゅんな)天皇
54 仁明(にんみょう)天皇
55 文徳(もんとく)天皇
56 清和(せいわ)天皇
57 陽成(ようぜい)天皇
58 光孝(こうこう)天皇
59 宇多(うだ)天皇
60 醍醐(だいご)天皇
61 朱雀(すざく)天皇
62 村上(むらかみ)天皇
63 冷泉(れいぜい)天皇
64 円融(えんゆう)天皇
65 花山(かざん)天皇
66 一条(いちじょう)天皇
67 三条(さんじょう)天皇
68 後一条(ごいちじょう)天皇
69 後朱雀(ごすざく)天皇
70 後冷泉(ごれいぜい)天皇
71 後三条(ごさんじょう)天皇
72 白河(しらかわ)天皇
73 堀河(ほりかわ)天皇
74 鳥羽(とば)天皇
75 崇徳(すとく)天皇
76 近衛(このえ)天皇
77 後白河(ごしらかわ)天皇
78 二条(にじょう)天皇
79 六条(ろくじょう)天皇
80 高倉(たかくら)天皇
81 安徳(あんとく)天皇
82 後鳥羽(ごとば)天皇
83 土御門(つちみかど)天皇
84 順徳(じゅんとく)天皇
85 仲恭(ちゅうきょう)天皇
86 後堀河(ごほりかわ)天皇
87 四条(しじょう)天皇
88 後嵯峨(ごさが)天皇
89 後深草(ごふかくさ)天皇
90 亀山(かめやま)天皇
91 後宇多(ごうだ)天皇
92 伏見(ふしみ)天皇
93 後伏見(ごふしみ)天皇
94 後二条(ごにじょう)天皇
95 花園(はなぞの)天皇
96 後醍醐(ごだいご)天皇(南朝1)
光厳(こうごん)天皇(北朝1)
光明(こうみょう)天皇(北朝2)
崇光(すこう)天皇(北朝3)
後光厳(ごこうごん)天皇(北朝4)
後円融(ごえんゆう)天皇(北朝5)
97 後村上(ごむらかみ)天皇(南朝2)
98 長慶(ちょうけい)天皇(南朝3)
99 後亀山(ごかめやま)天皇(南朝4)
100 後小松(ごこまつ)天皇
101 称光(しょうこう)天皇
102 後花園(ごはなぞの)天皇
103 後土御門(ごつちみかど)天皇
104 後柏原(ごかしわばら)天皇
105 後奈良(ごなら)天皇
106 正親町(おおぎまち)天皇
107 後陽成(ごようぜい)天皇
108 後水尾(ごみずのお)天皇
109 明正(めいしょう)天皇
110 後光明(ごこうみょう)天皇
111 後西(ごさい)天皇
112 霊元(れいげん)天皇
113 東山(ひがしやま)天皇
114 中御門(なかみかど)天皇
115 桜町(さくらまち)天皇
116 桃園(ももぞの)天皇
117 後桜町(ごさくらまち)天皇
118 後桃園(ごももぞの)天皇
119 光格(こうかく)天皇
120 仁孝(にんこう)天皇
121 孝明(こうめい)天皇
122 明治天皇
123 大正天皇
124 昭和天皇
125 今上天皇

【唐】

【同位角】

【東海道五十三次】

【徳川】

徳川(略系図)

数字は将軍の代数

【中山道・中仙道】

中山道(宿駅一覧)

【南北朝時代】

南北朝時代 1

南　朝
宋(420〜479) → 斉(479〜502) → 梁(502〜557) → 陳(557〜589)
北　朝
北魏(386〜534) → 東魏(534〜550) → 北斉(550〜577)
北魏(386〜534) → 西魏(534〜556) → 北周(556〜581)

(　)内は興亡の年代

【二十四史】

二十四史(正史)一覧

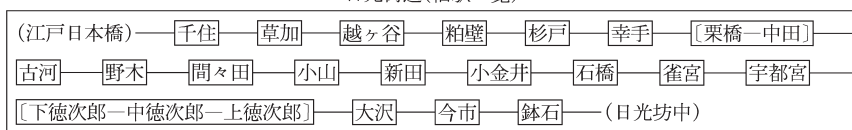
書名	巻数	編著者	成立年代	書名	巻数	編著者	成立年代
史記	130	司馬遷	前漢　前 91 年頃	南史	80	李延寿	唐　659
漢書	100	班固	後漢　後 82 年頃	北史	100	李延寿	唐　659
後漢書	120	范曄	南朝宋　432 年頃	旧唐書	200	劉昫ほか	後晋　945
三国志	65	陳寿	西晋　3 世紀末	新唐書	225	欧陽修ほか	宋　1060
晋書	130	房玄齢ほか	唐　648	旧五代史	150	薛居正ほか	宋　974
宋書	100	沈約	南斉　488	新五代史	74	欧陽修	宋　1053
南斉書	59	蕭子顕	梁　6 世紀前半	宋史	496	脱脱ほか	元　1345
梁書	56	姚思廉	唐　636	遼史	116	脱脱ほか	元　1345
陳書	36	姚思廉	唐　636	金史	135	脱脱ほか	元　1345
魏書	130	魏収	北斉　554	元史	210	宋濂ほか	明　1370
北斉書	50	李百薬ほか	唐　636	明史	332	張廷玉ほか	清　1739
周書	50	令狐徳棻ほか	唐　636	新元史	257	柯劭忞	民国　1919
隋書	85	魏徴ほか	唐　636・656				

【二十四節気】

二　十　四　節　気

季節	名称	概略日付	季節	名称	概略日付
春	立春	2 月　4 日	秋	立秋	8 月　8 日
	雨水	2 月 19 日		処暑	8 月 24 日
	啓蟄	3 月　6 日		白露	9 月　8 日
	春分	3 月 21 日		秋分	9 月 23 日
	清明	4 月　5 日		寒露	10 月　9 日
	穀雨	4 月 20 日		霜降	10 月 24 日
夏	立夏	5 月　6 日	冬	立冬	11 月　8 日
	小満	5 月 21 日		小雪	11 月 23 日
	芒種	6 月　6 日		大雪	12 月　8 日
	夏至	6 月 22 日		冬至	12 月 22 日
	小暑	7 月　8 日		小寒	1 月　6 日
	大暑	7 月 23 日		大寒	1 月 20 日

【日光街道】

日光街道(宿駅一覧)

〔　〕内は交代継立ての宿

【能楽】

能楽の流派

分類		流派名
立方	シテ方	観世(かんぜ) 宝生(ほうしょう) 金春(こんぱる) 金剛(こんごう) 喜多(きた)
	ワキ方	福王(ふくおう) 高安(たかやす) 宝生(下掛り宝生)〔春藤〕(しゅんどう)〔進藤〕(しんどう)
	狂言方	大蔵(おおくら) 和泉(いずみ)〔鷺〕(さぎ)
囃子方	笛方	一噌(いっそう) 森田 藤田〔春日〕(しゅんにち)〔平岩〕
	小鼓方	幸(こう) 幸清(こうせい) 大倉 観世
	大鼓方	葛野(かどの) 高安 大倉 石井 観世(宝生錬三郎派)
	太鼓方	観世 金春

〔 〕は廃絶

【能面】

能面の主なもの

分類		名称		
翁面	尉面	白色尉(はくしきじょう) 肉色尉 父尉 黒色尉		
	冠者面	延命冠者(えんめいかじゃ)		
		常相	奇相	異相
能面	尉面(老体面)	小尉(小牛尉)・三光尉・朝倉尉・笑尉・舞尉	皺尉(しわじょう)・石王尉	悪尉(あくじょう)(大悪尉・小悪尉・鼻瘤悪尉など)
	男面	若男・中将・平太(へいだ)・邯鄲男・十六・敦盛・童子・喝食(かっしき)・慈童・猩々	怪士(あやかし)・三日月・鷹・筋男(すじおとこ)・痩男・蛙(かわず)・一角仙人	癋見(べしみ)(大癋見・小癋見・黒癋見など)・飛出(とびで)(大飛出・小飛出・釣眼(つりまなこ)・黒髭など)・顰(しかみ)・獅子口・天神
	女面	若女・小面(こおもて)・増(ぞう)(増女)・孫次郎・近江女・深井・曲見(しゃくみ)・老女・姥	泥眼(でいがん)・橋姫・増髪(ますかみ)・痩女・山姥(やまんば)	般若(はんにゃ)・生成(なまなり)・蛇(じゃ)

【発光生物】

主な発光生物

細　菌	発光バクテリア類(フォトバクテリウム・ビブリオなど)	節足動物	ウミホタル・発光ヤスデ・サクラエビ・ヒカリエビ・ホタルなど
真　菌	ツキヨタケ・ナラタケ(菌糸)・ヤコウタケなど	軟体動物	ホタルイカ・メヒカリイカ・カモメガイ・発光ウミウシなど
原生動物	ヤコウチュウ・ケラチウムなど	原索動物	ヒカリボヤ・ギボシムシなど
腔腸動物	ウミサボテン・タコクラゲ・ウミエラ・オワンクラゲなど	脊椎動物	マツカサウオ・ヒカリキンメダイ・ホウネンイワシ・ホウネンエソなど
紐形動物	ヒカリヒモムシ		
環形動物	ウロコムシ・ツバサゴカイ・ヒカリミミズなど		

【発酵】

主　な　発　酵

	作　　用	発酵微生物
アルコール発酵	糖→エタノール, 二酸化炭素	コウボ
グリセロール発酵	糖→グリセロール	コウボ
乳酸発酵	糖→乳酸, 二酸化炭素	乳酸菌, ケカビ
メタン発酵	二酸化炭素, 蟻酸, 酢酸など→メタン	メタン細菌
酢酸発酵	エタノール→酢酸	酢酸菌
クエン酸発酵	糖, 炭水化物→クエン酸	クロカビ, アオカビなど
イタコン酸発酵	糖→クエン酸→イタコン酸	アスペルギリスなど
グルコン酸発酵	糖→グルコン酸	酢酸菌, クロカビなど
酪酸発酵	糖→酪酸, アセトン, ブタノールなど	クロストリディウム
アミノ酸発酵	糖など→グルタミン酸, リジン, トレオニンなど	コリネバクテリウム

【発想標語】

発　想　標　語

標　　語		意　　味
アニマート	animato	活発に，生き生きと
アパッショナート	appassionato	情熱的に
ヴィーヴォ	vivo	活発に
エスプレッシーヴォ	espressivo	表情ゆたかに
カンタービレ	cantabile	歌うように(なだらかに)
グラーヴェ	gravac	重々しく
グラツィオーソ	grazioso	優雅に
コン-ブリオ	con brio	生き生きと
コン-モート	con moto	元気よく
ジョコーソ	giocoso	嬉々として
センプリチェ	semplice	素朴に
トランクィッロ	tranquillo	静かに
ドルチェ	dolce	甘く，やわらかに
マエストーソ	maestoso	堂々と，荘厳に

【パラフィン】

直鎖パラフィン炭化水素

名　　称	分子式	沸点(℃)
メタン(methane)	CH_4	−161.5
エタン(ethane)	C_2H_6	−89.0
プロパン(propane)	C_3H_8	−42.1
ブタン(butane)	C_4H_{10}	0.5
ペンタン(pentane)	C_5H_{12}	36.1
ヘキサン(hexane)	C_6H_{14}	68.7
ヘプタン(heptane)	C_7H_{16}	98.4
オクタン(octane)	C_8H_{18}	125.7
ノナン(nonane)	C_9H_{20}	150.8
デカン(decane)	$C_{10}H_{22}$	174.1

【ハロゲン】

ハロゲン族の単体

名称	分子式	状態	色	融点(℃)	沸点(℃)
弗素	F_2	気体	淡黄	−219.6	−188.1
塩素	Cl_2	気体	黄緑	−101.0	−34.1
臭素	Br_2	液体	赤褐	−7.2	58.8
沃素	I_2	固体	黒紫	113.5	184.4

【坂東三十三所】

坂東三十三所

都県名	寺院名	都県名	寺院名
神奈川県	1 杉本寺	栃木県	18 中禅寺
	2 岩殿寺		19 大谷寺
	3 安養院		20 西明寺
鎌倉	4 長谷寺	茨城県	21 日輪寺
	5 勝福寺		22 佐竹寺
厚木	6 長谷寺		23 観世音寺
	7 光明寺		24 楽法寺
	8 星谷寺		25 大御堂
埼玉県	9 慈光寺		26 清滝寺
	10 正法寺	千葉県	27 円福寺
	11 安楽寺		28 竜正院
	12 慈恩寺		29 千葉寺
東京都	13 浅草寺		30 高蔵寺
神奈川県	14 弘明寺		31 笠森寺
群馬県	15 長谷寺		32 清水寺
	16 水沢寺		33 那古寺
栃木県	17 満願寺		

【藩学】

主 な 藩 学

名　称	藩主	所在地	創設年代	旧称・改称
稽古館(けいこかん)	津軽	弘前	1796	
作人館(さくじんかん)	南部	盛岡	1636	稽古所・明義堂
養賢堂(ようけんどう)	伊達	仙台	1736	学問所・明倫館
日新館(にっしんかん)	松平	会津	1678	
明徳館(めいとくかん)	佐竹	秋田	1789	明道館
興譲館(こうじょうかん)	上杉	米沢	1697	学校
道学堂(どうがくどう)	溝口	新発田	1772	
文武学校(ぶんぶがっこう)	真田	松代	1855	稽古所・学問所
弘道館(こうどうかん)	徳川	水戸	1841	
明倫堂(めいりんどう)	徳川	名古屋	1748	学問所
明倫堂(めいりんどう)	前田	金沢	1792	
成徳書院(せいとくしょいん)	堀田	佐倉	1792	
弘道館(こうどうかん)	井伊	彦根	1799	稽古館
立教館(りっきょうかん)	松平	白河・桑名	1791	学問所
学習館(がくしゅうかん)	徳川	和歌山	1713	講釈所
花畠教場(はなばたけきょうじょう)	池田	岡山	1641	仮学館・学校
誠之館(せいしかん)	阿部	福山	1786	弘道館
修道館(しゅうどうかん)	浅野	広島	1782	稽古屋敷・学問所
明教館(めいきょうかん)	松平	松江	1758	文明館・文武館
明倫館(めいりんかん)	毛利	萩	1719	
教授館(きょうじゅかん)	山内	高知	1760	教授場・致道館
明倫館(めいりんかん)	伊達	宇和島	1748	内徳館・敷教館
修猷館(しゅうゆうかん)	黒田	福岡	1784	
伝習館(でんしゅうかん)	立花	柳川	1824	
弘道館(こうどうかん)	鍋島	佐賀	1781	
時習館(じしゅうかん)	細川	熊本	1755	
造士館(ぞうしかん)	島津	鹿児島	1773	本学校

【病原体】

主 な 病 原 体

	特　　徴	例
ウイルス	宿主細胞内でのみ増殖．化学療法剤が効かない	はしかウイルス, インフルエンザ-ウイルス, 日本脳炎ウイルス, 肝炎ウイルス, 風疹ウイルス, 黄熱ウイルス, ラッサ熱ウイルスなど
クラミジア	宿主細胞内でのみ増殖	トラコーマ-クラミジア, オウム病クラミジアなど
マイコプラズマ	細胞壁がない．最小の自律増殖生物	異型肝炎マイコプラスマ, 肺炎マイコプラスマなど
細菌	細胞壁をもち，自律的に増殖	ジフテリア菌, 肺炎双球菌, 淋菌, コレラ菌, 赤痢菌, 大腸菌, 破傷風菌, ボツリヌス菌, 結核菌など
スピロヘータ	同上	梅毒トレポネーマ, レプトスピラなど
リケッチア	宿主細胞内でのみ増殖	ツツガムシ病リケッチア, 発疹チフス-リケッチアなど
真菌	半ば寄生的に増殖	カンジダ，クリプトコッカス，白癬菌など
原生動物(原虫)	宿主に寄生	マラリア原虫, トリパノソーマ, トキソプラスマ
寄生虫	同上	回虫, 十二指腸虫, 条虫, 住血吸虫, ジストマなど

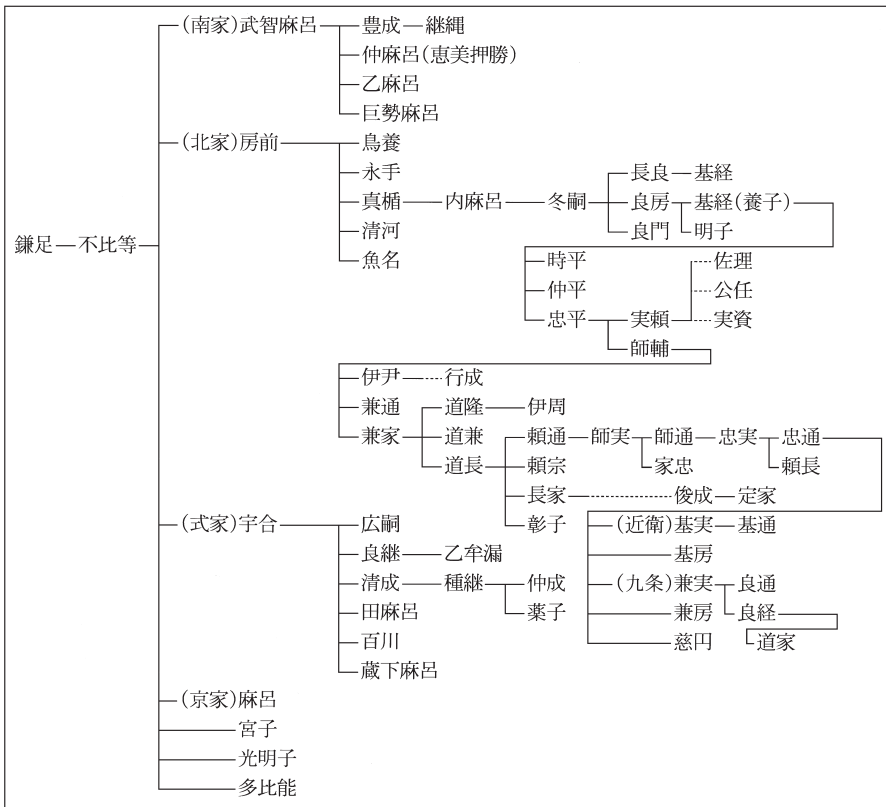
【舞曲】

舞曲(欧米の主な舞曲)

流行した時代	名　称		拍子	始まった国	流行した時代	名　称		拍子	始まった国
16〜17世紀	パヴァーヌ	pavane	4/4	イタリア		メヌエット	menuet	3/4	フランス
	ガイヤルド	gaillarde	3/2	イタリア	18〜19世紀	マズルカ	mazurka	3/4	ポーランド
	アルマンド	allemande	4/4	ドイツ	19世紀	ポロネーズ	polonaise	3/4	ポーランド
	シャコンヌ	chaconne	3/4	スペイン		ポルカ	polka	2/4	チェコ
	パッサカリア	passacaglia	3/4	スペイン		ボレロ	bolero	3/4	スペイン
	クーラント	courante	3/2	フランス・イタリア		ハバネラ	habanera	2/4	キューバ
17〜18世紀	サラバンド	saraband	3/4	スペイン		ギャロップ	galop	2/4	ドイツ
	ジーグ	gigue	6/8	イギリス	19〜20世紀	ワルツ	waltz	3/4	オーストリア
	ブーレ	bourrée	2	フランス	20世紀	チャルダシュ	czardas	2/4	ハンガリー
	ガヴォット	gavotte	4/4	フランス		タンゴ	tango	2/4	アルゼンチン

【藤原】

藤原(藤原氏略系図)

鎌足—不比等
(南家)武智麻呂
豊成—継縄
仲麻呂(恵美押勝)
乙麻呂
巨勢麻呂
(北家)房前
鳥養
永手
真楯—内麻呂—冬嗣
清河
魚名
長良—基経
良房—基経(養子)
良門
明子
時平
仲平
忠平
実頼
師輔
佐理
公任
実資
伊尹—行成
兼通
兼家
道隆—伊周
道兼
道長
頼通—師実
師通—忠実
忠通
頼長
家忠
頼宗
長家—俊成—定家
彰子
(近衛)基実—基通
基房
(九条)兼実
良通
良経
道家
兼房
慈円
(式家)宇合
広嗣
良継—乙牟漏
清成—種継
仲成
薬子
田麻呂
百川
蔵下麻呂
(京家)麻呂
宮子
光明子
多比能

【仏像】

主な仏像の種類

如来部	釈迦如来，薬師如来，阿弥陀如来，毘盧遮那如来，大日如来，五智如来
菩薩部	弥勒菩薩，観(世)音菩薩(聖観音・如意輪観音・十一面観音・千手観音・不空羂索観音・馬頭観音・准胝観音など)，勢至菩薩，日光菩薩，月光菩薩，文殊菩薩，普賢菩薩，普賢延命菩薩，虚空蔵菩薩，五大虚空蔵菩薩，地蔵菩薩，薬王菩薩，薬上菩薩，妙見菩薩
明王部	五大明王(不動明王・降三世明王・軍荼利明王・大威徳明王・金剛夜叉明王)，愛染明王，孔雀明王，大元帥明王，烏枢沙摩明王
天　部	四天王(持国天・増長天・広目天・多聞天＝毘沙聞天)，梵天，帝釈天，吉祥天，弁財天，大黒天，歓喜天＝聖天，韋駄天，摩利支天，仁王，鬼子母神，八部衆，十二神将
その他	十大弟子，羅漢，祖師，大師など

【変体仮名】

変 体 仮 名

あ	阿	さ	佐	な	奈，奈	ま	万，満	ら	羅，良
い	以	し	志	に	耳	み	美，三	り	里，利
う	宇	す	寿，壽	ぬ	怒	む	武	る	留
え	江	せ	勢	ね	年，祢	め	免	れ	連
お	於	そ	楚，曽	の	能，乃	も	毛	ろ	呂，路
か	可，加	た	多	は	者	や	屋	わ	王，和
き	起，幾	ち	知	ひ	飛，比			ゐ	井
く	久，具	つ	徒，津	ふ	不，婦	ゆ	由，遊		
け	希	て	天	へ	遍			ゑ	恵
こ	古	と	登	ほ	保	よ	与	を	越

【フロン】

フ　ロ　ン

名称	分子式	沸点(℃)
F–11	$CFCl_3$	23.8
F–12	CF_2Cl_2	−29.8
F–22	CHF_2Cl	−40.8
F–113	$C_2F_3Cl_3$	47.6
F–114	$C_2F_4Cl_2$	3.8
F–115	C_2F_5Cl	−39.1

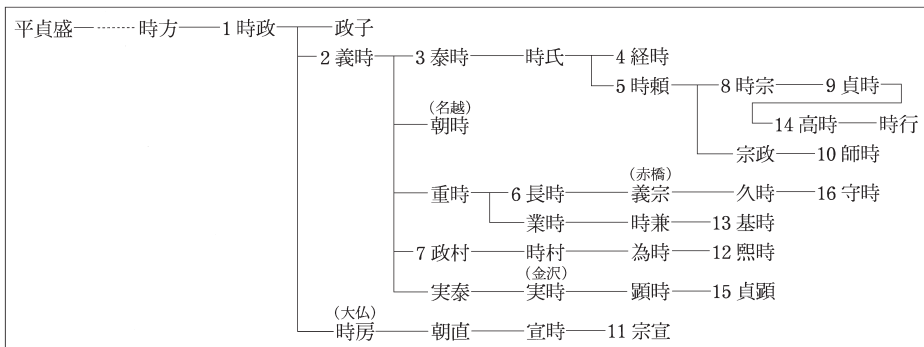
【分国法】

分　国　法

名　　称	別　　称	条文数	制定年代
朝倉孝景条々	朝倉敏景十七箇条	17	1471～81
大内氏掟書	大内家壁書	181	1439～1529
相良氏法度		41	1493～1555
今川仮名目録		33	1526
同　追加		21	1553
塵芥集		171	1536
甲州法度	甲州法度之次第 信玄家法	26*	1547
結城氏新法度		106	1556
新加制式		22	1558～70 頃
六角氏式目	義治式目	67	1567
長宗我部氏掟書	長宗我部元親百箇条	100	1597 頃

＊ のち 55 ヵ条に増補

【北条】

北条(略系図)

数字は執権の順序

【ボクシング】

ボクシングの階級と体重

ア　マ

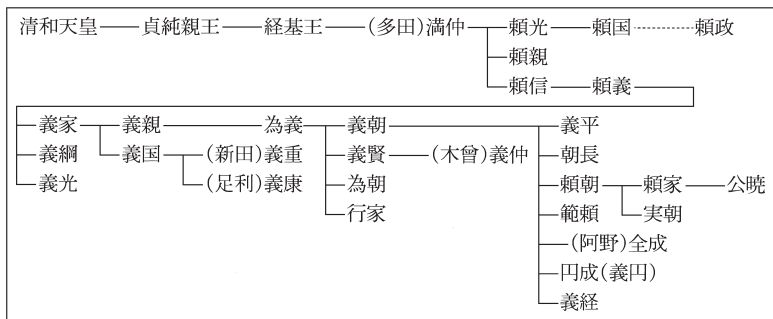
階　級	体重(kg)
ライト-フライ	48 以下
フライ	〜51 以下
バンタム	〜54 以下
フェザー	〜57 以下
ライト	〜60 以下
ライト-ウェルター	〜64 以下
ウェルター	〜69 以下
ライト-ミドル	〜75 以下
ミドル	〜81 以下
ライト-ヘビー	〜91 以下
ヘビー	91 超過

ジュニアにはモスキート級(45 kg 以下)がある.

プ　ロ

階　級	体重(ポンド)
ミニマム	105(約 47.6 kg)以下
ライト-フライ	〜108(約 48.9 kg)以下
フライ	〜112(約 50.8 kg)以下
スーパー-フライ	〜115(約 52.1 kg)以下
バンタム	〜118(約 53.5 kg)以下
スーパー-バンタム	〜122(約 55.3 kg)以下
フェザー	〜126(約 57.1 kg)以下
スーパー-フェザー	〜130(約 58.9 kg)以下
ライト	〜135(約 61.2 kg)以下
スーパー-ライト	〜140(約 63.5 kg)以下
ウェルター	〜147(約 66.6 kg)以下
スーパー-ウェルター	〜154(約 69.8 kg)以下
ミドル	〜160(約 72.5 kg)以下
スーパー-ミドル	〜168(約 76.2 kg)以下
ライト-ヘビー	〜175(約 79.3 kg)以下
クルーザー	〜190(約 86.1 kg)以下
ヘビー	190(約 86.1 kg)超過

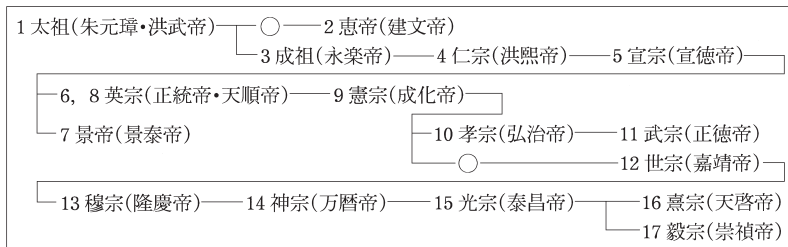
【源】

源（清和源氏略系図）

【室町幕府】

室町幕府（将軍一覧）

代数	氏名	父	母	在職期間	没年
1	足利尊氏	足利貞氏	上杉頼重娘清子	1338～1358	1358
2	足利義詮	足利尊氏	北条（赤橋）久時娘登子	1358～1367	1367
3	足利義満	足利義詮	善法寺通清娘紀良子	1368～1394	1408
4	足利義持	足利義満	安芸法眼娘藤原慶子	1394～1423	1428
5	足利義量	足利義持	日野資康娘栄子	1423～1425	1425
6	足利義教	足利義満	安芸法眼娘藤原慶子	1429～1441	1441
7	足利義勝	足利義教	日野重光娘重子	1442～1443	1443
8	足利義政	足利義教	日野重光娘重子	1449～1473	1490
9	足利義尚	足利義政	日野重政娘富子	1473～1489	1489
10	足利義稙	足利義視	日野重政娘（富子妹）	1490～1493	
				1508～1521	1523
11	足利義澄	足利政知	武者小路隆光娘	1494～1508	1511
12	足利義晴	足利義澄	阿与	1521～1546	1550
13	足利義輝	足利義晴	近衛尚通娘	1546～1565	1565
14	足利義栄	足利義維	大内介娘	1568	1568
15	足利義昭	足利義晴	近衛尚通娘	1568～1573	1597

【明】

明（歴代世系）

【命数法】

命　数　法

大　数	十，百，千，万，億，兆，京(けい)，垓(がい)，秭(し)，穣(じょう)，溝，澗(かん)，正(せい)，載，極，恒河沙(ごうがしゃ)，阿僧祇(あそうぎ)，那由他(なゆた)，不可思議，無量大数
小　数	分，厘，毫（＝毛），糸，忽(こつ)，微，繊，沙(しゃ)，塵，埃(あい)，渺(びょう)，漠，模糊(もこ)，逡巡，須臾(しゅゆ)，瞬息，弾指，刹那，六徳，虚空，清浄

【モンゴル帝国】

【紋所】

紋　所

分　類	素　材　と　名　称
模様•文字	鱗(三つ鱗)•唐花•亀甲(三つ亀甲)•七宝•蛇の目•菱(三つ菱•三蓋菱•花菱•松皮菱•割り菱•武田菱•大内菱)•巴(右巴•左巴•一つ巴•二つ巴•三つ巴)•卍(丸卍•左卍)•引両(一つ引両•二つ引両•三つ引両)•木瓜(丸に木瓜•庵木瓜•蔓木瓜)•目結(四目結)•輪(金輪•輪違い)•有文字•一文字•十文字•井の字•入山形
建築•器具	庵•錨•井桁•井筒(重井筒•角立井筒•平井筒)•石畳•糸巻•団扇(うちわ)(三本団扇)•扇(三つ扇•日の丸扇•扇車)•檜扇•笠(丸に笠•柳生笠•三蓋笠)•傘(三本傘)•舵•鐶•杏葉(ぎょうよう)•釘抜•くつわ•車(源氏車•風車)•剣•五徳•琴柱(ことじ)•駒•銭(六連銭•永楽通宝)•槌•鼓•羽根•分銅•枡•的•守(祇園守)•矢(矢車)•輪鼓(りゅうご)
植物	葵(葵巴•立葵•唐草葵)•総角(あげまき)•麻(麻の葉)•銀杏•稲(稲の丸•抱き稲)•梅(梅鉢•裏梅)•沢瀉(おもだか)(抱き沢瀉•立て沢瀉)•かきつばた•柏(抱き柏•違い柏•三つ柏•三葉柏)•梶(梶の葉)•かたばみ(草かたばみ•剣かたばみ)•桔梗(ききょう)(細桔梗•桔梗崩し)•菊(菊花•菊一文字•三つ割菊•裏菊•菊水•杏葉菊•乱菊)•桐(五三桐•五七桐•大内桐•太閤桐)•くるみ•河骨(こうほね)•桜(影桜)•大根•竹(竹の丸•竹に雀)•笹(おかめ笹•三枚笹•丸に九枚笹•根笹•雪持笹•上杉笹•仙台笹)•棕櫚(しゅろ)•杉(一本杉•並び杉•杉巴)•薄(すすき)(薄の丸)•橘(丸に橘•向う橘)•丁子•蔦(鬼蔦•中陰蔦•結蔦)•鉄線(光琳鉄線)•なずな(雪なずな)•なでしこ•ひいらぎ•藤(上り藤•下り藤•藤の丸)•葡萄•牡丹(近衛牡丹•伊達牡丹•鍋島牡丹•蟹牡丹•杏葉牡丹)•松(一つ松•楢松•三蓋松•松葉•松笠)•茗荷(抱き茗荷)•桃•竜胆(笹竜胆)•餅(黒餅)
動物	鴛鴦(おし)•兎(花兎)•馬(繋ぎ馬)•雁(二つ雁金•結び雁金•雁金菱)•雀(雀の丸•ふくら雀)•鷹(鷹の羽)•鶴(鶴の丸•舞鶴)•蝶(揚羽蝶•胡蝶)•鳩
天文•気象	日(日の丸)•月(三日月)•星(三つ星•八曜•九曜)•稲妻(稲妻菱)•雲•雪(雪輪)•波

【ヤードポンド法】

長　さ

1インチ		2.54 cm
1フィート	12インチ	30.48 cm
1ヤード	3フィート	91.44 cm
1マイル	1,760ヤード	1.609 km

面　積

1エーカー	4,047 m²

体　積

1ガロン(英)	4.546 ℓ
1ガロン(米)	3.785 ℓ

質　量

1オンス		28.35 g
1ポンド	16オンス	453.6 g
1トン(英)	2,240ポンド	1.016 t
1トン(米)	2,000ポンド	0.9072 t

【養老律令】

養老令の編名

1 官位令(かんいりょう)
2 職員令(しきいんりょう)
3 後宮職員令(ごくうしきいんりょう・こうきゅうしきいんりょう)
4 東宮職員令(とうぐうしきいんりょう)
5 家令職員令(けりょうしきいんりょう・かれいしきいんりょう)
6 神祇令(じんぎりょう)
7 僧尼令(そうにりょう)
8 戸令(こりょう)
9 田令(でんりょう)
10 賦役令(ふやくりょう・ぶやくりょう)
11 学令(がくりょう)
12 選叙令(せんじょりょう)
13 継嗣令(けいしりょう)
14 考課令(こうかりょう)
15 禄令(ろくりょう)
16 宮衛令(くうえりょう・くえりょう)
17 軍防令(ぐんぼうりょう)
18 儀制令(ぎせいりょう)
19 衣服令(えぶくりょう・いふくりょう)
20 営繕令(ようぜんりょう・えいぜんりょう)
21 公式令(くうじきりょう・くしきりょう)
22 倉庫令(そうこりょう)
23 厩牧令(くもくりょう・きゅうぼくりょう)
24 医疾令(いしちりょう・いしつりょう)
25 仮寧令(けにょうりょう)
26 喪葬令(そうそうりょう)
27 関市令(げんしりょう)
28 捕亡令(ぶもうりょう)
29 獄令(ごくりょう)
30 雑令(ぞうりょう)

【六国史】

六　国　史

書　　名	巻数	収載歴代	完成年	主な編者
日本書紀	30	(神代)～持統	720	舎人親王
続日本紀	40	文武～桓武	797	藤原継縄・菅野真道
日本後紀	40	桓武・淳和	840	藤原冬嗣・藤原緒嗣
続日本後紀	20	仁明	869	藤原良房・春澄善縄
日本文徳天皇実録	10	文徳	879	藤原基経・都良香・菅原是善
日本三代実録	50	清和・陽成・光孝	901	藤原時平・大蔵善行

【令外官】

令外官の主なもの

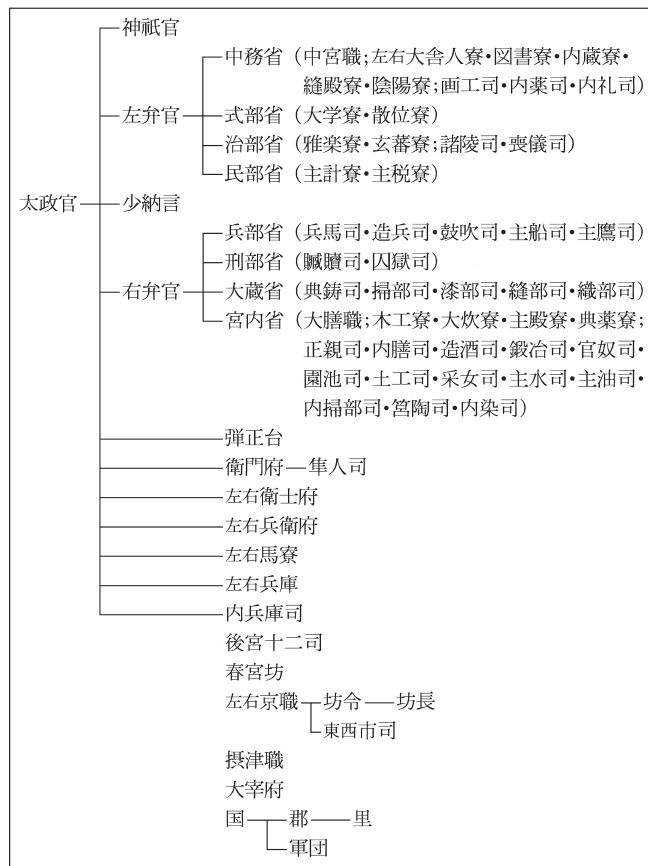
官　　名	初置年代
内大臣(ないだいじん)	669
参議(さんぎ)	702
知太政官事(ちだいじょうかんじ)	703
中納言(ちゅうなごん)	705
按察使(あぜち)	719
征夷大将軍(せいいたいしょうぐん)	794
勘解由使(かげゆし)	797 頃
観察使(かんさつし)	806
蔵人所(くろうどどころ)	810
検非違使(けびいし)	816 頃
修理職(しゅりしき)	818

【暦法】

暦法(日本で行われた暦法)

暦　　名	作　製　者	施　行　年
元嘉暦(げんかれき)	何承天(南朝宋)	692(持統天皇 6 年)
儀鳳暦(ぎほうれき)	李淳風(唐)	697(文武天皇元年)
大衍暦(たいえんれき)	一行(唐)	764(天平宝字 8 年)
五紀暦(ごきれき)	郭献之(唐)	858(天安 2 年)
宣明暦(せんみょうれき)	徐昂(唐)	862(貞観 4 年)
貞享暦(じょうきょうれき)	渋川春海	1685(貞享 2 年)
宝暦暦(ほうれきれき)	安倍泰邦ほか	1755(宝暦 5 年)
寛政暦(かんせいれき)	高橋至時・間重富	1798(寛政 10 年)
天保暦(てんぽうれき)	渋川景佑ほか	1844(弘化元年)
グレゴリオ暦		1873(明治 6 年)

【律令制】

律令制(官制)

【ローマ字】

ロ ー マ 字

大文字	小文字	名　称	大文字	小文字	名　称
A	a	エー	N	n	エヌ
B	b	ビー	O	o	オー
C	c	シー	P	p	ピー
D	d	ディー	Q	q	キュー
E	e	イー	R	r	アール
F	f	エフ	S	s	エス
G	g	ジー	T	t	ティー
H	h	エッチ	U	u	ユー
I	i	アイ	V	v	ヴィー
J	j	ジェー	W	w	ダブリュー
K	k	ケー	X	x	エックス
L	l	エル	Y	y	ワイ
M	m	エム	Z	z	ゼット

【ローマ数字】

ローマ数字

算用数字	ローマ数字
1	I
2	II
3	III
4	IV
5	V
6	VI
7	VII
8	VIII
9	IX
10	X
50	L
100	C
500	D
1000	M

【ロシア文字】

ロ シ ア 文 字

大文字	小文字	名　称	大文字	小文字	名　称
А	а	アー	Р	р	エル
Б	б	ベー	С	с	エス
В	в	ヴェー	Т	т	テー
Г	г	ゲー	У	у	ウー
Д	д	デー	Ф	ф	エフ
Е	е	イェー	Х	х	ハー
Ё	ё	ヨー	Ц	ц	ツェー
Ж	ж	ジェー	Ч	ч	チェー
З	з	ゼー	Ш	ш	シャー
И	и	イー	Щ	щ	シチャー
Й	й	イー-クラートコエ		ъ	硬音符
К	к	カー		ы	ウイ
Л	л	エリ		ь	軟音符
М	м	エム	Э	э	エー
Н	н	エヌ	Ю	ю	ユー
О	о	オー	Я	я	ヤー
П	п	ベー			

【渡り鳥】

日本列島の主な渡り鳥

夏鳥(夏，日本に来て繁殖)		冬鳥(日本で越冬)	
種　名	越冬地	種　名	繁殖地
ホトトギス	←東南アジア*	ナベヅル	←ロシア沿海州アムール地方
カッコウ	←東南アジア	マナヅル	←ロシア沿海州アムール地方
ヨタカ	←東南アジア	オオハクチョウ	←シベリア-タイガ帯
ブッポウソウ	←東南アジア	コハクチョウ	←シベリア北極圏
アカショウビン	←東南アジア	マガン	←シベリア北極圏
ツバメ	←東南アジア	オナガガモ	←シベリア•北米北部
オオルリ	←東南アジア	コズガモ	←シベリア北東部
コルリ	←東南アジア	コミミズク	←シベリア
キビタキ	←東南アジア	ツグミ	←シベリア-タイガ帯
ノビタキ	←東南アジア	アトリ	←シベリア-タイガ帯
センダイムシクイ	←東南アジア	ジョウビタキ	←シベリア南東部•ロシア沿海州
クロツグミ	←東南アジア	ヒレンジャク	←ロシア沿海州アムール地方
オオヨシキリ	←東南アジア	ハマシギ	←シベリア•アラスカ北極圏
オオジシギ	←オーストラリア南東部	アビ	←シベリア北極圏
コアジサシ	←ニュー-ギニア•オーストラリア	ユリカモメ	←シベリア北東部•カムチャツカ
オオミズナギドリ	←フィリピン群島•オーストラリア北部	セグロカモメ	←シベリア北部

旅鳥(渡りの途中，日本を通過)		
種　名	越冬地	繁殖地
アカエリヒレアシシギ	フィリピン•ニュー-ギニア	↔シベリア北極圏
チュウシャクシギ	東南アジア•オーストラリア	↔シベリア東部
キョウジョシギ	東南アジア•オーストラリア	↔シベリア•アラスカ北極圏
キアシシギ	東南アジア•オーストラリア	↔シベリア東部
オオソリハシシギ	東南アジア•オーストラリア	↔シベリア北極圏
エリマキシギ	東南アジア•オーストラリア	↔シベリア北極圏
トウネン	東南アジア•オーストラリア	↔シベリア北極圏
ダイゼン	東南アジア•オーストラリア	↔シベリア北極圏
ムナグロ	東南アジア•オーストラリア	↔シベリア•アラスカ西部北極圏
メダイチドリ	東南アジア•オーストラリア	↔シベリア・カムチャツカ
トウゾクカモメ	オーストラリア•ニュー-ジーランド海域	↔シベリア北極圏
アジサシ	オーストラリア南部海域	↔シベリア東部
ハシボソミズナギドリ	北太平洋北部	↔オーストラリア南東部•タスマニア
エゾビタキ	東南アジア	↔シベリア南東部

越冬地・繁殖地は，日本列島に渡来する集団についてのものを示す.
* 東南アジアは，東アジア・南アジアをも含む.

新明解国語辞典

編集方針

この辞典は、現代の言語生活において最も普通に用いられる日本語に就いて、その多岐にわたる用法を種種の角度から内省・確認し、併せて正確・効果的な使用が可能であることを念じて編集された。

見出し語

一 **採録方針**　いわゆる自明合成語・擬音語は多く省略に従った。また、動詞とその名詞形との間に大きな用法の違いの無いものや、形容詞および いわゆる形容動詞に基づく派生形(—**さ**・—**み**：—**げ**・—**がる**)も、語釈の末尾に[派]のラベルを付けて示すのみにとどめ、別掲しなかった。

二 **重要語**　三千四百三十九に⁂の印を付けた。

三 **字音語の造語成分**　見出し語の配列に準じた。

語　釈　単なる文字の説明および堂堂めぐりを極力排し、文の形による語義の解明を大方針とした。

一 **語義の分類**　無意義な細分化を避け、大分類に従った。文脈に即しての意味は、用例の次のパラフレーズによって示した。

二 **語義の配列**　語義は、現代日本語において通常使用されているものを凝視し、頻度の高いものから低いものへ、一般的なものから特殊なものへという方向によることを原則とした。古義・原義で、あとへ回すことに忍びないものは、語原として冒頭に注した。

三 **類義語の弁別**　漢語的表現・古語的表現・老人語・雅語的表現・和語的表現・字音語的表現・古風な表現 などの術語のもとに類義語間の用法の相違を記述した。

上の術語中における〈漢語〉は、狭義における用法に属し、字音語一般とは区別されるものを指す。

四 **語義の補足的説明**　語釈に先立って、語原・位相を示すと共に、語の使用場面などに就いての限定を知らせることに努めた。外来語のスペリングも語原扱いとした。原語の意味を注記したものも少なくない、

例、**サイダー** 1〔cider＝りんご酒〕…

本義と異なる広義・狭義の用法および転義並びに必要な補足的説明を語釈の末尾に施した。

五 **語の運用に関する情報**　《運用》欄を設け、日常会話に用いられる表現に関する運用上の情報を示した。待遇表現にかかわる用法を中心に、必ずしもその語の一般的な意味とは一致しない側面や含意された意味を取り出し、対人関係にもたらすプラス・マイナス両面の表現効果を、具体的な用法を明示しながら解説を行なった。

六 **かぞえ方**　実際の使用例から採集した物の算(カゾ)え方を、《かぞえ方》欄に示した。なお、「一個・一つ」という算え方については、少数に限って併記・単記して掲げた。因(チナ)みに、この欄には「一山・二箱・…」など、広い意味の算え方ではあるが、厳密には助数詞とは言えないものをも注記した。

細　　則

見出しの表記と体裁

1　和語・字音語は ひらがなで表記した。
2　外来語はカタカナで表記した。 ただし、慣用久しきに及ぶ約十語は準和語扱いとした。
なお、1は「現代仮名遣い」(昭和六一年七月一日内閣告示)に、2は「外来語の表記」(平成三年六月二八日内閣告示)に従うことを旨とした。
3　**あいき どう**［オ］【合気道】・**ねがわく は**［ワ］【願わくは】等における右傍の［　］で囲まれたカタカナは、本行(ホンギヨウ)の1に対応する表音式表記である。
4　一見出しの区分は原則として二区分とした。助詞「の・つ」を介するものは助詞までを上位に扱った。また、促音・撥(ハツ)音が新たに添加される口頭語形は、促音・撥音から以下を下位として扱い、本来の変化形と区別した、例、
そ っけ〔素っ気の意〕　　**ぞっ け**(ゾク—)【俗気】
ふんま·える【踏んまえる】(「踏まえる」の口頭語形)
ふん ば·る【踏(ん)張る】
なお、区分は、現代の言語意識に即して行い、必ずしも語原にまでは さかのぼらない。起原における区分は、語原欄に注した。
5　二字の漢字で表わされる見出しでも、動植物名・固有名詞および借字によるもの(仏教語の音訳や万葉がなによる国名の表記を含む)は区分を設けなかったものが多い。
6　活用語は原則として終止形で掲げ、語幹と語尾に分けられるものは、その間に・を入れた。

見出しの配列

7　五十音順による。同一のかなの中では、清音・濁音・半濁音、また促音・拗(ヨウ)音→直音の順序に従った。
8　ーをもって表わす外来語の長音は、直前の母音がア・イ・ウ・エ・オのいずれであるかによって、それぞれの音を表わす かなに置きかえた位置に配列した。
9　同音語のオーダーは次の順位で配列した、
(1) 記号→造語成分→接辞(接頭語・接尾語)→単純語→複合語〔語の性質・構成〕
(2) 助詞→助動詞→感動詞→接続詞→副詞→連体詞→用言(動詞・形容詞)→名詞(代名詞はその直前)〔品詞の区分〕
(3) カナ→漢字〔表記〕
(4) 外来語→字音語(同音の漢字は画数順。同画数のものは、康熙(コウキ)字典の順。上記に見えない字体は、同画の最初)→和語〔語の種類〕
(5) ハ イシャ　歯医者→ハイ シャ　拝謝・配車・敗者
カ·エル(代える・変える)→カエ·ル(反る・返る・孵る)のように、上位の音節数の少ないものから多いものへと配列した。〔同一品詞に属する同音節数の語の区分〕
10　共通の成分で くくられる同音語、および語原の異なる同形の外来語を便宜 一 二 で統合し、スペースの倹約を図った。

子見出し

11　同根を統合する範囲は、外来語(梵(ボン)語の音訳を除く)は四音節以上、字音語は複合語見出しに限り、また、和語は三音節以上に限る。
12　慣用句・ことわざの類は【　】で囲んだ。

アクセントの指示

13 単語として独立の用法を持つ すべての見出し語に就いてアクセントを示した。□で囲んで示したアラビア数字がアクセント記号である。

14 単独の見出しを掲げなかった語のアクセントは、言替えなどをしたその所において示すことを原則とした。

歴史的仮名遣いの指示

15 アクセントに続けて、( )で囲ったカタカナで歴史的仮名遣いを示した。複合語の場合は当該部分だけのカナを示して他は―で省記した、

例、**あいだ** [0] (アヒダ)【間】
あい ちょう〔オ〕[0] (―テウ)【哀調】

見出し語の正書法

16【 】の中に、「常用漢字表」(昭和五六年一〇月一日内閣告示)に依拠しつつその語の「正書法」を示した (ただし、かな表記を普通とするものの場合は省略)。ここで言う「正書法」とは、漢字かな交じり文中における 漢字を主体とする表記の、最も標準的な書き表わし方として一般に行われるものを指す。

17 表記が二つ以上有る場合は、正書法欄に掲げないものを、《表記》欄に古来の慣用・本来の用字・代用字 などの別を示しながら掲げた。

18 ローマ字で書くことが普通であるものも、この欄に示した、
例、**アイ エル オー**【ILO】

19 常用漢字表外の字には左側に〈 を付けた。二字以上に連続して同じ事を示す場合は〈 〉で包んで示した。

20 常用漢字表に有っても本表に無い訓(ヨ)みをする場合は、当該の文字の左に《 を付けた。

21 二字以上の漢字を常用するものの中、訓(ヨ)みに問題の有る語に就いて、

(1) 熟字の各字が日本語の複合語の各成分と一対一対応を示さないものに就いては、当該部分を{ }で囲み、常用漢字表の付表に掲げられている語などの常用例は正書法欄に〔a〕、然らざるものは表記欄に〔b〕示した、

a **あす**【{明日}】……《表記》⇨付表
b **きせる**……《表記》普通、「{煙管}」と書く。

なお、b の外縁に「漢語表記」「…は義訓」と特に注記した一類〔c〕が有る。難読性の高い c は、今日 表記一般として万人に求められるものではないが、広汎(コウハン)な読書のためには有用な知識と考え、この欄に関説した。

(2) 付表に掲げられている語でも、一対一対応をなすものと認められる語は、他の語と同じように、一字ごとに本書の一般原則を適用した上で、表記欄に 付表にその語例が載っている旨を注記した、

でこ ぼこ【《凸《凹】……《表記》⇨付表「凸凹」
とも だち【友《達】……《表記》⇨付表「友達」。「《達」は、借字。

品詞などの指示

22【 】の直下に(かな表記のものは見出し、またはアクセントの直下に)、名詞以外の品詞名を( )に包んで示した。

23 品詞以外で( )を用いたものは次のごとくである、
(造語) 造語成分

（接頭） 接頭語　　　（接尾） 接尾語
（略）　 略語
〔参考〕 本辞書では 連語 という術語は一切 用いなかった。また、連語にはアクセント表示を行わなかった。

24 名詞・副詞のうち、サ変動詞またはいわゆる形容動詞としての用法を併せ有するものは次のごとく扱った、

—する	名詞のほかにサ変動詞の用法
—な —に	名詞のほかに連体形に「な」、連用形に「に」の用法
—な	上記のうち、一般には連体形の用法だけのもの
—たる —と	名詞のほかに連体形に「たる」、連用形に「と」の用法
—と	上記のうち、一般には連用形の用法だけのもの
—な —する	名詞のほかにダ活用形容動詞とサ変動詞の用法
—と —する	名詞のほかにタルト活用形容動詞とサ変動詞の用法

ただし、上記の用法は雅馴（ガジュン）と認められるものに限り、網羅を宗とはしなかった。

25 動詞は活用の種類と自他の区別を示した。ただし、日本語の動詞の自他に就いては問題も多いので、サ変動詞のうち**24**に関するものは一切しるさなかった。補助動詞は「て」「で」を介するものだけに限り、他は〔接尾語的に〕などの注記の形で示した、
　例、**あ･う【合う】** ━ （自五）…　☰ 〔接尾語的に〕…

26 複合語構成要素としての動詞連用形は利用者の便を図って、動詞連用形の名詞用法と同じ見出しで扱い、以下のように区分した、
　例、**あそび【遊（び）】** ━ …… ☰ （造語）動詞「遊ぶ」の連用形。……
また、動詞「遊ぶ」の項の末尾からは、名詞用法の見出しを参照させた、
　例、**あそ･ぶ【遊ぶ】**……　➡ 遊び ━

27 助詞は、格助詞・副助詞・接続助詞・終助詞の四種に分けた。

動詞を述語とする文の基本構文の型

28 文の意味の的確な理解を図るとともに、表現面への応用に役立つことを意図し、重要度の高い動詞項目について、それを述語とする文の基本構文の型を記載した。すなわち、重要語の指示⁑*を付した動詞項目および[—する]の形式で動詞としての用法のあることを示した名詞について、これら動詞を述語とする文を構成する上で必須の要素である　名詞（句）＋格助詞　を一定の方式に従って〈　　〉に入れ、構文の型を示した。語釈の意味区分の有無にかかわりなくすべての語釈に適用される場合は自他の別・活用の種類を示した直後に、そうでない場合は、㊀、㊁等の直後に掲げた。また、二つの形式がある場合は〈 ／ 〉によって示した、
　例、（他五）〈なにヲ—〉
　　㊀〈なにヲ—〉…　㊁〈だれヲ—／だれニ—〉…
　　— する〈だれト—する〉…
　　（—は見出し語に該当する動詞または名詞を示す）
なお、この基本構文の型は⁑*を付した形容詞に関しても表示した、
　例、㊃〈なにニ—〉（「明るい」の項）
記載の方針は概（オオム）ね以下の通りである。
(1) 文構成上必須の要素と考えられる格助詞をヲ・ニ・デ・ト・

カラ・マデに限った。

(2) 動作・作用や存在、性質・状態等の主体を表わす「ガ」(「鳥ガ鳴く」「犬ガいる」「空ガ青い」)は動詞を述語とするすべての文に必須の要素であることから敢(ア)えて示さなかった。また、動作性の意味を持つ動詞を述語とする文に必須の要素である、動作・作用の行われる場所を表わす「デ」(「学校デ勉強する」)も同じ理由で示さなかった。従って、本辞書に示したデは方法・手段等を表わす用法(「電車デ行く」「木デ作る」)に限られる。

なお、動作・作用を向ける対象を表わすヲ(「紙ヲ切る」)と移動性の動作の経路や通過点を表わすヲ(「空ヲ飛ぶ」)とを形式的に区別することはしなかった。

(3) 格助詞に前接する名詞(句)はその意味の特徴から　だれ・なに・どこ・なんだ　の四種に区分した、

だれ……人または人に準ずるものを表わす名詞(句)

例、〈だれト―／だれニ―〉(「会う ㊀ 」の項)

なに……前記の　だれ　に該当しない事物・事柄・時などを表わす名詞(句)

例、〈(なにデ)なにヲ―〉(「暖める ㊀ 」の項)

どこ……場所・位置や物の部分などを表わす名詞(句)

例、〈どこニ―〉(「居る」の項)

なんだ…発言・思考・意志・感情などの内容を表わす句

例、〈なにヲ／(なにヲ)なんだト―〉(「考える ㊀ 」の項)

(4) 移動性動作を表わす動詞を述語とする文における移動の方向を表わす「ヘ」(「北ヘ向かう」)を必須の要素とする文では、同時に到達点を表わす「ニ」(「北ニ向かう」)も必須の要素となる場合が大多数を占めるので、本辞書ではすべて〈どこニ―〉の形式によって代表させた。

(5) 名詞(句)の区分のうち、 なんだ　はすべて〈なんだト―〉の形式でのみ示した。これによって、動作を向ける相手などを示す〈だれト―〉などの「ト」との文法的機能の違いが判別される。

(6) 文脈上の制約などにより、必ずしも必須の要素とはならない用法のあるものについてはそれを(　)にくくって示した、

例、〈(なにデ)―〉(「沸く ㊀ ㊁ 」の項)

位相などの指示

29 次の五種のほかは、〔野球で〕〔すもうで〕〔仏教で〕〔数学で〕〔…方言〕のごとく具体的に示した、

〔雅〕 雅語。日常のくだけた会話や文章には常用されず、短歌・俳句などの詩的表現や文語文に多く用いられるヤマトコトバ。

〔古〕 古語。漢文訓読系統の古風な文章語としてしか用いられないものや、江戸時代までは日常語として行われた字音語など。

〔口頭〕 口頭語。ごく普通の話し言葉。やや崩れた形を含む。

〔俗〕 俗語。話し言葉のうち、やや下品に傾くもの〔少数に、適用〕。

〔卑〕 卑語。公衆の面前では遠慮すべき表現〔極めて少数に適用〕。

語釈の表記

30 常用漢字をフルに使い、かつ独自の方針で表記を統一した、

例、(一) 哺(ホ)乳類 などをルビ無しで頻繁に用いた。

（二）文中における動植物名は多くカタカナ書きにした。

（三）外字および難読字には（　）内に、カタカナを用いて訓（ヨ）みを示した。

31 取り扱いに問題のある送り仮名に就いて、

史的に見れば、送り仮名は、訓（ヨ）みの確認のため漢字の傍らに随時小書きしたもので、一貫した理法など由来 存しない。

然しながら、規範を生命とする辞書の場合、全くの無方針を避けるとすると、結局 常識の範囲内で多く送るもの〔a〕と、比較的少なく送るもの〔b〕との別が有ることを指摘した上で、そのうち、多く送る部分については（　）を以て示すことが親切であると考えた。

以下、「送り仮名の付け方」（昭和四八年内閣告示第二号、昭和五六年内閣告示第三号一部改正）との関連について示す。

（1）a が「送り仮名の付け方」の本則と一致するものは注記を施さない。

（2）b が本則と一致するものは、語釈の末尾にその旨注記する、

【汚（な）い】……《表記》本表=「汚い」

【下（だ）る】……《表記》本表=「下る」

【伴（な）う】……《表記》本表=「伴う」

【上（ぼ）る】……《表記》本表=「上る」

なお、本表とは、常用漢字表の本表を指す。

（3）a が「送り仮名の付け方」の例外と一致する場合は、その旨注記する、

【幸（い）】……《表記》例外=「幸い」

【幸（せ）】……《表記》例外=「幸せ」

（4）複合の名詞のうち慣用として送り仮名を付けない、とされている語は、その趣旨を生かし b のみを示した、

【合間】【並木】【巻紙】【字引】【乗組員】

これに基づき、例えば「家並・町並・人並・十人並」などにも「並木」と同じ方法を適用した。

（5）複合語の上位が かな書きの場合、下位の表記は多く a に従った。

（6）常用漢字以外を使用する見出しに就いても上記を準用した。

常用漢字表「付表」

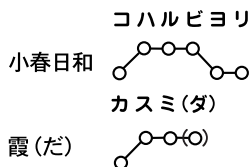
あす	明日
あずき	小豆
あま	海女
いおう	硫黄
いくじ	意気地
いちげんこじ	一言居士
いなか	田舎
いぶき	息吹
うなばら	海原
うば	乳母
うわき	浮気
うわつく	浮つく
えがお	笑顔
おかあさん	お母さん
おじ	叔父／伯父
おとうさん	お父さん
おとな	大人
おとめ	乙女
おば	叔母／伯母
おまわりさん	お巡りさん
おみき	お神酒
おもや	母屋／母家
かぐら	神楽
かし	河岸
かぜ	風邪
かな	仮名
かや	蚊帳
かわせ	為替
かわら	河原／川原
きのう	昨日
きょう	今日
くだもの	果物
くろうと	玄人
けさ	今朝
けしき	景色
ここち	心地
ことし	今年
さおとめ	早乙女
ざこ	雑魚
さじき	桟敷
さしつかえる	差し支える
さつきばれ	五月晴れ
さなえ	早苗
さみだれ	五月雨
しぐれ	時雨
しない	竹刀
しばふ	芝生
しみず	清水
しゃみせん	三味線
じゃり	砂利
じゅず	数珠
じょうず	上手
しらが	白髪
しろうと	素人
しわす	師走
（「しはす」とも言う。）	
すきや	数寄屋／数奇屋
すもう	相撲
ぞうり	草履
だし	山車
たち	太刀
たちのく	立ち退く
たなばた	七夕
たび	足袋
ちご	稚児
ついたち	一日
つきやま	築山
つゆ	梅雨
でこぼこ	凸凹
てつだう	手伝う
てんません	伝馬船
とあみ	投網
とえはたえ	十重二十重
どきょう	読経
とけい	時計
ともだち	友達
なこうど	仲人
なごり	名残
なだれ	雪崩
にいさん	兄さん
ねえさん	姉さん
のら	野良
のりと	祝詞
はかせ	博士
はたち	二十／二十歳
はつか	二十日
はとば	波止場
ひとり	一人
ひより	日和
ふたり	二人
ふつか	二日
ふぶき	吹雪
へた	下手
へや	部屋
まいご	迷子
まっか	真っ赤
まっさお	真っ青
みやげ	土産
むすこ	息子
めがね	眼鏡
もさ	猛者
もみじ	紅葉
もめん	木綿
もより	最寄り
やおちょう	八百長
やおや	八百屋
やまと=	大和=(大和絵 大和魂等)
ゆかた	浴衣
ゆくえ	行方
よせ	寄席
わこうど	若人

アクセント表示について

1　アクセントの山を数字で示す

語のあとに、「雨[1]」「雪[2]」のように数字でその語のアクセントの山(「核」ともいう)の位置を示す。[0]は、「風[0]」のように、アクセントの山の無い、いわゆる平板なアクセントであることを表わしている。

なお、[2][3][4]…… の場合は、いつも最初の拍が低く始まる。例えば、「小春日和[4]」のアクセントの上がり下がりは図示したようなものである。「霞[0]」のアクセントは、次に助動詞の「だ」が付く場合も平らに続いて、どこにも高から低へ移るところがない。

コハルビヨリ
小春日和
カスミ(ダ)
霞(だ)

アクセントが二つ以上ある場合は、「秋風[2][3]」のように並べて示す。また、形態素の切れ目が意識されて、別別にアクセントの山がある場合は、「春一番[1]-[2]」のように示す。また、動詞・形容詞については、終止形と連体形を区別して、この順序に示す。「荒れる[3]:[0]」のように。

なお、アクセントを並べる順序は、わかっていれば若→老の順に、ときに、山の手風→下町風の順に並べ、年齢差も地域差もはっきりしない場合は、やむをえず多数→少数の順に並べた。

2　見出し語以外にもアクセントを付ける

自立語である限り、親見出しの語も子見出しの語にも、そのすべてにアクセントを付けた。また、語釈の末尾にときに添えられる類義語や言いかえ語も、そのアクセントが他の見出し語に見出されないときには、それにもなるべく付けるようにした。

こうして、この辞書の総項目数は七万六千五百語であるのに対して、アクセントの付いた語ははるかにそれを超えている。

アクセントを付けた一般国語辞書は、他にいくつかあるが、それらは、なぜか、古語をはじめ固有名詞(地名・人名・組織名など)や長い複合用言(例えば「抑え難い」など)にはアクセントを付けない習慣ができつつある。しかし、この辞書では、これらの語にも、他の語と分け隔てなく付けた。固有名詞についてはもちろん、古語にしても、短歌で用いられることがあって、それを東京語ではどう言うか、その情報を期待する向きもあるからである。

3　東京語のアクセントを採用する

日本語のアクセントは、地域差や年齢差、さらに個人差が大きく、そのすべてを載せることは不可能である。そこで、ここでは一貫して東京のある層のアクセントを採用することにした。

そのアクセントは、現代の東京アクセントの実態を反映させようとしたもので、かくあるべき規範を示したものではない。また、放送のことばとしてふさわしいアクセントの規範意識を表示したものでもない。

4　年齢差・地域差・個人差を示す

第五版のときもそうだったが、第六版についても、徹底した大調査はできなかった。今回は、二十歳台の若い世代のアクセントを反映させるために、鏑木麗(一九七五生・目黒区)、藤田理子(一九七七生・江戸川区)のふたりに、別別に全巻を見通して、自分のと違うアクセントを抜き出し、それをさらに若くて男性の井口豪(一九七九生・文京区)のアクセントと比較して、一定の作業ルールに

従って処理して、現代の若い世代のアクセントとした。

なお、新しく採用された語については、老年層のアクセントを反映させるために、中田信子(一九二四生・新宿区四谷)、中年層として従来からのアクセント提供者沢木幹栄(一九五〇生・江戸川区)、若年層として前述の鏑木麗のアクセントを取りあげた。

そもそも本書のアクセントは、第四版以来、*浅野百合子(一九二〇生・港区)・*竜岡博(一九二二生・品川区)・沢木幹栄・熊谷康雄(一九五五生・新宿区)諸氏のアクセントが土台になっている。さらに、部分的情報は、*鈴木たか(一九二二生・目黒区)・倉持保男(一九三四生・豊島区)・宮岡良成(一九五七生・小金井市)の諸氏からも得ている。(*は故人であることを示す)

5　アクセントの必要度

東京のなかだけでも、同じ語と見られるものに年齢・地域・個人によるこれほどの違いがある。将来、そのうちのあるものを「標準アクセント」として規範を示すことになるかもしれない。しかし、現在は二通り、三通りあるアクセントのどれで発音しても差し支えないし、ことばを取り違えることもまずないと思う。

アクセントは、 語の骨格を作る重要なバネであるが、そのバネは弾力のあるもので、アクセントが違っていても話が通じないということはないと思う。

［柴 田　武］

【付表1】アクセントの型一覧

アクセントの型の種類は、語または文節の拍数に左右される。一拍語では二種類の型しかないのが五拍語には六種類の型がある。 両者の間には、 a＝m＋1（ただし、aはアクセントの型の種類の数、mは拍数)の関係が見られる。
高低を目で見てわかる形に示した。は、その語につく助詞・助動詞が高に続くことを示し、は、同じく低に、は平らに続くことを示す。
表中の語は、仮名遣いによる表記ではなく、音(韻)による表記によった。

アクセント／拍数	0	1	2	3	4	5
1	ハ(葉)。	キ(木)。 ア[感動詞]。				
2	エダ(枝)。 イク(行く)	ミキ(幹)。 クル(来る)。	ハナ(花)。 イク(行く)。			
3	スミレ。 トーイ(遠い)	オチバ。 オーイ(多い)。	ツツジ。 シロイ(白い)。	ツボミ。 トーイ(遠い)。		
4	カレエダ。 サッソク	タンポポ。 ボツボツ[副詞]	ヒマワリ。 シバラク	マツカサ。 ユックリ	クサカリ。 チカッテ	
5	サツマイモ。 シンセンナ	チューリップ。 ニジューサン。	ゴヨーマツ。 アナタサマ。	ヤマザクラ。 ソレダカラ	カラスムギ。 ホカナラヌ	タケノカワ。 コンニチワ

◎ 各語の末尾に付けた句点(。)は、それが文末語の形であることを示し、同じく無印のものは、連体形・連用形または修飾語であることを示す。
◎ それぞれの例語は、ここに示したアクセント型しか持たないということではない。例えば、クサカリは④でもあり、③でもある。

【付表2】名詞に助詞・助動詞が付いた文節のアクセント

A 助詞・助動詞の拍数	B 助詞・助動詞の種類	C 名詞のアクセント	D 文節のアクセント	E 文節の例
1	が・に・を・と・で／は・も／か・よ／ね	制限なし	D=C	サツマイモ[0]→サツマイモガ[0]、ヤマザクラ[3]→ヤマザクラモ[3]、ツツジ[2]→ツツジヨ[2]、キョー[1]→キョーネ[1]
	の	[-1]	[0]	ハナ(花)[2]=[-1]→ハナノ[0]、ツボミ[3]=[-1]→ツボミノ[0]
		[-1]以外	D=C	エダ[0]→エダノ[0]、カラスムギ[4]→カラスムギノ[4]
2	ほど／から	制限なし	D=C	ヒマワリ[2]→ヒマワリホド[2]、カレエダ[0]→カレエダカラ[0]
	より・まで・など／こそ／／です	[0]	[-2]	スミレ[0]→スミレヨリ[4]=[-2]、ワタクシ[0]→ワタクシコソ[5]=[-2]、ハ(葉)[0]→ハデス[2]=[-2]
		[0]以外	D=C	タンポポ[1]→タンポポマデ[1]、マツカサ[3]→マツカサコソ[3]、ミキ[1]→ミキデス[1]
3	だろう・でしょう・らしい(推定)	[0]	[-2]	エダ[0]→エダデショー[4]=[-2]、スミレ[0]→スミレラシイ[5]=[-2]
		[0]以外	D=C	オチバ[1]→オチバダロー[1]、タケノカワ[5]→タケノカワラシイ[5]
	ばかり・ぐらい	[0]	[-3]	ハ(葉)[0]→ハバカリ[2]=[-3]、サツマイモ[0]→サツマイモグライ[6]=[-3]
		[0]以外	D=C	タネ[1]→タネバカリ[1]、タンポポ[1]→タンポポグライ[1][5]=[-3]

◎ 名詞に助詞や助動詞が付いて文節を作る場合には、「さつま芋[0]→さつま芋が[0]」のように、名詞のアクセントが文節の中でもそのまま保たれる、すなわち、単独の語のアクセントと文節のアクセントが一致する場合と、「さつま芋[0]→さつま芋ぐらい[6]」のようにアクセントの位置が変わる場合とがある。付表2はそれを示している。

◎ 名詞のアクセントと文節のアクセントが異なる後者の場合、2拍以上の助詞・助動詞においては、文節の中で、助詞・助動詞の冒頭の拍にアクセントが来る。右の「さつま芋ぐらい[6]」は、実は語末から逆に数えて三拍め([-3])であり、「ぐらい」の第一拍に当たる。

【付表3】動詞の活用形・派生形・結合形のアクセント

動詞には、型として平板式（:[0]）と起伏式（:[-2]）しかない。(「:[ ]」は連体形のアクセントであることを示す)

ここでは、拍数や活用の種類（五段活用 ・ 上一段活用など）による制約はなく、助動詞・助詞の付き方による種別がある。第一は、活用形のまま使われる場合、第二は、活用形に助動詞・助詞が固く結び付いた、派生形の場合、第三は、活用形と助動詞との結びつきが緩い、結合形の場合である。

	文法形式＼アクセント		平板式動詞	起伏式動詞	語例
(1)	活用形	連体形	[0]	[-2]	キク(聞く)[0]、ハナス(話す)[-2]
(2)		終止形/命令形	[0] [-1]	[-2]	キク。[0]、キケ。[0]、ハナス。[-2]、ハナセ[-2]
(3)	派生形	未然形＋(さ)せる/連用形＋たい	[0]	[-2]	キカセル。[0]、キカセタイ。[0]、ハナサセル。[-2]、ハナシタイ。[-2]
(4)		未然形＋ない/連用形＋て	[0]	[-3]	キカナイ。[0]、キイテ[0]、ハナサナイ。[-3]、ハナシテ[-3]
(5)		未然形＋(よ)う/連用形＋ます	[-2]	[-2]	キコー。[-2]、 キキマス。[-2]、ハナソー。[-2]、ハナシマス。[-2]
(6)		已然形＋ば	[-2]	[-3]	キケバ[-2]、ハナセバ[-3]
(7)	結合形	連体形＋だろう	[-2]	[-3]＋[-2]	キクダロー。[-2]、ハナスダロー。[-3]＋[-2](＝[-5])
(8)		連体形＋みたい・そうだ(伝聞)	[-3]	[-3]＋[-2]	キクミタイ。[-3]、ハナスミタイ。[-3]＋[-2](＝[-5])

◎ 限られた語ではあるが、起伏式の複合動詞で連体形が[-2]でないものがある。例えば、「くつがえる」は[-3]、「恐れ入る」は[-4]、「叩き起こす」は[-5]である。これらの語では、終止形・命令形も[-3]である。派生形では、連体形のアクセントが保たれる。「くつがえって[2]」、「恐れ入ります[2]」、「叩き起こせば[2]」

◎ 結合形について、[-3]＋[-2](＝[-5])としたのは、結合形式の[-3]に起伏式本来の[-2]をプラスした[-5]であることを示す。つまり、もとの動詞のアクセントは動かないという意味である。また、平板式で[-3]とあるのは、三拍の助動詞の第一拍にアクセントが来ることを示す。いずれも、結合形における動詞と助動詞の結び付きが緩いことから来ている。

◎「見る」は起伏式であるが、派生形「見て」において、[-3]になりようがなく、[-2]にとどまる。「来る」も起伏式であるが、「来て」のキの母音が無声化するために[-2]にとどまることができず、一つ後へ移って、「来て[-1]」となる。

【付表4】形容詞の活用形・派生形・結合形のアクセント

形容詞は、動詞と同様、型として平板式([0])と起伏式([-2])しかない。
動詞と同様、活用形・派生形・結合形に分けて示す。

	文法形式＼アクセント		平板式形容詞 ク活用	平板式形容詞 シク活用	起伏式形容詞	語例
(1)	活用形	連体形／連用形	[0]	[0]	[-2]	カタイ(固い)[0]、カタク[0]、ヤワラカイ[-2]、ヤワラカク[-2]
(2)	活用形	終止形	[0][-1]	[0][-1]	[-2]	カタイ。[0][-1]、ヤワラカイ。[-2]
(3)	派生形	未然形＋う	[-2]	[-2]	[-2]	カトー[-2]、ヤワラコー[-2]
(4)	派生形	連用形＋て	[-3]	[-4]	[-4]	カタクテ[-3]、カナシクテ[-4]、ヤワラカクテ[-4]
(5)	派生形	已然形＋ば／音便形＋た	[-4]	[-5]	[-5]	カタケレバ[-4]、カナシケレバ[-5]、ヤワラカケレバ[-5] カタカッタ。[-4]、カナシカッタ。[-5]、ヤワラカカッタ。[-5]
(6)	結合形	連体形＋だろう	[-2]	[-2]	[-3]＋[-2]	カタイダロー。[-2]、カナシーダロー。[-2]、ヤワラカイダロー。[-5]
(7)	結合形	連体形＋みたい・そうだ	[-3]	[-3]	[-3]＋[-2]	カタイミタイ。[-3]、カナシーミタイ。[-3]、ヤワラカイミタイ。[-5]

◎ 拍数による制約はない。しかし、活用の種類（ク活用・シク活用）による制約はある。

◎ 少数の形容詞に、連体形が[0]でも[-2]でもないものがある。例えば、「つまらない」「やり切れない」は、いずれも[-3]である。連用形も「つまらなく[-3]」「やり切れなく[-3]」である。

◎「良い」は起伏式の形容詞であるが、(4)(5)においては、語が短いために頭打ちになり、[-4]→[-3]、[-5]→[-4]のように変わる。

全訳古語辞典

この辞典のきまりと使い方

この辞典は、高等学校における古典学習を中心に、大学入試にも役立つように、数々の特色を盛り込んで編集されたものである。また、これから古典に親しもうとする一般社会人にも利用しやすいように多くの考慮が払われている。

収録語

（1）　本書に収録した語は、約22500語である。上代から近世までのわが国の主要な古典から、使用頻度(ひんど)の高い語を中心に選んで収録した。さらに、古典の学習に欠くことのできない、複合語・連語・慣用句・古典によくみられる特有の言い回しも収録した。

（2）　古典の読解や文学史の理解のために必要な、人名・地名・作品名などの固有名詞、枕詞・文芸用語などを豊富に収録した。

（3）　教科書にのっている作品などを中心に、著名な和歌(百人一首はすべて)・歌謡360首、俳句・川柳159句を収録した。

見出しの立て方と表記

（1）　見出し語は、歴史的仮名遣いにより、太字の平仮名で表記した。ただし、人名・地名・作品名は漢字表記によって見出しを示した。

（2）　見出し語には、学習上の重要度を、⁑印、 *印および無印により、三段階に分けて示した。

最重要語(⁑ 印)　　約860語
重要語(* 印)　　約2200語
一般語(無印)　　約19500語

（3）　二通りの仮名遣いのあるものは、両方を見出しとして掲げ、より一般的なもののほうに語釈を付けた。

いはけ-な･し(ｲﾜｹ―)【稚けなし】(形ク)…………
いわけ-な･し【稚けなし】(形ク)→ いはけなし

（4）　歴史的仮名遣いと現代仮名遣いとが相違する語のうち、重要な語には現代仮名遣いによる見出しをも掲げて、検索の便をはかった。

あわし〚淡し〛⇨ あはし　　**おとこ**〚男〛⇨ をとこ

（5）　見出し語を構成する要素を、「-」でくぎって示した。ただし、枕詞・漢字表記による見出し語などには示さなかった。

あがた-めし【県召し】　　**べく-も-あら-ず**

（6）　接頭語はその後に、接尾語はその前に「-」を付けて示した。さらに、重要なものには【例語】欄を設けて列挙した。

うち-【打ち】(接頭)
-そ･む【初む】(接尾マ下二型)(動詞の連用形に付いて)………。【例語】相見初む･言ひ初む･生ひ初む………

（7）　重要な敬語動詞･補助動詞を次のような形で立項し、かつ、その【例語】をも列挙し、語構成の観点から語彙力が豊かに身につくように配慮した。

おぼし=【思し・覚し】(他サ四連用形)(動詞の上に付いて)…………。【例語】思し急ぐ・思し掟(おき)つ・思し置く……

=あり・く【歩く】(補動カ四){か・き・く・く・け・け}(動詞の連用形の下に付いて)………。【例語】憧(あくが)れ歩く・歩(あゆ)み歩く……

(8) 動詞・形容詞・助動詞・活用のある接尾語は終止形で示し、助動詞を除き、語幹と活用語尾との区別のあるものには、その間を「・」で区別した。なお、形容動詞は語幹で示した。

あそ・ぶ【遊ぶ】(自バ四)

あたら・し【惜し】(形シク)

らる(助動下二型)　　**-が・る**(接尾ラ四型)

なのめ【斜め】(形動ナリ)

(9) 主要な助動詞については、終止形以外の各活用形をも見出し語として掲げた。

し　助動詞「き」の連体形。　**な**　助動詞「ぬ」の未然形。

(10) 和歌・歌謡・俳句・川柳は、第一句を見出しとして掲げた。

あさぼらけ… [和歌]　**はしけやし…** [歌謡]

しづかさや… [俳句]　**くじふくは…** [川柳]

(11) 複合語・連語・慣用句などは、そのままの形を見出しとし、わかりにくいものには [なりたち] を付けた。

(12) 人名は原則として姓名で引くようにし、名または号で呼びならわされているものは、それをも見出しとし、解説は姓名の見出しのほうで行った。

西鶴(さいかく)〘人名〙→井原西鶴(ゐはらさいかく)

見出し語の配列

配列は、表記の仮名の五十音順とした。また、漢字表記の見出し語は、その読み(=歴史的仮名遣い)の五十音順とした。なお、五十音順で定まらない語は、次の方針によって配列した。

① 濁音・半濁音は清音のあと、拗音(ようおん)・促音は直音のあと。

② 品詞などの順は、接頭語・接尾語・名詞・代名詞・動詞・形容詞・形容動詞・連体詞・副詞・接続詞・感動詞・助動詞・助詞・連語・慣用句・枕詞・和歌(歌謡)・俳句(川柳)の順。

③ 和歌・歌謡・俳句・川柳で、第一句が同じ場合には、第二句以下の表記の五十音順。

見出し漢字と読み方の表示

(1) 見出し語の仮名に相当する漢字を【　】内に示した。二種以上の漢字表記があるものについては併記し、一般的なものから先に掲げた。また、送り仮名などは、平仮名・歴史的仮名遣いで示した。

(2) 見出し語の仮名遣いが現代仮名遣いと相違するものには、見出し語の後に、現代仮名遣いに準じて半角の片仮名で示した。その際、現代仮名遣いと同じ部分は ― で示した。また、慣用的な読み方のあるものは(　)を用いて併記した。

⁑**あなづらは・し**(ｱﾅｽﾞﾗﾜｼ)【侮らはし】(形シク)❶……

いへ-あるじ(ｲｴ―)【家主】(名)

うかが・ふ(ｳｶｶﾞ(ｺﾞ)ｳ)【伺ふ】(他ハ四)

品詞および活用の表示

(1) 品詞名は略語によって( )で示した。また、動詞には活用の種類と全活用形を{ }で示した。形容詞にはク活用・シク活用の別を、形容動詞にはナリ活用・タリ活用の別を示した。活用のある接尾語には活用の型を示した。〈略語は略語・記号一覧を参照〉

おこ・る【起こる】(自ラ四){ら・り・る・る・れ・れ}
うとま・し【疎まし】(形シク)　**あら-らか**(形動ナリ)
-ば・む(接尾マ四型)

(2) 助動詞は活用の型を( )で示すとともに、おもな助動詞には全活用形を{ }で示した。動詞のうち、特殊な活用をするものについても{ }で示した。

き(助動特殊型)　{せ・○・き・し・しか・○}
く【来】(自カ変)　{こ・き・く・くる・くれ・こ}

(3) 品詞の分類および活用の種類については、現行の学校文法教科書の最も一般的なものに従った。ただし、普通名詞の中で、動詞のサ行変格活用および形容動詞の語幹となるものについては、その品詞および語尾の活用も示した。

そう-らん【奏覧】(名・他サ変)
あん-をん(―オ(ノ)ン)【安穏】(名・形動ナリ)

(4) 動詞は、自動詞・他動詞・補助動詞を区別し、(自カ四)(他ラ下二)(補動ラ変)などのように示した。なお、本製品では、敬語となる補助動詞(連語は除く)は別見出しとして立項した。

たてまつ・る(1)【奉る】 一 (他ラ四){ら・り・る・る・れ・れ}
……………
たてまつ・る(2)【奉る】(補動ラ四){ら・り・る・る・れ・れ}
……………
たてまつ・る(3)【奉る】(他ラ下二){れ・れ・○・○・○・○}
……………
たてまつ・る(4)【奉る】(補動ラ下二){れ・れ・○・○・○・○}
……………

(5) 助詞は、次の六分類に従った。
格助詞・接続助詞・副助詞・間投助詞・係助詞・終助詞

(6) 固有名詞のうち、物語・随筆・日記などの作品名、作家・歌人・俳人・作中人物などの人名、山・川を含めた地名については、〖作品名〗〖人名〗〖地名〗と表示した。

(7) 枕詞・歌枕は、《枕詞》[歌枕]と表示した。

(8) 連語・慣用句などは特に連語表示をせず、無印とした。

語釈および解説

(1) 語釈および解説は的確・明瞭を旨とし、助詞・助動詞・敬語動詞・その他の重要語については、特に詳しく解説した。さらに、必要に応じて[なりたち][接続][語法][文法][注意][参考][冒頭文]の欄を設けた。

(2) 同一見出しで品詞が異なる場合、活用の種類が異なる場合は、 一 二 ……によって行をかえて示した。

(3) 一つの見出し語に意味が二つ以上ある場合は、❶❷……によってわけて示した。❶❷の中をさらにわける場合は、㋐㋑……によってわけて示した。

(4) 必要な語については、解説にさきだって、その語についての語源・原義・転化・なりたちの形などを〔 〕で、語の位

相を仏教語、上代語、近世語などと限定できるものは《 》で囲んで示した。なお、語形変化の説明は、原則として音韻変化による場合を「転」、複合語・連語などの一部の省略による場合を「略」とした。

(5) 説明または補足的なものは、( )に囲んで示した。
(下に打消の語を伴って)……
(…の意から)……

(6) 解説文中、難解な語句には、(=)で注を施した。

(7) 対義語がある場合は、⟷の記号を付けて示した。語義の全体に共通する対義語は、その見出し語の項末に《⟷》の形で示した。語義の一部に該当する対義語は、その語義の用例・訳のあとに示した。

(8) 省略記述として、次のような記号を用いた。
→…他の見出し語の語釈やその語に関する事項などを参照させる場合。
⇨…現代仮名遣いによる見出しから歴史的仮名遣いの見出しへ指示する場合。また、〖学習〗を参照させる場合。

(9) 見出しとした和歌・歌謡・俳句・川柳には、通釈を施した。なお、歌中・句中に含まれる枕詞・序詞・掛詞・縁語などの修辞は、通釈のあとに( )で囲んで指摘・説明した。また、出典によって表記の異なるもの、作品の成立事情、解釈に諸説のあるもの、本歌どりの歌の場合はその本歌を、その他学習上特に注意すべき事柄などについては[参考]欄で解説した。

▼**なりたち** [なりたち]
連語・慣用句・古文特有の言い回しなどについては、組成・語形の変化など、その構成を明らかにした。

▼**接　続** [接続]
助詞・助動詞について、その語が文法上どのような語、また、どのような活用形に付くかを説明した。

▼**文　法** **文法** [文法]
文法 主要な助詞・助動詞には、その文法的機能・意味用法などについて、詳細な解説を施した。
[文法] 最重要語・重要語の用例と見出し和歌・俳句とを中心に、訳出するうえでポイントとなる文法事項を指摘した。

▼**語　法** [語法]
見出し語の実際の用いられ方、用法などについて特に注意を要する点などについて指摘した。

▼**注　意** [注意]
その見出し語について理解するうえで、また、学習上特に注意を要する点、誤りやすい点などを指摘した。

▼**参　考** [参考]
見出し語についての理解をいっそう深めるため、語義の補足説明、時代による語の盛衰・語義の移り変わりなどの語史的説明、類似語との比較説明、その他古語・古典を理解するうえで参考となる事柄について解説を加えた。

▼**学　習** 〖学習〗
古語を理解するうえで、まちがえやすい点、わかりにくい点、また、覚えておくと便利な事柄などについて解説を加えた。

▼**冒頭文**　冒頭文

著名な作品は見出しでとりあげ、解説のあとに冒頭の一節とその通釈を収めた。

▼**枕詞・歌枕・季語**

①枕詞は次のように示した。

あまのはら【天の原】《枕詞》「富士」にかかる。……

②歌枕は次のように示した。

明石(あかし)〘地名〙歌枕 今の兵庫県明石市。……

③見出し語のうち、俳句の季語となるものには、その語釈のあとに、春 夏 秋 冬 の記号でその季を示した。また、見出し語から派生した季語は、次のように(　)に囲んで示した。

あし【葦・蘆】(名)……。秋。(葦茂る 夏・葦の花 秋)

用　例

(1)　語義・用法の理解を助ける適切な用例を、次の基準によって採録した。

①著名古典を中心として、さらに教科書・大学入試問題などによくとりあげられ、親しまれているもの。

②文脈がわかりやすく、文意がひとまとまりであるもの。

(2)　表記は、歴史的仮名遣いによった。むずかしい漢字には読み仮名を付け、または仮名書きに改め、送り仮名や句読点を補うなどして読みやすくした。

(3)　用例中の見出し語にあたる部分は「—」で示した。なお、見出し語が動詞・形容詞・形容動詞である場合は、その語幹にあたる部分を「—」で示し、語尾は「・」でくぎってそのあとに示し、かつその活用形をも ㊊ などの表示で示した。連語の類もこれに準じて示した。

ただし、語幹・語尾の区別のない動詞(上一・下一・カ変・サ変・下二の「得(う)」)および助動詞については、それらが活用して変化した語形を、助詞については語形を ㊍ などの表示で活用形を示した。

なお、各活用形の表示は次の通りである。

㊍→未然形　㊊→連用形　㊎→終止形

㊏→連体形　㊐→已然形　㊌→命令形

す・ぐ【過ぐ】(自ガ上二){ぎ・ぎ・ぐ・ぐる・ぐれ・ぎよ}…………。

万葉 一・二八『春—・ぎ ㊊ て夏来(きた)るらし白栲(しろたへ)の……』

みる【見る】(他マ上一){み・み・みる・みる・みれ・みよ}………。

土佐『……女もしてみ ㊍ むとてするなり』

ぬ(助動ナ変型)………。古今 冬『わが待たぬ年は来ぬれ ㊐ ど冬草のかれに ㊊ し人はおとづれもせず』

なべて-なら・ず【並べてならず】………。方丈 二『— - ぬ ㊏ 法ども行はるれど、更にそのしるしなし』

(4)　用例の一部分を省略する場合、省略した部分を「…」を用いて示した。

用例の訳

用例には原則として現代語訳を施し、訳 の記号で表示した。現代語訳を施すに際しては、次の方針によった。

(1)　訳文は、学習上の観点から、できうる限り文法に忠実な逐語訳であるように心がけ、助詞・助動詞・敬語なども的確

に訳し込むようにつとめた。

(2) 文体は、原則として「だ・である」体を用いた。会話文・韻文などでも、原文に敬語が含まれていなければ、通常の文体で訳を施した。ただし、見出し和歌・俳句の訳については、一つの作品ととらえて、適宜「です・ます」体を用いた。

(3) 時制については、原文の時制と訳文の時制とが一致することを原則とし、文脈上通常過去形の訳をあてるような場合においても、原文が現在形であれば訳文も現在形とした。

(4) 文脈をわかりやすくするための、主語・客語・その他の状況説明などの補足は、(　)に囲んで補った。

(5) 訳文中、意味のむずかしい語・部分については、該当する語・部分の直下に(＝　)の形で説明を補った。

(6) 用例が短くかつ容易で、現代語訳を必要としないと認めたものについては、訳を省いた場合もある。また、むずかしい語のみに補注または部分訳を付して全文訳を省いた場合もある。

(7) とりあげた用例中に、掛詞・縁語・枕詞・序詞が含まれていればその詳細の説明を、また、別解・補足説明などを、訳文のあとに(　)で囲んで示した。

(8) 用例としてとりあげた和歌・歌謡・俳句・川柳が見出しとして立項されている場合は、訳を付けず、見出しの通釈を参照するようにした。

出典の表示

用例の出典の示し方は、次の方針によって表示した。

(1) 教科書・大学入試などに頻出する重要作品20点については、特に次のような略称の記号で表示し、目立たせた。

竹取	(竹取物語)	大鏡	(大鏡)
伊勢	(伊勢物語)	方丈	(方丈記)
土佐	(土佐日記)	宇治	(宇治拾遺物語)
大和	(大和物語)	平家	(平家物語)
蜻蛉	(蜻蛉日記)	著聞	(古今著聞集)
枕	(枕草子)	徒然	(徒然草)
源氏	(源氏物語)	細道	(おくのほそ道)
堤	(堤中納言物語)	万葉	(万葉集)
更級	(更級日記)	古今	(古今和歌集)
今昔	(今昔物語集)	新古	(新古今和歌集)

(2) 前項にあげた作品のほか、次の作品も略称で示した。

古事記→〔記〕	落窪物語→〔落窪〕
日本書紀→〔紀〕仁徳など	栄花物語→〔栄花〕
日本霊異記→〔霊異記〕	十訓抄→〔十訓〕
宇津保物語→〔宇津保〕	雨月物語→〔雨月〕

(3) (1)(2)以外の出典は、原則として作品名をそのまま掲げた。ただし、歌集は「和歌集」の部分を省略して示した。

(4) 和歌には歌集名・部立て(主として勅撰集に)を、俳句には句集名・作者名を示した。特に「万葉集」は、巻数と「新編国歌大観」を示した。

〔拾遺〕冬　　〔猿蓑〕芭蕉　　万葉 二・一四二

(5)　著名な出典には、「巻名」「巻数」「段数」「編名」「小見出し」「説話番号」などを付記した。(「枕草子」の段数、小見出し、説話番号などは「日本古典文学大系」のそれによった)

(6)　ジャンル名・種類の表示は、次のような略称で示した。

①芸能に関するもの

浄瑠璃→浄　謡曲→謡　狂言→狂　歌舞伎→伎

②近世の小説類のうち、次にあげたジャンル名は略称で示し、その他は作品名のみ表示した。

浮世草子→浮　仮名草子→仮名　御伽草子→伽

黄表紙→黄　洒落本→洒

略語・記号一覧

〔品詞・その他〕

略語	意味
(名)	名詞
(代)	代名詞
(自)	自動詞
(他)	他動詞
(補動)	補助動詞
(形)	形容詞
(形口)	口語形容詞
(形動)	形容動詞
(形動口)	口語形容動詞
(連体)	連体詞
(副)	副詞
(接)	接続詞
(感)	感動詞
(助動)	助動詞
(格助)	格助詞
(接助)	接続助詞
(副助)	副助詞
(間助)	間投助詞
(係助)	係助詞
(終助)	終助詞
(接頭)	接頭語
(接尾)	接尾語

〔活　用〕

略語	意味
(四)	四段活用
(上一)	上一段活用
(上二)	上二段活用
(下一)	下一段活用
(下二)	下二段活用
(カ変)	カ行変格活用
(サ変)	サ行変格活用
(ナ変)	ナ行変格活用
(ラ変)	ラ行変格活用
(ク)	ク活用
(シク)	シク活用
(タリ)	タリ活用
(ナリ)	ナリ活用
㊄未	未然形
㊐用	連用形
㊇終	終止形
㊝体	連体形
㊀已	已然形
㊅命	命令形

〔その他〕

記号	意味
⁑	最重要語
*	重要語
〖　〗	現代仮名遣いによる見出し語
⟷	対義語
《⟷》	語義❶❷❸……の全体に共通する対義語
→	他の見出し語の語釈やその語に関する事項などへの参照
⇨	現代仮名遣いから歴史的仮名遣いへの指示および学習への参照

動詞活用表

種類	行	例語	語幹／語尾	未然形	連用形	終止形	連体形	已然形	命令形	活用する段
四段活用	カ	咲(さ)く	さ	-か						ア段
					-き					イ段
						-く	-く			ウ段
								-け	-け	エ段
										オ段
		五十音図の「ア・イ・ウ・エ」の四段にわたって活用する。								
	ガ	泳(およ)ぐ	およ	-が	-ぎ	-ぐ	-ぐ	-げ	-げ	
	サ	消(け)す	け	-さ	-し	-す	-す	-せ	-せ	
	タ	待(ま)つ	ま	-た	-ち	-つ	-つ	-て	-て	
	ハ	思(おも)ふ	おも	-は	-ひ	-ふ	-ふ	-へ	-へ	
	バ	呼(よ)ぶ	よ	-ば	-び	-ぶ	-ぶ	-べ	-べ	
	マ	読(よ)む	よ	-ま	-み	-む	-む	-め	-め	
	ラ	取(と)る	と	-ら	-り	-る	-る	-れ	-れ	
ラ行変格活用（ラ変）		有(あ)り	あ	-ら						ア段
					-り	-り				イ段
							-る			ウ段
								-れ	-れ	エ段
										オ段
	ラ行の四段にわたって活用するが、終止形がイ段の音(「り」)で終わり、四段活用とちがっている。「有り」「居(を)り」「侍(はべ)り」「いまそがり」の四語が基本。									
ナ行変格活用（ナ変）		死(し)ぬ	し	-な						ア段
					-に					イ段
						-ぬ	-ぬる	-ぬれ		ウ段
									-ね	エ段
										オ段
	ナ行の四段にわたって活用するが、連体形・已然形はウ段の音(「ぬ」)に「る」「れ」が付き、四段活用とちがっている。「死ぬ」「往(い)ぬ(去(い)ぬ)」の二語。									

種類	行	例語	語幹／語尾	未然形	連用形	終止形	連体形	已然形	命令形	活用する段
下一段活用	カ	蹴(け)る	(蹴)							ア段
										イ段
										ウ段
				け	け	ける	ける	けれ	けよ	エ段
										オ段
		エ段の「け」と、それに「る」「れ」「よ」の付いたものとからなる。「蹴る」の一語。								
下二段活用	ア	得(う)	(得)							ア段
										イ段
						う	うる	うれ		ウ段
				え	え				えよ	エ段
										オ段
		ウ・エ・の二段と、ウ段の音に「る」「れ」、エ段の音に「よ」が付いたものとからなる。								
	カ	受(う)く	う	-け	-け	-く	-くる	-くれ	-けよ	
	ガ	告(つ)ぐ	つ	-げ	-げ	-ぐ	-ぐる	-ぐれ	-げよ	
	サ	寄(よ)す	よ	-せ	-せ	-す	-する	-すれ	-せよ	
	ザ	混(ま)ず	ま	-ぜ	-ぜ	-ず	-ずる	-ずれ	-ぜよ	
	タ	捨(す)つ	す	-て	-て	-つ	-つる	-つれ	-てよ	
	ダ	出(い)づ	い	-で	-で	-づ	-づる	-づれ	-でよ	
	ナ	寝(ぬ)	(寝)	ね	ね	ぬ	ぬる	ぬれ	ねよ	
	ハ	経(ふ)	(経)	へ	へ	ふ	ふる	ふれ	へよ	
	バ	比(くら)ぶ	くら	-べ	-べ	-ぶ	-ぶる	-ぶれ	-べよ	
	マ	改(あらた)む	あらた	-め	-め	-む	-むる	-むれ	-めよ	
	ヤ	覚(おぼ)ゆ	おぼ	-え	-え	-ゆ	-ゆる	-ゆれ	-えよ	
	ラ	流(なが)る	なが	-れ	-れ	-る	-るる	-るれ	-れよ	
	ワ	据(す)う	す	-ゑ	-ゑ	-う	-うる	-うれ	-ゑよ	
主な用法［活用形の見分け方］				ム・ズに連なる	タリに連なる	言い切る	トキ・コトに連なる	ドモに連なる	命令の意味で言い切る	

種類	行	例語	語幹／語尾	未然形	連用形	終止形	連体形	已然形	命令形	活用する段
上一段活用	カ	着(き)る	(着)							ア段
				き	き	きる	きる	きれ	きよ	イ段
										ウ段
										エ段
										オ段
		イ段の音と、それに「る」「れ」「よ」が付いたものとからなる。								
	ナ	似(に)る	(似)	に	に	にる	にる	にれ	によ	
	ハ	干(ひ)る	(干)	ひ	ひ	ひる	ひる	ひれ	ひよ	
	マ	見(み)る	(見)	み	み	みる	みる	みれ	みよ	
	ヤ	射(い)る	(射)	い	い	いる	いる	いれ	いよ	
	ワ	居(ゐ)る	(居)	ゐ	ゐ	ゐる	ゐる	ゐれ	ゐよ	
上二段活用	カ	起(お)く	お							ア段
				-き	-き				-きよ	イ段
						-く	-くる	-くれ		ウ段
										エ段
										オ段
		イ・ウの二段と、ウ段の音に「る」「れ」、イ段の音に「よ」が付いたものとからなる。								
	ガ	過(す)ぐ	す	-ぎ	-ぎ	-ぐ	-ぐる	-ぐれ	-ぎよ	
	タ	落(お)つ	お	-ち	-ち	-つ	-つる	-つれ	-ちよ	
	ダ	恥(は)づ	は	-ぢ	-ぢ	-づ	-づる	-づれ	-ぢよ	
	ハ	強(し)ふ	し	-ひ	-ひ	-ふ	-ふる	-ふれ	-ひよ	
	バ	延(の)ぶ	の	-び	-び	-ぶ	-ぶる	-ぶれ	-びよ	
	マ	恨(うら)む	うら	-み	-み	-む	-むる	-むれ	-みよ	
	ヤ	悔(く)ゆ	く	-い	-い	-ゆ	-ゆる	-ゆれ	-いよ	
	ラ	下(お)る	お	-り	-り	-る	-るる	-るれ	-りよ	

種類	行	例語	語幹／語尾	未然形	連用形	終止形	連体形	已然形	命令形	活用する段
カ行変格活用（カ変）		来(く)	(来)							ア段
					き					イ段
						く	くる	くれ		ウ段
										エ段
				こ					こ (こよ)	オ段
	イ・ウ・オの三段の音と、ウ段の音に「る」「れ」、オ段の音に「よ」の付いたものとからなる。「来」の一語。									
サ行変格活用（サ変）		為(す)	(為)							ア段
					し					イ段
						す	する	すれ		ウ段
				せ					せよ	エ段
										オ段
	イ・ウ・エの三段の音と、ウ段の音に「る」「れ」、エ段の音に「よ」の付いたものとからなる。「為」「おはす」のほかに、複合語「ものす」「愛す」「命ず」「重んず」など。									
主な用法［活用形の見分け方］				ム・ズに連なる	タリに連なる	言い切る	トキ・コトに連なる	ドモに連なる	命令の意味で言い切る	

形容詞活用表

種類	例語	語幹／語尾	活用形					
			未然形	連用形	終止形	連体形	已然形	命令形
ク活用	よし	よ	-から	-く -かり	-し	-き -かる	-けれ	-かれ
シク活用	美し	うつく	-しから	-しく -しかり	-し	-しき -しかる	-しけれ	-しかれ
主な用法［活用形の見分け方］			ズに連なる	キ・ナルに連なる	言い切る	トキ・ベシに連なる	ドモに連なる	命令の意味で言い切る

形容動詞活用表

種類	例語	語幹／語尾	活用形					
			未然形	連用形	終止形	連体形	已然形	命令形
ナリ活用	静かなり	しづか	-なら	-なり -に	-なり	-なる	-なれ	-なれ
タリ活用	堂々たり	だうだう	-たら	-たり -と	-たり	-たる	-たれ	-たれ
主な用法［活用形の見分け方］			ズに連なる	キ・ナルに連なる	言い切る	トキ・ベシに連なる	ドモに連なる	命令の意味で言い切る

主要助動詞活用表

種類	基本形	未然形	連用形	終止形	連体形	已然形	命令形	活用型	接続	意味・用法
使役・尊敬	す	せ	せ	す	する	すれ	せよ	下二段型	四段・ナ変・ラ変の未然形	❶使役の意を表す。…せる。❷尊敬の動詞「賜(たま)ふ」「宣(のたま)ふ」などに付いて、最高の尊敬の意を表す。❸謙譲の動詞「参る」「奉(たてまつ)る」「申す」などに付いて、謙譲の意を強める。❹尊敬の補助動詞「給ふ」「おはします」「まします」、尊敬の助動詞「らる」などとともに用いて、尊敬の意をさらに強める。最高敬語。お…になられる。…なされる。❺軍記物などで、受身の「る」に代えて用いる。「武者詞(むしやことば)」といわれ、「…れる」というところを「…せる」と言い表す。
	さす	させ	させ	さす	さする	さすれ	させよ	下二段型	左のほかの未然形	❶使役の意を表す。…せる。…させる。❷尊敬の補助動詞「給ふ」「おはします」「まします」、尊敬の助動詞「らる」などとともに用いて、尊敬の意をさらに強める。最高敬語。お…になられる。…なされる。❸謙譲の意の「聞こゆ」とともに用いて、最高の謙譲の意を表す。申し上げる。お…申しあげる。❹軍記物などで、受身の「らる」に代えて用いる。「武者詞(むしやことば)」といわれ、「…られる」というところを「…させる」と言い表す。
	しむ	しめ	しめ	しむ	しむる	しむれ	しめよ〔しめ〕	下二段型	未然形	❶使役の意を表す。…せる。…させる。❷「給ふ」とともに用いて、程度の高い尊敬の意を表す。お…になられる。…なされる。❸おもに会話文で、「聞こゆ」「申す」「奉る」「啓す」などの謙譲語に付いて、より高い謙譲の意を表す。
受身・自発・可能・尊敬	る	れ	れ	る	るる	るれ	れよ ○（自発・可能）	下二段型	四段・ナ変・ラ変の未然形	❶受身の意を表す。…れる。❷自発の意を表す。自然に…れる。…ないではいられない。❸可能の意を表す。…ことができる。❹尊敬の意を表す。お…になる。…なさる。
	らる	られ	られ	らる	らるる	らるれ	られよ ○（自発・可能）	下二段型	左のほかの未然形	❶受身の意を表す。…られる。❷自発の意を表す。自然に…られる。…ないではいられない。❸可能の意を表す。…ことができる。❹尊敬の意を表す。お…になる。…なさる。
打消	ず	○／○／ざら	〔に〕／ず／ざり	〔ぬ〕／ず／〔ざり〕	ぬ／○／ざる	ね／○／ざれ	○／○／ざれ	特殊型	未然形	打消の意を表す。…ない。

▽〔 〕内は、上代のもの、あるいは用例の少ないもの。（ ）内は、そのように表記されることもあるもの。また、〈 〉内の基本形は、上代語。

	基本形	未然形	連用形	終止形	連体形	已然形	命令形	活用型	接続	意味・用法
推量	めり	○	めり	めり	める	めれ	○	ラ変型	終止形、ラ変には連体形	❶目の前の事実について推量する意を表す。…ように見える。…ようだ。 ❷断定を避けて婉曲にいう意を表す。…ようだ。
	けむ(けん)	○	○	けむ(けん)	けむ(けん)	けめ	○	四段型	連用形	❶過去のある動作・状態を推量する意を表す。…ただろう。…ていただろう。 ❷(疑問語とともに用いて)過去の事実について、時・所・原因・理由などを推量する意を表す。…たのだろう。…ていたのだろう。 ❸過去の事実を人づてに聞き知ったように婉曲に表す。…たという。…たとかいう。
	らむ(らん)	○	○	らむ(らん)	らむ(らん)	らめ	○	四段型	終止形、ラ変には連体形	❶目の前にない現在の事実について推量する意を表す。今ごろ…ているだろう。 ❷現在の事実について、その原因・理由を推量する意を表す。(…というので)…のだろう。 ❸現在の事実について、その原因・理由を疑問をもって推量する意を表す。どうして…ているのだろう。…ているのはなぜだろう。 ❹他から聞いたり読んだりしたという伝聞の意を表す。…ているという。…そうだ。 ❺(連体形を用いて)仮定または婉曲の意を表す。…ているとすれば、その。…ているような。 ❻「む」と同じく、単なる推量の意を表す。…だろう。 ❼(已然形「らめ」が疑問の助詞「や」を伴って)反語の意を表す。…ているだろう(か)(いや、…ないだろう)。
	むず(んず)	○	○	むず(んず)	むずる(んずる)	むずれ(んずれ)	○	サ変型	未然形	❶推量の意を表す。…だろう。 ❷意志の意を表す。…う。…よう。 ❸適当・当然の意を表す。…のがよいだろう。…べきだ。
	む(ん)	○	○	む(ん)	む(ん)	め	○	四段型	未然形	❶推量の意を表す。…(の)だろう。 ❷意志・意向の意を表す。…う。…よう。…つもりだ。 ❸(連体形を用いて)仮定または婉曲の意を表す。…とすれば、その。…ような。 ❹(多く「こそ」の結びとして已然形を用いて)適当・当然、婉曲な命令の意を表す。…のがよい。…はずだ。 ❺勧誘の意を表す。…う。…よう。…ない(か)。 ❻(已然形「め」が疑問の助詞「や」「か」を伴って)反語の意を表す。…だろう(か)(いや、…ないだろう)。…(ない)だろう(か)(いや、…だろう)。

	(基本形)	(未然形)	(連用形)	(終止形)	(連体形)	(已然形)	(命令形)	(活用型)	(接続)	(意味・用法)
打消の推量	まじ	まじから	まじく まじかり	まじ	まじき まじかる	まじけれ	○	シク活用型	終止形、ラ変には連体形	❶打消の推量の意を表す。…そうもない。…ないだろう。 ❷打消の当然の意を表す。…はずがない。 ❸不適当の意を表す。…ないほうがよい。…のはふさわしくない。 ❹禁止の意を表す。…てはならない。 ❺不可能の予測を表す。…(ことが)できそうもない。 ❻打消の意志を表す。…まい。…ないつもりだ。
	じ	○	○	じ	じ	じ	○	特殊型	未然形	❶打消の推量を表す。…ないだろう。 ❷主語が話し手の場合、打消の意志を表す。…まい。…ないつもりだ。
伝聞推定	なり	○	なり	なり	なる	なれ	○	ラ変型	終止形、ラ変には連体形	❶(音や声が聞こえることから)推定する意を表す。…ようだ。…のが聞こえる。 ❷(世間のうわさ・人の話・故事などによる)伝聞の意を表す。…そうだ。…ということだ。 ❸(周囲の状況などから判断して)推定する意を表す。…ようだ。…らしい。
推量	まし	〔ませ〕 ましか	○	まし	まし	ましか	○	特殊型	未然形	❶㋐(「ませば…まし」「ましかば…まし」の形で)事実に反することを仮に想像し、仮想する意を表す。もし…(た)なら…(た)だろう(に)。㋑(「未然形＋ば」など仮定条件句を受けて)仮定の上に立って仮想する意を表す。…(た)だろう(に)。 ❷(単独で用いて)仮定の条件を含んでの仮想の意を表す。…たら(よかった)。 ❸(「いかに」「なに」「や」など疑問の意を表す語と共に用いて)決断しかねる意を表す。…たらよいだろう。…たものだろう。 ❹(中世語)単なる推量の意を表す。…う。…よう。…だろう。
	べし	べから	べく (べかり)	べし	べき (べかる)	べけれ	○	ク活用型	終止形、ラ変には連体形	❶推量の意を表す。㋐ある事の起こることを予想する。…そうだ。㋑確実な推測を表す。きっと…だろう。…にちがいない。…らしい。 ❷予定の意を表す。…ことになっている。 ❸当然の意を表す。…はずだ。…にちがいない。 ❹適当の意を表す。…がよい。…が適当だ。 ❺義務の意を表す。…なければならない。 ❻可能、または可能性を推定する意を表す。…ことができそうだ。…ことができよう。 ❼(終止形を用いて)意志を表す。…う。…よう。…つもりだ。
	らし	○	○	らし	らし 〔らしき〕	らし	○	特殊型	終止形、ラ変には連体形	❶ある根拠・理由に基づき、確信をもって推定する意を表す。…にちがいない。きっと…だろう。 ❷明らかな事実・状態を表す語に付いて、その原因・理由を推定する意を表す。…(と)いうので…らしい。 ❸根拠・理由は示さないが、確信をもって推定する意を表す。…にちがいない。きっと…だろう。

	(基本形)	(未然形)	(連用形)	(終止形)	(連体形)	(已然形)	(命令形)	(活用型)	(接続)	(意味・用法)
過去	き	〔せ〕	○	き	し	しか	○	特殊型	連用形、カ変・サ変は特殊	❶過去に直接経験した事実、または過去にあったと信じられる事実を回想していう意を表す。…た。…ていた。 ❷(平安時代末期以降の用法)動作が完了して、その結果が存続している意を表す。…ている。…てある。
	けり	〔けら〕	○	けり	ける	けれ	○	ラ変型	連用形	❶今まで気づかなかった事実に、気がついて述べる意を表す。…たのだ。…たなあ。 ❷人づてに聞き知った過去の事実を伝聞として述べる意を表す。…たという。…たそうだ。…たとさ。 ❸以前から現在まで続いている事柄や伝承を回想する意を表す。…た。…たのであった。 ❹詠嘆の意をこめて、これまであったことに今、気づいた意を表す。…たことよ。…ことよ。
完了	つ	て	て	つ	つる	つれ	てよ	下二段型	連用形	❶動作・作用が実現し、完了した意を表す。…た。…てしまう。…てしまった。 ❷動作・作用の実現を確信したり、確認したりする意を表す。確述(強意)の用法。㋐単独で用いる場合。必ず…。確かに…。…てしまう。㋑推量の助動詞とともに用いて、「てむ」「てまし」「つべし」などの形になる場合。推量・意志・可能などの意を、「確かに」「きっと」「必ず」の気持ちで述べる。 ❸(中世以降の用法)終止形を重ね用いた「…つ…つ」の形で、二つの動作・作用が並立している意を表す。…たり…たり。
	ぬ	な	に	ぬ	ぬる	ぬれ	ね	ナ変型	連用形	❶動作・作用が実現し、完了した意を表す。…た。…てしまう。…てしまった。 ❷動作・作用の実現を確信したり、確認したりする意を表す。確述(強意)の用法。㋐単独で用いる場合。必ず…。確かに…。…てしまう。㋑他の助動詞とともに用いて、「なむ」「なまし」「ぬべし」などの形になる場合。推量・意志・可能などの意を、「確かに」「きっと」「必ず」の気持ちで述べる。 ❸(中世以降の用法)終止形を重ね用いた「…ぬ…ぬ」の形で、二つの動作・作用が並立している意を表す。…たり…たり。
	たり	たら	たり	たり	たる	たれ	たれ	ラ変型	連用形	❶動作・作用が完了した意を表す。…た。 ❷動作・作用の結果が存続している意を表す。…ている。 ❸動作・作用が継続している意を表す。…ている。 ❹その状態であること、またはその性状をそなえていることの意を表す。…ている。…た。 ❺(中世以降の用法)終止形を重ね用いた「…たり…たり」の形で、二つの動作・作用が並立している意を表す。…たり…たり。

	(基本形)	(未然形)	(連用形)	(終止形)	(連体形)	(已然形)	(命令形)	(活用型)	(接続)	(意味・用法)
反復継続	〈ふ〉	は	ひ	ふ	ふ	へ	〔へ〕	四段型	四段の未然形	❶動作の反復の意を表す。何度も…。しきりに…。❷動作の継続の意を表す。…つづける。
尊敬	〈す〉	さ	し	す	す	せ	せ	四段型	四段・サ変の未然形	軽い尊敬、親愛の意を表す。お…になる。…なさる。
受身 可能 自発	〈らゆ〉	らえ	○	○	○	○	○	下二段型	ナ行下二段の未然形	可能の意を表す。…ことができる。…られる。
	〈ゆ〉	え	え	ゆ	ゆる	ゆれ	○	下二段型	四段・ナ変・ラ変の未然形	❶受身の意を表す。…れる。❷可能の意を表す。…ことができる。❸自発の意を表す。自然に…れる。
比況	ごとし	○	ごとく	ごとし	ごとき	○	○	ク活用型	連体形、助詞「の」「が」	❶ある事柄が他のある事柄と同じである意を表す。…(と)同じだ。…(の)とおりだ。❷ある事柄を他の似ている事柄に比べたとえる意を表す。…(の)ようだ。❸(平安時代末期以降)多くの中からあるものを例示する意を表す。たとえば…(の)ようだ。
断定	たり	たら	たり (と)	たり	たる	たれ	たれ	タリ活用型	体言	断定の意を表す。…だ。…である。
	なり	なら	なり (に)	なり	なる	なれ	なれ	ナリ活用型	体言・連体形	❶断定を表す。…である。…だ。❷(場所などを表す語を受けて)存在を表す。…にある。…にいる。❸(親族関係を表す語を受けて)資格を表す。…である。…にあたる。❹(近世語)人名などを表す語を受けて「…という」意を表す。
希望	たし	たから	たく (たかり)	たし	たき (たかる)	たけれ	○	ク活用型	連用形	❶自己の動作の実現を希望する意を表す。…たい。❷他の動作・状態について、話し手自身の希望の意を表す。…てほしい。
	まほし	まほしから	まほしく まほしかり	まほし	まほしき まほしかる	まほしけれ	○	シク活用型	未然形	❶動作の主体の希望の意を表す。…たい。❷他に対してその状態への希望の意を表す。…てほしい。
完了	り	ら	り	り	る	れ	れ	ラ変型	四段の已然形 サ変の未然形	❶動作・作用が継続している意を表す。…ている。❷動作・作用の結果が存続している意を表す。…ている。…てある。❸動作・作用が完了した意を表す。…てしまった。…た。

漢字源（JIS版）

親字について

収録の範囲

親字（見出しになっている漢字）は、JIS（日本工業規格）の「情報交換用漢字符号」（X-0208-1990）に掲載されている第一水準、第二水準の漢字6,355字を収録した。

部首について

部首の分け方は「康熙字典」（1716年に完成した中国の字書）に準じている。ただし、その漢字の成り立ちから判断して他の部首に入れた漢字もある。また「康熙字典」では同じ部首であったが、二つにわけたものもある。

（例　刀部と刂部、心部と忄部、手部と扌部）

親字見出しについて

① 『常用』、『人名用』はそれぞれその漢字が常用漢字・人名用漢字であることを示す。『一年』『二年』『三年』『四年』『五年』『六年』はその漢字が学年配当漢字（いわゆる学習漢字）であり、その学年に配当されていることを示している。

② 『常読』は、「常用漢字表」に示されている音訓を示した。訓読みで『・』からあとは送りがなを示す。

③ 『字音』は、漢字音（音読み）を示す。（　）内は歴史的かな遣いをあらわし、（漢）・（呉）・（慣）などは、漢音・呉音・慣用音などの区別を示す。

④ 『音読』は意味読み（訓読み）を示す。

⑤ 旧字体は、「常用漢字表」に示される以前の字体で、JIS漢字中にあるもののみを示した。「常用漢字表」に示された新字体が、二つ以上の旧字体の音と意味をもっている場合は、（A）、（B）で区別した。

⑥ 異体字は、音と意味が同じで形が違う漢字を示した。

〈意味〉について

① 親字の意味を❶❷❸…の順に記述した。その際、その漢字の成り立ちに基づく原義（本来の意味）を第一として、順次、派生した意味に及ぶようにした。

② 用法上から分類した品詞名を❶❷❸…の後に示した。その際の品詞の分類は、漢語の文法で一般に使われるものによった。

③ 品詞の後の（　）内は歴史的かな遣いをあらわし、またその漢字が漢文訓読の際、サ変動詞・形容動詞・副詞に用いられるものは、その形を品詞の前に（　）で示した。

④ 漢字本来の意味と異なった日本語特有の意味がある場合は、（国）をつけて、①②③…の順に記述した。その際、品詞名は省略した。

⑤ その漢字の意味に、同義（同じ意味）・類義（似た意味）・反義（反対の意味）または対義（対称の意味）の漢字がある場合はそれを（同）（類）（対）として示した。

〈解字〉と〈単語家族〉について

① 漢字の成り立ちを〈解字〉で解説した。その際、その漢字の六書（リクショ）（漢字の四つの造字法と二つの使用法）を冒頭に示した。

② 漢字の成り立ちや、意味がさらによく理解できるように、〈単語家族〉の欄で同じ系統の漢字をまとめて解説した。

〈類義〉について

意味が似ている漢字の使い方の違いを〈類義〉の欄で解説した。

〈異字同訓〉について

訓が同じで、意味に違いがある漢字の用法を、国語審議会漢字部会資料によって解説した。

JISコードについて

その漢字のコードを区点コード、JIS16進コード、シフトJISコードの順で示した。

ピンインについて

〈字音〉欄に〈 〉で、その漢字の現代中国のペキン語による発音を、中国の「漢語ピンイン方案」によるローマ字綴りで示した。

熟語について

収録の範囲

① 中国の主な古典にみえる語句、故事成語、地名などを収録した。

② 日本の主な古典にみえる語句及び、現代生活に必要と思われる難読の語も収録した。

③ 仏教の経典にみえる主な仏教語も収録した。

配列の方法

熟語の読みの五十音順に示す。

見出しの体裁

同音の漢字による書きかえ（国語審議会漢字部会資料に基づく）字が使用されている場合、書きかえ前の漢字を｛　｝でくくって示した。

〈例〉【画｛劃｝然】（カクゼン）

意味の記述

① 意味の記述は原義に近い順に❶❷❸…とした。

② 日本語特有の意味がある場合は、（国）をつけて記述した。

③ その熟語が仏教語・俗語である場合は（仏）（俗）の記号で示した。（俗）には宋・元・明代の俗語から現代中国語まで含まれる。

④ その熟語と偏（ヘン）や旁（ツクリ）が異なるだけで、同音同義の熟語は次のように示した。

〈例〉【偏旁】（ヘンボウ）の説明文中において　＝偏傍・扁旁と表記。

⑤ 一字目が同じで、意味が同じ熟語は、｛　｝をつけて示した。

〈例〉【倫次】（リンジ）の説明文中において｛倫序〈リンジョ〉｝と表記。

⑥その熟語と同義（同じ意味）・類義（似た意味）・反義（反対の意味）または対義（対称の意味）の熟語がある場合は、それぞれ（同）（類）（対）として示した。

⑦ 人名については（人）に続けて解説した。

⑧ 書物については（書）に続けて解説した。

⑨ 熟語の中の故事成語は、（故）で示す。

略語・記号一覧

（呉）	呉音
（漢）	漢音
（唐）	唐宋音
（慣）	慣用音
（平）	平声
（上）	上声
（去）	去声
（入）	入声
{名}	名詞
{動}	動詞
{形}	形容詞
{副}	副詞
{助動}	助動詞
{接続}	接続詞
{感}	感動詞
{指}	指示詞
{前}	前置詞
{代}	代名詞
{疑}	疑問詞
{助}	助辞・接頭辞・接尾辞
{単位}	単位詞
{数}	数詞
（国）	日本語特有の意味
（仏）	仏教語
（俗）	俗語
（同）	同音同義の漢字・熟語
（類）	同義の漢字・熟語
（対）	反義の漢字・熟語
（人）	主要な人名の説明
（書）	主要な書籍の説明
（故）	故事に関係のある熟語
▷	補足説明
＝	偏や旁が異なるだけで同音同義の熟語
{　}	親字が同じ熟語で、意味も同じ熟語
[　]	表せない漢字の読み
常用	常用漢字
人名用	人名用漢字
国字	日本製の漢字
〈意味〉	親字の意味
〈解字〉	漢字の成り立ち
〈単語家族〉	同じ系統の漢字の説明
〈類義〉	意味が似ている漢字の説明
〈異字同訓〉	訓が同じで意味に違いがある漢字の用法
〈参考〉	使用にあたっての注意すべき点
〈名付け〉	名前をつけるときに使う読み方
〈難読〉	読み方の難しい熟語
〈注〉	他の親字の熟語を参照

百科事典　マイペディア

1．本文について

（１）収録本文データについて

マイペディア電子辞書版に収録している本文データは2006年8月に編集・制作したものです。調査のタイミングやその後の法制変更・情勢変化などによって、収録内容の一部が最新でない場合があります。

（２）表示について

本文の記述において、ごく希に次のように表示されることがあります。

とうしょうへい　→　〔とう〕小平

これはＪＩＳ（第一、第二水準）には無い漢字について、その読みで表示しています。

2．見出しについて

（１）最初に現代かなづかいによる振りがなを、次に漢字・ひらがな・カタカナ・欧字・数字による本見出しを示します。

・おおやま【大山】

・おもろそうし【おもろさうし】

・アキレスけん【アキレス腱】

・エスジーエムエル【ＳＧＭＬ】

（２）動植物名はカタカナを本見出しとし、必要に応じて（　）内に相当する漢字を入れています。

・サクラ【サクラ（桜）】

・マツ【マツ（松）】

・クジラ【クジラ（鯨）】

・キツネ【キツネ（狐）】

（３）外国語および一般にカタカナ書きが通用する外来語はカタカナを本見出しとし、長音は「ー」を用いています。ヴ・ヂ・ヅは原則として使用していません。また固有名詞を含む複合語などには分離記号「・」（中黒）を入れ、複数の人名は「＝」でつないでいます。

・アスワン・ダム

・ジェームズ=ランゲせつ【ジェームズ=ランゲ説】

（４）人名の生没年は原則として本見出しの次に示しています。

・うえすぎけんしん【上杉謙信】（1530－1578）

（５）人名の生没年については次の記号を用いて年代を表します。

・前…西暦紀元前

・後…西暦紀元後

・ころ…○○年ごろ

・？…○○年らしいが不確実

・か…○○年か××年のどちらか

・/…新旧両暦によるもの

（６）日本地名のうち、都道府県、支庁、区、市町村の別、温泉などは[　]で区別しています。

・いわて【岩手[県]】

・おかやま【岡山[市]】

（7）外国地名のうち自然地形の項目(山・山脈・川・湖・島・諸島など)と、州・省などは次のように表しています。

・オビ【オビ[川]】

・ミズーリ【ミズーリ[州]】

（8）株式会社は[株]で表しています。

（9）数字や欧字の入る見出しは次のように扱っています。

・によんディー【2,4-D】

・オーイーシーディー【OECD】

・アルファせん【α線】

・くく【九九】

3．本文の配列について

（1）五十音順に従って配列し、清音→濁音→半濁音の順としています。

（2）促音・拗音も音順にかぞえ、清音の次に配列しています。

（3）中黒の「・」と長音の「ー」は音順にかぞえませんでしたが、中黒と長音のないものとあるものとでは前者を先に配列しています。

（4）ワ行のヰ・ヱ・ヲはそれぞれア行のイ・エ・オのところに配列していますが、本見出しにはヰ・ヱ・ヲの字を用いています。

（5）同音の項目は、数字→欧字→カタカナ→ひらがな→漢字の順としています。

（6）同音の漢字項目は、第1字めの画数の少ないものから順に、同じ画数のときは第2字めの画数の少ないものから配列しています。

（7）同音同字の項目は，地名→人名→一般名詞の順としています。

（8）同音同字の日本地名は、自然地名→歴史地名→行政地名→その他、の順とし、それぞれその所属する都道府県の順(ほぼ北から南へ)としています。

（9）同音同字の外国地名は、国名→自然地名→地方名→行政地名→その他、の順とし、自然地名は(　)内の五十音順に配列しています。

（10）同音同字の人名は、架空人名→実在人名の順としています。

（11）同音の国王は1世→2世→…の順に配列しています。

（12）同音同字の一般名詞は、原則として(　)内に部門を記して区別し、ほぼ次の順に配列しています。

哲学→心理→宗教→政治→法律→経済→商業・貿易→社会→歴史→考古→人類→民俗・風俗→家庭→娯楽→スポーツ→美術→音楽→舞踊→演劇→文学→言語→医学→生物→植物→動物→農業→林業→畜産→水産→単位→数学→物理→化学→天文→地学→土木→建築→機械→電気→交通→通信→冶金→製造

4．文体・用字用語などについて

（1）漢字まじりひらがな口語文とし、かなづかいはおおむね＜現代かなづかい＞に従っています。漢字は原則として常用漢字を用いていますが、固有名詞、歴史的用語、原典からの引用などは例外としています。

（２）元素、化合物、動植物、鉱物などは学術用語集に従ってカタカナ書きとしています。

（３）年代、月日は原則として西暦を用いていますが、必要に応じて日本・中国その他の暦年も使用しています。

（４）度量衡の単位は、原則としてメートル法を用いていますが、慣用に従って尺貫法・ヤードポンド法を用いた場合もあります。

（５）記号・略記号は次のようにしています。

・作品名は《　》で囲んでいます。

《平家物語》《リア王》

・法令・引用文その他は<　>で囲んでいます。

・度量衡の単位記号は次のようにしています。

〔長さ〕

μm（マイクロメートル、ミクロン）　km（キロメートル）　m（メートル）　cm（センチメートル）　mm（ミリメートル）

〔面積〕

a（アール）　ha（ヘクタール）

〔体積〕

l（リットル）　ml（ミリリットル）

〔質量〕

kg（キログラム）　g（グラム）　mg（ミリグラム）　t（トン）

〔その他〕

hPa（ヘクトパスカル）　W（ワット）　kWh（キロワット時）　cal（カロリー）　J（ジュール）　Hz（ヘルツ）

・次の記号は一般に使用しています。

％　℃　K　°′″（度分秒）　cc　Hg

５．地名項目について

（１）日本地名項目において使用した統計のうち、人口は《平成15年3月31日　住民基本台帳人口要覧》（国土地理協会）、面積は《平成10年10月１日　全国都道府県市区町村別面積調》（日本地図センター）、《平成15年　全国市町村要覧》（日本地図センター）、製造品出荷額は《平成13年　工業統計表市町村編》（経済産業調査会）によります。

（２）外国地名項目の人口データは、可能なかぎり各地域・国の最新データによります。地域・国により調査の年が異なるため、統計年にはばらつきがあります。

旺文社　生物事典-構成と表記法

1．構成と解説のしかた

構　成

（1）全項目を五十音順に配列してある。

（2）項目は頻出度・重要度を考慮して次のように区別してある。すなわち，◆◆は高校での生物学習に絶対必要な重要項目，◆はぜひ知っておくべき項目，その他は無印の三段階に分けてある。日常学習に，また大学入試対策に一応のめやすにしていただきたい。

解　説

（1）まず，定義的な説明を簡単に述べた。

（2）次に本文を掘りさげて徹底的に解説を加えた。文中にはできるだけ具体的な例をあげて，理解の便をはかった。

（3）発展的な解説ないし資料などは，必要に応じて〔参考〕を設けて補足してある。

2．配列

（1）原則として五十音順によった。ただし，見出し語が同じで欧文があとにつく場合は，アルファベット順に配列してある。

〔例〕「ビタミンA」「ビタミンB」「ビタミンC」……　のように配列してある。

（2）同音のものはカタカナ・漢字の順に，また，清音・濁音・半濁音の順に配列してある。

〔例〕「チョウ」，「腸」；「カ」(蚊)，「ガ」(蛾)のように配列してある。

3．表記

（1）生物名・外国名・外国人名・外国地名は原則として「カタカナ」で示した。なお，見出しの生物名を除く外国語・外国人名・化石・幼生には欧文つづりを示してある。また，カタカナ表記が一般的に使われている語についても「カタカナ」で示してある。

〔例〕アイ　　サクラ　　サル　　タンパク質
グルコース glucose
オーリクラリア auricularia
ダーウィン Darwin, Charles Robert

（2）本文中は常用漢字・現代かなづかいによった。ただし，常用漢字以外でも意味のとりにくいものは漢字を使用し，適宜，読みをかっこ内に付記した。

〔例〕穎(えい)　猛禽(きん)　孵(ふ)化

（3）見出しの人名には生没年を付記した。ただし，4けたの数字の年代で，生没年が同一世紀の場合は初めの2けたを省略した。

〔例〕アイマー　Eimer, Theodor　1843～98

（4）用語で，2人以上の人名を冠したものは人名の区切りを・印で示した。同一人物のネームの区切りは＝で示した。

〔例〕ワトソン・クリックの模型
レオナルド=ダ=ビンチ

（５）用語は主として文部省の『学術用語集』に準拠したが，一般の慣用語も重視してある。

４．記号・符号

（１）➡　同内容のものであるが表記が異なるもの，または内容としてはそこに含まれるが，他の項目のところに説明されているもの。

〔例〕　アイソトープ　➡同位体

　　　アオヒモムシ　➡紐形動物

または、他所に見出し項目として出ている項目。原則として，項目理解に必要と思われるものについてつけた。「タンパク質」「細胞」などや分類名など，はっきりしているものにはつけていない。また，特に参照する必要のないものは除いてある。

（２）➡➡　参照することによって見出し項目の内容がよりいっそう理解できるような関連項目を文末に示した。

（３）生物学習上の最重要項目には◆◆，重要項目には◆で示してある。

（４）『　』は書名を示す。

（５）①②…　同一項目で，内容的に類似ではあるが二つ以上の意味をもつ場合に用いてある。

旺文社　日本史事典 三訂版　凡例

Ⅰ　見出し語とその配列・解説について

1. 項目の見出しは原則として「かな見出し」と「本見出し」の２本立てとした。
2. 項目の配列は五十音順とした。
3. 促音（っ），拗音（ゃ，ゅ，ょ），ならびに外来語の表記に用いる小字（ァ，ィ，ゥ，ェ，ォ）は，それぞれ音順に含めて配列した。
4. 濁音・半濁音は，清音の次に，そして濁音→半濁音の順とした。また，同音の場合は「カタカナ」→「ひらがな」の順に配列した。
5. 長音符号「ー」，ハイフン（-），二重ハイフン（=），中グロ（・）は，配列のうえでは無視した。
6. 同音・同字の項目で，まとめて解説したほうが理解しやすいものは，①，②，③，……の数字を付し，同じ項目にまとめて解説した。
7. 項目の解説は，定義部分と詳細解説部分との2段階構成としており，定義部分は色版を用いて目立たせてある。

Ⅱ　年代の表記について

1. 数字は原則として算用数字を使用した。しかし，日本語として定着している語句や歴史用語として慣用化しているものには，漢数字を用いた。

　〔例〕二・二六事件，五・四運動

2. 年代は原則として西暦で示し，特に日本年号が必要と認められるものについては(　)で示した。

〔例〕………645(大化元)年……

3. 人名の生没年は，原則として本見出しの次に示した。
4. 本文中4けたの数字の年代で，同一世紀の年代が続いて出てくる場合，2番目以降は初めの2けたの数字を省略号「'」で示した。

〔例〕……1841年……，…'49年……

5. 人名で生没年のうちどちらかが不明のとき，あるいはいちおうの年代がわかるが認識できない場合は，次のように示した。

〔例〕876～？　　？～1192　　1201ごろ～60

Ⅲ　人名項目について

1. 人名には人名漢字を用い，原則として姓名で示した。
2. 人名の読み方で，平安末期までは，姓と名の間に「の」を入れて読んだ。

〔例〕そがのいるか　蘇我入鹿
　　　ふじわらのみちなが　藤原道長

3. 外国人名は原則としてファミリーーネームで収録し，カタカナ表記とし，それに対応する原語綴りを示した。

〔例〕アダムズ　William Adams

ただし，中国・朝鮮・台湾の人名は慣用の日本語読みに従い，ひらがなをかな見出しとした。

〔例〕もうたくとう　毛 沢東

Ⅳ　記号・符号について

1. ➡　二つの項目間において，まったく同義であるが，使用頻度が低いと思われる項目や，他の事項とまとめて解説したほうがわかりやすいような場合や，読みのまちがえやすい項目には読みちがいの項目にこのマークを用いて参照させた。
2. ➡　大きな事項の一部分を意味したり，項目間の関連が容易に思い浮かばないような項目の場合には，便宜をはかるため，このマークを用いて参照させた。

Ⅴ　国名の略称について

国名は可能なかぎり通称で示したが，慣用度が高い場合や日本語としての前後関係などから，次のような略称を用いている場合もある。

〔例〕アメリカ→米　　イギリス→英　　イタリア→伊
　　　フランス→仏　　中国→中　　インド→印
　　　ドイツ→独　　ロシア→露　　ソビエト連邦→ソ

執筆者一覧(50音順)

金澤利明　竹内秀一　藤野雅己　牧内利之　真中幹夫

旺文社　世界史事典 三訂版　凡例

Ⅰ　見出し語とその配列・解説について

1. 項目の見出しは原則として「かな見出し」と「本見出し」の２本立てとした。
2. 項目の配列は五十音順とした。
3. 促音(っ)，拗音(ゃ，ゅ，ょ)，ならびに外来語の表記に用いる小字(ァ，ィ，ゥ，ェ，ォ)は，それぞれ音順に含めて配列した。
4. 濁音・半濁音は，清音の次に，そして濁音→半濁音の順とした。また，同音の場合は「カタカナ」→「ひらがな」の順に配列した。
5. 長音符号「－」，ハイフン(-)，二重ハイフン(＝)，中グロ(・)は，配列のうえでは無視した。
6. 同音・同字の項目で，まとめて解説したほうが理解しやすいものは，①，②，③，……の数字を付し，同じ項目にまとめて解説した。また，同項目内の解説で，便宜上内容を(1)，(2)，(3)，……の数字を付し，まとめて解説したものもある。さらに内容によっては，【○○○】の小見出しを付して解説した。
7. 項目の解説は，定義部分と詳細解説部分との２段階構成としており，定義部分は色版を用いて目立たせてある。
8. 解説文中において，書名はすべて『　』(二重カギ)で示し，雑誌名や芸術・音楽などの作品名は「　」で示した。また，名言などの引用文や比喩的な表現は「　」・“　”で示した。

Ⅱ　年代の表記について

1. 数字は原則として算用数字を使用した。しかし，日本語として定着している語句や歴史用語として慣用化しているものには，漢数字を用いた。

   〔例〕三・一事件，七月王政

2. 年代は原則として西暦で示した。
3. 人名の生没年と王朝(国名)の存続期間は，原則として本見出しの次に示した。
4. 本文中4けたの数字の年代で，文中に同一世紀の年代が続いて出てくる場合，２番目以降は初めの2けたの数字を省略した。
5. 紀元前のすべての年代と3桁の年代は，省略しないで示した。
6. 人名で生没年のうちどちらかが不明のとき，あるいはいちおうの年代がわかるが認識できない場合は，次のように示した。

   〔例〕876～？　？～1192　483/484～550ごろ
   1201ごろ～60(61)

Ⅲ　人名項目について

1. 西洋人名は原則としてファミリーーネームで収録した。ただし，パーソナルーネームとファミリーーネームとが一緒に呼ばれるような慣用がある場合には，アダム＝スミスのように，ダブルーハイフンでつなげて項目見出しとした。
2. 東洋史(主として中国・朝鮮)関係の人名は，本見出しの姓と名前との字間を半角分あけてわかりやすくした。

Ⅳ　外国語の表記と転写について

1. 西洋史関係の外国語の表記は，できるだけ原音に近いカタカナ表記を採用したが，慣用度の高い表記はそれを採用した。
2. 旧版で使用していたバ・ビ・ブ・ベ・ボの表記は，原則としてヴァ・ヴィ・ヴ・ヴェ・ヴォに改めた。ただし，現在の慣用例にならい，それに従ったものもある。またドイツ語のWとロシア語のVで構成されているものも原則としてヴで表記した。
3. 東洋史(主として中国・朝鮮)関係の地名・人名・事項は，原則として漢字の日本語読みによった。ただし，1910年以降の朝鮮関係の人名については原則として原地音の読みで表記した。また，1912年以後の中国人名および原地名には，本見出しの次に拼音式の原綴りを併記した。
4. 外国文字はすべてローマ字に転写した。
5. 項目には，発生地主義により，できるかぎり原綴りを併記した。内容が数か国にわたるような場合には，原則として英語を記し，英語以外の国語を併記した場合には，ドイツ，フランスなどとその国名をルビで示した。

Ⅴ　記号・符号について

1. ➡　二つの項目間において，まったく同義であるが，使用頻度が低いと思われる項目や，他の事項とまとめて解説したほうがわかりやすいような場合や，読みのまちがえやすい項目には読みちがいの項目にこのマークを用いて参照させた。
2. ➡　大きな事項の一部分を意味したり，項目間の関連が容易に思い浮かばないような項目の場合には，便宜をはかるため，このマークを用いて参照させた。

Ⅵ　国名の略称について

国名は可能なかぎり通称で示したが，慣用度が高い場合や日本語としての前後関係などから，次のような略称を用いている場合もある。

〔例〕

アメリカ→米	イギリス→英	イタリア→伊
インド→印	オーストリア→墺	オランダ→蘭
スペイン→西	ソヴィエト連邦→ソ	中国→中
ドイツ→独	トルコ→土	日本→日
フランス→仏	プロイセン→普	メキシコ→墨
ロシア→露		

物理小事典 凡例

Ⅰ　見出し語と配列

1. 見出し語は「かな見出し」と「漢字見出し」を併用し，「かな見出し」は現代かなづかいを用いた.
   例，**はどうりきがく**【波動力学】
2. 見出し語が外国語の場合は「かな見出し」をカタカナとした.
3. 日本語との複合語である外国語は―――によって省略した.
   例：**アボガドロのほうそく**【―――の法則】
4. 人名項目については見出し語のあとに生没年を併記し，外国人名については欧字綴りを付記した.
   例：**ファラデー**【Faraday, Michael】(1791～1867)
5. ほかに説明のついた同義語または関連語がある場合は，同義語は ＝➡，関連語は →➡ をもって説明のある本項目へ導いた.
6. 見出し語の配列は現代かなづかいによる五十音順とした．また長音「ー」は無視して配列した.
7. 拗音および促音は配列のうえでは一つの固有音とした.
8. 必要によっては小見出し項目を設け，小見出し項目では「かな見出し」は省略した．小見出し項目の配列はかならずしも五十音順ではない.

Ⅱ　本　文

1. 本文は常用漢字・現代かなづかいを用いることを原則とし，誤読・難読のおそれのあるものはふりがなを本文中初出の漢字についてだけ付した.
2. 本文に出てきた語のうち，ほかに参照すべき見出し語のあるものは，➡を付した.
   例：➡ローレンツ変換
3. 見出し語に関連した項目があって，その項目を参照することにより理解を助けるような場合は，文中または文末に →➡ を付し関連項目へ導いた.
4. 本文中に出てくる外国人名・外国地名は原則としてカタカナで表し，術語・外来語の表記については原則として文部省の「学術用語集」，および「外来語の表記基準」に準拠したが，慣用にも配慮した.
5. 本文中に出てくる外国人名で，ほかに見出し語がある場合は人名に➡を，ない場合には欧字綴りを併記した.
6. 本文中に出てくるアルファベットは，原則として，物理量(速度vなど)はイタリック体で，記号・符号はローマン体とした．必要によってはベクトル量はボールドイタリック体(たとえば力$\boldsymbol{F}$など)を用いた.
7. 本文中の単位については，特に高等学校の教科書で扱われる用語・物理量については国際単位系(SI)に統一するようにした.

Ⅲ　略号，記号

cm：センチメートル，m：メートル，km：キロメートル，μm：マイクロメートル，nm：ナノメートル，Å：オングストローム，g：グラム，mg：ミリグラム，kg：キログラム，s：秒，A：アンペア，V：ボルト，W：ワット，Ω：オーム，N：ニュートン，℃：セルシウス温度，K：絶対温度，eV：電子ボルト，cal：カロリー，K：度(温度差)，Pa：パスカル，bar：バール，atm：気圧，mmHg：水銀柱ミリメートル，mol：モル，Hz：ヘルツ，erg：エルグ，J：ジュール，g：重力加速度，t：時間，T：周期，温度，f，ν：振動数，ω：角速度，v：速度，α，a：加速度，m，M：質量，P，p：運動量，誘電分極，I：慣性モーメント，F,f：力，E：エネルギー，電界，U：エネルギー，Q：熱量，電気量，W：仕事，Φ：磁束，R：電気抵抗，リュードベリ定数，C：電気容量，X：リアクタンス，L：インダクタンス，Z：インピーダンス，原子番号，A：質量数，c：光速度，p，P：圧力，v，V：体積，λ：波長，h：プランク定数，N_A：アボガドロ定数，θ：温度，角度，emu：電磁単位，esu：静電単位，p：陽子，n：中性子，e：電子，ν：ニュートリノ，n：屈折率，f：焦点距離，i，$j=\sqrt{-1}$，e：電気素量，自然対数の底.

化学小事典 凡例

Ⅰ　見出語

1. 見出語は「かな見出し」と「漢字見出し」を併用し，「かな見出し」は現代かなづかいを用いた.
   例：**ぶんべつじょうりゅう【**分別蒸留**】**
2. 見出語が外国語の場合は「かな見出し」をカタカナとした.
3. 日本語との複合語である外国語は———によって省略した.
   例：**さんかアルミニウム【**酸化———**】**
4. 人名項目については見出語のあとに生没年を併記し，外国人名については欧字綴りを付記した.
   例：**ファラデー【**Faraday, Michael**】**(1791～1867)
5. 他に説明のついた同義語または関連語がある場合は，同義語は ＝➡，関連語は →➡ をもって説明のある本項目へ導いた.
   例：同義語は　**たんさんガス【炭酸**———**】**＝➡二酸化炭素
   　　関連語は　**シン - アンチいせい【**———**異性】**→➡シス - トランス異性

見出語の配列

1. 配列は現代かなづかいによる五十音順とした.
2. 長音「ー」は無視して配列した.
3. 拗音および促音は配列のうえでは一つの固有音とした.

Ⅱ　本　文

1. 本文は常用漢字･現代かなづかいを用いることを原則とし，誤読･難読のおそれのあるものは振りがなを本文中初出の漢字についてだけ付した．
2. 本文および付表中に出てきた語のうち、他に参照すべき見出語のあるものは，➡を付した．　例：➡イオン結合
3. 見出語に関連した項目があって，その項目を参照することにより理解を助けるような場合は，文中または文末に →➡ を付し関連項目へ導いた．
4. 同一見出語に二つ以上の意味があるときは，本文中に①，②，……を用いて区別した．
5. 文末に示した沸点，融点，密度(比重)，溶解度，比旋光度などは，かっこ内にとくに条件を示さない限り，常温･常圧における数値を示した．また，とくに断らない限り，そこに示した化学式をもつ物質の数値とした．
6. 本文中に出てくる生物名･外国語･外国人名･外国地名は原則としてカタカナで表し，術語･外来語の表記については原則として文部省の｢学術用語集｣，および｢外来語の表記基準｣に準拠したが，慣用をも重視した．

Ⅲ　略号

A：原子量，M：分子量，Z：原子番号，F：ファラデー定数，N_A：アボガドロ定数，R：リュードベリ定数，g：重力加速度，h：プランク定数，n：物質量，d：密度(比重)，η：粘度，Π：浸透圧，E：エネルギー，λ：波長，ν：振動数，v：速度，n：屈折率，$[\alpha]_D$：比旋光度(ナトリウムD線に対する比旋光度)，λ：崩壊定数，T：半減期，*o*-：オルト，*m*-：メタ，*p*-：パラ，p：陽子，n：中性子，e：電子，*l*-：左旋性，*d*-：右旋性，*dl*-：ラセミ体，D-，L-：糖類とアミノ酸の立体配置

Ⅳ　記号

μm：マイクロメートル，nm：ナノメートル，*l*：リットル，kg：キログラム，g：グラム，mg：ミリグラム，Å：オングストローム，N：規定度，M：モル濃度，mol：モル，pH：水素イオン指数，A：アンペア，V：ボルト，J：ジュール，W：ワット，Ω：オーム，N：ニュートン，℃：セルシウス温度，K：絶対温度，eV：電子ボルト，keV：キロ電子ボルト，MeV：メガ(百万)電子ボルト，Bq：ベクレル，R：レントゲン，s：秒，‰：パーミル，cal：カロリー，Pa：パスカル，atm：気圧，mmHg：水銀柱ミリメートル，ppm：百万分率

学研　パーソナルカタカナ語辞典

パーソナルカタカナ語辞典編集要旨

見出し語の表記

1 原則として平成3年内閣告示「外来語の表記」の趣旨にしたがいながら、新聞などで一般的によく使われている表記を用いた。
2 エ行やオ行の長音は、原則として「エー」「オー」の表記を優先にしている。ただし、慣用として「エイ」や「オウ」が一般的なものは、それにしたがったものもある。
(例) ボール・ペン　　ボウリング(スポーツ)
3 原語がvのものは「ヴ」を用いず「バ」行を用いた。ただし、商標や固有名詞のものは「ヴ」にしたがった。
(例) ビレッジ　　イヴ・サンローラン
4 原語のdi、tiには「ジ」「ディ」「チ」「ティ」の2通りの表記法があるが、慣例にしたがった。
(例) ジレンマ　　ディレクトリー
5 語末の長音は、理化学用語などでは省略されることが多いが、長音のままとした。
(例) コンピューター
6 複合語は、原語が分かれている場合にだけ・を置いた。

配列

1 配列は、カタカナ部分だけでなく、漢字・数字・アルファベットまでもカナに変えた読みで五十音順とした。
2 長音符(ー)の読みと・は省略して、配列した。
(例) グリーンGDP (ぐりんじでぃぴ)
3 同じ読みで長音符のある語とない語では、ないものを前に置いた。
4 清音、濁音、半濁音の順番に配列した。
5 原語の異なる同音語や同じつづりでも語源の異なる語は別見出し語とし、右肩に123…の数字を付けて区別した。

原語の表記

1 原語は見出し語の直後に【　】にくくって入れた。
2 原語名を原語の直後に置いて示した。ただし、原語が英語のものはそれを表記していない。また、商標や地名などは、原語名を省略した。
3 原語の英語は、基本的にイギリス式つづりよりもアメリカ式つづりを採用した。
4 ギリシャ語、ロシア語、中国語など、特殊な文字をもつ原語については、ローマ字化して示した。
5 植物の属名など学名表記が一般的なものはラテン語で表した。
6 漢字・平仮名とカタカナが混じったもので、原語が特定できないものは、その部分をダッシュで省略した。
(例) ミサイル療法【missile ー】
7 原語のないもの、示しようのないものは原語表記をしていないものがある。
8 商標に関しては、全部が大文字のものでも、本辞典では語頭のみ大文字で表記した。

和製語

1 和製語のものは【　】内の原語の後に **和** を入れた。
2 原語が変化したものや省略されたものは、その語に「<」を用いて記し、和製語と同じ扱いとした。
(例) ジルバ【<jitterbug】
3 漢字や仮名の混じった語は、 **和** を入れていない。
4 複数の外国語からなる複合語は+を用いて表した。
(例) アルペン・スキー【Alpen ドイツ + ski **和**】

5　原語はその外国語としては成立するが、意味が極めて日本独自の内容で用いられているものなどには、本文中に「和製用法」の記述を入れた。

本文中の語義と記号

1　語義に複数の意味があるときは、①②③…を用いて示した。

2　補注と記号

＊　同義のカタカナ語、略語・記号などを示した。

◇　用例を示した。

◆　語源や類語解説、補足説明などを必要に応じて記述した。

➡　参照語を示した。

➡ 解説:　見出し語と同義であり、くわしい解説があることを示した。

➡ ⇔　反対語、対語を示した。

〘　〙　原義や他の外国語での表記など、原語上の注記を与えた。

3　分野表記

必要に応じて《　》でくくり、特定分野などの表示をした。

宇…宇宙　気…気象　経…経済・経営　航…航空
鉱…鉱物　社…社会学　宗…宗教　心…心理
生化…生化学　俗…俗語　地…地学　天…天文学
電…電気　電算…コンピューター　美…美術　服…服飾
理…物理　アメフト…アメリカン・フットボール
フィギュア…フィギュア・スケート　造語…造語成分

など

4　商標に関しては、多くを《商標》として記したが、主に商品名にとどめ、企業名などはその表記を省略した。

学研　故事ことわざ辞典

故事ことわざ辞典編集要旨

■見出し語

配列　五十音順。

表記

1　現代かなづかい。

2　中国出典のものについてはなるべく原典を尊重した。

3　比較的長いもの、区切り方に注意を要するものについては積極的に読点「、」を入れた。

4　見出し語の表記とは別の読み方があるもの、また、表記の一部に異なった言い方があるものについては、注釈の中で解説した。

5　意味が同じで全体の表記や言い方に違いがある場合には、頻度の高いほうを見出し語とし、他方は ➡ でその語が参照できるようにした。

■解説と記号

意味　意味

見出し語の意味を示した。

注釈　注釈

ことわざの背景、用語の解説、誤用に対する注意、異なる表記や言い方の違いなどの情報を記載した。

出典　出典

特に、中国出典のものについて書名または人名で示した。

例　例

特に、慣用的に使われる用法や古川柳を示した。

類句 類句

見出し語と類似のことわざ、関連のあることわざなどを示した。

反対句・対句 対句

反対の意味のことわざ、対句として用いられるものを示した。

英語のことわざ 英語

見出し語と似た意味のことわざ、発想が似ているもの、意味は反対だが場面が似ているなど、参考となるものを示した。

［ことわざ使用についてのご注意］

ことわざは、その成立過程から言って、その当時の社会通念を反映しており、きわめて差別的な意味を含んでいたり、蔑視的な表現であったりするものが少なくありません。
また、知らないことわざを調べるという辞典の性格上、古典にしか出現しないものも取り上げてあることをご理解ください。このようなことわざについては、人の心を傷つけ、人権を侵害することのないよう、使い方には十分注意してください。
参考として掲載した古川柳や英語のことわざにも同じ配慮をお願いします。

参考：「使用シーン/内容」別のタイトル一覧

使用シーン/内容	タイトル		
使用シーン	結婚式	葬式	成人式
	入学/卒業式	入社/退職	出産
	誕生日/記念日	会議/朝礼	歓送迎会
感情	喜び	悲しみ/絶望	怒り/憎悪
	不安/恐怖		
性格・行動	長所	短所	思考
	行動		
人生・生活	運命	生/老/死	健康/病気
	成功/失敗	チャンス	危険/困難
	暮らし	容姿	宗教
人間関係	家族	恋愛/友情	道徳
	教育		
自然・時	自然	時間	色
	数	方向	

学研　四字熟語辞典

四字熟語辞典編集要旨

■四字熟語とは何か

2字以上の漢字が結合して、ある意味を表す漢語のことを熟語といい、その熟語と他のもう1つの熟語が連結して四字で1つのまとまった意味を表すものを「四字熟語」という。
本辞典ではおもに中国の古典に典拠をもつ四字熟語を採録した。そのため、「左側通行」「経済成長」など、四字として特別な意味をもたない複合語・合成語は採録しなかった。また、日本で訓読するとき慣用的に「の」を補足して読んでいる語は、「之」の字を加えて四字熟語としたものもある。

■見出し語

配列　五十音順。

表記

見出し語の漢字が、偏(へん)や旁(つくり)の違いだけで、同音・同義の異体字である場合、また、国語審議会報告の『同音による書きかえ』資料などによって、書き替えることになっている漢字については、次のように示した。
(例）意気消沈　(＝意気銷沈)
また、意味が同じで表記に違いのある場合には、原則として、頻度の高いほうを見出し語とし、他方は ➡ で参照できるようにした。

読み

見出し語の読み方で、慣用上「の」を入れて読むこともある語については、それを示した。「の」を入れたり入れなかったりして読む場合は、別の見出し語をたてて示した。
(例)君子三楽→くんしさんらく
　　君子三楽→くんしのさんらく

活用

見出し語が動詞として使われたり、状態表現として使われたりするものは、それを示した。
(例)悪戦苦闘（ｽﾙ）〈動詞〉　悪逆非道（ﾅ･ﾉ）〈状態表現〉

レベル表示

＊＊＊	みんなが当然使っている表現
＊＊	使って損はない表現
＊	知らねば損をする表現
〈無印〉	知っていて損はない表現

■解説と記号

意味　意味

見出し語の意味を示した。

注釈　注釈

四字熟語の背景、用語の解説のほか、いろいろな情報を記載した。

出典と引用文　出典

中国出典・仏典のものについて書名または人名で示した。

例　例

文章作成やスピーチに役立つように、実際の使い方の文例を示した。

類句　類句

見出し語と類似の四字熟語、または関連のものを示した。

反対句・対句　対句

反対の意味、対句として用いられる四字熟語、および関連のものを示した。

参考　参考

英語のことわざ、だじゃれ、古川柳など、ことば遊びやちょっとした情報を示した。

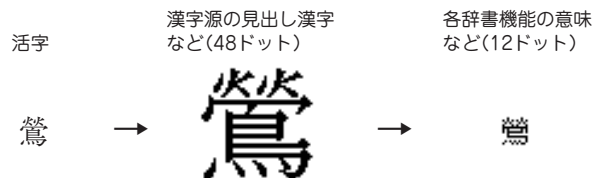
英語類語使い分け辞典

1. 日本語類語における ➡ マークは、参照送りであり、その日本語見出し語にも関連する英語類語の使い分けがある(ジャンプできる)ことを示している。
2. 「使い分け」の解説において、英語単語のスピーチレベルとしては、〔口語〕と〔格式語〕があり、〔格式語〕とは英語の formal の訳で、改まった書き言葉や話し言葉の意味。
3. 「慣用表現」においては、その英語類語の慣用表現であるだけでなく、その日本語見出し語から連想される慣用表現も掲載している。

参　考

字形について

- この製品に使われている漢字の字形はJIS-X0208-1990の漢字表に準拠していますので、一般の辞典などで採用されている文字と字形が異なるものがあります。
- ただし、JISの漢字表以外の漢字も一部含まれています。
- また、限られたドット数で文字を構成しているため、一部の漢字は略字を用いています。

【例】

コンテンツ(辞書など)の表現の違いについて

- この製品は、基本的に各コンテンツ(辞書など)の内容を変更することなく収録しています。このため、同じ語を別々の辞書などで引いた場合、表現などに違いがあることがあります。

コンテンツの内容について

- この製品に収録されている各コンテンツで書籍が刊行されているものの内容は、基本的に書籍版の内容を変更することなく収録しておりますが、画面表示の都合、その他の事情により、各出版社の監修に基づいて一部内容を変更していることがあります。

機能別利用可／不可コンテンツ

文字サイズの切り替えと保持グループ

文字サイズは、各グループごとに詳細画面／リスト画面それぞれで切り替え・保持されます。

<table>
<tr><th>グループ</th><th>切り替え可能画面</th><th>文字サイズ（ドット）</th></tr>
<tr><td rowspan="2">第1群コンテンツ</td><td>詳細（1件表示）画面</td><td>16↔12↔9
↕
24↔48</td></tr>
<tr><td>リスト画面※1</td><td>16↔12</td></tr>
<tr><td rowspan="3">第2群コンテンツ</td><td>詳細（1件表示）画面</td><td rowspan="2">16↔12↔9
↕
24</td></tr>
<tr><td>例、解説、NOTEウィンドウ等※2</td></tr>
<tr><td>リスト画面※1</td><td>16↔12↔9</td></tr>
<tr><td rowspan="2">ジャンプウィンドウ
W検索ウィンドウ※3</td><td>詳細画面</td><td>12↔9
↕
16↔24</td></tr>
<tr><td>リスト画面</td><td>16↔12↔9※4</td></tr>
<tr><td rowspan="2">便利計算（年号計算）</td><td>詳細（1件表示）画面</td><td rowspan="2">16↔12</td></tr>
<tr><td>リスト画面</td></tr>
</table>

※1 しおりや単語帳のリスト画面を含みます。また、リスト画面にプレビューウィンドウが表示されている場合は、その文字サイズも含みます。
※2 例、解説ウィンドウは英和辞典、和英辞典で表示されます。NOTEウィンドウは英英辞典で表示されます。
※3 W検索ウィンドウの入力画面は16ドット文字固定です。
※4 英語によるジャンプや検索でのみ9ドット文字で表示できます。

〈第1群コンテンツ〉

広辞苑＆逆引き広辞苑
新明解国語辞典
全訳古語辞典
漢字源★1
故事ことわざ＆四字熟語辞典
言葉の作法辞典
日本語知識辞典
全国方言一覧辞典
百科事典 マイペディア
生物事典
化学小事典
物理小事典
日本史事典
世界史事典
古文単語・熟語ターゲット270
世界史年代暗記ターゲット315
日本史年代暗記ターゲット312
現代社会テーマ集
数学公式集★2
百人一首
読めそうで読めない漢字
もっと読めそうで読めない漢字
やっぱり読めそうで読めない漢字
日本語ドリル485
間違いことば500
脳を鍛える大人の計算ドリル★2
（漢字検定に挑戦！★3）

〈第2群コンテンツ〉

パーソナルカタカナ語辞典
ジーニアス英和辞典
ジーニアス和英辞典
ベーシックジーニアス英和辞典
OXFORD現代英英辞典
英会話とっさのひとこと辞典
英会話Make it!
英語類語使い分け辞典
使ってトクする英語　損する英語
語源で覚える「英単語」2000
これが英語で言えますか
英単語ターゲット1900
英単語ターゲット BRUSH-UP
英熟語ターゲット1000
英熟語ターゲット BRUSH-UP
基本英単語・熟語ターゲット1100
英熟語ターゲット1000 会話表現集
漢字ターゲット1700★2
英語リスニング　スタート編★2
傾向と対策　英語リスニング★2
英語長文講義（初級/中級/上級）
英検Pass単熟語2級/準2級
TOEIC® テストの英文法
音声付き英語発音解説
音声付き英会話
旅行会話 英語
日経パソコン用語事典2007
日経エレクトロニクス略語小辞典

★1 漢字源は、詳細画面の見出し漢字は48ドット文字に固定されます。また、熟語詳細画面の見出し漢字は24ドットより小さい文字では表示されません。漢字リスト画面は切り替えできません。

★2 詳細画面の文字サイズは固定です。

★3 リスト画面の文字サイズは固定です。

注：詳細画面に図、化学式、数式などが収録されている場合、それらに含まれる文字や数字などの大きさは変わりません。

早見機能が使えないコンテンツ

早見機能は、下記のコンテンツでは使えません。

広辞苑分野別の慣用句
カタカナ語辞典
英和成句、英英成句
ターゲットシリーズのコンテンツ
英語リスニング　スタート編
傾向と対策　英語リスニング
英語長文講義（初級/中級/上級）
英検Pass単熟語2級/準2級
TOEIC® テストの英文法
読めそうで読めない漢字
もっと読めそうで読めない漢字
やっぱり読めそうで読めない漢字
日本語ドリル485
間違いことば500
脳を鍛える大人の計算ドリル
（英検語彙力判定テスト）
（漢字検定に挑戦!）
（便利計算）

ズーム機能が使えるコンテンツ

前ページの〈第1群コンテンツ〉の下記を除くコンテンツの詳細画面で使用することができます。

古文単語・熟語ターゲット270
世界史年代暗記ターゲット315
日本史年代暗記ターゲット312
数学公式集
読めそうで読めない漢字
もっと読めそうで読めない漢字
やっぱり読めそうで読めない漢字
日本語ドリル485
間違いことば500
脳を鍛える大人の計算ドリル
（漢字検定に挑戦！）

“？”、“～”が使えるコンテンツ

“？”、“～”は、下記のコンテンツで使えます。

広辞苑（逆引き、分野別除く）
新明解国語辞典
全訳古語辞典
故事ことわざ＆四字熟語辞典
パーソナルカタカナ語辞典
言葉の作法辞典
ジーニアス英和辞典
ジーニアス和英辞典
ベーシックジーニアス英和辞典
OXFORD 現代英英辞典
英語類語使い分け辞典
百科事典 マイペディア
生物事典
化学小事典
物理小事典
日本史事典
世界史事典
日経パソコン用語事典2007

一括検索できるコンテンツ

• “日本語”入力時の検索対象コンテンツ

広辞苑
新明解国語辞典
全訳古語辞典
漢字源※
故事ことわざ＆四字熟語辞典
パーソナルカタカナ語辞典
言葉の作法辞典
全国方言一覧辞典
ジーニアス和英辞典
英会話とっさのひとこと辞典
英会話Make it!
英語類語使い分け辞典
百科事典 マイペディア
生物事典
化学小事典
物理小事典
日本史事典
世界史事典
古文単語･熟語ターゲット270
現代社会テーマ集
数学公式集
百人一首
旅行会話 英語
読めそうで読めない漢字
もっと読めそうで読めない漢字
やっぱり読めそうで読めない漢字
日経パソコン用語事典2007

※ 漢字源は、完全一致検索のときにのみ検索対象になります。絞り込み検索では検索されません。

• “スペル”入力時の検索対象コンテンツ

パーソナルカタカナ語辞典（略語）
ジーニアス英和辞典
ベーシックジーニアス英和辞典
OXFORD現代英英辞典
英会話とっさのひとこと辞典
英語類語使い分け辞典
語源で覚える「英単語」2000
英単語ターゲット1900
基本英単語･熟語ターゲット1100
英検Pass単熟語2級/準2級
日経パソコン用語事典2007
日経エレクトロニクス略語小辞典

あいまいな語の一括検索できるコンテンツ

• “日本語”入力時の検索対象コンテンツ

広辞苑
新明解国語辞典
全訳古語辞典
故事ことわざ＆四字熟語辞典
パーソナルカタカナ語辞典
言葉の作法辞典
ジーニアス和英辞典
英語類語使い分け辞典
百科事典 マイペディア
生物事典
化学小事典
物理小事典
日本史事典
世界史事典
日経パソコン用語事典2007

• “スペル”入力時の検索対象コンテンツ

パーソナルカタカナ語辞典（略語）
ジーニアス英和辞典
ベーシックジーニアス英和辞典
OXFORD現代英英辞典
英語類語使い分け辞典
日経パソコン用語事典2007

しおり機能があるコンテンツ

次のコンテンツでは、しおり機能を使用することができます。

広辞苑
新明解国語辞典
全訳古語辞典
漢字源
故事ことわざ＆四字熟語辞典
パーソナルカタカナ語辞典
言葉の作法辞典
ジーニアス英和辞典
ジーニアス和英辞典
ベーシックジーニアス英和辞典
OXFORD現代英英辞典
英会話とっさのひとこと辞典
英会話Make it!
英語類語使い分け辞典
語源で覚える「英単語」2000
百科事典 マイペディア
生物事典
化学小事典
物理小事典
日本史事典
世界史事典
現代社会テーマ集
数学公式集
百人一首
旅行会話　英語
日経パソコン用語事典2007
日経エレクトロニクス略語小辞典

ジャンプできるコンテンツ

各コンテンツ(辞書など)から**太字**で示すコンテンツへジャンプすることができます。

※一部ジャンプできない場合もあります。

広辞苑＆逆引き広辞苑/分野別
新明解国語辞典
全訳古語辞典
漢字源
故事ことわざ＆**四字熟語辞典**
パーソナルカタカナ語辞典
言葉の作法辞典
日本語知識辞典
全国方言一覧辞典
ジーニアス英和辞典
ジーニアス和英辞典
ベーシックジーニアス英和辞典
OXFORD現代英英辞典
英会話とっさのひとこと辞典
英会話Make it!
英語類語使い分け辞典
使ってトクする英語・損する英語
語源で覚える「英単語」2000
これが英語で言えますか
百科事典 マイペディア
生物事典
化学小事典
物理小事典
日本史事典
世界史事典
英単語ターゲット1900
英熟語ターゲット1000
基本英単語･熟語ターゲット1100
英熟語ターゲット1000 会話表現集
古文単語･熟語ターゲット270
世界史年代暗記ターゲット315
日本史年代暗記ターゲット312
漢字ターゲット1700
現代社会テーマ集
数学公式集
百人一首
英検Pass単熟語2級
英検Pass単熟語準2級
TOEIC® テストの英文法
音声付き英語発音解説
音声付き英会話
旅行会話　英語
読めそうで読めない漢字
もっと読めそうで読めない漢字
やっぱり読めそうで読めない漢字
日本語ドリル 485
間違いことば 500
日経パソコン用語事典2007
日経エレクトロニクス略語小辞典

単語帳があるコンテンツと登録できる語

広辞苑　（見出し語、成句、複合語）
新明解国語辞典　（見出し語）
全訳古語辞典　（見出し語）
漢字源　（見出し漢字）
故事ことわざ＆四字熟語辞典　（見出し語）
パーソナルカタカナ語辞典　（見出し語）
言葉の作法辞典　（見出し語）
ジーニアス英和辞典　（見出し語、複合・派生語、成句、用例、解説）
ジーニアス和英辞典　（見出し語、用例、解説）
ベーシックジーニアス英和辞典
（見出し語、複合・派生語、成句、用例、解説）
OXFORD現代英英辞典　（見出し語、NOTE）
英会話とっさのひとこと辞典　（見出し語）
英会話Make it!　（見出し語）
英語類語使い分け辞典（見出し語）
語源で覚える「英単語」2000　（見出し語）
百科事典 マイペディア　（見出し語）
生物事典　（見出し語）
化学小事典　（見出し語）
物理小事典　（見出し語）
日本史事典　（見出し語）
世界史事典　（見出し語）
現代社会テーマ集　（見出し語）
百人一首　（見出し語）
旅行会話 英語　（見出し語）
日経パソコン用語事典2007（見出し語）
日経エレクトロニクス略語小辞典（見出し語）
（ 例文検索　（検索した例文））

「他の辞書で調べる」で調べられるコンテンツ

手書きパッドに表示される **他の辞書で調べる** ボタンにタッチして調べられるコンテンツを示します。

※手書きパッドに **他の辞書で調べる** が表示されない、または薄く表示される画面では検索できません。

広辞苑
新明解国語辞典
全訳古語辞典
漢字源
故事ことわざ＆四字熟語辞典
パーソナルカタカナ語辞典
言葉の作法辞典
日本語知識辞典
全国方言一覧辞典
ジーニアス英和辞典
ジーニアス和英辞典
ベーシックジーニアス英和辞典
OXFORD現代英英辞典
英語類語使い分け辞典
語源で覚える「英単語」2000
百科事典 マイペディア
生物事典
化学小事典
物理小事典
日本史事典
世界史事典
古文単語・熟語ターゲット270
読めそうで読めない漢字
もっと読めそうで読めない漢字
やっぱり読めそうで読めない漢字
日経パソコン用語事典2007
日経エレクトロニクス略語小辞典
旅行会話　英語

参考にしてほしいこと

この製品は精密な電子機器です。長くご愛用いただくための注意点など、参考にしていただきたいことをまとめています。よく読んで正しく使ってください。

電池交換のしかた

電池が消耗すると、電源が切れて入らなくなったり、音が鳴らなくなったり、カードの初期化ができなくなったりします。必ず以降の内容をよくお読みのうえ、電池交換は十分注意して行ってください。

使用している電池

種　類	形　名	個　数
アルカリ乾電池 単４形	LR03	２本

※ 指定している電池以外は使用しないでください。電池容量、電圧が異なるため、誤動作や故障の原因となります。

ご注意

冒頭の「安全にお使いいただくために」もよく読んでお取り扱いください。

- 製品を長時間使わないときは電池を取り外しておいてください。
- 消耗した電池をそのままにしておきますと、液もれにより製品を傷めることがあります。
- 付属の電池は工場出荷時に入れていますので、所定の連続使用時間に満たないうちに寿命が切れることがあります。

電池の交換時期

画面右上に“ ”が表示されたとき、または電源を入れたときに「電池を交換してください」とのメッセージが表示された場合は電池が消耗しています。速やかに電池を交換してください。

メモ 電池について

- 電池の使用時間は、約140時間です（常温25℃で連続表示のとき）。

※ 電池の種類（メーカー）、使用温度、使用状態によっては電池の寿命が短くなります。

電池の交換手順

1 **電源を切ります。**

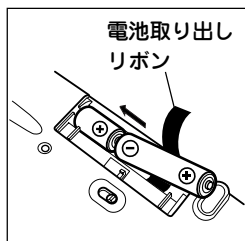
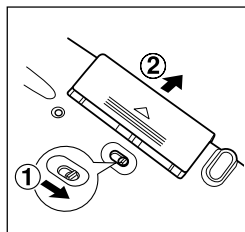
2 **本体裏面の電池ぶたスイッチを“解除”側にします。**

3 **電池ぶたを矢印の方向に水平に引いて外します。**

4 **消耗した電池を取り出します。**
リボンの先端を引き、2本とも取り出してください。

5 **新しい電池を入れます。**
2本とも新しい電池に交換してください。また、向きをまちがえないように入れてください。

- リボンの上から電池を入れます。リボンの先端が電池の下に隠れないようにしてください。

6 **電池ぶたをもとどおり水平に差し込んで取り付けます。**

7 **電池ぶたスイッチを“ロック”側にします。**

8 **本体を開き、(入/切) を押して電源が入ることを確認してください。**
もし、電源が入らないときは2～8の手順をもう一度行い、電池を入れ直してください。
それでも電源が入らないときは次ページのリセット操作を行ってください。

9 **画面に従って、手書きパッドの調整、表示濃度の調整、キータッチ音の設定などを行ってください(4ページの手順7以降を参照)。**

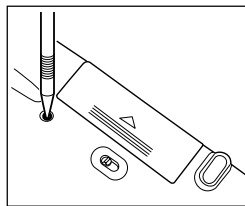
異常が発生したときの処理

ご使用中に強度の外来ノイズや強いショックを受けた場合など、ごくまれに クリア も含めたすべてのキーが働かなくなるなどの異常が発生することがあります。このときは、以下のリセット操作をしてください。

リセット操作

1 本体裏側のリセットスイッチをボールペンなどで押します。

初期化の確認画面が表示されます。

● リセットスイッチの操作に、先の折れやすいものや先のとがったものは使用しないでください。

2 本体を開き、下記のように表示されていることを確認して N キーを押します。

初期化すると、メニューカスタマイズ/単語帳/しおり/各種設定の内容が消えて初期状態になります
(コンテンツのデータは消えません)
(登録された名前・暗証番号も消えません)
初期化しますか?

[Y]はい　[N]いいえ

●[Y]キーを押すと初期化します
●[N]キーを押すと初期化しません

手書きパッドの調整画面が表示されます。

3 画面に従って、手書きパッドの調整、表示濃度の調整、キータッチ音の設定など行ってください(4ページの手順7以降を参照)。

異常を知らせるメッセージが表示されたときは

電源を入れたときなどに、

初期化されていないか
異常が発生しています

リセットを押してください

などと表示される場合があります。
このような場合は左のリセット操作の**手順2**で、N キーの代わりに Y キーを押して、この製品を初期化してください。

● この操作により、単語帳の登録データ、電卓のメモリー、しおりの内容が消去され、メニューカスタマイズの設定内容、My辞書の設定内容、通貨換算の設定内容、「各種設定」の設定内容、消費税電卓の税率(初期状態:5%)などが初期の状態に戻ります。

ローマ字 → かな変換表

あ行	A	I	U	E	O
ぁ行	XA	XI	XU	XE	XO
か行	KA CA	KI	KU CU QU	KE	KO CO
さ行	SA	SI SHI	SU	SE	SO
た行	TA	TI CHI	TU TSU	TE	TO
っ行			XTU		
な行	NA	NI	NU	NE	NO
は行	HA	HI	HU FU	HE	HO
ま行	MA	MI	MU	ME	MO
や行	YA		YU		YO
ゃ行	XYA		XYU		XYO
ら行	RA LA	RI LI	RU LU	RE LE	RO LO
わ行	WA	WYI(ゐ)		WYE(ゑ)	WO(を)
ゎ行	XWA				
ん	N	NN	NX		

ゔ行			VU		
が行	GA	GI	GU	GE	GO
ざ行	ZA	ZI JI	ZU	ZE	ZO
だ行	DA	DI	DU	DE	DO
ば行	BA	BI	BU	BE	BO
ぱ行	PA	PI	PU	PE	PO

注）表中の行名は、つづりを探し易くするために便宜上つけた名称です。

いぇ行				YE	
うぁ行	WHA	WI WHI		WE WHE	WHO
きゃ行	KYA	KYI	KYU	KYE	KYO
くぁ行	QA KWA	QI KWI QWI	QWU	QE KWE QWE	QO KWO QWO
しゃ行	SHA SYA	SYI	SHU SYU	SHE SYE	SHO SYO
ちゃ行	CHA CYA TYA	CYI TYI	CHU CYU TYU	CHE CYE TYE	CHO CYO TYO
つぁ行	TSA	TSI		TSE	TSO
てゃ行	THA	THI	THU	THE	THO
とぅ行			TWU		
にゃ行	NYA	NYI	NYU	NYE	NYO
ひゃ行	HYA	HYI	HYU	HYE	HYO
ふぁ行	FA HWA	FI HWI FYI		FE HWE FYE	FO HWO
ふゃ行	FYA		FYU		FYO
みゃ行	MYA	MYI	MYU	MYE	MYO
りゃ行	RYA LYA	RYI LYI	RYU LYU	RYE LYE	RYO LYO
ゔぁ行	VA	VI		VE	VO
ゔゅ行			VYU		
ぎゃ行	GYA	GYI	GYU	GYE	GYO
ぐぁ行	GWA	GWI	GWU	GWE	GWO
じゃ行	JA JYA ZYA	JYI ZYI	JU JYU ZYU	JE JYE ZYE	JO JYO ZYO
ぢゃ行	DYA	DYI	DYU	DYE	DYO
でゃ行	DHA	DHI	DHU	DHE	DHO
どぅ行			DWU		
びゃ行	BYA	BYI	BYU	BYE	BYO
ぴゃ行	PYA	PYI	PYU	PYE	PYO

撥音（はつおん）の入力

“ん”の次に母音または“Ｙ”がくるときや、“ん”で終わるときは“ＮＮ”と入力する。または“Ｎ”の後ろに“Ｘ”をつける。

ほんやく → HONNYAKU（HONXYAKU）
はんい → HANNI（HANXI）
ほん → HONN（HONX）

- 上記以外のとき

ほんき → HONKI

促音（そくおん）の入力

“Ｎ”以外の子音を重ねる。または“XTU”と入力する。

けっか → KEKKA（KEXTUKA）
とっきゅう → TOKKYUU（TOXTUKYUU）

変換できないローマ字のつづりを入れたときは

この製品は、ローマ字のつづりを入力する場合、１字入力するごとに、かなに変換できる候補の有無を確認し、一致すればかなに変換します。もし、候補がないときは、先頭の文字を削除して候補の有無を確認します。それでも候補がない場合は、もう１字削除して確認します。

	入力操作		表示	
例１	Q W	→	qw	
	A	→	わ	（ｑが削除されｗａを変換）
例２	K Y	→	ky	
	W	→	w	（ｋｙが削除されｗが残る）
	O	→	を	（ｗｏを変換）

仕　様

形　　名	PW-GT550
品　　名	電子辞書
表　　示	320×240ドット液晶表示
手書きパッド	128×96ドット液晶表示
電卓機能	計算桁数：12桁 消費税電卓　（税込／税抜計算、加減乗除、メモリー、パーセント計算など） 通貨換算、単位換算、年号計算、年齢計算

MP3プレーヤー機能

MP3データ再生（SDメモリーカードに収録したMP3データ、暗号化データを再生）
再生可能ビットレート：32～192Kbps

電　　源	3V ⎓（DC）：アルカリ乾電池　単4形（LR03）2本
消費電力	0.88 W
使用時間	約140時間（カード非装着、使用温度25℃で連続表示の場合） 約 90時間（カード非装着、使用温度25℃で、1時間あたり表示状態を55分、検索*を5分間行った場合） 約 55時間（カード非装着、使用温度25℃で、1時間あたり表示状態を55分、検索を4分間、音声出力を1分間行った場合） 約 5時間（使用温度25℃、中間音量でSDメモリーカードに収録したMP3データをイヤホンで連続再生した場合）

＊**検索**：英和辞典で、1秒1キー操作で“dictionary”と入力し（検索/決定）を押す操作のくり返し。

注: 使用環境や使用方法、カードの種類により、使用時間が短くなることがあります。

出力端子	イヤホン端子（3.5Φ）
使用温度	0℃～40℃
外形寸法	突起部含む　：幅141.9×奥行108.3×厚さ18.7㎜ 突起部含まず：幅141.8×奥行107.8×厚さ15.5㎜ （最薄部厚さ11.9㎜）
質　　量	約259g（電池、タッチペンを含む）
付 属 品	アルカリ乾電池 単4形2本、タッチペン（本体に装着）、イヤホン、取扱説明書※、英文簡易説明書、お客様ご相談窓口のご案内

※ **日本語以外の説明書はございません。**

収 録 数

広辞苑	：約230,000項目
逆引き広辞苑	：約230,000項目
新明解国語辞典	：約76,500項目
全訳古語辞典	：約22,500語
漢字源（JIS版）	：漢字…6,355字（JIS第1/2水準） 熟語…約45,000語
故事ことわざ辞典	：約4,500項目
四字熟語辞典	：約1,450項目
パーソナルカタカナ語辞典	：約28,000語
言葉の作法辞典	：約1,800語
日本語知識辞典	：6テーマ
全国方言一覧辞典	：約1,200語
ジーニアス英和辞典 第3版	：約95,000語

ジーニアス和英辞典 第2版　：約82,000語
ベーシックジーニアス英和辞典　：約40,000語
OXFORD現代英英辞典 第7版　：収録項目…約183,500語
収録例文…約85,000例
英会話とっさのひとこと辞典　：例文…約8,000例
英会話Make it!　：基本表現編　例文…約2,600例
場面攻略編　例文…約2,400例
英語類語使い分け辞典　：日本語見出し…約1,800語
英語見出し……約1,200語
使ってトクする英語 損する英語　：135テーマ
語源で覚える「英単語」2000　：2,000語
これが英語で言えますか　：約650語
百科事典　マイペディア　：項目…約65,680項目
図……約320図
生物事典　：約7,300項目
化学小事典　：約4,900項目
物理小事典　：約4,100項目
日本史事典　：約6,600項目
世界史事典　：約7,200項目
英単語ターゲット1900　：1,900項目
英単語ターゲット1900 BRUSH-UP TEST：1,900項目
英熟語ターゲット1000　：1,000熟語
英熟語ターゲット1000 BRUSH-UP TEST：1,000熟語
基本英単語・熟語ターゲット1100　：1,100項目
英熟語ターゲット1000 会話表現集　：34会話シーン
古文単語・熟語ターゲット270　：270項目
世界史年代暗記ターゲット315　：315項目
日本史年代暗記ターゲット312　：312項目
漢字ターゲット1700　：1,700語
センター試験 現代社会テーマ集　：64テーマ
数学公式集　：180公式

百人一首　：100首
英語リスニング スタート編　：200問
傾向と対策　英語リスニング　：リスニングテスト3回（試行テスト1回、類似問題2回）
英語長文講義 初級コース　：長文……15題
問題数…計131問
英語長文講義 中級コース　：長文……15題
問題数…計142問
英語長文講義 上級コース　：長文……15題
問題数…計95問
英検語彙力判定テスト機能　：　――
英検Pass単熟語 2級　：1,760項目
英検Pass単熟語 準2級　：1,725項目
TOEIC® テストの英文法　：600項目
音声付き英語発音解説　：発音記号…約50項目
音声付き英会話　：会話例……約160例
関連表現…約40例
わがまま歩き旅行会話　英語　：例文…約2,300例
単語…約4,500語
漢字検定に挑戦！　：約14,600問
読めそうで読めない漢字　：1,725語
もっと読めそうで読めない漢字　：850語
やっぱり読めそうで読めない漢字：1,323語
日本語ドリル 485　：約485項目
間違いことば 500　：500項目
日経パソコン用語事典2007　：約4,100語
日経エレクトロニクス略語小辞典：2,995語
脳を鍛える大人の計算ドリル　：収録計算…60回

アフターサービスについて

保証について

1. **この製品には取扱説明書の巻末に保証書がついています。**
   保証書は販売店にて所定事項を記入してお渡しいたしますので、内容をよくお読みのうえ大切に保存してください。
2. **保証期間は、お買いあげの日から１年間です。**
   保証期間中でも有料になることがありますので、保証書をよくお読みください。
3. **保証期間後の修理は…**
   修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理いたします。

補修用性能部品の保有期間

- 当社は電子辞書の補修用性能部品を製品の製造打切後7年保有しています。
- 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

修理を依頼されるときは

1. 異常があるときは使用をやめて、お買いあげの販売店にこの製品を **お持込み** のうえ、修理をお申しつけください。**ご自分での修理はしないでください。**
2. **アフターサービスについてわからないことは･･･**
   お買いあげの販売店、またはもよりのシャープお客様ご相談窓口にお問い合わせください。

お問い合わせは

この製品についてのご意見、ご質問は、もよりのお客様ご相談窓口へお申しつけください。
付属の「お客様ご相談窓口のご案内」のとおり、全国にお客様ご相談窓口を設けております。

この製品では、シャープ株式会社が液晶画面で見やすく、読みやすくなるよう設計したLCフォントが搭載されています。LCフォント／LCFONTおよびLCロゴマークは、シャープ株式会社の登録商標です。
ただし記号など、一部LCフォントでないものもあります。

◆ この製品では、9ドットの文字に縦、横１ドットずつの空白領域を含めた「10×10ドットLCフォント」を採用しています。

よくあるご質問

ご質問内容	対応方法（回答）
メイン表示や手書きパッドの表示が濃い・薄い	(メニュー)(0)(A)(6)と押して各種設定画面にし、(5)を押して濃度調整画面にして、メイン表示と手書きパッドをそれぞれ調整します(☞28ページ)。
キータッチ音は消せますか	キータッチ音の「鳴る(入)／鳴らない(切)」を切り替えるときは、(メニュー)(0)(A)(6)と押して各種設定画面にし、(2)を押します(☞27ページ)。
調べたい語が出てこない	次のことを確認してみてください。 ●読みかたは正しいですか。別の読みかたではありませんか。 ●「つ」と「っ」など、大きい文字と小さい文字がまちがって入力されていませんか。 ●「ば」と「ぱ」など、濁音や半濁音がまちがって入力されていませんか。 ●「づ」と「ず」、「ぢ」と「じ」などの使いかたが違っていませんか。
調べたい単語が出てこない	単語は変化形ではありませんか。変化形で出てこないときは原形で調べてみてください。
読みのわからない漢字の調べかたは…	手書き入力や部品の読み、部首画数、総画数で調べることができます(☞76ページ)。
“？”や“～”が使える機能は？	ワイルドカード“？”、ブランクワード“～”は、広辞苑、全訳古語辞典、英和辞典、和英辞典、英英辞典などで使えます(☞42ページ)。逆引き広辞苑などでは使えません。
ローマ字で思うように入力できない	351～352ページをご参照いただいて入力してください。 広辞苑の読み入力などで(A)や(S)を押しても何も入らないときは、「50音かな入力」方法になっていると思われます。(メニュー)(0)(A)(6)と押して各種設定画面にし、(3)を押してかな入力方法を切り替えてみてください(☞27ページ)。
「50音かな入力」ができない キーを押すと「っっっ‥」と小さい「っ」が入る	かなの入力方式が「ローマ字かな入力方式」になっていると思われます。 (メニュー)(0)(A)(6)と押して各種設定画面にし、(3)を押してかな入力方法を切り替えてみてください(☞27ページ)。

ご質問内容	対応方法（回答）
広辞苑で表や図を見ることはできますか	画面で表や図を見ることはできません。 説明の中に“➡表、図”とあるときは、取扱説明書の256〜295ページに収録されている表や図の中から、調べた語に該当するものを参照してください。
消費税の税率が変わってしまったら… レートが変わったら…	消費税の税率や、通貨の換算レートは変更することができます。219ページをご覧いただき、設定を変更してご使用ください。
国名などが変わっている 古いデータになっている	この製品は、書籍版のコンテンツ（辞書など）のデータを収録しておりますので、その辞書などの記述に合わせております。
オプションで辞書などのデータをパソコンに取り込んだり、印刷する機器はありませんか	辞書などの内容は各出版社等の著作物であり、著作権保護のうえから、そのようなオプション機器は用意しておりません。
検索したリストに同じ見出し語が複数個表示されることがあるのはなぜ…	１つの見出し語に複数の語が収録されている場合、個々の語に対して検索を行うので、同じ見出し語が複数個表示されることがあります。
ジャンプ機能で、ほかの辞書などにもあるはずの語へジャンプできない	辞書などにより見出し語などに使われる文字の種類や表記のしかたが違うことがあり、このような場合は違う言葉と判断されるためジャンプできません。 **例**　表記の違い：　**取替え**（広辞苑）　**取り替え**（和英）
充電式電池は使えますか？	お使いいただくことはできません。アルカリ乾電池をご使用ください。 充電式電池とアルカリ乾電池では、電圧や電気特性が異なるため、誤動作や故障の原因となります。
英和辞典などで数字を含む見出し語を引く方法は？	見出し語の読みどおりにアルファベットで入力して検索します。 **例**　2 → two　3 → three　20 → twenty

ご 質 問 内 容	対 応 方 法 (回 答)
音声の再生ができない	本体左側の音量調整ダイヤルが小さい音量になっていませんか。調整してみてください(☞49ページ)。 電池が消耗している可能性があります。乾電池を交換してみてください(☞348ページ)。 本体のイヤホン端子にイヤホンのプラグが接続されていませんか。接続されているとスピーカーから音が出ません。
手書きパッドで、タッチした位置と文字が書かれる位置がずれている	手書きパッドの位置調整をしてください(☞29ページ)。
CDデータ転送ソフトで作成したデータ(ファイル)が再生できない	データに登録した名前と本製品に登録した名前(☞65ページ)は一致していますか。名前が一致していないと再生できません。

故障かな?と思ったら

次のような場合は故障でないことがありますので、修理を依頼される前にもう一度お調べください。それでも具合の悪いときは355ページの「アフターサービスについて」をご覧のうえ修理を依頼してください。

こんなとき	ここをお確かめください
電源が入らない	●電池が消耗していませんか(☞348ページ)。 ●電池が正しい向きで取り付けられていますか(☞349ページ)。 ●表示濃度の調整が淡くなりすぎていませんか(☞28ページ)。 ※ 上記のどれでもないときは本体裏側のリセットスイッチを押してください(☞350ページ「異常が発生したときの処理」)。
メイン表示や手書きパッドの表示が淡い(濃い)	●表示濃度が見やすい濃さに調整されていますか(☞28ページ)。
すべてのキーが働かない	●本体裏側のリセットスイッチを押してください(☞350ページ)。
キーを押したときや手書きパッドにタッチしたとき“ピッ”と鳴らない	●キータッチ音が「切」になっていませんか(☞27ページ)。
キー入力で文字が入らない 正しく入らない	●かな入力方法が切り替わっていませんか。かな入力方式を切り替えてみてください(☞27ページ)。
手書き文字が正しく認識されない 手書き入力の方法は?	●35〜38ページをご参照ください。37ページの「手書き入力のご注意」に手書きするときにご注意いただきたい点も掲載しております。
自動的に電源が切れる	●この製品には、しばらく使わないと自動的に電源が切れるオートパワーオフ機能がついています。 電源が切れるまでの時間は変更することができます(☞27ページ)。
電源を入れると、デモ(商品紹介)の確認画面や「四字熟語」が表示される	●オープニング設定画面で「表示なし」に設定してください(☞30ページ)。

● 製品についてのお問い合わせは‥

お客様相談センター	フリーダイヤルがご利用いただけない場合は		
0120-303-909	東日本相談室	TEL **043-351-1822**	FAX **043-299-8280**
	西日本相談室	TEL **06-6792-1583**	FAX **06-6792-5993**

《受付時間》　月曜～土曜：午前9時～午後6時　日曜・祝日：午前10時～午後5時　（年末年始を除く）

● 修理のご相談は‥　製品に付属の『**お客様ご相談窓口のご案内**』をご参照ください。

● シャープホームページ　**http://www.sharp.co.jp/**

シャープ株式会社

本　　　社　〒545-8522　大阪市阿倍野区長池町22番22号

情報通信事業本部　〒639-1186　奈良県大和郡山市美濃庄町492

PRINTED IN CHINA

06MSP (TINSJ1290EHZZ)
0GS9213110////